

第八門 工業・工業政策

- (一) 工業・工業政策一般……………三三五
  - 參照 第四門(社會問題・都市問題)第九門(六) 管理 第十八門(一〇)ノ内(工業統計)
  - 工業一般(三五) 工業政策一般(三五)
  - (二六) 原料及材料(三七) 動力(三七)
  - 燃料・燃料政策(三七) 日本の工業(三八)
  - 中華民國の工業(三〇)
  - 其他亞細亞諸國の工業(三〇)
  - 米・南米の工業(三〇) 歐洲の工業(三二)
- (二) 紡織工業一般……………三三二
  - 製絲業……………三三二
    - 參照 第六門(六) 蠶繭 第八門(六)ノ内(蠶繭物業) 第十二門(四)ノ内(生絲取引) 第十三門(一五)ノ内(生絲金融)
    - 一般(三三) 蠶絲業政策(三三)
    - 價一般(三四) 絲價調節(三四) 製絲業の經營 參照 第九門(五)ノ内(三五)
    - 日本の製絲業(三五) 中華民國の製絲業(三七) 其他諸國の製絲業(三七)
  - 紡績業……………三三六
    - 參照 第八門(六)ノ内(綿織物業) 第十二門(四)ノ内(棉花絲業) 第十三門(一五)ノ内(生絲取引)
    - 一般(三三) 紡績業の經營一般(三三)
    - (三九) 操短及深夜業廢止問題(三九)
    - (三九) 日本の紡績業(三九) 在支紡績(三九) 中華民國の紡績業(三九)
    - (三九) 印度の紡績業(三九) 英吉利の紡績業(三九) 其他諸國の紡績業(三九)
- (三) 羊毛工業……………三四四
  - 參照 第八門(六)ノ内(毛織物業)
  - 織物業・編物業……………三四四
    - 織物業一般(三五) 綿織物業(三五)
    - 門外(四)ノ内(毛織物業) 門外(四)ノ内(毛織物業)
    - 毛織物業 參照 第八門(五)ノ内(三五)
    - 織物業(三五) 莫大小業(三五)
  - 其他の紡織業……………三三六
    - 染色整理其他の加工業(三六) 其他(三六)
- (四) 金屬工業……………三三九
  - 製鐵・製鋼業一般……………三三九
    - 參照 第十一門(一)ノ内(鐵鋼業) 第十二門(四)ノ内(鐵鋼業) 第十三門(一五)ノ内(鐵鋼業)
    - (三九) 諸外國の製鐵・製鋼業 參照 第九門(五)ノ内(鐵鋼業) 第九門(五)ノ内(鐵鋼業)
    - (三九) アルミニウム工業 其他(三九)
  - 機械器具工業一般……………三四二
    - 造船業……………三四二
      - 造船業(三四) 自動車工業・鐵道車輛製造業・航空機製造業(三四)
    - 窯業……………三四三
      - 一般(三四) 陶磁器製造工業(三四)
      - 硝子・硝子製品製造業(三四) セミナト・石灰製造業(三四) 玻璃製造業(三四)
- (五) 化學工業一般……………三四五
  - 參照 第九門(六)ノ内(化學工業)
  - 諸外國の化學工業……………三四五
    - 染料・塗料製造業……………三四六
    - 油脂類製造業……………三四七
    - 人造絹絲製造業……………三四八
    - 一般(三四) 日本の人絹工業(四九)
    - 諸外國の人絹工業(四五)
    - 製紙業……………三五二
      - 製紙業(三五) パルプ工業(三五)
    - 其他の化學工業……………三五三
      - 石炭乾留工業(三五) 石鹼・化粧品製造業(三五)
      - 機寸製造業(三五)
      - 護謄製造業 參照 第六門(八)ノ内(三五)
      - 皮革工業(三五) アルカリ工業 參照 第十一門(七)ノ内(三五)
    - 製材及木製品工業……………三五五
      - 食料品工業……………三五六
        - 釀造業(三五) 製粉業(三五) 製糖業 參照 第九門(五)ノ内(三五)
        - 其他(三五)
      - 電氣業……………三五九
        - 參照 第九門(四)ノ内(電氣業) 第十門(一)ノ内(電氣業)
        - 一般(三五) 報償契約(三五) 電氣業一般(三五) 電氣料金問題(三五)
        - 電力及電氣事業統計(三五) 日本の電氣業(三五) 諸外國の電氣業(三五) 瓦斯業(三五)

(一) 工業・工業政策一般

- 有害工業解説其一(労働保護資料九) 社會局 非賣品①
- 有害工業解説其二 社會局 非賣品①
- 工業讀本 丸善 三〇〇①
- 工業概論 澁木直一 一・二〇〇①
- 大工業論 有斐閣 五〇六 四〇〇③
- 工業編(上)(現代産業叢書第四卷) 日本評論社 三九頁 豫約④
- 工業編(下)(現代産業叢書第五卷) 日本評論社 五二頁 豫約③
- 現代工業通論 京極書店 ⑤
- 工業大辭典 第一卷(アーエ) 大日本百科辭書 刊行會 五三頁 豫約⑥
- 工業大辭典 第二卷(オーカ) 大日本百科辭書 刊行會 五七・九四頁 豫約⑤
- 工業年鑑(昭和二年)(上下) 工政會出版部 三四七頁 一五・〇〇①
- 工業年鑑(昭和三年度)(上下) 工政會出版部 一五・〇〇②
- 工業年鑑(昭和四年用) 工政會出版部 一〇二六頁 六〇〇③

工業・工業政策 (一)工業・工業政策一般

- 參照 第四門(社會問題・都市問題) 第九門(六)ノ内(能率・管理) 第十八門(一〇)ノ内(工業統計)
- 工業年鑑(昭和五年用) 工政會出版部 一〇八六頁 六〇〇④
- 工業汎論(一一一)(化學工藝)ノハ三・二ノ一①②
- 産業資源の開發と重要工業の獨立(産業評論)ノ一①②
- 工業者の使命(大阪工業俱樂部九)①
- 工業の農村化に就て(ダイヤモンド)ノ二②
- 基本工業概論(工業之大日本)ノ二②
- 産業と純正科學(化學工藝)ノ二②
- 工業の進化和商業との關係(工業)②
- 瑞西の工業國是と臺灣(臺灣時報)②
- 發明家エザソン傳(日本讀書協會々報七)②
- 工業化學の新研究(一一八)(工業之大日本)ノ六・一三・二五ノ一②③
- 手工業と現代工業(外國の新聞と雜誌)七九③
- 國際商品を目的とせし工業(エコノミスト)ノ六③
- 工業家當面の諸問題(能率研究報告七)③
- 工業の心理(電氣界)③
- 急務なる工業界の革新(工業之大日本)ノ二③
- 製造工業と研究(化學工藝)ノ三③
- 英米生産能率の比較(調査月報)ノ五③
- 産業擁護の立場より觀たる工業所有權(工業)③
- 發明王エザソン(財政經濟時報)ノ二④



- 發明工業苦心實話(財政經濟時報六ノ三)④ G・S 生
- 工業の基本に就て(工場研究五)④ 本間 俊平
- 工業の誘導機關並に助長獎勵策(經濟集志二ノ三)④ 井上 貞藏
- 工業の合理化に就て(貿易二ノ二)④ 山口 武彦
- 工業利潤の今後(銀行論叢一四ノ二)⑤ 尾田 榮藏
- 工業製品の乾燥に就き(一三)(化學工藝一ノ三、四)⑤ 山路 信藏
- 産業に對する紫外線の貢獻(商學三)⑤ 南種 康博
- 明秋東京に開催される可き萬國工業會議に就て(工業四)③ 岩田 干雄
- 世界工業史を彩る萬國工業會議(財政經濟時報六ノ三)④ 佐野秀之助
- 大阪に於ける萬國工業會議(筑豊石炭礦業組合月報三九)⑤ 武藤 健
- 萬國工業會議に就て(工場研究五)⑤ 内田 嘉吉
- 歐米に於ける工業の趨勢(工業之大日本五ノ三)③ 原田 種男
- 各國工業の趨勢(工業之大日本六ノ二)④ 加茂 正雄
- 歐米工業界の探見(臺灣時報二〇)④ クリフイス
- 歐米工業の競争(外國の新聞と雜誌二〇)④

〔工業政策一般〕

- 工業政策(社會經濟體系第十九卷) 日本評論社
- 日本工業政策 栗田書店 三六頁 二・〇

渡邊 鉄藏 田中 貞

〔原料及材料〕

- 日本原料論—東南洋を對照として 日本原料政策學會 三〇頁 二・五〇
- 本邦の工業と滿洲の原料(二)滿蒙の石炭と本邦燃料問題(パンフレット第五二) 五頁 非賣品
- 最近發達したる金屬材料並に其研究の趨勢(工業三)① 田中 末弘
- 滿洲里に於ける藥品類狀況(滿蒙七)① 西村 秀雄
- 上海に於ける工業藥品(東洋貿易研究六ノ二)② 志水 語
- 化學工業原料としての天然瓦斯(石油時報五三)③ 古石楠之丞
- 英帝國領土内に於ける單寧原料について(上、下)(臺灣時報二二、二三)③ 鹽谷 巖三
- 原料獨占傾向と日本原料問題に關する若干の考察(經濟時報二ノ二)⑤ 名和 統一
- 滿洲耐火材料特に八幡製鐵所使用原料に就て(支那礦業時報七)⑤ 井上 貞藏
- 保溫材料に關する調査(工業調査彙報八ノ二)⑤
- 工業の原料及其の調達策に就いて(産業七ノ二)⑤

〔動力・燃料・燃料政策〕

- 滿蒙に於ける工業用、家事用燃料需要調査報告書(資料二一) 五頁 非賣品
- 眞劍になつて來た國家問題としての燃料と動力(國際パンフレット通信三三)③

調査委員 會編

○工業政策—獨占資本主義的工業政策及び其の指導原理の本質と發展に關する考察(現代經濟學全集第一六卷) 日本評論社

- 小島精一著「工業政策」(經濟集志二ノ二)④ 小島 精一
- 工業政策要論 邦光堂 三三頁 二・〇〇 倉持 徳久
- 工業第一主義(工業研究三)① 井上 貞藏
- 基本工業助成案(時事經濟問題三)① 瀧川 儀作
- 重要工業の助成(時事經濟問題七)② 神戶 正雄
- 朝鮮の工業政策について(朝鮮經濟雜誌三三)② 田中常次郎
- 工藝博物館建設の議に賛す(東洋經濟新報三〇五)③ 社説
- 積極的工業政策と産業合理化(經濟集志二ノ二)④ 井上 貞藏
- 帝國の發明獎勵進展の具體策(工業三)④ 平岩 義一
- 新工業政策の基調(經濟往來五ノ二)⑤ 吉野 信次
- 日本工業の原初的負擔者(國民經濟雜誌四ノ二)⑤ 八木 助市
- 支那の工業促進策(調査時報七ノ二)②
- 和蘭工業振興論(海外商報二四)②
- イタリヤ政府の工業保護助長政策(海外經濟事情二ノ八)④
- ギリシヤの工業救済施設(海外經濟事情二ノ九)④
- 西伯利地方の工業計畫(海外商報二八)① 竹中 龍雄
- 勞農露西亞の工業及農民政策(企業と社會一六)② 池田 榮
- ソヴェット政府と工業國有(法學論叢三ノ二)⑤
- 金屬工業及一般工業に對する共產黨の新指導方針(ソヴェット聯邦事情一ノ二)⑤

國家問題としての燃料と動力(外國の新聞と雜誌二二)④

- 世界の動力資源(大阪商工會議所月報三三)③ 倉橋藤治郎
- 世界動力會議第二回總會行前記(工業四九)⑤ 本岡 玉樹
- 經濟動力と風車(工業之大日本三ノ五)⑤
- 燃料としての酒精(調査彙報四ノ一)① 辻元謙之助
- 工業の發展と石炭需給兩者の連絡(工業二)① 内藤 久寛
- 燃料調査委員會議設置に就て(石油時報五三)① 松山 文二
- 燃料利用に關する諸問題(商業論集二ノ二)② 井上 春成
- 將來起るべき石油代用燃料工業(實業之日本三ノ二)②
- 各國に於ける合成燃料油研究の趨勢(上、下)(石油時報五、七)② 小林 久平
- 燃料の種類と其利用法(石油時報五九)④ 大島 義清
- 石炭の要る工業(工業之大日本五ノ七)③ 吉村 萬治
- 佛國の「國際燃料油」に就て(石油時報六〇)④ 高橋 純一
- ドイツの「國際燃料油」(上、中、下)(工業要録六ノ四一)⑤ 飯高 信雄
- 液體燃料と滿洲の價值(滿蒙二ノ九)⑤ 水谷光次郎
- 液體燃料の新时代(外國の新聞と雜誌三三)⑤ L・ロートン
- 燃料の使用法と合成燃料(工業三)⑤ 辻元謙之助
- 燃料國策之根基 富國協會 三〇〇頁 ① 辻元謙之助
- 我國の燃料問題に就て(化學工藝二ノ二)② 吉村 萬治
- 産業立國と燃料問題(石油時報五九)② 山口 忠策
- 本邦燃料問題と滿洲油頁岩(化學工藝二ノ五一)② 小原 常人
- 燃料問題解決策に就て(工業六)②







〔中華民國の工業〕

- 南滿洲工業事情 七〇頁 非賣品 ①
- 南滿洲工業事情(續)(パンフレット第四十一號) 非賣品 ③
- 滿洲工業情勢 七五頁 非賣品 ①
- 關東州工業の現勢 一頁 非賣品 ③
- 支那工場事情(滿鐵調査資料八五) 一七頁 非賣品 ③
- 支那最近の工業并に財政(南支那及南洋調査一六三輯) 二八頁 非賣品 ④
- 支那工業の勃興と貿易内容の變化(東洋貿易研究) ①
- 滿洲の工業的地位(化學工藝二〇六七) ①
- 支那の工業と罷工問題(支那研究彙錄三) ②
- 支那工業の發達と其要因(東洋貿易研究六〇八) ②
- 支那に於ける工業發達の梗概(化學工藝二〇九二) ②
- 北京工場調査(北京滿鐵月報四〇四) ②
- 支那の工業と其對外貿易(東洋貿易研究七〇三) ③
- 支那の工業一端(化學工藝三〇三) ③
- 北滿製造工業の概観(上、中、下)(東洋貿易研究七〇五) ③
- 奉天に於ける工業の現狀(東洋貿易研究七〇四) ③
- 營口の工業現狀(東洋貿易研究七〇八) ③
- 日貨排斥支那工業發展 附、上海救國會組織條例 (北京滿鐵月報四〇七) ④

滿鐵 庶務部 調査課編  
滿鐵 庶務部 調査課編  
大連商工會議所編  
大連商工會議所編  
調査 庶務部  
調査 庶務部  
房產 總務官  
房產 總務官

西田博太郎

太田 正吾

オーベリンク

加州の製造工業概況(海外經濟事情五) ④  
米國加州に於ける製造工業概況(内外商工時報五) ④

桑港 日本商

最近に於ける米國生産工業界の變遷に就て(財界研究七〇六) ④

米國工業の對外進出運動(東洋貿易研究九〇四) ⑤

米國の工業研究機關(工業四) ⑤

外國に於ける米國の工業(外國の新聞と雜誌三二) ⑤

墨國主要工業の概況(一九二六年)(海外經濟事情四) ③

工業家のみたブラジルの工業(植民六二〇) ②

サンパウロ州工業概況(海外商報九五) ②

サンパウロ州工業の概観(植民六二三) ②

ブラジルの工業(ブラジル四〇一) ⑤

アルゼンチン國內工業の發展(海外經濟事情三〇三) ⑤

ペルーに於ける製造工業(海外經濟事情三〇三) ⑤

ルイス、ドランキ

大石 小作

木村 文麿

武田武夫譯

(二) 紡織工業一般

- 日本紡織年鑑(昭和四年) 日本紡織通信社 同社編
- 日本紡織年鑑(昭和六年) 日本紡織通信社 同社編

工業・工業政策 (二)紡織工業一般

奉天に於ける支那側の工業(滿洲經濟調査彙纂三) ④  
危機に瀕する支那工業(東洋貿易研究九〇三) ⑤  
江蘇省無錫の工業(東洋貿易研究九〇二) ⑤

〔其他亞細亞諸國の工業〕

- 蘭領東印度の工業概況(商工月報二〇) ①
- 蘭領東印度の工業概観(化學工藝二〇二) ②
- 蘭領印度の工業概況(商工月報二〇) ②
- 緬甸製造工業概況(一九二七年)(海外經濟事情三) ③
- 印度支那の工業(東亞經濟研究三〇三、四) ③
- 印度諸工業狀況(海外商報九四) ②
- 孟買工業概況(一四四)(海外商報九四三、四) ②
- 印度手工業の衰微(日印協會會報四) ③
- 近代工業制と印度の工業狀態(東洋貿易研究七〇二) ③
- 英領馬來の工業(臺灣時報九) ①

スラバヤ日本商 品 販 列 所

向井 章

Y N 生

〔北米・南米の工業〕

- 米國に於ける工業研究に就て(朝鮮及滿洲三) ①
- 驚くべき生産能率の發達(マネツメント四) ②
- 米國工業の發展と其教訓(外國の新聞と雜誌二六) ②
- 米國工業の發展(國際時報二〇六) ②

ラウンド、ブルック

佐々木 仁

ベネズエラの工業(海外經濟事情三〇四) ⑤  
イギリスに於ける發明の保護と工場工業の成立(三田學會雜誌二〇二) ①

園 乾治

遊覽案内より見たる獨逸工業の一般(上、下)(工業四一、二) ②

獨逸工業界の傾向(國際知識七〇五) ②

ドイツ工業界の現狀と前途(エコノミスト八) ⑤

オデッサ地方工業の現狀其將來に於ける發展(海外商報五九四) ①

ソウエト露國現下の工業狀態(化學工藝二) ③

ソウエト露西亞に於ける手工業と個人資本の關係(社會政策時報七) ②

勞農露國に於ける工業組織の變遷(東洋三) ⑤

哈爾濱の國內工業(東洋貿易研究九〇三) ⑤

伊太利工業の發達に就て(交易七九) ④

吉田 一枝

タイムス

太田 生

大内 博吉

茂野 清治

花岡 芳夫

輸出貿易上に於ける纖維産業の地位(一一五)

(東洋經濟新報二〇九一二三) ①

我國の纖維工業(大日本蠶糸會報四〇) ①

紡織界の重要問題と其の對策(竹原經濟時報七) ③

佐藤曆次郎



英國纖維工業の現勢—棉工業人絹工業に對する  
 バルフォア委員會の報告(東洋貿易研究七ノ七)③  
 英國纖維工業の傳統(三田評論七五)③  
 産業合理化と纖維工業(大阪工業俱樂部二二)③  
 深夜業廢止後の紡織界(時事經濟問題九)④  
 紡織工業沿革史に於ける主要事項(化學工藝三ノ五)④  
 國際労働會議纖維工業委員會報告(大日本紡績聯合會月報四六)④  
 戰後ドイツの纖維工業概況(海外經濟事情三ノ三)⑥  
 英國に於ける人造絹(海外經濟事情四)④

(二) 製絲業

○最新製絲詳説 明文堂 三五頁 三〇〇 ①  
 ○實驗生絲整理法 明文堂 一〇五 ①  
 ○生絲 五頁 非賣品 ②  
 ○製絲經濟學 明文堂 五五〇 ②  
 ○生絲商戰史 橫濱蠶絲貿易通信社 一〇〇 ②  
 ○蠶絲業經濟講話(修正改版) 同文館 二五五 ②  
 ○蠶絲業(社會經濟體系第十四、十六卷) 日本評論社 ④

河東田辰雄  
 妹尾 新藏  
 津市市商工課編  
 早川 直瀨  
 一戸 正侯  
 早川 直瀨  
 今井 五介

世界綿業及び人絹業の現況(外國の新聞と雜誌 二〇〇)④  
 サンパウロ州綿絹絲布輸入及同工業並人絹工業概況(海外經濟事情三ノ四)⑤  
 人造纖維の紡績に就て(一一三)(化學工藝三ノ八、九、一)④  
 紡織工業沿革史に於ける主要事項(一一三)(化學工藝三ノ五、六、七)④  
 紡織製品の推移に就て(化學工藝三ノ七)④  
 紡織機の進歩と生産費低下(一一六)(ダイヤモンド六ノ二、一、二、三)⑤  
 最近歐洲諸國綿絲布業の趨勢(化學工藝二ノ二)⑤

森 岩三  
 西田博太郎  
 酒井 又治  
 長崎 五郎

(一) 般

第二回歐洲蠶業會議概況(海外商報九三)②  
 生絲の將來(一一三)(ダイヤモンド一五ノ二、三、五ノ七)②  
 資本主義の立場から見たる蠶絲業の歸趨(大日本蠶絲會報四二)②  
 生絲生産改善の一新生面(上、中、下)(大日本蠶絲會報四一、四三)②③  
 生絲經濟の研究について(企業と社會六)②  
 生絲輸出並器械製絲の濫觴に關する二三の資料(生絲經濟研究三)③  
 生絲に關する一般常識(貿易三ノ二)③  
 生絲經濟座談(生絲經濟研究二)③  
 蠶絲業改善發達の過程(蠶絲界報四四)④  
 養蠶業發達の過程に於ける經營と指導の動的考察(蠶絲會報四四)④  
 生絲品位の改善策(蠶絲界報四四)④  
 國民的産業としての生絲(經濟論叢三ノ六)④  
 養蠶業者並製絲業者の執るべき根本方針(蠶絲界報四五)⑤  
 蠶絲業の根本的建直しを斷行せよ(蠶絲界報四二)⑥  
 蠶絲業界に於ける指導理論の矛盾(帝國農會時報三)⑥  
 蠶絲業の飛躍と養蠶農民の顛落(我觀六)⑤  
 農事試驗場蠶絲部の事業(朝鮮一八)⑤  
 製絲工業に於ける産業革命(商學二)⑤  
 蠶絲業に於ける恐慌の發展(我觀三)⑥

鈴木 教吾  
 小松 嘉藏  
 猪谷 善一  
 井上 鐵三  
 今井 五介  
 澁澤 榮一  
 大久保佐一  
 千坂 高興  
 宮下孫三郎  
 勝山 勝司  
 小雲嘉一郎  
 木原 敏隆  
 岡田 溫  
 林 廣吉  
 田中 明  
 井上 鐵三  
 林 廣吉

參照—第六門(六)養蠶  
 第八門(六)内(絹織物業)  
 第十二門(四)内(生絲取引)  
 第十三門(一五)内(生絲金融)

○製絲能率論 明文堂 四〇〇 ③  
 ○輸出生絲の諸問題(調査資料一三) 三頁 非賣品 ③  
 ○繭生絲の將來 栗田書店 三五頁 二五〇 ④  
 ○蠶絲及レイヨン内地消費狀況調査(大正一四、一五年分) 蠶絲業同業組合中央會 一〇〇 ④  
 ○製絲の秘訣 絲の友社 〇五〇 ⑤  
 ○生絲市況不振(海外商報五〇)①  
 ○輸出生絲改良策(ダイヤモンド一四ノ三)①  
 ○蠶絲業組織の改造(時事經濟問題四)①

中川 房吉  
 橫濱商工會編  
 所調查部編  
 田中 貢  
 農林省蠶絲局編  
 米元造酒藏  
 志村源太郎  
 神戶 正雄

○世界の生絲及人絹調査資料(實同調査資料四) 實業同志會調查部 四頁 〇一〇 ②  
 人絹と生絲との關係(ダイヤモンド一四ノ二七)①  
 蠶絲と人造絹絲(外國の新聞と雜誌二五)②  
 生絲及人絹使用の増加に關する調査—米國農務省の報告に就いて(生絲經濟研究四)④  
 天然絹絲に對する人絹の脅威(時事經濟問題七九)④  
 人造絹絲生産と中國生絲の蒙る影響(海外經濟事情二ノ三)④  
 絹絲と人絹比較(工業之大日本三ノ七)⑤

同會編  
 橫山 秀  
 神戶 正雄  
 本多岩次郎

[蠶絲業政策]

○農村振興としての蠶絲業根本救濟策(實同調査資料五) 實業同志會調查部 五九頁 〇二〇 ②  
 速かに蠶絲業の國策を樹てよ(大日本蠶絲會報四二)①  
 蠶絲業救濟問題私見(一一)(ダイヤモンド一五ノ二、三)②  
 蠶絲業救濟に就て(大日本蠶絲會報四九)②  
 蠶絲救濟問題(時事經濟問題三)②  
 蠶絲業救濟の意義(我觀四)②  
 蠶絲業の振興は繭絲價の安定にあり(大日本蠶絲會報四九)③  
 蠶絲國策の提唱(大日本蠶絲會報四三)③  
 蠶絲業國策樹立は生絲實買を國營專賣とするにあり(大日本蠶絲會報三三)③

同會編  
 堀越善重郎  
 原 祐三  
 針塚長太郎  
 神戶 正雄  
 長谷川光太郎  
 小林 行昌  
 玉木浪三郎  
 佐藤儀四郎  
 山崎喜太郎







我國生絲需給觀(中外財界一ノ七) ①  
 朝鮮の製絲業と繭の移出(朝鮮經濟雜誌三三) ①  
 米國絹業界と日本生絲の諸問題(エコノミスト  
 五ノ四) ②  
 我國の製絲工業(主要貨物情報三ノ九) ②  
 洋々たる製絲業の前途(エコノミスト五ノ一) ②  
 我縣に於ける昭和二年の蠶絲業施設事業(大  
 日本蠶絲會報三) ②  
 新年度初頭における蠶絲事情の檢討(中外財界  
 二ノ一) ②  
 我が蠶絲業の缺陷と其對策(產業評論二ノ二) ②  
 本邦蠶絲界の横斷縱斷(上、中、下)(日本及日本  
 人三〇、三一、三三) ②  
 帝國の現狀と蠶絲業の將來(大日本蠶絲會報  
 四二) ②  
 帝國議會に於ける蠶絲業問答(大日本蠶絲會報  
 四三) ②  
 他方本願の蠶絲業(產業評論二ノ一) ②  
 試練を経た蠶絲界の前途(エコノミスト五ノ一) ②  
 二十年後の我蠶絲業(上、中、下)(大日本蠶絲會  
 報四九一四三) ②  
 二十年後の我蠶絲業(大日本蠶絲會報四三) ②  
 東北蠶絲業の現況(大日本蠶絲會報四四) ②  
 日本生絲昨年度概觀(グイヤモンド一六ノ二五) ③  
 製絲工業の地方分布と生絲輸出港(生絲經濟研  
 究三) ④  
 中小製絲業聯盟(時事經濟問題七) ④

膳 桂之助  
 穴水 要七  
 森田 三郎  
 杜 子  
 牧野 忠篤  
 町田 忠正  
 高梨 信藏  
 小口重太郎  
 木原 敏隆  
 出田 正義  
 竹内與三郎  
 徳増榮太郎  
 神戶 正雄

製絲業よ汝何處へ行く(蠶絲界報四六) ③  
 本邦蠶絲業の「ありし姿」よりある可き姿へ  
 (企業と社會二四) ③  
 蠶絲業は何處へ行く(財界研究五ノ四) ③  
 蠶絲業刻下の對策私見(大日本蠶絲會報四元  
 生絲の生産調節に對する組合製絲の態度決定  
 (產業組合三六) ③  
 我國生絲業に於ける産業革命(社會政策時報  
 一〇三) ④  
 資本構成から觀た本邦製絲業(蠶絲界報四三) ④  
 我國製絲業經營の根本的改善(企業經營一ノ三) ④  
 蠶絲業者よ!! 足を大地に踏め(蠶絲界報四六) ④  
 岐路に立てる蠶絲業の對策(エコノミスト七ノ一) ④  
 我國蠶絲業の缺陷を論じ其改善策に及ぶ(蠶絲  
 界報四四) ④  
 我國蠶絲業の缺陷を論じ其改善策に及ぶ(蠶絲  
 界報四三) ④  
 我國蠶絲業の缺陷を論じ其改善策に及ぶ(蠶絲  
 界報四二) ④  
 我が國の蠶業と皇室の御獎勵(大日本農會報  
 五) ④  
 我蠶業前途の打開策(蠶絲界報四四) ④  
 我が蠶絲業をさうさせたか?(生絲經濟研究五) ⑤  
 我國の蠶絲業(一一三)(市町村雜誌三五一四七) ⑤  
 我國の蠶絲業一般(農政研究九ノ五) ⑤

林 速水  
 早川 直瀬  
 小林 衛  
 安堵泰吉郎  
 鈴木 教吾  
 福本 福三  
 木原 敏隆  
 今井 五介  
 重富 夕星  
 森口 登志  
 鴻巢 錯堂  
 黒瀬國三郎  
 本多岩次郎  
 長野 忠次  
 伊上 三平  
 井上 三平  
 農林省蠶絲局  
 農林省蠶絲局

我國蠶絲業に於ける産業革命(生絲經濟研究五) ⑤  
 本邦蠶絲業の將來(エコノミスト八ノ一) ⑤  
 本邦蠶絲業の進むべき道(蠶絲界報四五) ⑤  
 蠶絲業者の現狀打開(祖國三ノ九) ⑤  
 蠶絲業の進むべき路(アナリスト四ノ二〇) ⑤  
 受難に直面して蠶絲業の展望と其改善策(蠶絲  
 界報四三) ⑤  
 賃銀不拂の製絲業地を訪れて(農政研究九ノ三) ⑤  
 日本資本主義發達に於ける製絲業の地位(經濟  
 學論集八ノ四) ⑤  
 蠶絲業は何處へ行く—製絲業の行詰りとその打  
 開策(エコノミスト八ノ一) ⑤  
 滞貨二十萬梱を如何に處分すべきか(蠶絲界報  
 四六) ⑤  
 絲價補償法發動の失敗の後を省みよ(蠶絲界報  
 四六) ⑤  
 朝鮮蠶絲會の概況(朝鮮一八〇) ⑤  
 朝鮮の蠶絲業(朝鮮一八〇) ⑤  
 各道に於ける蠶絲概況(一、二)(朝鮮總督府調査  
 月報一ノ二) ⑤

森 泰吉郎  
 早川 直瀬  
 針塚長太郎  
 中澤辨次郎  
 明石 純一  
 大久保佐一  
 野田 豊  
 柳川 昇  
 石田孫太郎  
 加藤 知正  
 有賀 光豊  
 湯村辰次郎

生絲生産集狀狀況(中部支那)(海外商報四三) ①  
 關東州内の三大蠶絲業(滿蒙七) ①  
 南滿洲の柞蠶製絲業の現在及將來(化學工藝二〇  
 ノ六七) ①  
 滿洲蠶業の現狀と其將來(エコノミスト五ノ二四) ②  
 滿洲の蠶絲業概觀(蠶絲界報四〇) ③  
 支那の蠶絲業(東洋貿易研究八ノ一) ④  
 支那蠶絲業の將來(支那三ノ四) ④  
 支那の蠶絲業(東亞經濟研究二ノ三) ⑤  
 支那に於ける蠶絲業(東亞事情研究七) ⑤  
 湖州の絲繭業(山口高商調査課時報二ノ一) ⑤  
 上海に於ける製絲工場(週報七四) ⑤  
 上海の製絲工業(東洋貿易研究九ノ八) ⑤

湯川 秀夫  
 加藤 二郎  
 明石 弘  
 上原 重美  
 藤本 實也  
 岩波 秀吉  
 淺井 忠夫

〔中華民國の製絲業〕

○支那四川省の蠶絲業 蠶絲業同業組合中央會  
 非賣品 ②  
 ○鮮滿の蠶絲業 上田蠶絲專門學校同窓會 一〇  
 ②

上原重美編  
 針塚長太郎編

〔其他諸國の製絲業〕  
 比律賓「ダバオ」に於ける蠶業(移民情報一ノ四) ④  
 ビルマ最近の蠶業(海外經濟事情三ノ四) ⑤  
 注目すべき加州の蠶絲業(大日本農會報五二) ③  
 加州生絲工場の現狀(貿易二ノ四) ③  
 本年に入つて激減せる米國の生絲消費狀況(中  
 外財界五ノ二) ⑤  
 サンパウロに於ける蠶絲業(ブラジル三ノ一〇) ④  
 セリブレンと歐洲蠶絲業(生絲經濟研究四) ④  
 生絲及絹物狀況(佛蘭西)一九二六年(海外商  
 報九七五) ②

小林 常八  
 瀧口 喜造  
 X Y 生







夜業撤廢の準備(工業三)③  
深夜業廢止と我紡織業(竹原經濟時報二)③  
深夜業撤廢後の對策に就て(工場研究五)④  
紡績深夜業廢止論(財政經濟時報六)③④  
紡績深夜業撤廢の沿革(大日本紡績聯合會月報四)④

宇野利右衛門  
堀 文平  
暉 義等  
長永 義正

紡績業の深夜業禁止と操短問題(社會政策時報二四)⑥  
青島紡績の操短(時事經濟問題三)②  
ケーンズ氏の紡績操短反對論(東洋經濟新報三七四)②  
キーンズ所論とランカシヤ短操撤廢事情(海外商報七四)②

北岡 壽逸  
神戸 正雄

〔日本の紡績業〕

○綿絲紡績事情參考書(大正一五上半、第四七次)  
大日本紡績聯合會 八頁 一〇〇 ①  
○綿絲紡績事情參考書(大正十五下半、第四八次)  
大日本紡績聯合會 九頁 非賣品 ②  
○綿絲紡績事情參考書(昭和二上半、第四九次)  
大日本紡績聯合會 九頁 非賣品 ②  
○綿絲紡績事情參考書(昭和二下半、第五〇次)  
大日本紡績聯合會 九頁 非賣品 ③  
○綿絲紡績事情參考書(昭和三上半、第五一次)  
大日本紡績聯合會 七頁 非賣品 ③  
○綿絲紡績事情參考書(昭和三下半、第五二次)  
大日本紡績聯合會 九頁 一〇〇 ④

同會編  
同會編  
同會編  
同會編  
同會編  
同會編  
同會編

○綿絲紡績事情參考書(昭和四上半、第五三次)  
大日本紡績聯合會 九頁 一〇〇 ④  
○綿絲紡績事情參考書(昭和四下半、第五四次)  
大日本紡績聯合會 九頁 一〇〇 ⑤  
○我國綿業の現勢と諸問題 三頁 非賣品 ②  
○日本紡績年鑑(昭和四年) 日本紡績通信社 一五〇 ③  
改正工場法の實施と本邦紡績業(ダイヤモンド四ノ三)①  
印度の排日と我が綿業者の應酬(エコノミスト四ノ五)①  
姫路紡績所沿革史(大日本紡績聯合會月報四七)①  
日本紡績業と對内及對外立場(大日本紡績聯合會月報四九)①  
本邦紡績業の現勢と其前途(エコノミスト四ノ三)①  
ス氏の日本綿業觀(大日本紡績聯合會月報四八)①  
波瀾を含める本年の紡績(エコノミスト五ノ一)②  
支那動亂と我紡績業者(時事經濟問題五)②  
日本紡績業發達の近狀(企業と社會二)②  
日本に於ける紡績業(一三)(大日本紡績聯合會月報四四一四六)②  
本邦綿業の特殊的利益に就きて(稻門經濟二)②  
警戒を要する紡績事業(エコノミスト六ノ一)③  
紡績界の若干問題(時事經濟問題六)③  
紡績工業界の改造(時事經濟問題七)③  
紡績工業界の新傾向(上、下)(工業二)(三三)④

同會編  
同會編  
伊藤竹之助  
同社編  
石井 慶勝  
谷口 房藏  
神戸 正雄  
井上 潔  
阿部房次郎  
神戸 正雄

〔在支紡績〕

棉業界の前途(大日本紡績聯合會月報四六)③  
我が紡績事業の進路(財政經濟時報五ノ一〇)③  
支那時局と我紡績業(龍門雜誌七)③  
本邦綿糸紡績業發展小史(財界研究五ノ二)③  
愛知縣紡績業の現況と將來(一三)(中央銀行會通信錄九一三〇一)③  
英國綿絲同盟會の日本綿業觀(貿易六ノ二)③  
最近日本に於ける綿業の發展(國民經濟雜誌四ノ二)③  
本邦紡績業資本構成比率に就て(大阪能率研究會誌三ノ七)③  
警醒期に立つ我が紡績界(財界研究七ノ五)④  
轉換期に臨める我紡績業(エコノミスト七ノ三)④  
日本紡績發展の原因(大日本紡績聯合會月報四三)④  
日本紡績界の展望(祖國二ノ二)④  
世界的綿業都市としての大阪(商業及經濟研究五)④  
米人の見たる日本綿工業と其貿易(上、中、下)(經濟資料一五ノ九・一六ノ一、二)④⑤  
日本の紡績工業と伯國棉花(産業七ノ七)⑤  
第十四回國際勞動總會に於ける本邦三代表の日本紡績論(大日本紡績聯合會月報四四)⑤  
日本綿工業の國際的地位(東洋貿易研究九ノ六)⑤  
轉機に立てる我が綿業(東洋經濟新報二四〇)⑤

阿部房次郎  
持田 巽  
柴田才一郎  
古瀬 俊助  
井上 謙一  
秋山 廣太  
宮島清次郎  
喜多 又藏  
蘆澤 安平

額々たる在支邦人紡績の罷業(エコノミスト四ノ七)①  
在支邦人紡績業に於ける罷業(時事經濟問題五)①  
在支邦人紡績の現狀と今後(エコノミスト五ノ一)②  
在支紡績の時局對策(エコノミスト五ノ二)②  
隱忍自重を要する在支紡績(エコノミスト五ノ八)②  
在上海邦人紡績業の將來(調査時報七ノ三)②  
在支紡績業について(東方公論二ノ八)②  
出廠税と在支邦人紡績の打撃(東洋貿易研究六ノ二)②  
在支紡績の新傾向(竹原經濟時報三)③  
在支紡績會社(一九二七年未現在)(海外經濟事情二)③  
支那動亂と在支紡績(竹原經濟時報二)③  
英人の觀たる在支日本紡績業(東洋貿易研究八ノ一〇)④  
英人の觀たる在支日本紡績業(北京週報三)④  
在支紡績業に就て(大日本紡績聯合會月報四四)④  
青島紡績休業と排日運動對策(エコノミスト七ノ一八)④  
寧ろ樂觀すべき在支紡績業(エコノミスト七ノ一)④  
支那貿易と在支本邦紡績業に就て(一、二)(經濟評論二二)④⑤  
在青島邦人經營紡績工場及其製品(海外經濟事情三ノ二)⑤

神戸 正雄  
武居 綾藏  
谷口 房藏  
武居 綾藏  
上海 逸人  
武居 綾藏  
武内 尙一  
武居 綾藏  
谷口 房藏  
森村 茂樹



〔中華民國の紡績業〕

- 支那の紡績と織物 工政會 二三〇 ②
  - 民國十四年度中國紡績工場の調査(一、二)(臺灣時報六、八) ①
  - 滿洲の綿糸布需要と有望なる紡績業(東洋貿易研究會) ①
  - 支那紡績業の現狀(東洋貿易研究會) ①
  - 綿業關係より見たる北支那の不安(東洋貿易研究會) ②
  - 支那紡績業の推移と本邦紡績業の將來(海外商報六七) ②
  - 浙江省餘姚縣に於ける棉業に就て(東亞經濟研究三〇三) ③
  - 滿洲に於ける棉花工業に就て(上海時論三〇六) ③
  - 支那紡績業の現在及び將來(外交時報四一〇) ②
  - 生産機關の發達より觀たる支那綿業(經濟資料五〇三) ④
  - 支那紡績と綿製品貿易(東洋貿易研究九〇七) ⑤
- 山崎 長吉  
小林一馬譯
- S・N 生  
今井 俊彦  
長永 義正  
井村 薰雄
- 渡邊 知雄  
四 巖

〔印度の紡績業〕

- 自分の觀たる印度紡績 一五五 非賣品 ②
- 印度議會を通過したる綿業保護法と其對策 日 印協會甲谷陀日本商品館本部 非賣品 ⑥

- 孟買紡績業の救済と貨銀値下問題(一一三)(大日本紡績聯合會月報九一四) ④
  - 英領印度の綿業(經濟資料三〇五) ①
  - 印度紡績保護論の誤謬(海外商報六七) ①
  - 印度紡績工業不振の根本的原因(東洋貿易研究會) ①
  - 邦人の印度紡績經營(時事經濟問題五) ①
  - 綿糸布生産輸出狀況(印度)(海外商報九二) ②
  - 印度紡績業の危機―稅率調査會の報告に對する ②
  - 印度綿業者の態度(東洋貿易研究七〇七) ③
  - 孟買紡績業救済其他に關する當該團體側の主張(海外經濟事情二〇) ③
  - 印度に於ける手紡工業(日印協會會報四) ④
  - 印度紡績業の過去現在及將來(一一八)(印度甲谷陀日本商品館報二一六、三、三、三四) ④
- 神戶 正雄
- サ・エツチ・チャンドラ

〔英吉利の紡績業〕

- 英國綿業の現狀 外務省通商局 非賣品 ④
  - 英國の綿業を視る 紡績雜誌社 〇・八〇 ⑤
  - 英國綿業最近事情(海外商報五〇六) ①
  - 英國の紡績業(ダイヤメント一四〇四) ①
  - ランカシヤ綿業改善論(海外商報六七) ①
  - 英國綿業の最近事情(海外商報二〇六) ②
  - 英國綿業自由競争に復歸(海外商報二〇六) ②
  - 英國綿業整理の方法(外報摘要三四) ②
  - 支那綿業界に於ける英國勢力失墜の原因(東洋貿易研究六〇) ⑥
- 同局 編  
新井 幸長

- 借金の重荷に瀕める英國紡績改造案(中外財界二〇六) ②
  - 英國米棉部紡績業者の紛擾(海外商報六) ②
  - 英國米棉部紡績と重要協定成立(海外商報一〇〇) ②
  - 英國綿業近情(内外商工時報五〇五) ③
  - 英國綿業の最近事情(大日本紡績聯合會月報四四) ③
  - 英國紡績業者數、織機數の最近に於ける増減趨勢(海外經濟事情二六) ③
  - 對支貿易に於ける英國棉業の衰退―其諸原因と救済策(一四)(東洋經濟新報三二七―三二九) ③
  - 窮境の英國紡績業(外國の新聞と雜誌二七) ③
  - 米棉部に最も著しい英國紡績の沈衰(中外財界三〇五) ③
  - 英國綿業不振の真相(上下)(東洋經濟新報三九六、三九七) ③
  - 英國綿業不振の真相とその打開策(財界研究五〇五) ③
  - 進歩(海外經濟事情四) ③
  - 英國綿業不況對策(海外經濟事情三) ③
  - 英國綿業法と護謄業法案(海外經濟事情四) ③
  - 英國綿業界事情(一九二八年)(海外經濟事情二二七) ④
  - 綿業の將來(外國の新聞と雜誌二六) ④
  - 英國紡績業不況對策報告書發表(海外經濟事情四八) ④
- 大槻 嘉孝  
バウカー  
ヒンクリフ

- 英國紡績業不況の原因と其の對策(大阪商工會議所月報云) ④
  - ランカシヤ綿工業の危機―スタンレー・ツェハンス氏の所論と當業者の駁論(東洋貿易研究八〇三) ④
  - 英國綿業界の不況に就て(財界研究七〇四) ④
  - 英國紡績業の窮狀と其の對策(商工月報五〇五) ④
  - 英國ランカシヤの紡績業者は印度市場恢復を如何にするか(國際パンフレット通信三四) ④
  - 英國の綿工業(外國の新聞と雜誌三〇) ⑤
  - 英國綿業視察談(大日本紡績聯合會月報四七) ⑤
  - 英國ランカシヤ綿業調査報告(第一報)(海外經濟事情三〇五) ⑤
  - 英國ランカシヤ綿業調査報告(大日本紡績聯合會月報四七) ⑤
  - ランカシヤ綿業甦生の悩み(國際パンフレット通信三七) ⑤
  - 英國綿業不振對策調査委員會報告書(海外經濟事情三〇三) ⑤
  - 英國綿業不振對策報告發表と賛否論(海外經濟事情三〇四) ⑤
  - 英國綿業不振挽回策攻究と新聞所論(海外經濟事情三〇三) ⑤
  - 英國の勞働側提出の綿業不振對策意見(海外經濟事情三〇四) ⑤
  - 英國綿業科學研究所―シャーレイ・インスチテュートに就て(化學工藝二〇二) ⑤
- ケンネス・スチュワート  
西田博太郎



〔其他諸國の紡績業〕

米國綿工業の南漸(海外商報三〇) ②  
米國綿業界の近況(東洋貿易研究六〇四) ④  
米國に於ける綿糸の生産及び輸出(東洋貿易研究九二〇) ⑤

伯國紡績業の發展(海外經濟事情二) ③  
未だ合理化せざる獨逸の綿業 新聞聯合社大阪支社 〇五 ⑤  
イタリー綿工業の趨勢と貿易狀況(海外經濟事情二〇二) ④  
塚本 義隆

(五)羊毛工業

參照——第八門(六)ノ内〔毛織物業〕

○羊毛の研究と本邦羊毛工業 光弘堂 五九七  
五〇〇 ④  
興廢の岐路に立つ我が羊毛工業(産業評論一〇一) 齋藤 輝男  
一陽來復の羊毛工業(エコノミスト五〇) ② 塚脇敬二郎  
羊毛工業の振興策に就いて(産業評論二〇二) ② 深澤甲子男  
本邦毛織業の近況(工業調査彙報七〇) ④ 岸 武八  
本邦羊毛工業の目標(一、二)(財界研究六〇一、二) ④  
羊毛工業界から見た金解禁(財界研究七二) ④  
羊毛工業は有望(一、二)(東洋經濟新報一四七、一四八) ⑤  
株式資本並に經營者系統を中心として見たる本邦主要羊毛工業會社(財界研究八〇) ⑤  
羊毛工業に於ける内地生産力(東洋經濟新報一四二) ⑤  
人造羊毛の發達(時事經濟問題五〇) ⑤  
神戸 正雄

人造羊毛とその將來(化學工藝四〇六) ⑤

高橋 富雄

伯國聖州羊毛工業狀況(海外經濟事情四〇) ③  
英國羊毛工業保護政策の變遷(一、二)(國民經濟雜誌四二) ②  
フランスの羊毛工業保護政策(海外經濟事情三〇) ⑤

曾野 近一

獨逸毛織毛絲及關係工業(海外經濟事情七〇) ④  
伊太利羊毛工業狀況(海外經濟事情〇) ④

(六)織物業・編物業

〔織物業一般〕

○日本織物總覽 帝國商工通信社 一〇〇〇 ③ 同社編  
○現代織物解説集(第一卷) 紡績雜誌社 ⑤ 高松 今男  
○織物不景氣打開策 日本紡績通信社 非賣品 ⑤ 同社編  
○本邦輸出織物と製産者協調の急務 附、生産組織改造の必要(海外商報五二) ② 岡田喜三藏  
○織物立國論(竹原經濟時報三七) ⑥  
○江西省南昌の織物業(週報七四) ①  
○蘭東印の織物業(海外商報六〇) ①  
○農村の小工業と地方都邑の關係—江蘇省盛澤の織物業(東洋貿易研究七〇) ③  
○米國に於ける本年の織物類に對する流行豫想(交易七) ④ 小川末次郎  
○フランスの織物業(一九二九年) 海外經濟事情三〇四 ⑤  
○露國製織物と北滿市場(海外商報七四) ①  
○現下の伊太利織物業(内外商工時報五〇二) ③ 花岡 芳夫  
○伊太利織物業の世界市場侵入(海外商報五五) ①  
○紐州ネル業研究(大日本紡績聯合會月報四〇) ①  
○英國のリネン業(海外商報五三) ①  
○土耳其の絨氈業(東洋貿易研究七〇二) ③

〔綿織物業〕

參照——第十二門(四)ノ内〔棉花・綿紗・綿布取引〕

○綿織物年表(第一次) 昭和二年 商工大臣官房 統計課 三頁 非賣品 ③ 同課編  
○綿織物年表(第二次) 昭和三年 商工大臣官房 統計課 二頁 非賣品 ④ 同課編  
○綿織物年表(第三次) 昭和四年 商工大臣官房 統計課 非賣品 ⑥ 同課編  
○綿織物海外市場調査報告(新嘉坡、盤谷、佛領印度支那) 二頁 非賣品 ②  
○綿織物海外市場調査報告(埃及、土耳其、ギリシヤ、ブルガリヤ、ルーマニア) 七頁 非賣品 ②  
○綿織物海外市場調査報告(支那、東アフリカ) 八頁 非賣品 ②  
○綿織物海外市場調査報告(ケニヤ植民地、マニラ、希臘、ルーマニア、ブルガリヤ、ユーゴスラビヤ、埃及、キープ等) 一〇〇頁 非賣品 ④  
○綿織物海外市場調査報告(英領印度、スマトラ、海峽植民地、墨西哥、中央亞米利加) 五七頁 非賣品 ③  
○本邦製綿織物並外國競争品狀況(海外商報三七四) ①  
○米國向本邦綿織物輸出不振の原因に就て(日本輸出綿織物同業組合會月報四) ①  
○印度に於ける日本綿布排斥の不當並にその對策について(大日本紡績聯合會月報四〇) ①



- 朝鮮綿布史(一四)(大日本紡績聯合會月報四二四一四六四三)②③
- 朝鮮綿布史(一一〇)(朝鮮四一四七、三〇一)②③
- 朝鮮の綿絲布(朝鮮經濟雜誌五)③
- 産業振興と兩毛綿織業の將來(一一五)(産業五ノ七一)④
- 日本一安く出来る泉州綿布(ダイヤモンド八ノ二四)⑥
- 我國綿製品に對する印度の地位(東洋貿易研究六ノ二)②
- 日印綿布の比較(大日本紡績聯合會月報四三)⑧
- 蘭領印度に對し接染綿布輸出増進の爲め我國製造業者への希望(一、二)(化學工藝三ノ二、三)③
- 本邦綿布製品並硝子製品取引状況(古倫母)④
- 外經濟事情(七)④
- 南阿に於ける本邦製綿織物及硝子器取引事情(海外經濟事情七)③
- 英領馬來市場に於ける日英綿製品の競争(臺灣時報二七)④
- 蘭印市場に於ける本邦製綿布の品質低下(東洋貿易研究八ノ九)④
- 東アフリカの日本綿布販路擴張とオランダ製品との競争(海外經濟事情三ノ二六)⑤
- 世界綿布市場概観(東洋貿易研究六ノ七)④
- 支那市場に於ける外國製棉布の攻究(支那七ノ七、八)①

税田谷五郎

太田利一

スラブヤ日本商品陳列所

山崎長吉

上海を中心とする支那綿布の需給(東洋貿易研究七ノ二)③

奉天支那側綿織物業の現況(海外經濟事情二)③

印度織物業と關稅調査事情(大日本紡績聯合會月報四八)①

印度織物業保護の不條理(大日本紡績聯合會月報四二)①

綿製品及棉花取引上の苦情と一般當業者の注意(印度)(海外商報九)②

蘭貢に於ける本邦綿布類(内外商工時報六ノ七)④

米國綿織工業不振事情(海外經濟事情三)③

ブラジル綿織工業状況(海外經濟事情二ノ四)④

タンガニーカ輸入綿布事情(海外經濟事情四)③

〔絹織物業〕

- 絹織物の海外市場と新方針 非賣品②
- 本邦輸出絹織物に就て(調査資料第十一輯) 五頁 非賣品③
- 長濱縮緬の賣出と其の障礙(調査研究第三輯) 三頁 非賣品④
- 輸出絹業の發展(東洋經濟新報三二)①
- 内地に於ける鮮人向絹織物の生産に就て(一) 三(朝鮮三六、三八)④①
- 米澤機業の一研究(商業及經濟研究四)①
- 桐生(織物)宣傳基本作戦批判(商業研究資料六) 三②

柳田美津造

所調査部編

研究部編

坂本憲章

泉花村

リヨンの絹業概況(一九二八年)(海外經濟事情二ノ二六)④

最近のリヨン絹業不況と同市場の本邦生絲の將來(海外經濟事情三ノ七)⑤

土耳其市場に於ける絹織物(東洋貿易研究九ノ五)⑥

〔毛織物業〕

參照——第八四五羊毛工業

- 毛織物用纖維 日本實業學會 三三頁 二〇〇②
- 絹織物毛織物に關する調査(重要貨物情況第十二編) 二九頁 非賣品③
- 京濱羅紗商同盟會沿革史 同會 非賣品⑤
- 羅紗工業の振興方法(産業評論一ノ三)①
- セルガスに就て(一一四)(中央銀行會通信錄三〇、三二、三五、三七)①
- 羅紗工業と深夜業の廢止(産業評論二ノ二)②
- 尾州毛織物業に就て(財界研究五ノ五)③
- 愛知縣の毛織物に就て(中央銀行會通信錄三二)④
- 我國に於ける毛織工業の大勢(竹原經濟時報四)⑤
- 滿蒙毛織物業事情(大連商工月報二)⑥
- 米國毛織物業狀況(海外商報六)②
- 多額の喪失資本に悩む英國の羊毛織物業(中外財界四ノ七)④
- 濠洲毛織工業の發達(海外商報二四)②

後藤修

同會編

千早泰次郎

上山英三

三浦豐吉

佐羽總太郎

塚脇敬二郎

多額の喪失資本に悩む英國の羊毛織物業(中外財界四ノ七)④

濠洲毛織工業の發達(海外商報二四)②

- 馬尼刺に於ける絹物取引(一、二)(内外商工時報二四ノ九、一〇)②
- 輪移入及鮮内産絹布の檢引實施に就て(朝鮮) 二五②
- 英國向本邦産絹織物品質改善急務(海外經濟事情二ノ六)④
- 南アフリカ聯邦に於ける本邦絹織物(海外經濟事情五)④
- 本邦絹織物の埃及に於ける取引状況(一一四)(産業三ノ三六)④
- 絹業の沿革と我國の現況(化學工藝三ノ三三)④
- 本邦製婦人用絹靴下販路擴張策(英領マレイ) (海外經濟事情二ノ三)④
- 國際絹業聯合會のバルセロナ會合と其審議事項(海外經濟事情二ノ三)④
- 印度支那の絹工業(海外商報八九)②
- 馬尼刺に於ける絹織物(内外商工時報四ノ一〇)②
- 英領馬來に於ける絹製品の需給(東洋貿易研究九ノ七)⑥
- 昨一九二六年に於ける米國の絹工業(中外財界二ノ二二)②
- 米國カリフォルニア州の絹織物業並養蠶業(一、二)(海外經濟事情三ノ三、三四)⑤
- 亞國絹織物取引状況(海外經濟事情四)③
- 歐洲絹工業(化學工藝三ノ四)④
- 獨逸絹工業調査(化學工藝三ノ三)③
- フランス絹織工業の發達概観(企業と社會三)③

渡邊 蕭

田中 三雄

本カ品目

山賀 益三

今井 忠一

飯野 生

桐高 紡科

德増榮太郎



〔八〕絹織物業

人造絹絲應用織物消費稅撤廢陳情(化學工藝二ノ三)②  
我邦人絹織物業の發展(時事經濟問題七五)③  
人絹織物の一般仕上法(化學工藝三ノ二)④  
本邦人絹織物の現況(工業調査彙報七ノ三)④  
本邦製人造絹織物需給狀況と將來(支那)海外經濟事情三ノ四)⑤

日本人絹絲會  
神戸 正雄  
金子元四郎  
岸 武八

〔莫大〕小業

○内外市場に於ける本邦輸出莫大小製品の取引狀況(上) 日本商工會議所 一三五頁 〇五〇⑤  
メリヤス取引狀況(ホンベイ)(一、二)海外經濟事情二(三、三)④  
莫大小製品取引狀況(ビルマ)(一、二)海外經濟事情三ノ八、九)⑤

商工省商務局編

(七) 其他の紡織業

〔染色整理其他の加工業〕

水素イオン濃度測定と染織工業(化學工藝二ノ七)①

サグリス

〔其他〕

○屑物整理 成美堂 一三三頁 二〇〇③  
○麻紡績と其織物 新潟縣麻織物試驗場 非賣品  
○麻紡績と其織物 續編 遠藤書店 五〇〇②  
○印度の黃麻工業と滿洲に於ける麻袋(滿鐵調査資料一二二) 滿鐵調査課 二二三頁 二〇〇⑥

山口 貞周  
松井 隆編  
松井 隆編  
石井 正泰

(八) 金屬工業

〔製鐵・製鋼業一般〕

參照 第十一(門二〇)ノ内(詳開セ)

○製鐵業參考資料(大正一五年六月調) 商工省鑛山局 非賣品①  
○製鐵業參考資料(昭和二年六月調) 商工省鑛山局 非賣品②  
○製鐵業參考資料(昭和三年六月調) 商工省鑛山局 非賣品③  
○製鐵業參考資料(昭和四年六月調) 商工省鑛山局 非賣品④  
○製鐵業參考資料(昭和五年) 商工省鑛山局 非賣品⑤  
○鐵鋼(社會經濟體系第十六卷) 日本評論社③

同局編  
同局編  
同局編  
同局編  
同局編  
河村 曉

本邦產莫大小取引狀況(上海地方)(一三三)(海外經濟事情三ノ四一三)⑤  
本邦莫大小製品の埃及市場に於ける取引狀況(一四四)産業七ノ一四)⑤  
○滿洲の莫大小工業(滿鐵調査資料一〇三) 八頁 非賣品④  
上海の莫大小工業(東洋貿易研究六ノ三)④  
支那の莫大小工業(東洋貿易研究九ノ二〇)⑤  
奉天市場に於ける莫大小(奉天商工月報三)⑤  
印度の莫大小工業(日印協會報六)④  
蘭領印度に於けるメリヤス製品に就て(愛知商工二二)④  
蘭領印度に於ける莫大小製品(東洋貿易研究九ノ六)⑤  
本邦莫大小輸入取引狀況(上海地方及エツプト)(海外經濟事情三ノ一四)⑤

力イロ日  
本商口部  
調査庶務部  
編  
日印協會  
甲本館  
日本商口部

渡歐寄港地に見らるる色染工業(化學工藝三ノ三)④  
近代に於ける綿布漂白工業の進歩(工業之大日本七ノ三)⑥

加藤 淺四  
宇高 春風

特産物出廻期と麻袋市場(調査時報六ノ二)①  
滿洲に於ける麻袋需給狀況(滿蒙七ノ五)①  
難局に直面せる製麻業(エコノミスト五ノ二)②  
製麻業の振興(輸出の一途)(エコノミスト六ノ二)③  
支那の刺繡工業(調査時報六ノ三)①  
足袋の製造工程(經濟論叢三ノ一、二)①  
足袋の研究―足袋から見た經濟生活(貿易元ノ七)④

關東軍司令部  
鈴木 鈴馬  
高野 省三  
本多 芳郎  
出井 盛之

最近發達せる耐蝕性鋼に就いて(商船學校々友會誌三二)①

鐵鋼と石炭とに就いて(工業三)③  
再び鐵鋼と石炭とに就いて(工業三)③  
鐵鋼より輕銀へ(工業之大日本五ノ二)③  
世界製鐵界の革命―アストン式鍊鐵法實現さる(國際パンフレット通信三五)④  
○本邦鐵鋼需給現況及其將來 三頁 非賣品③  
○本邦製鐵鋼事業の合理的經營 三〇頁 非賣品③  
南滿洲より供給せらるる八幡製鐵所製鐵原料に就て(支那鐵業時報七)①  
本邦製鐵勞動事情概説(一一四)社會政策時報 六一頁、六九)①

K・K 生譯  
辻元謙之助  
辻元謙之助  
田邊友次郎  
野田 鶴松  
中井 勵作  
橋本能保利



我國の鋼材市場と價格(經濟研究二〇四)①  
 我が鐵礦石供給國の移動(時事經濟問題三)②  
 本邦製鐵業の現在及將來(明大商學論叢三〇二)②  
 田中 貫  
 回復の傾向ある製鋼事業(エコノミスト五〇)②  
 菅 禮之助  
 鐵鋼業の回顧と將來の希望(エコノミスト五〇)②  
 河村 曉  
 本邦製鐵業樹立上の要件(國民經濟雜誌四〇六)③  
 藤澤 勇次  
 本邦製鐵業と朝鮮の鐵床(朝鮮經濟雜誌二五)③  
 鐵鋼業が復活するまで(財界研究五〇五)④  
 鐵鋼業の合理化と發展助長に就いて(竹原經濟  
 時報二四)④  
 今泉嘉一郎  
 鐵鋼業の合理化と外品防壁(エコノミスト七〇)④  
 白石元治郎  
 鐵鋼業の活況に永續するか(財界研究六〇)④  
 立石 信郎  
 鐵鋼界に於ける合理化運動の展望(工業之大日本  
 七〇)⑤  
 津村 秀夫  
 我製鐵事業の將來策(工業之大日本七〇)⑤  
 横堀治三郎  
 各國の製鐵保護獎勵策(財政經濟時報三〇七)①  
 我國の製鐵政策に就て(自由通商協會日本聯盟  
 月報一〇三)③  
 片岡 安

〔諸外國の製鐵・製鋼業〕

第九門(二)ノ内國際カルテル(ラスト)

○滿洲に於ける鐵鋼需要調査 附、支那民間需要鐵  
 錫に關する調査(資料一五) 八頁 非賣品④  
 滿洲の製鐵業補助問題(調査時報六〇二)①

滿洲臨時經濟  
調査委員會編

戰後獨逸に於ける製鐵事業の發展(一一四)(國  
 家學會雜誌四〇三—五七)⑤  
 獨逸に於ける製鐵、製鋼業合理化以後の業績(山  
 口高商調査課時報二〇四)⑤  
 佛國製鐵業狀況(一九二七年)(海外經濟事情三)③  
 ポーランド製鐵業狀況(過去十年間)(海外經濟  
 事情三)④

美濃部亮吉  
國吉 省三

〔針金・鐵力〕

英領馬來市場に於ける電線針金類の現狀(東洋  
 貿易研究七〇)③  
 蘭領印度に於ける亞鉛引鐵板(東洋貿易研究六  
 〇)②  
 英國鐵力業の現狀(海外商報二〇三)②  
 英國鐵力業と錫市況(一九二八年)(海外經濟事  
 情二〇四)④

〔アルミニウム工業・其他〕

○アルミニウム事情 五頁 非賣品①  
 アルミニウム工業概況(工業調査彙報七〇四)④  
 アルミニウムの應用と其工業概況(商業論集四  
 二)⑤  
 アルミニウム工業と補助金交附問題(工業要錄  
 六〇九)⑥  
 アルミニウム世界市場の推移(海外商報四六)①

池田 龍藏  
松山 文二

鐵鋼需要の世界的増加(東洋經濟新報三〇四)③  
 支那鐵工業の現狀と其將來(東洋貿易研究七〇四)③  
 支那に於ける製鐵業(海外經濟事情)③  
 鞍山製鐵所の銑鐵一貫作業計畫と内地製鐵鋼業  
 (調査時報八〇)③  
 鞍山製鐵所の擴張とオイルシエール事業の開始  
 (調査時報八〇)③  
 建設の場所に惱める昭和製鋼所—鞍山說濃厚と  
 なる(東洋貿易研究九〇七)⑤  
 滿洲に於ける製鐵及製鋼業(大連商工月報二〇)⑤  
 製鋼業保護に關する印度政府の決定(海外經濟  
 事情五)③  
 米國の製鋼業(大阪屋商店時報二七)③  
 プラシル國の製鐵業(海外經濟事情三〇三)⑤  
 歐洲に於ける鐵鋼業の國際競争と賃銀率 八頁  
 非賣品⑥  
 歐洲製鐵業の趨勢(産業評論二〇四)②  
 ヨーロッパ大陸製鐵業の現狀に關する英國視察  
 員報告概要(海外經濟事情三〇三)⑤  
 英國製鐵業狀況(一九二五年)(海外商報四三)①  
 英國製鐵業の割戻協定(海外商報二〇三)②  
 英國製鐵業と拂戻制(海外商報九七)②  
 英國製鐵業保護問題と其合同計畫(海外經濟事  
 情五)④  
 一九二八年の英國製鐵業(海外經濟事情二〇七)④  
 ドイツ製鐵界狀況(一九二九年)(海外經濟事情  
 三〇三)⑥

社説  
野添 孝生

聯本會經濟  
盟本會經濟  
佐々木茂枝

各國アルミニウム工業(内外調査資料二〇七)⑤  
 支那に於けるアルミニウム製品需要狀況(海  
 外經濟事情二〇二)④  
 奉天市場のアルミニウム製品(滿洲經濟調査彙  
 纂二)④  
 蘭領印度に於けるアルミニウム製品の將來  
 (東洋貿易研究七〇二)③  
 蘭領印度に有望なる本邦アルミニウム製品  
 (内外商工時報二五〇三)③  
 米國に於けるアルミニウム板製造原價(三田評  
 論三六)①  
 獨逸アルミニウム工業の發達(海外經濟事情三)③  
 ドイツのアルミニウム工業現狀(海外經濟事  
 情二〇三)⑤  
 諸威のアルミニウム工業(海外商報二〇五)②  
 支那の錫工業(週報七四)①  
 西比利亞に於ける採金工業(東洋貿易研究四)①

安江 安吉  
福島 兼馬



(九) 機械器具工業一般

- 機械工業(職業別労働事情三) 中央職業紹介事務局 非賣品 ② 同局 編
- 英國の機械工業狀況(海外商報三四) ① 山口 武彦
- 機械工業と新興獨逸(貿易六ノ六) ① 加茂 正雄
- 機械工業發達の趨勢(工業之大日本四ノ二) ② 荒木 重義
- 我が機械工業の對支進出を望む(上海時論四七) ④ 荒木 重義
- 支那の機械工業進出問題(海友三ノ九) ④ 荒木 重義

- 工業機械の市場としての支那(調査時報七ノ三) ② 西 巖
- 上海天津に於ける本邦製時計の賣行狀況(東洋貿易研究六ノ二) ② 大田 正吾
- 印度に於ける家庭工業用機械器具の需要(日印協會報四) ②
- 葡領東阿に於ける電氣器具(東洋貿易研究九ノ九) ⑤
- 我國の輸入織物機械市場(化學工藝三ノ六) ④

(一〇) 造船業・車輛類製造業・航空機製造業

[造船業]

- 帝國造船保護政策論 日本海事學會 六〇頁 宮永 進
- 五・五〇 ③ 今岡純一郎
- 造船(社會經濟體系第十六卷) 日本評論社 ③ 飯島 幡司
- 造船を中心として ぐらりあ・そさえて 三六頁 飯島 幡司
- 二〇〇 ⑤
- 世界造船狀況(第三四半期)(海外商報六八) ① 飯島 幡司
- 世界造船界の大勢(一一二)(海運月報二ノ三、六九、三ノ三、五、八、二、三ノ三、五、八、二、四ノ三) ① 川瀬 俊繼

- 船舶(社會經濟體系第十六卷) 日本評論社 ③ 今岡純一郎
- 造船(社會經濟體系第十六卷) 日本評論社 ③ 今岡純一郎
- 造船を中心として ぐらりあ・そさえて 三六頁 飯島 幡司
- 二〇〇 ⑤
- 世界造船狀況(第三四半期)(海外商報六八) ① 飯島 幡司
- 世界造船界の大勢(一一二)(海運月報二ノ三、六九、三ノ三、五、八、二、三ノ三、五、八、二、四ノ三) ① 川瀬 俊繼
- 一九二九年の世界自動車生産狀況(經濟月報二ノ一) ① 今岡純一郎
- 造船(社會經濟體系第十六卷) 日本評論社 ③ 今岡純一郎
- 造船を中心として ぐらりあ・そさえて 三六頁 飯島 幡司
- 二〇〇 ⑤
- 世界造船狀況(第三四半期)(海外商報六八) ① 飯島 幡司
- 世界造船界の大勢(一一二)(海運月報二ノ三、六九、三ノ三、五、八、二、三ノ三、五、八、二、四ノ三) ① 川瀬 俊繼

- 英國造船業狀況(一九二七年)(海外經濟事情七) ③
- 英國造船業狀況(一九二六)(海外商報六九) ②
- 英國造船業の合理化運動(第一報)(海外經濟事情三ノ二六) ⑤
- 英國造船業合理化進捗(第二報)(海外經濟事情三ノ四四) ⑤
- 佛國造船業振興策(調査月報三ノ二〇) ⑤ テリ
- 戰後露國造船業の發達(海外商報三〇三) ②

(自動車工業・鐵道車輛製造業・航空機製造業)

- 自動車工業の發達(外國の新聞と雜誌二四四) ④ エマリアーニ
- アンドレ・シトロエン氏の觀察—自動車製造業の將來(國際パンフレット通信六) ④ 遮澤 正雄
- 自動車工業振興策(財政經濟時報七ノ六) ⑤ 遮澤 正雄
- 自動車工業振興策に關する所見(龍門雜誌四九七) ⑤ 八木 聞一
- 我國自動車工業振興の目標(我觀七) ④
- 各國自動車工業概況(上、下)(工業調査彙報七ノ四、八ノ二) ④ ⑤

(一一) 窯業

[一般]

- 石灰、煉瓦、セメントに關する調査(重要貨物情況第十四編) 一三〇頁 非賣品 ① 窯業省運輸局編
- 工業・工業政策 (一一) 窯業

- 一九二九年の世界自動車生産狀況(經濟月報二ノ一) ① 小島 精一
- (一) 世界各國の自動車工業(一、二)(海外經濟事情三ノ二四、二五) ⑤
- 世界各國の自動車工業概況(外國鐵道調査資料四ノ三) ⑤
- 米國の自動車製造業概観(海外商報五〇) ① 小島 精一
- 米國の自動車工業は行詰つたか(財界研究五ノ五) ⑧
- 自動車工業と金融資本—米國金融資本史の一節(經營經濟研究三) ④
- 米國自動車工業界の變革(商工月報五ノ一〇) ⑤ 小島 精一
- 英國自動車製造業(海外經濟事情) ③
- ドイツ自動車工業の現状(海外經濟事情二ノ三) ④
- フランス國自動車工業狀況(海外經濟事情二ノ三) ④
- イタリー自動車工業の現状並保護助成策(海外經濟事情二ノ三) ④
- 滿鐵汽車工場の沿革(滿蒙二ノ七) ④ 上田 恭輔
- 我が航空工業の發展(飛行四ノ九) ④ 濱田慎之助

- 朝鮮の窯業(調査資料第十八輯) 三六頁 非賣品 ① 朝鮮總督府編
- 奉天に於ける支那側窯業の現状(奉天商工月報三〇〇) ⑤
- 全國瓦業總覽 同書刊行會 八〇頁 二二〇〇 ② 井上 要



製瓦業(化學工藝三ノ五) ③

橋本 惇行

〔陶磁器製造工業〕

朝鮮に於ける陶磁器業の産業的地位と斯業の振興策(朝鮮經濟雜誌三三) ①  
 樂燒茶碗に就ての一考察(愛知商工六六) ③  
 陶磁器工業(工業調査彙報七ノ二) ④  
 本邦陶磁器業經營の發展傾向に就て(商業經濟論叢六ノ下) ④  
 支那陶磁器の根本研究(滿蒙八ノ七一) ②  
 支那陶磁器の染附模様に就て(愛知商工六六) ③  
 北滿の製陶業(東洋貿易研究七ノ六) ③  
 奉天市場に於ける陶磁器(奉天商工月報三〇〇) ⑤  
 比島陶器製造業に就て(内外商工時報四ノ二) ②  
 印度支那の陶器事情(内外商工時報五ノ二) ③  
 爪哇に於ける本邦製陶磁器の現況と將來の展開(内外商工時報五ノ二) ③  
 漸く一人前となつた米國陶器工業の發達(工業之大日本五ノ四) ③  
 伯刺西爾に於ける陶磁器(内外商工時報五ノ九) ④  
 秘露に於ける陶磁器製造業と陶磁器の輸入貿易(内外商工時報六ノ三) ④  
 英國陶器業狀況(海外商報六六) ②  
 英國に於ける陶器業(一一)(内外商工時報四ノ二) ②

小山 一徳  
 原文次郎  
 竹川 則之  
 八木 柴三郎  
 上田 恭輔  
 渡邊 薫  
 加藤 俊雄  
 安江 安吉  
 古川 大斧  
 富田 謙一  
 西 巖

〔硝子・硝子製品製造業〕

大阪の硝子工業 三〇九 非賣品 ①  
 硝子工業の近狀(財政經濟時報三ノ九) ①  
 朝鮮の硝子工業と其の需給(朝鮮經濟雜誌二四) ②  
 愛知縣の硝子工業(愛知商工二七) ⑤  
 滿洲に於ける硝子工業の現在及將來(化學工藝二ノ六七) ①  
 滿洲に於ける窓硝子工業(滿蒙七) ①  
 大連に於ける硝子工業(東洋貿易研究四九) ①  
 天津に於ける硝子製造業の發達(東洋貿易研究六ノ六) ②  
 天津硝子製造業の概況(臺灣時報二) ③  
 上海を中心とする硝子及同製品取引狀況(海外經濟事情七) ③  
 大連に於ける硝子製品(東洋貿易研究九ノ五) ⑤  
 印度硝子市場最近の傾向(海外經濟事情三) ③  
 海峽植民地に於ける硝子製品(愛知商工二五八) ②  
 海峽植民地市場に於ける硝子製品(愛知商工二五九) ②  
 爪哇に於ける硝子製品(内外商工時報三ノ七) ①  
 爪哇に於ける硝子製品需給狀況(東洋貿易研究五) ①  
 ドイツに於ける硝子工業(海外經濟事情三ノ五) ⑤  
 戦後白耳義の硝子工業(海外商報三三) ④  
 致須國硝子工業の現在と將來(海外經濟事情七) ③

大阪市役所  
 産業部編  
 山田 芳孫  
 吉澤篤二郎

〔セメント・石灰製造業〕

輸入セメント事情(海外商報五六) ①  
 關領印度のセメント需給と本邦品の地位(東洋貿易研究六) ①  
 洋灰工業の前途(竹原經濟時報五) ②  
 儲り難いセメント業(エコノミスト五ノ二) ②  
 セメント業の工場所在と經營基調(財界研究三一) ②  
 石灰工業(一一四)(化學工藝三ノ一四) ③  
 本邦に於ける特殊セメント工業(工業之大日本五ノ七) ③  
 滿洲に於けるセメント工業と其需給狀況(滿鐵調査資料第一三六編) 中日文化協會 二五頁  
 一〇〇 ⑤  
 滿洲に於けるセメント原料に就て(化學工藝二ノ六七) ①

田上爲次郎  
 曾根 茂夫  
 永井彰一郎  
 田中 太郎

(一一二) 化學工業一般

〔一 般〕

○最新化學工業概説 科學智識普及會 四四頁  
 三〇〇 ①  
 一般化學工業の現狀(貿易四ノ五) ①  
 工業・工業政策 (一一)化學工業一般

川上 瀧男  
 嶋田久兵衛

〔珧瑯鐵器製造業〕

米國に於けるセメント製造業(龍門雜誌七七) ③  
 英國セメントの生産及販賣協定(海外經濟事情四) ④  
 露國セメント工業の過去及現在(海外經濟事情五) ③  
 ホーランドのセメント工業(海外經濟事情三ノ三) ④  
 大阪の珧瑯鐵器工業(大阪市産業叢書第六輯) 三六頁 非賣品 ⑤  
 奉天に於ける卸及び珧瑯鐵器(東洋貿易研究八ノ二) ④  
 上海の珧瑯鐵器(東洋貿易研究八ノ三) ④  
 滿洲に於ける珧瑯鐵器(東洋貿易研究九ノ三) ⑤

橋 本 生  
 大阪市産業部編

化學工業振興の要綱(化學工藝二〇ノ二) ①  
 化學工業と其研究(貿易三ノ二) ③  
 化學による産業的變化(外國の新聞と雜誌二六三) ③  
 化學工業に於ける生産要素の統合を論ず(化學工藝三ノ三) ③

棚橋寅五郎  
 加藤 清忠  
 ワイルドレーン  
 西田博太郎



投資銀行家の化學工業觀(工業三)④  
重要國際工業に關する國際聯盟の調査(砂糖工業、石炭工業、其他の工業に關する研究(内外調査資料二ノ七)⑤

W. R. Bartselt  
國際聯盟事務局  
東京支局

〔日本の化學工業〕

- 大日本之化學工業 化學工業研究所 三〇〇①
- 本邦酒精の研究(酒精の需給と將來) 東洋經濟新報社 三〇〇①
- 日本の化學工業 三五〇⑤
- 化學工業の最近の情況に就て(龍門雜誌四九七)
- 主要化學工業の現狀と將來(エコノミスト四ノ五)
- 今年の本邦化學工業を卜す(化學工藝二〇ノ二)①
- 我國に於ける化學工業の發達(經濟資料二ノ二)②
- 本邦の自給自足に對し化學工業は如何なる貢獻を爲すべきか(實業之日本三ノ二)②
- 機寸及染料工業の衰退(時事經濟問題七)③

西田博太郎  
川北 幸壽  
鈴木梅太郎  
西田博太郎  
鴨居 武  
神戶 正雄

(一三)染料・塗料製造業

○日本染料工業概観(社會經濟體系第十八卷) 日本評論社 ③  
○本邦に於ける染料工業保護獎勵とその染織工業に及ぼす影響 大阪自由通商協會 非賣品 ④

稻畑勝太郎  
正木 茂福

染料工業發達の大勢(工業之大日本五ノ四)③  
本邦に於ける染料工業保護獎勵の染織業に及ぼす影響(上、下)(化學工藝三ノ二、三)③  
本邦染料工業發展策に關する疑義(上、下)(化學工藝三ノ六、七)③  
本邦染料消費狀況に就て(工業調査彙報七ノ三)④  
染料工業の確立が我國染織工業に及ぼす影響(工業三ノ三)④  
本邦染料工業の確立がわが染料工業に與ふる利益(化學工藝三ノ一)④

富岡 惟中  
大阪自由通商協會  
西田博太郎  
岸 武八  
森山勇三郎  
森山勇三郎

(一四)油脂類製造業

○各國に於ける植物製油(生産原價)(上卷)(滿鐵調査資料六〇) 三四頁 非賣品 ①  
○各國に於ける植物性油(油脂市場の經濟的研究)油脂の價格及交換性(下卷)(滿鐵調査資料六五) 四五頁 非賣品 ②  
○比律賓に於けるココナラ及ココ椰子油の取引(南支那及南洋調査第一三五號) 二六頁 非賣品 ②  
○エルシンの酸の分離に依る菜種油の直接檢出法(化學工藝二〇ノ二)①  
○聯邦植物性油工業狀況(海外經濟事情四)③  
○油脂類化學分析法(一一一)(化學工藝二二ノ二、三、四ノ一、四、六、一〇)④⑤

中村藤三譯  
中村藤三譯  
中村藤三譯  
房總總督官  
房調查課編  
紀 喜一郎  
紀 喜一郎

〔諸外國の化學工業〕

朝鮮の化學工業(朝鮮及滿洲三四五)③  
本邦化學工業沿革史表(化學工藝三ノ二)③  
數字上より見たる本邦化學工業(化學工藝三ノ二)③  
内地化學工業に對する滿洲の價値(經濟資料四ノ〇)③  
昭和三年の我化學工業界(化學工藝三ノ二、三、三ノ一)④  
朝鮮化學工業の現狀(朝鮮及滿洲三六)⑤

志村 恒義  
田橋 生  
志村 丑三  
西田博太郎  
三山喜三郎

○滿洲に於ける化學工業の將來(化學工藝二〇ノ六、七)①  
○滿洲に於ける化學工業の將來(滿蒙七)①  
○英國の化學工業聯合について(產業評論二ノ四)②  
○獨逸化學工業の概観(化學工藝二ノ一)⑤  
○ドイツ各種化學工業概観(海外經濟事情三ノ二七)⑥

竹内 可吉  
神戶 正雄  
中尾 萬三  
中尾 萬三  
香月 保  
西田博太郎

本邦に於ける染料並にコールタール誘導工業に關する調査(昭和二年自一月至十二月)(工業調査彙報七ノ三)④  
支那の染料に就て(化學工藝二ノ五)①  
支那に於ける染料需給狀況(一、二)(海外經濟事情三ノ三、四)⑤  
英國染料製造業の過去及將來(海外經濟事情三ノ四)⑥  
特許上より見たる本邦塗料工業の發達狀況に就て(化學工藝二ノ五一)②

山内 俊太  
K N 生

○滿洲油坊(昭和四年現勢)(記述編)(滿鐵調査資料第一三五編) 中日文化協會 二五頁 〇・二五 ⑤  
○油房工業革新の秋(滿蒙七)①  
○大連油坊の生産制限(調査時報七ノ二)②  
○大連油房全休問題(調査時報七ノ三)②  
○再び油房全休問題其他に就て(調査時報八ノ二)③  
○最近に於ける滿洲油坊の經營(支那研究三)③  
○最近に於ける滿洲油坊工業(調査時報九ノ二)④  
○松油脂工業に關する調査報告 七頁 非賣品 ④  
○印度に於ける松脂工業(山林彙報三ノ三)②  
○松油脂工業に關する調査(山林彙報三ノ八)④  
○オリーブ油工業及貿易狀況(伊國)(海外經濟事情二ノ二)④

滿鐵調査課編  
貝瀬 謹吾  
栗原 義行  
商工省商務局  
貿易課編



ドイツのベンゾール及トルオール工業(海外經濟事情三ノ四)⑤  
 ○歐洲に於ける滿洲大豆工業の現況 二五 非賣品④  
 獨逸の大豆工業(化學工藝二ノ五)①

滿洲臨時經濟調查委員會編輯  
 伊藤代理大使

### (一五) 人造絹絲製造業

#### 〔一〕 般

○人造絹絲 丸善株式會社 三三三 三三〇 ②  
 ○最近人造絹絲工業概説 明文堂 三三三 三五〇 ②  
 ○人絹及人絹業の研究 文雅堂 三三三 一八〇 ②  
 ○人造絹絲 カニヤ書店 二六五 二〇〇 ②  
 ○人造絹絲とセルロイド 三省堂 〇・五五 ⑤  
 ○人造絹絲調査(一―三) 化學工藝二ノ一三 ①  
 ○人造絹絲に關する近説(化學工藝二ノ九一二) ①  
 ○人造絹絲に就て(商工經濟研究二ノ四) ①  
 ○人造絹絲に關する調査(一―四) 化學工藝九ノ二、三・二〇一七 ④①  
 ○人造絹絲の染色法(化學工藝二ノ九一二) ①  
 ○グイスコース式人造絹絲の製造法(工業之大目録二ノ七) ②  
 ○式人絹用亞硫酸木原質試驗法(化學工藝二ノ

厚木 勝基  
 加美 好男  
 澤野 好三  
 富久 力松  
 厚木 勝基  
 河島 精一  
 西田博太郎  
 椎名 七郎  
 河島 精一  
 愛 染 生  
 富久 力松

滿洲油材工業の現情と大豆工業研究會の設立(化學工藝二ノ六、七)①  
 代用牛脂としての硬化大豆油(化學工藝二ノ五一七)②  
 木蠟に就て(化學工藝三ノ四)④

中西瀧三郎  
 野上 春吉  
 佐久間 巖

人造絹絲の艶消法(化學工藝二ノ一〇)②  
 各種人造絹絲の鑑別法(化學工藝二ノ九)②  
 各種人造絹絲の鑑別法(化學工藝二ノ二〇二)②  
 人造絹絲の光澤及被覆力の測定法(化學工藝二ノ四)②  
 ○人絹閉話(工業四)③  
 ○人造絹絲に就て(化學工藝三ノ三)③  
 ○實驗室に於るグイスコース人絹製出方法(化學工藝三ノ七)③  
 ○人絹梗概(化學工藝三ノ一)④  
 ○人造絹絲の保存に就て(化學工藝三ノ三)④  
 ○アドラー人造絹絲(イタリー)(海外經濟事情四)④  
 ○人造絹絲の製法と由來(朝鮮及滿洲兵九)⑤  
 ○人造絹絲の性狀に就いて(商工經濟研究五ノ三)⑤  
 ○人絹の技術的考察(エコノミスト八ノ二)⑤  
 ○醋酸絹に就いて(化學工藝二ノ二)⑤  
 H・アランデルアルゲル  
 鈴木賢三郎

山賀 益三  
 ム リン  
 落合喜一郎  
 ツアールト  
 菊池 文吾  
 カナダインターナショナルペーパー社  
 K・S・W  
 秦 逸三  
 藤森 清  
 阿部 久次  
 久村 清太  
 鈴木賢三郎

#### 〔日本の人絹工業〕

○本邦人造絹絲工業概要 農林省蠶絲局 非賣品  
 ○本邦人絹工業の將來 東洋經濟出版部 二四頁  
 ○本邦人絹工業の現在及び將來 帝國森林會社  
 ○本邦産人造絹絲の品質に就いて(農林省、絹業試驗所彙報一) 同所 非賣品④  
 ○本邦最初の人絹製造計畫に關する文書(化學工藝二ノ九一二)①  
 ○本邦人絹製造計畫の現勢(一、二)(グイヤモンド二ノ三、二四)①  
 ○内地人絹需給の現狀(グイヤモンド二ノ三、二五)①  
 ○貿易上より見たる人造絹絲の將來(東洋貿易研究會)①  
 ○内地人絹相場の將來(グイヤモンド二ノ三、二六)①  
 ○本邦人絹界事情(化學工藝二ノ九一二)①  
 ○大正十五年度下半年に於る本邦人造絹絲工業(上、下)(大阪工業俱樂部九、九)②  
 ○前途多望のわが人絹業(エコノミスト五ノ二)②  
 ○本邦人造絹絲工業管見(財界研究五ノ二)③  
 ○大成すべき人絹業の將來(エコノミスト六ノ二)③  
 ○本邦人絹工業の現在及將來(一―四)(山林四ノ三・四ノ一七)③④

同局 編  
 阿部 嘉藏  
 土居 禎夫  
 鈴木 賢三郎  
 西田博太郎  
 石山 皆男  
 藤田 健二  
 金子 直吉  
 内海靜太郎  
 土井 禎夫

人絹製造とその火災(保險銀行時報一四八)③  
 ○人造絹絲企業論(化學工藝二ノ九一二)①  
 ○最近の人造絹絲工業(化學工藝二ノ九一二)①  
 ○人造絹絲の將來(化學工藝二ノ九一二)①  
 ○人造絹絲の發展(化學工藝二ノ九一二)①  
 ○人造絹絲業に對する經濟的考察(化學工藝二ノ三)①  
 ○人造絹絲發達史(生絲經濟研究)②  
 ○人絹事情一束(化學工藝二ノ五、六)②  
 ○人造絹絲の脅威(生絲經濟研究)③  
 ○人造絹絲工業(一、二)(工業之大日本五ノ七、八)③  
 ○人造絹工業(工業之大日本五ノ七)③  
 ○人造絹絲縱横觀(化學工藝三ノ二)④  
 ○レヨン工業の將來(一―六)(東洋經濟新報一三三―一三三)④  
 ○人造絹絲の用途(市町村雜誌四)④  
 ○人造絹絲界に於ける列國の資本戰(財界研究六ノ六)④  
 ○人絹資本の世界的爭覇(中央公論四ノ三)⑤  
 ○人絹業の特異性と其發展力(エコノミスト八ノ二)⑤  
 ○人造絹絲の原價調べ(エコノミスト四ノ三)①  
 ○人絹工業の合理化に就いて(竹原經濟時報三)④  
 ○人造絹絲工業の生産管理(産業能率三ノ七)⑤

瀧 清  
 山田 桂輔  
 河島 精一  
 山賀 益三  
 西田博太郎  
 横山 秀  
 厚木 勝基  
 喜多 源逸  
 西田博太郎  
 阿部 嘉藏  
 小島 精一  
 内海靜太郎  
 菊池 文吾  
 越智 通允







上海の製紙業(東洋貿易研究七ノ七) ③  
 奉天市場の紙(滿洲經濟調查彙纂二) ④  
 紙取引事情(上海)(一、二) 海外經濟事情三ノ四、  
 四) ⑤  
 比律賓に於ける印刷紙及包裝紙(東洋貿易研究  
 八ノ六) ④  
 加奈陀に於ける製紙並「パルプ」工業狀況(山林  
 彙報三ノ五) ⑤  
 英領コロンビヤに於けるパルプ及紙生産(山林  
 彙報三ノ三) ②  
 ○北歐の林業と製紙工業(第二卷) 富士製紙株式  
 會社 非賣品 ③  
 瑞典林業パルプ業並製紙業狀況(海外商報七) ②  
 本邦對露輸出と極東露領製紙業(紙及文具)ノ六) ④

石上林二郎

### (一七) 其他の化學工業

#### 〔石炭乾留工業〕

○低溫乾留工業 其一、二(燃料研究所彙報四、五)  
 二册 非賣品 ④  
 石炭低溫乾留事業發展策に就て(化學工藝)ノ  
 六七) ①  
 石炭乾留に基く新産業(工業七) ②  
 石炭乾留に基く新産業(化學工藝二ノ五、六) ①

高工省燃料  
 研究所編輯  
 岡村 金藏  
 辻元謙之助  
 辻元謙之助

#### 〔石鹼・化粧品製造業〕

○化粧品製造秘法 田中化學研究所 二〇〇 ⑤  
 支那側に於ける石鹼(滿洲經濟調查彙纂六) ③  
 天津に於ける化粧品及び石鹼製造業(東洋貿易  
 研究七ノ三) ③  
 上海に於ける化粧品(東洋貿易研究九ノ九) ⑤  
 廣東に於ける新式化粧品の普及と今後の需要品  
 (内外商工時報七ノ四) ⑤  
 支那石鹼製造業と其原料(東洋貿易研究七ノ八)  
 スラバヤ市に英國石鹼工場新設の報を傳へ我國  
 製造業の關領印度進出を勸む(内外商工時報  
 二六ノ一) ④  
 朝鮮に於ける石鹼の需給概況と京城の消費狀況  
 (朝鮮經濟雜誌二五) ④  
 英領馬來に於ける石鹼の需給(東洋貿易研究九ノ  
 一) ⑤

田中 太郎

遠藤寛六郎

安江 安吉

#### 〔燐寸製造業〕

滿洲に於ける日本の燐寸工場(週報七) ①  
 我國燐寸工業の窮況(時事經濟問題六) ②  
 燐寸工業の衰退(時事經濟問題七) ④  
 埃及に於ける日本燐寸の盛衰と其將來(海外經  
 濟事情一) ③  
 埃及に於ける日本燐寸の盛衰と其の將來(貿易  
 三ノ四) ③

神戸 正雄  
神戸 正雄

#### 〔パルプ工業〕

○本邦に於ける木材「パルプ」生産狀況 三頁 非  
 賣品 ②  
 瑞典の木材及パルプ工業(山林彙報三ノ一〇) ④  
 滿洲に於けるパルプ工業の調査(化學工藝)ノ六、  
 七) ①  
 パガス工業に對する一卑見(化學工藝三ノ三) ③  
 バガスパルプ工業の將來(臺灣時報二五) ③  
 英帝國より觀たる竹材「パルプ」工業の緊要(山  
 林彙報三ノ二) ③  
 臺灣に於ける竹材パルプ生産狀況調査(山林彙  
 報三ノ二) ⑤

農林省山林局編

滿鐵調査課  
小澤 金邦  
土井季太郎

伴 義定  
喜多 源逸

西田博太郎  
大野 忠雄  
大島 義清  
佐藤 正典

本邦の石炭低溫乾留工業(石油時報五) ②  
 石炭及其低溫乾留(一一七)(工業之大日本三)  
 四一〇) ③  
 英國に於ける石炭低溫乾留業の一例(化學工藝  
 一四ノ六) ⑤  
 石炭液化の工業的意義(石油時報五九) ③  
 石炭油化に就て(石油時報一九) ⑤  
 石炭の液化に就て(滿洲二ノ九) ①

北滿洲に於ける燐寸工業(調査時報八ノ九) ①  
 上海を中心とする燐寸事情(東洋貿易研究七ノ三) ③  
 印度燐寸工業保護調査委員會報告(海外經濟事  
 情五) ③  
 印度の燐寸工業に就て(東洋貿易研究七ノ四) ③  
 緬甸製燐寸と輸入燐寸近況(海外經濟事情) ③  
 瑞典燐寸のエストニア市場獨占(海外經濟事情  
 三) ③  
 インドの輸入燐寸とインド燐寸工業(海外經濟  
 事情三ノ三) ④

滿洲に於ける燐寸界の確執に就て(下手をやれ  
 ば排日)に起る(東洋貿易研究九ノ五) ⑤  
 支那の燐寸工業(東洋貿易研究九ノ三) ⑤

野添 孝生

#### 〔護謨製造業〕

參照——第六門(八ノ内護謨)

○護謨工業(商工獎勵館調査第一九輯) 府立東京  
 商工獎勵館 〇七〇 ④  
 一九二五年に於けるゴム市況に就て(財界研究  
 一ノ六) ①  
 過去五十年間に於ける護謨工業の變遷(工業之  
 大日本三ノ二) ②  
 ラテックスに關する調査(海外經濟事情三) ③  
 ゴムの電氣沈積法と其の工業的價值(一一三)  
 (化學工藝三ノ二四) ③  
 人造ラテックス工業の過去現在及び將來(一、二)  
 (工業之大日本三ノ九、一〇) ③

島田 慶一

島田 慶一

島田 慶一



護謨製品の需給状況と本邦品輸出取引改善策

(海外經濟事情二) ③

世界市場に角逐する英米ゴム産業の最新事情

(國際パンフレット通信三三) ③

和蘭側より觀たる最近護謨生産調節問題(國際

時報三ノ二四) ③

英領馬來に於ける護謨工業(東洋貿易研究七ノ七) ③

ゴム工業と科學的研究(化學工藝三ノ五) ④

朝鮮ゴム工業の現状及將來(朝鮮及滿洲五五) ④

列國護謨製品貿易の大勢(東洋貿易研究八ノ七) ④

一九二八年の英國護謨界(海外經濟事情二ノ八) ④

護謨靴の輸出に就て(内外商工時報七ノ七) ⑤

護謨界の現状並將來の豫測と英、蘭當業者の不況

切抜策(海外經濟事情三ノ九) ⑤

中島 重彦

〔皮革工業〕

西部西伯利の皮革工業(海外商報六二) ①

比島に於ける皮革工業(内外商工時報四ノ七) ②

印度の皮革業(東洋貿易研究七ノ三) ③

米國に於ける靴皮革製造並に輸出入概況(内外

商工時報五ノ五) ③

獨乙皮革工業狀況(一九二六年)(海外經濟事情

一九) ③

上海の皮革業(東洋貿易研究八ノ二) ④

支那の皮革業概況(臺灣時報三七) ④

桑港 日本商  
品 廠 列 所 商

〔雜〕

○大阪のセルロイド工業(大阪市産業叢書第三輯)

大阪市役所産業部 非賣品 ④

セルロイド製品と本邦品の消長(米國)(海外商

報六八) ①

印度に於けるセルロイド製品(東洋貿易研究八ノ

六) ④

同部 編

〔アルカリ工業〕

參照——第十一門(一七) タンピング及製糖

軍事上より見たる曹達工業(化學工藝二〇ノ六) ①

曹達灰工業に關する意見書(化學工藝二〇ノ三) ①

曹達灰工業(滿蒙八ノ四) ②

硫酸曹達法に於ける曹達回收法に就て(化學工

藝二ノ七) ②

關東州曹達灰工業助成問題(調査時報七ノ三) ②

極東に於ける曹達(一、二)(調査時報七ノ九、一〇) ②

廣東に於ける曹達の産額(上、下)(東洋貿易研究

八ノ二、三) ④

大連に曹達工業を起すとして(化學工藝三ノ二) ③

佛蘭西に於けるアルカリ工業(化學工藝二ノ八) ②

關東州と曹達灰事業(大連商工會議所報六二) ④

本邦の曹達灰工業と其原料食鹽に就て(工業四) ⑤

獨逸加里工業史(化學工藝三ノ七) ④

曹達灰不當廉賣の真相と吾國化學工業の危機

(自由通商三ノ二) ⑤

小澤 金邦

今井 俊彦

西川 虎吉

西川 虎吉

小林房次郎

H・A 氏

曹達晒粉同業會

西川 虎吉

西川 虎吉

小林房次郎

翁長 良保

外品に壓迫さるる硫安工業(財政經濟時報二四)

着目すべき硫安工業の發達(財界研究五ノ二) ③

朝鮮に於ける豆粕及硫酸安母尼亞の集散概況

(朝鮮經濟雜誌二四) ③

硫酸アムモニアの價格に就て(經濟時報一ノ二) ④

英國硫安製造業の過去及現状(海外經濟事情四) ④

過燐酸石灰肥料製造後時の経過(口實)に及ぼす

影響(商學討究二ノ上) ①

燐酸肥料工業の新聞に就て(工業之大日本三

三ノ四) ⑥

大戰前後の内外諸國に於ける人造肥料の生産と

消費(産業組合三六) ⑤

世界の無機窒素工業に就て(商工經濟研究三ノ四) ②

窒素工業管見(山口商學雜誌四) ④

永井彰一郎

品川 秀三

廣澤 吉平

椎名 七郎

田中 稻穂

(一八) 製材及木製品工業

ファイリツペン島に於ける製材限産計畫(外材三) ⑤

カリフォルニア州製材業の發達(外材三) ④

米國の木材産業と其合理化を語る(外材三) ⑤

英領コロンビヤ州に於ける木材工業大勢(山林

彙報二ノ一〇) ④

アマゾン流域に於ける林況と有望なる製材業の

研究(一、二)(外材三、七) ④

工業・工業政策 (一八) 製材及木製品工業

佛國に於ける製材業(山林彙報三ノ七) ①

芬蘭の製材工業(山林彙報三ノ二) ①

世界に於ける合板工業の沿革(山林彙報三ノ一〇) ①

印度に於ける茶函製造業の保護に就て(内外商

工時報五ノ五) ③

最近の木材工藝(一、二)(山林四ノ二、三) ④

西 木 檜 一

吉野 嘉七

小野 嘉七

吉川 雅通

タインブル

太田 生

加藤 文夫

岡澤 辰造

稲葉 岩吉

潮 初一

越智主一郎

ブリュンチヤード

初一

加藤 文夫

稲葉 岩吉

岡澤 辰造

潮 初一

越智主一郎

ブリュンチヤード

初一

加藤 文夫

稲葉 岩吉

岡澤 辰造

潮 初一

越智主一郎

ブリュンチヤード



(一九) 食料品工業

〔醸造業〕

- 醬油醸造業に就て(商工經濟研究一ノ五) ① 清水十二郎
- 滿洲の醸造業に就て(化學工藝二〇ノ六七) ① 吉野 榮吉
- 朝鮮に於ける醬油 附、京城の需給(朝鮮經濟雜誌二四) ②
- 本邦醬油業の發達とその労働問題(ヘルメス二) ③ 彦坂伊太郎
- 醬油の米國販路開拓論 附、輸出販賣制度改善問題(海外商報一〇五) ③
- 本邦醬油の需給と販路擴張策(シンガポール及シアトル) (海外經濟事情三ノ三五) ⑤
- 本邦醬油の需給と販路擴張策(ホンベイ、スイス、スエーデン、サンフランシスコ、ポートランド、パナマ) (海外經濟事情三ノ三二) ⑤
- 麥酒(社會經濟體系第十一卷) 日本評論社 ② 高杉 晋
- 麥酒生産と貿易(商工獎勵館資料第二輯) 三六頁 非賣品 廣 漢 市 商 工 業 協 會 編
- 麥酒會社の大經營化と其の販賣戰(財界研究五ノ一) ③
- 墨國麥酒醸造業の概況(海外經濟事情五) ③
- アルゼンチン國麥酒醸造業狀況(一九二七年) (海外經濟事情三ノ三四) ④
- チェコスロヴァキア國麥酒醸造業狀況(海外經濟事情五) ④

〔製粉業〕

- 北滿洲に於ける製酒業調査(調査彙報三ノ一) ① 山崎 百治
- 加飯酒の試醸成績報告(支那研究三) ② 湯淺 凡平
- 酒の專賣は國家の財源(我觀五) ③ 青木 哲彌
- 列國酒業の現狀(稅六ノ二) ③
- 上海地方産數種の水による日本酒の試醸(支那研究二) ① 山崎 百治
- 福州の酒及び煙草業(東洋貿易研究七ノ三) ③
- 小麥粉穀に關する商業調査 商業新聞社 非賣品 ③ 川上 鈴舟
- 本邦の工業と滿洲の原料(一) 本邦製粉業と滿洲の小麥(パンフレット五二) 六頁 非賣品 ② 調査 庶務部
- 小麥市況好轉と製粉業(エコノミスト五ノ一) ② 星野 唯三
- 本邦製粉事業の現狀(財界研究三ノ四) ②
- 滿洲小麥の豐作に供ふ製粉業の復活に就て(調査時報七ノ二) ②
- 支那製粉業の近狀(東洋貿易研究六ノ二) ②
- 支那に於ける製粉業(海外商報九五) ②
- 朝鮮に於ける小麥粉の需給狀況(朝鮮經濟雜誌一四) ③
- 臺灣の製粉業について(一一四) (臺灣時報一〇八一) ④ 藤 利 助

- 製糖(社會經濟體系第二卷) 日本評論社 ① 藤山 雷太
- 砂糖精製法講話 丸善株式會社 三三頁 三三〇 遠山、田中譯
- 臺灣糖業と糖業會社 東洋經濟新報社 三三頁 一五〇 小野 文英
- 砂糖に就て(臺灣時報七) ① 上村 政吉
- 世界に於ける我國糖業の地位(一、二) (商業及經濟研究四、四) ④ ① 大平 頼母
- 精糖事業は漸時改善(エコノミスト五ノ一) ② 横 哲
- 製糖業の統一改善と其前途(エコノミスト六ノ一) ③ 武智 直道
- 糖業—今日の隆盛を見る我國製糖創業時代の苦心談(經濟往來四ノ六) ④ 藤山 雷太
- 砂糖の國際市場競争狀況(海外商報三六) ①
- 世界産糖國の現在及び將來(ダイヤモンド二五ノ二〇) ②
- 世界に於ける砂糖生産取引及消費(海外經濟事情二ノ三七) ④
- 支那に於ける製糖業の現狀(東洋貿易研究七ノ三) ③
- 支那に於ける製糖業(一一四) (經濟月報三ノ二一) ⑤

〔製糖業〕

- 製糖(社會經濟體系第二卷) 日本評論社 ① 藤山 雷太
- 砂糖精製法講話 丸善株式會社 三三頁 三三〇 遠山、田中譯
- 臺灣糖業と糖業會社 東洋經濟新報社 三三頁 一五〇 小野 文英
- 砂糖に就て(臺灣時報七) ① 上村 政吉
- 世界に於ける我國糖業の地位(一、二) (商業及經濟研究四、四) ④ ① 大平 頼母
- 精糖事業は漸時改善(エコノミスト五ノ一) ② 横 哲
- 製糖業の統一改善と其前途(エコノミスト六ノ一) ③ 武智 直道
- 糖業—今日の隆盛を見る我國製糖創業時代の苦心談(經濟往來四ノ六) ④ 藤山 雷太
- 砂糖の國際市場競争狀況(海外商報三六) ①
- 世界産糖國の現在及び將來(ダイヤモンド二五ノ二〇) ②
- 世界に於ける砂糖生産取引及消費(海外經濟事情二ノ三七) ④
- 支那に於ける製糖業の現狀(東洋貿易研究七ノ三) ③
- 支那に於ける製糖業(一一四) (經濟月報三ノ二一) ⑤

〔製茶業〕

- 上海最近砂糖事情(海外經濟事情四) ④ 土井秀太郎
- 爪哇及比島糖業と臺灣糖業(臺灣時報七) ① 製糖業者の會合と爪哇糖企業狀況(海外商報一〇九) ③
- プラシル砂糖の製産費(植民六ノ一〇) ④
- 秘露製糖業不振と其對策(一、二) (海外商報六七四、六七五) ①
- 砂糖に關むキューバ(外國の新聞と雜誌三〇) ⑤
- 英國製糖業不振と其對策(海外商報二三四) ③
- 露國の製糖業(海外經濟事情三) ③
- 沿海州地方に於ける製糖業(海外經濟事情七) ③
- 沿海製糖工場建設計畫(海外經濟事情六) ③
- 爪哇紅茶の製法(南支那及南洋調査第一八二輯) 二二頁 非賣品 ⑤ 房 調 査 課 編
- 北阿弗利加に於ける茶業調査 茶業組合中央會議所 非賣品 ⑥ 同 所 編
- 上海に於ける茶市場(週報七七) ① 宮地 鉄治
- 現代に適應する我國の製茶業(大日本農會報五七) ③ 前田 源吉
- 製茶法に就て(大日本農會報六) ④
- 滿洲に於ける日本茶(東洋貿易研究八ノ四) ④
- 支那茶の話(滿蒙八ノ五) ②
- 支那茶の製法及販路(調査時報七ノ二) ②
- 支那茶の生産及輸出概況(海外經濟事情二) ③
- 支那茶の過去及將來(一一四) (經濟月報三ノ二一) ⑤ 突 永 一 枝



浙江省に於ける茶の生産及輸出(内外商工時報 六ノ八)④  
 支那茶業の調査(拓殖文化五)⑤  
 印度茶の生産加工費(孟買)(海外經濟事情三)③  
 インド茶業年報(一九二八年)(海外經濟事情二)⑦  
 錫蘭茶ウクライナ向賣込運動(海外經濟事情四)③  
 茶業概況(セイロン)一九二九年(海外經濟事情三ノ四)⑤

工藤 幸劍

〔其他〕

極東に於ける大豆製粉工場(調査時報六ノ三)①

(二〇)電氣業・瓦斯業

參照——第九門(四)公共企業・官公營事業

〔一 般〕

電熱と瓦斯に就て(電氣界三〇)③  
 六大都市の電氣瓦斯及水道事業比較(都市問題 七ノ四)③  
 ○電氣事業法及瓦斯事業法(現代法學全集第十四卷) 日本評論社④

安部 悌藏  
後藤 曠二  
遠藤 後一

○電氣事業報償契約(市政調査資料第十七號)

同 會 編

〔電氣業 一般〕

○電氣文化展覽會報告 一八頁 非賣品①  
 ○電氣事業(社會經濟體系第九卷) 日本評論社②  
 ○電氣事業經濟講話(上) 電氣新報社 三四頁③  
 ○電氣事業經濟講話(下) 電氣新報社 四四頁④  
 ○電氣事業の合理的實際經營方法 電氣事業經營研究社 四五〇⑤  
 漏洩電流に就て(調査資料七ノ四)①  
 生れればならぬ電氣國策(エコノミスト四ノ二)①  
 電氣供給事業の改善に關する考察(都市問題三ノ二)①  
 電氣の需要及消費の本質を論じて供給政策に及ぶ(一、二)電氣事業研究資料一五〇①  
 電氣事業の企業形態に就いて(上、下)(遞信協會雜誌三四、三五)①  
 發售用石炭の購買に關する一考察(電氣事業研究資料一五)①  
 水力電氣事業と森林(産業評論一ノ一)①  
 水車並に發動機の能率に就て(電氣事業研究資料三ノ五)②  
 電氣問題雜談(龍門雜誌四七)②  
 電力普及の急務(外國の新聞と雜誌一四三)②

關東支那協會  
松永安左衛門  
平澤 要  
平澤 要  
兒玉 蟻  
師尾 誠治  
後藤 曠二  
出 弟 二郎  
平澤 要  
原 嘉八  
渡邊農林技師  
大石 勇  
澁澤 元治

巴里に於ける食品の發達(明大商學論叢三ノ二)③  
 日本に於ける動物性食品の生産(商業經濟論叢 七ノ上)④  
 ○罐詰及罐詰簡易製法 養賢堂 三九〇⑤  
 日本製罐詰業(内外商業時報二四ノ三)②  
 館に關する研究(一、二)(商學討論三ノ上、下)②  
 大工場經營に於ける製菓事業の將來(竹原經濟時報二)③  
 我國の製菓業(産業五ノ七)③  
 馬來新産業としてのバナ、粉の製造(一一三)(臺灣時報三七—三九)⑤

未代策  
イー・エフ・ベンローズ  
木村金太郎  
小川 清一  
品川 亮三  
松崎半三郎  
中川 審

○瓦斯事業報償契約(市政調査資料第十八號) 東京市政調査會 九二頁(〇・五)③  
 ○電氣事業報償契約論 電氣事業經營研究社 三〇〇⑥  
 我國主要都市に於ける電氣事業報償契約(一、二、三)(都市問題五ノ四—六)②  
 瓦斯報償契約に於けるスライザンク・スケール 其他(都市問題四ノ四)②  
 瓦斯報償契約破棄論に就て(都市問題九ノ一)④

同 會 編  
同 社 編  
小倉 庫次  
田川大吉郎  
吉山 眞樟

電燈會社の見方(財界研究三ノ三)②  
 電氣事業盛衰決定の要素(エコノミスト五ノ一)②  
 水力電氣の發達と破壊され行く原始産業(農政研究六ノ七)②  
 電氣事業の話(一—七)(化學工藝二ノ八、九、二、三、三ノ一、二、四)②③④  
 電氣政策基本案(時事經濟問題七五)③  
 電氣貯藏發明の急務(電氣界二四六)③  
 電氣工業發達の歴史(電氣界二四三)③  
 電力問題と工業立國(工業之大日本五ノ四)③  
 電業は私營か公營か(邦文パンフレット通信 一六)③  
 水力電氣と林業との協調に就て(農政研究七ノ六)③  
 日電大同の合併問題を評す(財界研究七ノ三)④  
 電氣工業界に於ける最近の諸發明(電氣界秋期特輯)④  
 電氣事業經營の合理化(竹原經濟時報三)④  
 火力發電所の合理化(マネジメント七ノ一)⑤  
 電氣事業の科學的解剖(銀行論叢二五ノ三)⑤  
 一九二六年英國電氣供給法に就て(一、二)(電氣事業研究資料三ノ三、四)②  
 電氣工作物に關する法律問題(一一五)(遞信協會雜誌三元—三三)②③  
 英國電氣供給法—電氣供給關係法律の修正法(調査資料九ノ三)④  
 電氣に關する法律問題雜考(一一四)(遞信協會雜誌四〇—四三)④

松永安左衛門  
進藤確一郎  
R・O 生  
神戸 正雄  
影山銑三郎  
多田 重豫  
社 説  
久保 時男  
密田良太郎  
影山銑三郎  
尾田 榮造  
藤 隆助  
遠藤 後一  
遠藤 後一







獨逸電氣事業經營論(電氣事業研究資料四ノ三) ② 鴨川 廣正

〔瓦 斯 業〕

- 瓦斯事業要覽(大正十四年度) 帝國瓦斯協會 同 會 編
- 瓦斯事業要覽(昭和元年度) 帝國瓦斯協會 同 會 編
- 瓦斯事業要覽(昭和二年度) 帝國瓦斯協會 同 會 編
- 瓦斯事業要覽(昭和三年度) 帝國瓦斯協會 同 會 編
- 瓦斯事業要覽(昭和四年度) 帝國瓦斯協會 同 會 編

(二二) 雜 工 業

- 大阪の鈕釦工業(大阪市産業叢書第五輯) 二六頁 非賣品 ⑤ 大阪市役所 産 業 部 編
- 伊太利鈕に就て(交易誌) ③ 花岡 芳夫 産 業 部 編
- 奉天市場に於ける齒磨粉(奉天商工月報三〇) ⑤ 大阪に於ける刷子製造業と勞働事情 六頁 非賣品 ① 大阪府下セルロイド齒刷子工業調査及合理化対策(調査報告第二一號) 三五頁 非賣品 ⑤ 大阪府立産業 振興所 編

- 瓦斯(社會經濟體系第四卷) 日本評論社 ② 杉浦宗三郎
- 瓦斯事業法概論 永全社 二五〇 ⑤ 水越 致和
- 首府の瓦斯事業について(都市問題九ノ二) ④ 水越 致和
- 瓦斯問題其後の経過(都市問題九ノ二) ④ 小倉 庫次
- 瓦斯問題最近の経過(都市問題九ノ三) ④ 小倉 庫次
- 瓦斯問題の裁定と今後の問題(都市問題九ノ五) ④ 小倉 庫次
- 本邦瓦斯事業の概観(工業調査彙報七ノ二) ④ 三輪 震一
- 瓦斯問題に關する意見(都市問題九ノ二) ④ 東京市政調査會
- 東京瓦斯の料金値下問題(都市問題九ノ五) ④ 小倉 庫次
- 東京瓦斯の値下及び増資問題経緯(都市問題九ノ二) ④ 小倉 庫次
- 獨逸國における瓦斯事業(工業調査彙報八ノ二) ⑤ 小倉 庫次

同 部 編

- 玩具取引状況(上海)(海外經濟事情三ノ二二) ⑤ 岡村 精次 大阪地方 振興局 編
- 岐阜提燈に關する研究(各務研究報告第一二號) 岐阜高等農林學校 二三頁 非賣品 ⑥ 岡村 精次
- 岡山縣に於ける蘭工業と麥稈眞田 五二頁 非賣品 ① 岡村 精次
- 上海の麥稈帽子製造業(東洋貿易研究七ノ三) ③ 大橋 光吉 本邦産帽子の取引状態(滿洲經濟調査彙纂四) ③ 井關十二郎 亞米利加に於ける印刷業(貿易四ノ五) ① 井關十二郎 販賣書簡の大量生産(實業界三ノ五) ② 井關十二郎 蘭領印度に於ける蚊取線香及び薰香類(愛知商工二六三) ④ 橋本 惇行 大理石工業(化學工藝二ノ七) ③ 橋本 惇行 無聲映畫と發聲映畫(映畫企業は何處を狙ふべきか(國際パンフレット通信九)) ④ 橋本 惇行 世界特にドイツ活動フィルム工業(海外經濟事情三ノ三) ⑤ 橋本 惇行 朝鮮に於ける煉炭製造業(朝鮮經濟雜誌三元) ② 橋本 惇行



第九門 商業・經營學・產業組合

Table of contents for the 9th section, listing sub-topics and page numbers.

Main body of text on the right page, containing detailed content related to the section header.



第九門 商業・經營學・產業組合

Table of contents for the 9th section, listing various topics like '經營・經營學一般', '株式會社・財務', '企業聯携', '公共企業・官公營事業', '產業組合', '能率・管理', '人事管理', '產業合理化', '商業・商業經營', '中小工商業問題', and '商品・商業數學・商工要覽'.

(一) 經營・經營學一般

〔經營學 一般〕

○經營學論集 第一輯 同文館 二六五 二〇〇 日本經營學會編纂
豫算に依る事業の統制管理(吉田良三) 一我邦に於ける信託事業の現状(野守廣) 一事業の集中統一と獨逸に於ける資本合同に現れたる合理化主義に就て(村本福松) 一資本市場の組織及び職能(向井鹿松) 一現代労働の心理的特徴(高垣寅次郎) 一株式會社の將來(上田貞次郎) 一火災保險料率協定の意義(瀧谷善一) 一歐米に於ける會計士制度(渡邊鐵藏) 一本邦に於ける會計士の沿革及現狀(中村茂男) 一會計士觀の種々相(平井泰太郎)

○經營學論集 第二輯(株式會社制度) 同文館 二五〇

我國に於ける會社金融の問題(松崎壽) 一株式資本の保護に就て(原口亮平) 一株式會社の決議權及び機關に就て(中西寅雄) 一株式會社の計算(増地庸治郎) 一經濟性と經營性(宮田喜代藏) 一中央銀行の公開市場政策(田中金司) 一生命保險業の進むべき道(森莊三郎) 一國際經濟會議に就て(上田貞次郎) 一企業經營と統計的研究法の利用限界(小林新) 一綿絲の需給調節に就て(井上潔) 一本邦海運會社の結合に就て(増井幸雄) 一國家經營上より見たる人の能率増進と物の能率増進(小島昌太郎) 一經濟學と經營學との關係に關する一考察(竹島富三郎) 一米國に於ける經營學殊に經營經濟的研究の特質に就て(池内信行)

商業・經營學・產業組合 (一) 經營・經營學一般 三六五

參照 第一門(一)の内(經濟組織)

○經營學論集 第三輯(商業教育制度) 同文館 三五〇

中等商業教育改善論(小林行昌) 一本邦高等商業學校に於ける學科課程に就て(國松豐) 一大學商業教育に對する我國社會の要望(高垣寅次郎) 一我國商業教育の現狀(矢野貫城) 一經營合理性の彼岸(福田敬太郎) 一日本の經濟政策と其基礎(井上貞藏) 一監査と有資格會計士(野本悌之助) 一地方鐵道の營業成績(増井幸雄) 一投資會社に就いて(河津運) 一産業に於ける人的要素(田中寛一) 一社會主義の難局と企業經營(内池廉吉) 一工業品の規格統一(斯波忠三郎) 一産業の合理化(内田嘉吉)

○經營學論集 第四輯(經營學自體の諸問題・官營及び公營事業) 同文館 三四〇

企業及び經營の目標(村本福松) 一經營經濟學の科學性(増地庸治郎) 一經營學的考察(平井泰太郎) 一科學的經營學の續時代性に就て(勝田貞次) 一經營學の限界(竹島富三郎) 一取引理論としての商學の内容(福田敬太郎) 一我國に於ける商業學及び經營學の發達について(上田貞次郎) 一中央卸賣市場に於ける卸賣業者の單複問題と市營制度(原田博治) 一鐵道の國民經濟上の特色を論じ鐵道の經營主義及鐵道制度に及ぶ(武藤長藏) 一本邦國有鐵道の事蹟より伊藤重治郎) 一鹽の專賣(山中篤太郎) 一銀行國營論の三系統(春日井滿) 一郵便貯金制度の改善問題(松崎壽) 一我國に於ける簡易生命保險事業(龜田豐治朗) 一公營保險の本質(末高信) 一輸出信用保險の組織に就て(瀧谷善一) 一公企業に關する若干の疑問(竹田龍太郎) 一本邦市營事業の改善(關一)



- 經營學講演集(日本經營學會關西部會長崎大會報告及講演) 三三頁 非賣品 ③ 長崎商會研究會編
- 產業合理化の過去現在及び將來(村本福松)―生産要素均衡の法則と産業の合理化(伊藤久秋)―産業合理化と産業標準化(馬場誠)―産業合理化の限度(平井泰太郎)―所謂船體保險料引上問題に就て(石津連)―産業社會に於ける貨幣の統制力(谷田義)―世界經濟に於ける英國産業の位置(小島精一)―鐵道經濟に關する文獻の經濟學史的研究(武藤長藏)―本邦紡績業の經營調査の結果に就て(赤松要)―百貨店に於ける商品管理(小寺敏一)―科學的經營法の理想(碓水厚次)―生命保險業の社會的並に金融的職能(園乾治)―泰西文化輸入地としての長崎と工場計理の變遷(原耕三)―銀行破綻と和議(齋藤常三郎)―企業經營の目標(増地庸治郎)
- 商工經營(社會經濟體系第十四、十五卷) 日本評論社 ④ 渡邊 鐵藏
- 產業經營學概説(社會經濟體系第十四、十八卷) 日本評論社 ③ 馬場 敬治
- 經營經濟 一〇〇 ③ 向井 鹿松
- 經營學 久野書店 二六頁 一〇〇 ③ アッシュレー著 油谷十二譯
- 經營學全集(第三十六卷) 改造社 六〇頁 豫約 ④ 同社編
- 經營經濟學(增地庸治郎)―會計監査・原價計算論・工業簿記(吉田貞三)―簿記及貸借對照表(太田哲三)
- 商工經營經濟論 文雅堂 五〇頁 三三〇 ④ 村本 福松
- 經營經濟學總論(商學全集第二卷) 千倉書房 四四頁 一五〇 ④ 向井 鹿松
- 經營學論 廣松堂 三三〇頁 一〇〇 ④ 増地庸治郎

〔商業學一般〕

- 經營經濟論(增補版) 丸善書店 三三頁 二七〇 ④ 向井 鹿松
- 經營經濟原理 文雅堂 三〇〇頁 ⑤ ニクリツシユ著 木村喜一郎
- 商工經營(商學全集第五卷) 千倉書房 三三頁 一五〇 ⑤ 上田貞次郎
- 輓近經營經濟學界(商學研究七ノ二) ② アッシュレーの經營學(一―五)會計三ノ四一六・三ノ二二二) ③ 平井泰太郎
- 經營學座談會(一―六)〔財界研究四ノ二、四一六・五ノ四、五〕 ③ 福田敬太郎
- 官房學と比較經營學(國民經濟雜誌四ノ三) ③ 商工經營に就て(講演)(工業三) ④ ハリントン・エマリン
- 經營學者の任務(財界科學ノ四) ④ 經營學とは何か(一、二)〔工場研究五、五〕 ④ 平井泰太郎
- 商工經營(補習教育八八、八九) ⑤ 田中 信行
- 輓近の獨逸經營經濟學界(企業經營三ノ六) ⑥ 池内 信行
- 日本經營學會の成立(國民經濟雜誌四ノ二) ① 平井泰太郎
- 日本經營學會第一回大會(國民經濟雜誌四ノ二) ② 平井泰太郎
- 日本經營學會第二回大會(國民經濟雜誌四ノ二) ② 金田 近二
- 日本經營學會第四回大會(國民經濟雜誌四ノ二) ④ 野村寅三郎

○東京商科大学創立五十周年記念論文集(商學研究)

- 五ノ二) 同文館 一〇〇頁 五五〇 ④ 東京商大商學部 研究編輯部編
- 商業組織の改善(上田貞次郎)―賣買取引に於ける信用取引論(石川文吾)―計理學の對象(高瀬莊太郎)―特權取引の理法(井浦仙太郎)―保税倉庫に就て(内池廉吉)―太平洋に於ける對米海運問題を論ず(堀光龜)―共同海損分擔額、損害防止費用、及海難救助料と保險者との關係(藤本幸太郎)―我國の海外貿易に就て(奈佐忠行)―水素の化學工業に於ける位置(木村惠吉郎)―經濟學的認識の價值性質(杉村廣藏)―法律及經濟の一元論的考察(山内正暉)―理論經濟學の創始者としてのリカルド(村松恒一郎)―三つの著述を通じて見たるオグユスマン・クルノーの經濟學說(中山伊知郎)―名目學說と貨幣制度改革(内藤章)―マーカントリズムに於ける貨幣觀念の發展(高垣寅次郎)―天保十四年の御用金につき(幸田成友)―領國の崩壊と其思想的背景(猪谷善一)―支那の同鄉團體(根岸信)―日本親族法の特質(山口弘一)―火災並に火災損害(青山榮司)―船舶所有權讓渡の要件を論ず(田中誠二)―團體協約關係小見(孫田秀春)―Gierke目錄に於て(岩田新一)カント判斷力批判の問題と文化の合目的性(川村豊郎)―古代希臘のデモクラシーと其國民性(三浦新七)―Accounting and its Subject Matter(下野直太郎)
- 商業問題(現代經濟學全集第二十一卷) 日本評論社 四〇頁 豫約 ④
- 商業概論(内池廉吉)―物價問題(河津運)―取引所取引論(向井鹿松)―外國貿易論(油本豐吉)
- 商業交通編(現代產業叢書第三卷) 日本評論社 四〇頁 豫約 ④

○商學全集 千倉書房 一六〇

- 第二卷 經營經濟論 ④ 向井 鹿松
- 第五卷 商工經營 ⑥ 上田貞次郎
- 第六卷 企業形態論 ⑤ 増地庸治郎
- 第七卷 企業統制論 ⑤ 小島 精一
- 第九卷 産業合理化 ④ 小島 精一
- 第十二卷 市場論 ⑤ 福田敬太郎
- 第十四卷 賣買論 ⑤ 小林 行昌
- 第二十四卷 海上保險 ⑥ 藤本幸太郎
- 第二十五卷 陸運 ⑤ 増井 幸雄
- 第二十六卷 海運 ⑤ 堀 光龜
- 第三十卷 會計監査 ⑤ 三邊 金藏
- 第三十一卷 企業と租税 ⑤ 勝 正憲
- 第三十五卷 産業能率論 ④ 上野 陽一
- 第三十六卷 廣告論 ⑤ 中川 靜
- 第三十八卷 世界經濟地理 ⑤ 佐藤 弘
- 商業上の學說と實際(商學研究資料五ノ三) ① 西澤 弘次
- 商業の機械的及び有機的職能と其分解作用 (國民經濟雜誌四ノ四) ② 向井 鹿松
- リチャード・カチロン「商業一般論の研究」 (上、下)(商業と經濟三ノ二) ② 伊藤 久秋
- 商學の任務とその内容(國民經濟雜誌四ノ三) ③ 福田敬太郎
- 商及び商(商學研究四ノ上) ④ 大泉 行雄
- 新商學講話―商學とは何ぞや(一―二)(企業經營三ノ一六・三ノ一六) ⑤ 福田敬太郎
- 商および商業(國民經濟雜誌四ノ二) ⑥ 福田敬太郎
- 商の理論に關する若干研究(商學論集一) ⑥ 江藤 誠之











〔雜〕

- 産業に関する懸賞論文 六頁 非賣品③ 齋藤雅思會編
- 東北地方に於ける水産金融策(渡邊東雄)―東北地方に於ける水産化學工業の發展策(福岡國男)―東北地方に於ける特殊の金融策(花田至明)―東北地方に於ける水産化學工業の發展策(萩原茂)―東北地方に於ける特殊金融策(小橋亮作)
- 新聞企業時代 改造社 三頁 一三〇 ⑤ 後藤 武男
- 時を活かせる―自然と人生から見た時の研究 三越 四頁 〇三〇 ⑤ 新大阪社編
- 東洋拓殖株式會社二十年誌 一五頁 非賣品③ 同社編
- 商工中心會十年史 大阪府立商品館内商工中心會 非賣品⑤ 同會編
- 最近企業の方向(東洋經濟新報三三九)①
- 協同一致の精神(工場研究六)①
- 共同作業と指導者の責任(工場研究六)①
- 資本回轉能率(大阪能率研究會誌ノ六)①
- 第一回實業懇談會經過報告(工業五)①
- ハーワード大學商學研究所(國民經濟雜誌四ノ三)①
- 商工審議會第三回總會の決議に至る迄(一一五)(東洋經濟新報三五―三七九)②
- 生産顧問(ダイヤモンド五ノ二六、二七)②
- 産業の側面觀(化學工藝二ノ三)②
- 産業デモクラシー(産業能率一ノ四)②
- 産業常備軍の過不足(エコノミスト六ノ二)②
- 近代産業の基調(紙及文具一ノ七)②
- 三浦鐵太郎
- 池田藤四郎
- 西田博太郎
- 石原 正治
- 濱田 生
- 平井泰太郎
- 武藤 山治
- 松方幸次郎
- 山下 實治
- 同會編

- 産業の發展と製産力の増加(工業四)③
- 事業の一般的禍根(エコノミスト六ノ七)③
- 物事に通ぜよ(ダイヤモンド六ノ一五)③
- 實務家の要求する曆の改正について(産業能率一ノ三)③
- 商工相談所に就て(商工月報四ノ六)③
- 事業間の互助作用(上、下)(能率研究報告七ノ一、二、三)③
- 産業の發展に就て(産業六ノ七)④
- 慾と正義の對戦(ダイヤモンド七ノ三)④
- 産業の不振と調査研究機關(工業要録三ノ二)④
- 企業界の種々相(財界研究六ノ四)④
- 技術者に伍する事務家のつとめ(産業能率二ノ三)④
- 經濟組織の變改より産業指導機關を充實統制せよ(工業四)⑤
- 資本本國の財産調べ―大倉及古河王國論(中央公論五ノ二)⑤
- 生産と分配の調節(外國の新聞と雜誌二三)⑤
- 生産活動の減衰(東洋經濟新報一四〇)⑤
- 生産財の需要減退(東洋經濟新報一四〇)⑤
- 合理化精神を通じて我が經營を反省す(工場研究六)⑤
- 經營の科學化と十三ヶ月曆に就て(經濟時報二ノ一)⑤
- 大商人と小商人(滿蒙二ノ二)⑥
- 伊藤 誠輔
- 池田藤四郎
- 上野 陽一
- 内田 嘉吉
- 池田藤四郎
- 矢持 輝治
- 柳生 昌成
- 莊司市太郎
- 高橋 龜吉
- ガレット・ガレット
- 井上 好一
- 村本 福松
- 橋 樸
- 山崎 元幹
- 高橋 龜吉
- 佐藤 雄能
- 石山 賢吉
- 前田卯之助
- 根津嘉一郎
- 伊土 競
- 高橋 龜吉
- 吉田 光城
- 池田藤四郎
- 池田藤四郎
- 吉川 義弘
- 井上 謙一
- 野田 信夫

(一) 株式會社・財務

〔株式會社一般〕

- 株式會社經營論(改増版) 大阪屋號 三三頁 二〇〇 ② 橋本 良平
- 會社の組織と經營 實業之日本社 三三頁 ② 山口 丈雄
- 株式會社と其實務 文精社 五〇〇 ② 當山 寛
- 株式會社論(社會科學叢書第十一編) 日本評論社 三三頁 〇二〇 ③ 上田貞次郎
- 株式會社經濟論(社會經濟體系第十五、十六卷) 日本評論社 ③ 上田貞次郎
- 株式會社制度(經營學論集第二輯) 同文館 三三頁 二五〇 ③ 橋本 良平
- 現代の株式會社 大阪屋號 二五頁 一八〇 ⑤ 橋本 良平
- 會社問題研究(日本會社協會叢書第一輯) 平和出版社 二〇頁 一五五 ⑤ 日本會社協會編
- 株式會社亡國論 萬里閣 一五頁 ⑥ 高橋 龜吉
- 二大對立會社の合併と社内人心の統制(企業と社會九)① 前田卯之助
- 米國に於ける株式會社問題(企業と社會二)② 竹中 龍雄
- 特殊會社に就て(經濟學論集五ノ四)② 脇村義太郎
- 我國に於ける會社の勃興(彦根高商研究部月報)③ 菅野和太郎

參照

- 第四門(一)内(從業員持株制)
- 第十三門(九)内(證券金融)
- 第二十七門(三七)内(會社會計)
- 第二十九門(三七)内(株式會社)

〔重役〕

- 現代重役論(ダイヤモンド社一〇〇)① 石山 賢吉
- 重役兼任の制度(エコノミスト四ノ二)① 誤りたる基礎に立てる重役實與金の慣例を改めよ
- 會社重役責任加重論(實業の日本三ノ一八)② 前田卯之助
- 株主重役及被備者の所得調査に就て(東洋經濟新報二六)② 根津嘉一郎
- 現代重役論(中央公論三ノ八)③ 伊土 競
- 重役整理論(海陸運六ノ三)③ 高橋 龜吉
- 一事一業主義(ダイヤモンド六ノ一三)③ 吉田 光城
- 取締役會會長(ダイヤモンド六ノ一七)③ 池田藤四郎
- 使用者に代りて事業を監督する者と取締役(銀行通信錄五五)③ 池田藤四郎
- 株式會社取締役の報酬(エコノミスト六ノ二〇)③ 吉川 義弘
- 我國に於ける重役制度に就て(會計四ノ二)④ 井上 謙一
- 重役の性質と職能(社會政策時報二七)④ 野田 信夫



- 重役六時間制(グイヤモンド七ノ二六)④ 池田藤四郎
- 現代重役論(一一三)(グイヤモンド二ノ二九、三〇、三一) X Y Z
- 取締役報酬の定め方に就て(會計三ノ四)⑤ 船田 勇
- 取締役及監査役報酬と交際費(會計三ノ二)⑤ 船田 勇
- 賞與交際費其他諸給與金の研究(一一三)(會計三ノ四一六)⑤ 木村 健治

〔財務一般〕

- 株式會社の財政 銀行問題研究会 一五③ 吉川義弘譯
- 企業の財政(増補第六版) 自彙館書店 五二頁 西尾 清一
- 西尾清一著「企業の財政」を讀む(商學討究一ノ下) 越崎 宗一
- 社債中會社財政及其整理論 啓明社 二七〇④ 栗栖 越夫
- 企業と金利(商業經濟研究)① 平賀 政美
- 鐵道の資金に就て(帝國鐵道協會會報二七ノ六)① 佐藤 雄能
- 英國に於ける長期企業資本の調達方法について(商學討究一ノ下)① 西尾 清一
- 貨幣價値の異動と企業の財政(龍門雜誌四六)① 高瀬莊太郎
- セメント企業の財産構成(財界研究三ノ二)② 高垣寅次郎
- 企業監與と發起人の利得(エコノミスト六ノ二)③ 社説
- 資本の遊びと其救済(能率研究報告七ノ二)④

〔財務時論〕

- 貨物生産の財政的方面に關する研究(一一二)(明大商學論叢三ノ五、六)③ 井關十二郎
- 破綻の共通性原因(工業二九)③ 三谷 軌秀
- 財務の科學的管理法(大阪商工會議所月報六、三六)④
- 企業資本の構成と運用(グイヤモンド二七ノ二九)④ 松永安左衛門
- 流動資金所要額算定の基礎(企業經營一ノ二)④ 春日井 薫
- 資本の能率増進に就て(貿易三ノ四)④ 橋本梅太郎
- 企業財産の構成と特質(企業經營一ノ二)④ 栗栖 越夫
- 事業財政上の一合理化(經濟時報一ノ五)④ 松井辰之助
- 銀行及會社破綻の共通性原因(銀行通信錄五七)④ 三谷 軌秀
- 財務の科學的管理法(上、下)(大阪商工會議所月報二七、二七)⑤ 山本徳五郎
- 事業會社に於ける金利計算(銀行論叢一五ノ四)⑤ 池田 了實
- 企業財政の合理化と租税(稅ハ)⑤ 濱田哲九郎
- 事業會社に於ける資本構成の研究(會計三ノ五)⑤ 井上 謙一
- 出資か債務か(自己資本か借入資本か)(企業經營二ノ五)⑤ 橋本 良平
- 企業經營に於ける流動資本(銀行論叢一五ノ二)⑤ 尾田 榮藏
- 企業資本の準備(經濟集志三ノ二)⑤ 大森英治郎
- 企業救済問題の考察(銀行論叢九ノ二)② 青木 茂
- 借金に喘ぐ我企業界(企業と社會二七)② 前田卯之助
- 借金政策の前途(グイヤモンド二五ノ三)② 社説

物價騰貴に基く資本の増大(グイヤモンド二六ノ二七、二八)③

會社企業と資本の蓄積(グイヤモンド二六ノ二五)③

金利低下と企業財政の餘裕(エコノミスト六ノ一八)④

物價下落期間に於ける諸會社の窮迫(グイヤモンド二六ノ一九)③

株式拂込時代(時事經濟問題六)④

企業整理綱要(明大商學論叢七ノ五)⑤

企業財政整理の急務(エコノミスト八ノ一七)⑤

事業會社整理の基準(エコノミスト八ノ一七)⑤

外部負債の壓迫加重時期來る(財界研究九ノ三)⑤

マツル・シヨールズ問題(帝國農會報二ノ二)⑤

清水 誠一

〔資本・株式資本〕

- 水割資本(商學研究六ノ三)② 高瀬莊太郎
- 産業經營學に於ける資本概念に就いて(經營經濟研究三)④ 馬場 敬治
- レーマンの資本概念(山口商學雜誌六)④ 古川 榮一
- 資本は費用の貨幣計算形式なり( R. Liefmann の説(一一)(計理學研究三、四)⑤ 田島 四郎
- 擬制資本及び創業者利得の概念(會計三ノ五)⑤ 高瀬莊太郎
- Inscribed Stock, Registered Stock. (インスクリプトメント)② 毛里英於菟
- 本邦に於ける株式資本の分散と金融資本の發展(財界研究四ノ二)③

株式資本の保護に就て(經營學論集二)③

企業財源としての出資及保留利益(會計三ノ二)⑤

我國事業の資本分野(東洋經濟新報一四七)⑤

株價低迷時代の一現象株式買入減資の説明(中外財界五ノ七)⑥

我國に於ける株式資本の分散と企業統制(會計三ノ二)⑥

米國に於ける株主の分散状態(外國の新聞と雜誌三四)⑤ G.C.・ミーンズ

〔優先株・後取株・無額面株〕

- 鐵道會社と優先株(會計三ノ四)① 佐藤 雄能
- 優先株を定率先取株と解釋して一流會社の低利財政策樹立を促す(竹原經濟時報二)③ 松永安左衛門
- 優先株の解釋と低利財政(インヴェストメント八ノ三)③ 松永安左衛門
- 優先株の解釋と低利財政(エコノミスト六ノ二五)③ 松永安左衛門
- 優先株に就いて(財界研究七ノ二)④ 勝間田正造
- 優先株發行の時期に關する制限の撤廢(明大商學論叢七ノ二)④ 橋本 良平
- 優先株發行に就て(信託と證券二ノ二)④ 吉田 司郎
- 商法改正問題と優先株(企業經營一ノ三)④ 長谷川安兵衛
- 低率優先株(會計三ノ四)④ 佐藤 雄能
- 鐵道業と劣後株(帝國鐵道協會會報三ノ六)② 佐藤 雄能
- 鐵道業と劣後株(一一三)(會計三ノ四一六)② 佐藤 雄能



英國に流行の兆ある一志後取株(會計三ノ二) ③ 古屋順次郎  
 發起人株及發起利得(會計三ノ二) ③ 大田 哲三  
 後配株の設定(ダイヤモンド七ノ二) ④ 西垣 直記  
 無額面株式と我法制(彦根高商論叢四) ③  
 ノーパーストックに就いて(米國に於ける無額面  
 株券・無額面普通株・無額面優先株)(財界研究  
 七ノ二) ④ 碓氷 厚次  
 額面なし株式の若干問題(會計三ノ四) ⑤  
 「無額面株式」に就いて(一三)(竹原經濟時報  
 一三) ⑤ 三木 純吉

〔配 當〕

配當及配當政策(早稻田商學三ノ一) ① 長谷川安兵衛  
 配當金の財源と種類(商業及經濟研究四) ① 岡野 正平  
 配當率の低下(ダイヤモンド五ノ三) ② 社 説  
 利益配當請求の終期(銀行通信錄五) ③  
 借金をして配當するは正當か(東洋經濟新報三〇七  
 ③) 社 説  
 株式配當(Stock Dividend)に就いて(一三三)  
 (竹原經濟時報四一四) ③ 三木 純吉  
 企業純益金の處分と相對資産關係(企業經營  
 二ノ二) ⑤ 山本徳三郎  
 配當及債務利拂整理の問題(企業經營三ノ五) ⑤ 春日井 薫

〔配當制限と減資問題〕

配當減か増資かと云ふ質問に對して(竹原經濟  
 時報三三) ⑤ 小林 一三

利益配當制限説を評す(保險銀行時報三元) ③ 社 説  
 節約宣傳と減配の德徳(ダイヤモンド七ノ二) ④  
 配當制限と減配問題は非—減配及減資の社會的  
 意義(經濟往來五ノ七) ⑤ 村本 福松  
 配當制限と減配問題は非—減配か? 減配か?  
 (經濟往來五ノ七) ⑤ 小林 一三  
 配當制限と減配問題は非—減配及び減資問題は非  
 (經濟往來五ノ七) ⑤ 小汀 利得  
 配當制限と減配問題は非—減配及び減資問題批判  
 (經濟往來五ノ七) ⑤ 高瀬莊太郎  
 配當制限と減配問題は非—減配減資と産業合理化  
 (經濟往來五ノ七) ⑤ 鈴木茂三郎  
 配當制限と減配問題は非—減配減資批判(經濟  
 往來五ノ七) ⑤ 師尾 誠治  
 配當制限と減配問題は非—減配と配當制限(經濟  
 往來五ノ七) ⑤ 石坂 泰三

〔社 債〕 參照——第十二回(三ノ四)社債

○社債及其救済論 啓明社 二九頁 二・八〇 ③ 栗栖 越夫  
 ○米國に於ける社債發行 文雅堂 三二頁 二・五〇 ③ 重井 與吉  
 ○社債及會社研究 啓明社 七四頁 六・〇〇 ⑤ 栗栖 越夫  
 長短期社債の比較觀察(會計二ノ四) ④ 池島 庸一  
 企業財政より見たる減債基金(金融研究二ノ三) ④ 西尾 清一  
 擔保附社債雜見(金融研究二ノ三) ④ 栗栖 越夫  
 記名社債と無記名社債(インヴェストメント四ノ三、  
 四) ④ 栗栖 越夫

Bond & Debentureに就いて(大阪銀行通信錄三三) ① H・A 生  
 社債發行の可能に就いて(銀行研究二ノ七) ① 藤波 正  
 社債發行限度擴張の問題(時事經濟問題四七) ① 神戸 正雄  
 電氣事業會社の社債發行限度を擴張すべきか  
 (會計一八ノ三) ① 吉川 義弘  
 社債の償還期限に就いての一考察(インヴェスト  
 メント三ノ三) ① 板橋 菊松  
 擔保附社債と期限前償還(上、下)(インヴェスト  
 メント三ノ六・四ノ七) ① 豐浦 與七  
 社債權者の裁判上の救済手段(インヴェスト  
 メント三ノ四) ① 板橋 菊松  
 社債の生れ出るまで(インヴェストメント六ノ六) ② 石井 信次  
 無擔保社債の支拂不能と其の對策(法律經濟時報  
 三三) ② 栗栖 越夫  
 デベンチュアーストック制度(一一三)(インヴェ  
 スタメント五ノ一・四・六・六ノ一・三・六・七ノ一・三)  
 ② 栗栖 越夫  
 社債の本質と擔保の有無(インヴェストメント  
 七ノ五) ③ 磯貝 一郎  
 社債の期限延長(インヴェストメント八ノ六) ③ 栗栖 越夫

(二) 企業 聯 携

〔一 般〕

○企業集中論—産業統制史論 (第一分冊)  
 日本評論社 三三頁 二・五〇 ② 小島 精一  
 商業・經營學・產業組合 (三)企業聯携

米國の社債に於ける減債基金に就いて(會計三ノ二)  
 ③ 鈴木 文治  
 社債の歴史と改善策(經濟知識二ノ五) ④ 小平 三郎  
 社債の借換に就いて(インヴェストメント九ノ一) ④ 栗栖 越夫  
 變換特權付證券に就いて(信託と證券一ノ六) ④ 本多 次郎  
 有價證券擔保の社債發行に就いて(信託と證券二ノ六)  
 ④ 大井 英一  
 社債元利の不拂と受託會社の態度(信託と證券  
 二ノ五) ④ 板橋 菊松  
 電氣事業者の制限外社債に就いて(遞信協會雜誌  
 二五) ④ 田中 靜夫  
 英米社債物語(一一三)(信託と證券二ノ四) ④ 板橋 菊松  
 社債問題の一二(エコノミスト八ノ二) ⑤ 戸澤 芳樹  
 專業資金の調達と社債(企業經營三ノ四、五) ⑤ 佐藤 七郎  
 社債發行に到る過程(企業經營三ノ四) ⑤ 佐藤 七郎  
 特權付社債に就いて(一、二)(商業及經濟研究五、六)  
 ⑤ 三木 純吉  
 減債基金附社債の提唱(竹原經濟時報四三) ⑤ 池田 了實  
 擔保付社債發行の合理化に就いて(竹原經濟時報  
 三三) ⑤ 瀧田 傳吉

○産業統制史論 日本評論社 二五〇 ③ 小島 精一  
 ○企業統制論(商學全集第七卷)千倉書房三三頁・三三 ⑤ 小島 精一  
 事業の集中統一運動に現はれたる新傾向に就いて  
 (商業及經濟研究四) ① 村本 福松  
 三七七



- 強固なる資本家の聯盟(エコノミスト四ノ二) ① 小川市太郎
- 名古屋トリオン企業分散より企業集中へ (國民經濟雜誌四ノ二) ② 高島佐一郎
- 不買企業の合同は無益(電氣界四〇) ② 史 耶 生
- 商業の資本的集中(企業と社會二七) ② 猪谷 善一
- 事業集中の時代(時事經濟問題六) ② 神戶 正雄
- 近年續出せる企業合同の效果—不買企業の合同は無益産業合理化に目醒めよ(中外財界二ノ九) ② 北崎 進
- 事業合同の風潮と國家(外報摘要三六) ② 竹中 龍雄
- 産業安定化の要求と米國に於ける自由競争觀の變化(ヘルメス七) ② 島田 茂
- 企業の合同化又は組織化(銀行論叢二ノ四) ③ 瀨戶 健助
- 外國企業による日本企業の統制(財界研究五ノ五) ③ 伊藤 久秋
- 企業結合について(社會政策時報三〇) ④ 瀨戶 健助
- 世界に於ける典型的な産業集中形態(財界研究六ノ五) ④ 伊藤 久秋
- 企業に於ける獨占的傾向(長崎高商研究館彙報一三ノ五) ④ 伊藤 久秋
- 英國の一大權威者に見たる「産業の合理化」(中外財界四ノ五) ④ 伊藤 久秋
- 新興産業の合理化(財界研究七ノ二) ④ 伊藤 久秋
- 外國資本による内國企業の統制は之を排撃すべきか(財界研究六ノ六) ④ 伊藤 久秋
- 産業の合理化と我事業に於ける獨占の問題 (經濟時報一ノ二) ④ 松井辰之助
- 企業の集中と統制(工業五) ⑤ 正田貞一郎

- 企業合同の傾向(經濟知識三ノ二) ⑤ 米山 梅吉
- 經營經濟より觀たる企業の合同と聯合(企業經營二ノ二) ⑤ 松井辰之助
- 産業合理化と企業合同形式の吟味(企業經營二ノ二) ⑤ 村本 福松
- 殺人的同業競争から目醒めよ(マネジメント七ノ七) ⑤ 後藤 一雄
- 産業合理化の由來と其實蹟(工業四) ⑤ 倉橋藤治郎
- 「カルテル・トラスト・コンツェルン・持株會社」
- カルテルとトラスト(社會經濟體系第二、三卷) 小島 精一
- 日本評論社 ①
- 産業合理化問題(其一)—カルテルと産業合理化運動(日本貿易協會パンフレット第一編) 日本貿易協會 ①
- 易協會 ①
- トラストかシンゲケートか(工業五) ① 同會 編
- カルテル組織の史的展開(經濟研究三ノ三) ① 津田 和夫
- カルテル政策の史的展開(經濟研究三ノ四) ① 小島 精一
- 産業經營の一形態としてのコンツェルン(政治經濟學雜誌四) ① 小島 精一
- カルテルと民主主義(邦文パンフレット通信一四七) ② 鹽澤 昌貞
- トラスト政策の史的展開(經濟研究四ノ二) ② 小島 精一
- カルテルの二大傾向とその影響(産業五ノ二二) ③ 太田 徹夫
- 合理化と「カルテル」(一、二)(産業能率一ノ四五) ④ H. M. Spitzer
- 歐洲鋼材カルテル成立(海外商報六五) ① 圓地與四松
- カルテルの國際化(外交時報四ノ二) ②
- 歐洲鋼材カルテルと米國(海外商報七三) ②
- 歐洲の製鐵合同と英國の立場(外報摘要三〇) ②
- 歐洲製鋼トラストと米國鐵鋼市場(海外商報七五) ②
- 歐洲鋼材カルテル(國際時報二ノ六) ② 神戶 正雄
- 銑鐵業者の國際提携(時事經濟問題五) ② 神戶 正雄
- 歐洲製鋼カルテル成立の経緯(上、下)(外交時報五八、五九) ② 林 正義
- 歐洲製鋼國際カルテルの組織(商工經濟研究二ノ二) ②
- 人絹工業國際カルテルの機運(東洋貿易研究六ノ九) ②
- 瑞典燐寸トラスト(一一五)(海外商報二〇六一、二〇二) ② 竹中 龍雄
- 國際カルテルに對する一考察(企業と社會三) ③ 竹中 龍雄
- 國際カーテル(日本讀書協會會報六) ③
- 國際カルテルの發展(公民講座四七) ③ 編輯者譯
- 波蘭の國際製鋼カルテル加入問題(海外經濟事情三六) ③ 沖中 恒幸
- 鐵鋼國際カルテル(海外經濟事情三) ③ 岡本 眞一
- 合理化運動と米國(國民經濟雜誌四ノ五) ③
- 歐洲化學工業トラスト(化學工藝三ノ三) ③ 木村禮八郎
- 石油トラスト論(一一三)(財政經濟時報五ノ三、一六ノ二) ④

- カルテル及コンピナチオン(財界研究四ノ六) ① 伊藤 久秋
- コンツェルンの意義と使命(長崎高商研究館彙報二ノ四) ① 磯部 喜一
- コンツェルンに就いて(經濟論叢三ノ四) ③ 磯部 喜一
- 完全トラスト及不完全トラスト(財界研究四ノ六) ③ 松井辰之助
- カルテルとその價格政策(財界研究七ノ一) ④ 村上 潔
- 事業會社の持株に就て(經濟時報一ノ四) ④ 橋本 良平
- 證券資本主義と證券保有會社(中央銀行會通信錄三二七) ④ 大河内正敏
- 持株會社(明大商學論叢六ノ三) ④ 大河内正敏
- 産業の合理化と「ホールディング・カンパニー」(銀行通信錄五三) ④ 大河内正敏
- 合理化と持株會社の研究(内外調査資料二ノ四) ⑤ 大河内正敏
- 事業統制策としての販賣カルテル(エコノミスト八ノ一七) ⑤ 大河内正敏
- コンツェルン・カルテル化の程度(經濟往來五ノ二二) ⑤ 小島 精一

〔國際カルテル・トラスト〕

- 國際企業合同論 附、チャールズ・ハリナン國際企業合同概観 巖松堂 一〇〇 ③ 竹内省三譯
- 國際取引とカルテル問題(ダイヤモンド二四ノ三三) ① 神戶 正雄
- 英國と歐洲鐵鋼トラスト(海外商報六五) ④
- 歐洲製鐵聯合(時事經濟問題五) ①
- 歐洲鐵鋼トラスト組織(海外商報六五) ①

- 商業・經營學・産業組合 (三) 企業聯携



歐羅巴のトラスト及カーテル(外國の新聞と雜誌  
一六)④ I.F. マーコン  
國際トラスト概説とその典型としての瑞典燐寸  
會社(財界研究六ノ二)④  
發聲映畫の發展と世界映畫企業の聯携(財界研究  
七ノ二)④  
發聲映畫企業の結合網(企業經營二ノ二)④ 石卷 良夫  
歐洲粗鋼カルテルの更新と價格調節問題(海外  
經濟事情三ノ九)⑤  
歐洲製鋼カルテルの生産協定(海外經濟事情  
三ノ三九)⑤  
國際工業協定の狀態(經濟月報二ノ三)⑤  
國際工業協定(上、下)(社會政策時報三三、三三)⑤ 青木 節一  
フランス當業者加入の國際カルテルの成立期及  
其目的(海外經濟事情二ノ二)⑤  
蘭英マーガリン・トラスト側とリヴァプール側  
との新トラスト組織(海外經濟事情三ノ七)⑤

〔日本の企業聯携〕

本邦基礎産業集中の現勢(一―三)(經濟資料二ノ  
八・二ノ四・三ノ四)④①②  
本邦企業集權の現勢(一、二)(經濟資料二ノ八・  
三ノ四)④①  
鐵鋼業共同(時事經濟問題七)① 神戸 正雄  
製粉合同の結果(時事經濟問題五)① 神戸 正雄  
我國セメント業に於けるカルテル(企業と社會)  
① 中川 孫一

限産及共販方策(時事經濟問題六五)④ 神戸 正雄  
限産政策(時事經濟問題七)④ 神戸 正雄  
限産方策(一、二)(時事經濟問題八、八四)④ 神戸 正雄  
限産方策と對抗運動(時事經濟問題八)④ 神戸 正雄  
限産工業(時事經濟問題六)④ 神戸 正雄  
カルテルの決議による生産制限協定の效果  
(企業經營二ノ六)⑤ 井上 謙一

〔諸外國の企業聯携〕

歐米に於ける事業連合の趨勢(大阪商業會議所月報  
二九)④ 山村 喬  
歐米に於ける企業合同の現勢(工場研究五)④ 山村 喬  
歐米に於ける企業合同の現勢(朝鮮及滿蒙六四)④  
○北米合衆國大西洋沿岸超電力聯系調査報告書  
電氣事業研究會 三三三 二〇〇②  
米國企業家團體の組織及運動(工場研究三)②  
米國企業集中史概観(財政經濟時報二五ノ二〇)③  
モルガン王國論(改造二ノ三)④ 小島 精一  
アメリカに於ける企業結合の發達(新興科學の旗  
のもとに二ノ八)④ 石濱 知行  
アメリカに於ける獨占組織の研究(アメリカ  
帝國主義論の一節、大倉學會誌三ノ一)⑥  
亞米利加の企業集中(内外調査資料二ノ四)⑤  
英國戦後のトラスト運動(企業と社會二)②  
英國戦後のトラスト運動と合理化問題(社會政策  
時報三)③ 竹中 龍雄

〔限産問題〕

我國のカルテル運動(企業と社會二五)② 竹中 龍雄  
化學工業の大同團結を促す(化學工業二ノ七)② 西田博太郎  
洋灰共同販賣制の提唱(ダイヤモンド五ノ三)② 鈴木 弘  
電力プールの必要(電氣事業研究資料三ノ四)②  
わが國に於ける企業結合の發達(法政大學五十  
週年記念論文集―法政大學論集三ノ四ノ二)③ 山村 喬  
我國に於けるカルテルの發展(財界研究五ノ二)③  
販賣協定不成立と砂糖會社(ダイヤモンド六ノ二)  
③  
電氣事業の集中性(貿易六ノ八)③ 若尾 璋八  
電氣事業に於ける合同氣運(時事經濟問題六七)③ 神戸 正雄  
我國生産カルテルの現狀(工業之大日本六ノ五)④ 東道 生  
日本のカルテルとトラスト(工業學)⑤ 山村 喬  
本邦産業部面に於ける集中狀態(財界研究九ノ四)⑤  
我邦砂糖業の企業集中と獨占カルテル形成に就て  
(上、下)(財界研究九ノ三、三)⑤  
我國主要事業の限産協定の推移(エコノミスト  
三ノ二四)④ 香月 保  
産業統制の過程としての生産協定(産業評論二ノ三)  
② 望月 孝  
我國産業の生産制限と發達階段(財政經濟時報  
八五ノ二)③ 神戸 正雄  
諸工業に於ける限産(時事經濟問題七)③  
各方面に於ける限産情勢(時事經濟問題七)③ 神戸 正雄

英國に於ける合理化運動としてのトラスト  
(上、下)(社會政策時報九、六)③ 竹中 龍雄  
英國綿業集中生産主義提唱(其對支貿易刷新論)  
(海外商報二七)④  
英國紡績業大合同計畫と其影響(海外經濟事情  
三)③ 磯部 喜一  
英國紡績業と其合同計畫(海外經濟事情二五)③  
英國炭坑の合同と販賣協定(海外經濟事情六)③  
英國新聞界のコンツェルン(經濟論叢元ノ四)③  
英國に於ける産業組織獨占化の過程(財界研究  
六ノ二)④ 關野 九郎  
英國綿業合同會社(Lanashire Cotton Corpor-  
ation)に就て(山口高商調査課時報二ノ二)⑤  
英國炭鐵會社の合同(海外經濟事情三ノ四)⑤  
最近獨逸に勃興せる事業統一の運動(中外財界  
一ノ二〇)① レヰイ  
戰後獨逸の鐵鋼業集中(企業と社會一)① 増地庸治郎  
獨逸に於ける戦後のカルテル(國家學會雜誌  
四ノ二〇)② 目崎 憲司  
最近の獨逸に於ける事業合同運動に就て(ヘル  
メス七)② 竹中 龍雄  
獨逸最近の企業合同傾向(海外商報八四)②  
ドイツ工業合同と科學的研究(エコノミスト  
五ノ五)② 吉村 萬治  
獨逸に於ける企業結合發展の趨勢(財界研究  
六ノ三)④  
試練期に直面せる獨逸のカルテル(財界研究  
七ノ二)④



獨逸染料トラストの内容(財界研究七ノ五)④  
 獨逸に於けるカルテル及コンツェルン(一、二)  
 (調査月報二ノ八、九)⑤  
 ドイツ造船トラストへの途一戦後ドイツ造船所  
 に於ける鐵鋼業と金融資本の隆替(經營經濟研  
 究四)⑤  
 獨逸染料製造業コンツェルンI・G・染料工  
 業株式會社の近況(化學工藝二四ノ三)⑤  
 勞農露西亞に於けるトラスト及シンヂケート  
 (企業と社會)①  
 極東地方各種トラストの新設(海外經濟事情  
 三ノ三)⑤

シヤルルロア  
 脇村義太郎  
 四田博太郎  
 竹中 龍雄

一九二三年のドイツカルテル法(企業と社會)①  
 企業結合禁壓に關する各國の法制(早稻田政治  
 經濟學雜誌)②  
 カルテル及トラストに關する主要各國の立法  
 (調査月報二ノ二)②  
 獨逸カルテル立法に就いて(經濟集志三ノ三)④  
 新一法域としての企業結合法(ヘルメス二四)⑤  
 佛國法制を中心としてカルテル、トラストの  
 取締を觀る(國際パンフレット通信五)⑤

小島 英一  
 林 癸未夫  
 ラムメルス  
 太田 徹夫  
 小田垣成夫  
 ポール・ピック

### (四) 公共企業・官公營事業

#### 〔公共企業〕

公共企業に對する監督(社會政策時報)①  
 一九二五米國公共事業資金狀態(電氣事業研究  
 資料二ノ三)①  
 米國に於ける公共事業監督機關に就て(二一五)  
 (電氣事業研究資料一ノ六、二ノ一、二)①  
 公益事業統制論(經濟往來三ノ二)③  
 公共事業の意義を論ず(企業經營一ノ三)④  
 公益事業の統制原理について(瓦斯問題を中心  
 として)(經濟往來四ノ七)④

吉野 信次  
 宇原 直宜  
 織山 政道  
 木村 彌藏  
 織山 政道

#### 〔官 業〕

所謂公益事業の増資(地方行政七ノ六)④  
 公共事業の諸料金に就て(工業要録六ノ七、八)⑤  
 ○臺灣總督府專賣事業 九七 非賣品③  
 官營事業を全廢せよ(財政經濟時報三ノ三)⑭  
 新自由主義と官業(企業と社會)①  
 官業全廢の急務(財政經濟時報三ノ二)①  
 官業の整理を忘るな(エコノミスト四ノ七)①  
 官業及び補助の整理(財政經濟時報三ノ二)①

同府專賣局編  
 社 上田貞次郎  
 社 說  
 社 說

食料品國營の可否(企業と社會八)①  
 國、公營事業の檢討(企業と社會)②  
 醫藥國營に就て(東洋經濟新報三三)③  
 專賣事業の過去と現在(朝鮮三)④  
 事業の國營と民營(エコノミスト七ノ一)④  
 官業の整理を行へ(財政經濟時報六ノ九)④  
 各國の專賣制度概況(内外調査資料二ノ三)⑤  
 經濟と國家との關係、特に公企業に就いて(法政  
 大學論集五ノ一)⑤  
 官業廢止論(エコノミスト八ノ二四)⑥  
 官業整理と國有財産(財政經濟時報七ノ一)⑥  
 獨占段階に於ける國家企業(中央公論堂一)⑤  
 電話純民營論(公民講座六)⑤  
 廣告事業の官營化(廣告學研究四)⑤  
 海軍火藥工廠の經營(産業能率三ノ九)⑤  
 各官業豫算(昭和五年度)(内外調査資料二ノ三)⑤

猪谷 善一  
 瀧本 誠一  
 井上 壽男  
 松本 誠  
 渡邊 鐵藏  
 藤原銀次郎  
 平野 常治  
 有賀 長文  
 岩塚 源也  
 小島 精一  
 高城仙次郎  
 福田 千造  
 波多野貞夫  
 大藏 省

#### 〔公 營 事 業〕

○公營事業論 長書普及會 一五〇②  
 ○十年間の神戸市電氣事業 七五 非賣品②  
 ○市營事業の本質(都市問題パンフレット五) 東  
 京市政調査會 三八 〇・〇③  
 ○市町村の事業と其の財源 渦潮社 二〇〇③  
 ○地方自治體の産業資金融通狀況調査(産業組合  
 參考資料第一五) 農林省農務局 非賣品④  
 市町村の混合企業に就て(經濟論叢三ノ六)⑭

安井 英二  
 神戸市電氣局編  
 關 一  
 玉井助四郎  
 同 局 編  
 小山田小七

都市經營事業と市民生活(公民講座二四)④  
 市營事業と其職員(企業と社會三)①  
 北米及加奈陀に於ける市營電氣供給事業の發達  
 (調査資料七ノ一)①  
 東京市電氣事業の財政に就て(都市問題三ノ一)①  
 我國の市營事業に就いて(如水會々報三)②  
 地方團體の官營(經濟研究四ノ三)②  
 都市町村事業の經濟化(公民講座三)②  
 市町村事業の財源と種類(地方行政五ノ九)②  
 公營事業の公私混合經營論(都市問題七ノ四)③  
 公營事業に就いて(ヘルメス二)③  
 市營事業の本質(都市問題二ノ二)③  
 市營事業の合理化(エコノミスト六ノ一八)③  
 市營事業の經營(國民經濟雜誌二)③  
 市營事業の經營に就て(都市問題七ノ四)③  
 市營事業の經營に於ける收益主義に就て(都市  
 問題七ノ四)③  
 財政上より觀たる市營事業(商學研究八ノ三)③  
 市營事業收入の性質及原則(都市問題七ノ四)③  
 下水道事業の經濟(都市問題一ノ四)③  
 本邦市營事業に於ける雇傭事情(社會政策時報  
 九)③  
 大阪市に於ける新規事業(都市問題六ノ六)③  
 電氣事業の公營に就て(都市問題七ノ四)③  
 歐米諸國に於ける市營事業概観(都市問題七ノ四)③  
 軌近スイス市營事業労働政策の展開傾向(社會  
 政策時報九)③

澤田 謙  
 上田貞次郎  
 豐浦 與七  
 關 一  
 岩野晁太郎  
 山田 中  
 玉井助四郎  
 小倉 庫次  
 青葉 文雄  
 前田 多門  
 關 一  
 小倉 庫次  
 關 一  
 鹽澤 昌貞  
 磯山 政道  
 野村寅三郎  
 小林丑三郎  
 關 一  
 磯村 英一  
 三宅 福馬  
 弓家七郎等  
 福本 英男



- 公營事業發達の障礙(地方行政三〇八)④
- 瓦斯事業の買収市營問題を中心にして(都市問題九〇)④
- 瓦斯市營は愚策(一、二)(ダイヤモンド七〇二〇、二一)④
- 歐洲諸都市に於ける都市企業について(都市研究五〇二、三)④
- 嶺山 政道
- 谷川 昇
- 阿部 生
- 楠原祖一 郎

- 公營事業の復興狀況(都市問題二〇)⑥
- 市營事業の經營に對する一考察(經濟時報二〇七)⑤
- 市營事業の収益主義的經營に就て(會計三〇五)⑤
- 經營の妙諦と大阪市電(工業之大日本二〇)⑤
- 龍雄
- 竹中 龍雄
- 社
- 龍雄

(五) 産業組合(協同組合)・同業組合

〔産業組合一般〕

- 産業組合詳解 同榮社 四〇八頁 一〇・〇〇 ① 左子 清道
- 産業組合原論 平凡社 二八〇 ①
- 産業組合原論(二版) 産業組合中央會 一九〇 ①
- 産業組合と労働組合との比較研究(産業組合調査資料三) 産業組合中央會 〇・〇〇 ① 同會 編
- 朝鮮の契 一九五頁 非賣品 ①
- 朝鮮組合問題(再版) 日本評論社 三四頁 二〇〇〇 ② 志村源太郎
- 協同組合論(政治批判叢書九) 政治批判社 二〇〇 ② 小林立衛譯
- 産業組合監査法 一心堂 一〇〇 ② 馬場 光三

- 産業組合(社會經濟體系第十八卷) 日本評論社 ③ 佐藤 寛次
- 産業組合の火災保険契約に關する調査 産業組合中央會 非賣品 ③
- 産業組合概論 一五七頁 非賣品 ④
- 協同組合論(社會科學叢書第二十八編) 日本評論社 二二頁 一〇〇 ④ 本位田祥男
- 産業組合の原理に對する批判 附、産業組合の根本義 二松堂 一〇〇 ④ 佐藤 藤七
- 産業組合の新指導原理 産業組合新聞社 一〇六 ④ 井瀨 孝雄
- 業産組合の通俗的宣傳に關する資料(産業組合調査資料三一) 産業組合中央會 四八〇 ④ 同會 編
- 産業組合概論 興文社 四三九頁 四〇・〇〇 ⑤ 千石與太郎
- 産業組合論 興文社 四三九頁 四〇・〇〇 ⑤ 小平 權一
- 社會改善を理想とする産業組合の原理 北海出版社 非賣品 ⑤ 佐藤 藤七
- 産業組合の監査 非賣品 ⑤ 野口 國善

- 産業組合に就て(産業組合三〇四) ① 志村源太郎
- 産業組合に就て(臺灣時報六) ① 志村源太郎
- 産業組合研究(産業組合二四七) ① 傳田 政治
- 産業組合に關する一考察(産業組合三五) ① 池田 埤吾
- 産業組合の本質(産業組合五二) ① 杉野 忠夫
- 農業的産業組合の國民經濟的意義(農業經濟研究二〇四) ① 横尾惣三郎
- 産業組合の改造(産業組合四九) ① 千石與太郎
- 國民經濟機關としての産業組合の使命(産業評論一〇一) ① 齋藤保一郎
- 産業組合運動に於ける生産者と消費者(産業組合二五) ① 桑田 熊藏
- 産業組合の道德化と民衆化(産業組合五〇) ① 神戶 正雄
- 産業組合の營利主義化の一制限(時事經濟問題四九) ① 千石與太郎
- 産業組合の振興刷新(産業組合四三) ① 荷見 安
- 現代思潮と産業組合(産業組合四六) ① 上田貞次郎
- 産業組合運動者の殊勳者(企業と社會四) ① 氏の業績(一、二)(産業組合四七、四八) ①
- 産業組合記念日(一、二)(産業組合三二、三三、三四、三五) ①
- 産業組合は何を爲しつゝありや(産業評論二〇) ② 原 鶴造
- 民衆に依る産業の支配(産業組合三六) ② 村上龍太郎
- 産業組合運動に於ける生産者と消費者(産業組合二六) ② 善生 永助
- 朝鮮に行はるゝ契(東洋三〇五) ②

- 朝鮮に於ける契の利用(朝鮮二四〇) ② 善生 永助
- 産業組合の話(補習教育九) ③ 湯川 元威
- 産業組合の本質(一、二)(我觀六、六) ③ 赤坂 岩夫
- 産業組合の本質と配當(産業組合三七) ③ 林 久四郎
- シヤール・ツードの産業組合論(産業組合三七) ③ 金井 滿
- レーニンの産業組合觀(産業組合三七) ③ 徳永 清次
- シユルツエ・デーリツシユの思想及事業(産業組合三七) ③ 篠田 七郎
- ウエップとその産業組合觀(産業組合三七) ③ 牧田 祐治
- アール・バスの「産業組合民主制」(産業組合三七) ③ 濱田道之助
- ロバート・オウエンの産業組合主義(産業組合二七) ③ 有元 英夫
- 産業組合主義とオウエニズム(經濟生活一〇七) ③ 有元 英夫
- 産業組合主義の要領(産業組合三七) ③ 羽田 菊右衛門
- 獨逸農村産業組合運動の先覺者ライファイゼン(産業組合三七) ③ 篠田 七郎
- 伊太利産業組合運動の父ルザツチ(産業組合二七) ③ 近藤 康男
- 瑞西産業組合運動の明星シエール(産業組合二七) ③ 宮坂 利明
- 品川・平田の二大家の面影(産業組合二七) ③ 横山 健堂
- 大都市産業組合の考察(産業組合三七) ③ 梅原寅之助
- 危険なる傾向(産業組合三七) ③ 志立鐵次郎
- 産業組合の精神に就て(産業組合三七) ③ 新渡戸稻造
- 國民經濟の確立と産業組合の使命(産業組合二六) ③ 高橋 武美
- 組合進展の道(農政研究七〇) ③ 永井 一雜



現在の産業組合を斯如く利用せよ(庶民金融

- 文化の進展と産業組合(臺灣時報九八)③
- 私企業と國際産業組合(産業組合三三)③
- 産業組合の名稱に就て(産業組合二六)④
- 産業組合の本質(一、二)(庶民金融五ノ九、一〇)④
- 産業組合の本質と將來の社會(産業組合二六)④
- 産業組合に於ける生産者と消費者の連携(地方行政七ノ七)④
- 續大都市産業組合の考察(産業組合二〇)④
- 産業組合の理想郷(産業組合二二)④
- 産業組合の危機(庶民金融五ノ二)④
- 産業組合の危機(庶民金融五ノ三)④
- 我産業組合の進むべき路(エゴノミスト七ノ五)④
- 協同組合の階級性と其政治的地位(新天地九ノ四)④
- ツガン・バラノフスキー著
- 産業組合の本質(産業組合中央會兵庫支會報一七)⑤
- 産業組合の非企業性(企業經營三ノ五)⑤
- 産業組合に依る配給統制の問題(産業組合三〇)⑤
- 産業組合の理想と其組織(産業組合五七)⑤
- 我國産業組合の將來に關する考察(産業組合二七)⑤
- 産業組合の指導(地方行政三ノ七)⑤
- 産業組合の重大なる轉機(産業組合六六)⑤
- 産業組合教育に就て(産業組合三三)⑤
- 産業組合中央會の本質(一、二)(産業組合三三、三九)⑤

- 山上 恒矩
- 西垣 恒矩
- 竹内 可吉
- 赤坂 岩夫
- 那須 皓
- 井關 善一
- 梅原寅之助
- 柳田 國男
- 本位田祥男
- 本位田祥男
- 千石興太郎
- 島三和夫譯
- 千石興太郎
- 二宮 丁三
- 東畑 精一
- 本位田祥男
- 周東 英雄
- 川村 芳次
- 佐藤 寛次
- 宮城 孝治
- 澤村 康

〔産業組合運動〕

- 日本の産業組合運動(産業組合宣傳叢書六)
- 産業組合中央會(一、三)②
- 支那に於ける産業組合運動(産業組合調査資料二五)産業組合中央會(一、〇〇)②
- 産業組合運動の趨勢(産業組合三五)①
- 農産物販賣革命途上の産業組合運動(農政研究五ノ三)①
- 最近の露國組合運動(經濟論叢三ノ六)①
- 産業組合運動の新趨向(産業組合六五)②
- 露西亞の産業組合運動(經濟論叢二四ノ一)②
- 暹羅に於ける産業組合促進運動の成績(一、二)(臺灣時報九四、九六)②
- 協同組合運動の理論的基礎づけ(庶民金融四ノ五)③
- 協同組合運動の理論的基礎づけ(新興科學の旗のもとに一ノ一)③
- 協同組合運動と労働者問題(社會政策時報六)③
- 産業組合青年運動の先驅(産業組合三六)③
- 臺灣に於ける産業組合運動(産業組合六九)③
- 産業組合運動發達の由來(産業組合三三)③
- 支那の産業組合運動(社會政策時報六)③
- 英國に於ける協同組合運動(一、四)(我觀五九一三)③
- 勞農露國の協同組合運動(上、下)(社會政策時報六九、七〇)③
- 産業組合運動の道德的經濟的基礎(一、二)(産業組合二九、三〇、三二)④

- 辻 誠
- 濱田道之助
- 齋藤保一
- 小濱 八彌
- 山本 秀一
- 岩城 忠一
- 佐藤 寛次
- 八木芳之助
- 岸本誠二郎
- 岸本誠二郎
- 田邊 忠男
- 小川 房夫
- 濱田道之助
- トートミアンツ
- 岡野 一朗
- H.W. レイドラー
- 美濃口時次郎
- トーマス・ユリス

中産階級政策の變遷と今後の産業組合運動

- (産業組合三三)④
- 中華民國に於ける産業組合運動(産業組合三五)④
- 印度に於ける協同組合運動(東洋三ノ四)④
- ソヴィエト・ロシアに於ける農業協同組合運動の現状(社會政策時報二)④
- 勞農露國の協同組合運動(一、八)(庶民金融五ノ七、九、一〇、二、四、七)④
- 産業組合運動最近の趨勢と其の進出せざるべからざる方向(産業組合二九)⑤
- 産業組合に如何に活動しつゝあるか(本邦産業組合運動の發展とその趨勢)(國産獎勵ノ二)⑤
- 産業組合運動の將來(産業組合三五)⑤
- 我が國産業組合運動の缺陷について(産業組合二九)⑤
- 波蘭共和國に於ける協同組合運動(山口高商調査課時報二)⑤

- 美濃口時次郎
- 劉信華・王登瀛
- 山崎 勉治
- 八木澤善次
- 美濃口時次郎
- 千石興太郎
- 濱田道之助
- 志立鐵次郎
- 有元 英夫
- 二宮 丁三
- 大庭 政世
- 岡崎 哲郎
- 神戶 正雄
- 中 瀬 生
- 松崎 壽
- 齋藤保一

産業組合役員認可主義の是非に就て(産業組合

- 二五)②
- 再び役員認可主義の是非に就て(産業組合五五)②
- 昭和更新と産業組合經營(産業組合三二)③
- 産業組合金融確立の好機(地方行政三ノ二)③
- 産業組合金融取扱に關する一考察(産業組合二六)③
- 産業組合理事者の考察を要すべき重要事項(産業組合二四)③
- 産業組合經營上の疑義(産業組合六六)④
- 産業組合の信用調査法(庶民金融五ノ二)④
- 産業組合金融の系統機關關係に就て(産業組合二九)④
- 産業組合の免稅問題に就て(産業組合六八)④
- 定款理論と定款變更の問題(産業組合六八)④
- 産業組合法に於ける組織變更に就いて(産業組合二六)④
- 産業組合と理事との契約に就て(産業組合六六)④
- 産業組合と理事との契約及び訴訟に就て(産業組合二六)④
- 産業組合役員損害賠償責任(産業組合六八)④
- 産業組合の總會に就て(産業組合二〇)④
- 産業組合の員外利用に關する法令に付て(産業組合二六)④
- 産業組合加入強制の違法制(上、下)(社會政策時報一〇一、一〇三)④
- 經濟不況に對する産業組合の對策(農政研究九ノ二)⑤

- 瀧川 昇平
- 河内山勝市
- 山本 謙治
- 安部賢之助
- 林 久四郎
- 千石興太郎
- 岡田 温
- 林 久四郎
- 岡田 只雄
- 村松 文藏
- 青木 林藏
- 笠原 房夫
- 高田 二平
- 林 久四郎
- 高田 二平
- 小平 權一
- 木村 清司
- 千石興太郎

〔産業組合の經營〕

- 農村産業組合經營論 愛林社(一、四〇)④
- 産業組法定款例に就て(朝鮮三)①
- 産業組合貯金課税の問題(時事經濟問題四)①
- 産業組合の經營上に就て(産業組合中央會兵庫支會報二四)②
- 産業組合の成功條件(公民講座三四)②
- 一日一錢貯金より起れる産業組合(産業組合二五)②







産業組合の現況とその缺陷(産業評論ノ一) ①

畑 耕造

第二十二回全國産業組合大會(産業組合三三) ①

報徳社を母體としてゐる庵原購賑組合(産業組合二四七) ①

部落財産の經營に成功したる番所組合(産業組合二四三) ①

辻 誠

理想農村を建設した主基村産業組合の經營(産業組合三六四) ②

山本 秀一

枕崎町の養豚事業と産業組合(産業組合三五六) ②

山本 秀一

本邦最初の質屋の産業組合(産業組合三六〇) ②

有元 英夫

醬油醸造を經營する城南産業組合(産業組合三三〇) ②

有元 英夫

静岡縣産業組合概況(産業組合三五五) ②

農林省農務局

産業組合の活動状況(農政研究七ノ一〇) ③

農林省農務局

産業組合の活動状況(市町村雜誌四八) ③

農林省農務局

産業組合の現勢(帝國農會報六ノ五) ③

農林省農務局

我國産業組合の現勢(地方行政三ノ二〇) ③

高橋 武美

産業組合概況(我觀五) ③

小川 房夫

産業組合市上田の印象(産業組合三七三) ③

小川 房夫

養豚業で氣を吐く臺灣の鶯歌庄産業組合(産業組合二七四) ③

矢向 定一

産業組合の活動状況(上、下)(産業組合三九六、三九七) ④

農林省農務局

産業組合最近の發達(時事經濟問題六) ④

農林省農務局

岡山縣の産業組合聯盟(産業組合三六〇) ④

農林省農務局

兵庫縣の特殊事業組合を視る(産業組合三九六) ④

農林省農務局

産業組合は如何に活動しつゝあるか(我國産業組合活動の現況(國産獎勵一ノ二)) ⑥

石黒 忠篤

○海外諸國の産業組合(産業組合宣傳叢書四) 産業組合中央會 〇・二二 ②

同會 編

各國産業組合概況(一、二)(産業組合五一、二五五) ① ②

辻 誠

歐洲の農事生産組合に就て(一、二)(産業組合二四一、二四二) ① ②

荷見 安

歐洲産業組合概観(産業組合三〇) ③

辻 誠

○英國産業組合聯合機關(産業組合調査資料一六) 産業組合中央會 一・三〇 ①

辻 誠

○農業者と英蘭卸賣組合 産業組合中央會 〇・二〇 ①

栗原七郎譯

○愛蘭土の農事産業組合(産業組合調査資料二八) 産業組合中央會 ③

尾上 四郎

英國協同組合(一一八)(産業組合三三四、三三五、三三六、三三九、三三〇) ① ②

尾上 四郎

英國の産業組合員と英國の農業(産業組合三六六) ②

グリーンウッド

英國に於ける組合生産に就いての觀察(産業組合二六四) ②

加賀山信三

○獨逸産業組合の検査制度(産業組合調査資料一七) 産業組合中央會 一・三三 ①

同會 譯

○獨逸に於ける産業組合の農業用機械及農具の利用(産業組合調査資料二二) 産業組合中央會 一・〇 ②

馬場莊抄譯

○獨逸の産業組合金融に於ける保険金額見返貸付制度 二六頁 非賣品 ③

産業組合 中央金庫編

○獨逸産業組合の教育運動(産業組合三六) ③

美濃口時次郎

○獨逸に於ける産業組合と近時の傾向(一一三) (産業組合三〇、三二、三五) ③

吉田 潔

我が國産業組合の現況(山口高商調査課時報二ノ三) ⑤

二宮 丁三

産業組合の現況と其改善策(エコノミスト八ノ五) ⑤

高須 虎六

第二十六回全國産業組合大會審議會に傍聴して(産業組合三九六) ⑤

本位田祥男

産業組合大會の印象と批判(産業組合三九六) ⑤

佐藤 虎一

笠田村信用購買販賣利用組合に就て(産業組合三九六) ⑤

牧田 祐治

理髮事業を行ふ元岡信用購買販賣利用組合(産業組合三五三) ⑤

牧田 祐治

〔國際的及諸外國の産業組合〕

國際協同組合同盟の發達(世界の勞働四ノ七) ②

小濱 八彌

萬國産業組合聯盟(産業組合三五七) ②

小濱 八彌

第十二回國際産業組合大會(産業組合二七四) ③

エ・アリア・チエ

萬國産業組合聯盟の事業(産業組合三六六) ③

岩城 忠一

露西亞産業組合に對する國際産業組合聯盟の態度(産業組合三七〇) ③

岩城 忠一

アカレスト國際農業會議に於ける産業組合問題(産業組合三九六) ④

岩城 忠一

國際協同組合同盟小史(内外研究三ノ二) ⑤

岩城 忠一

國際産業組合婦人協會の最近三年間に於ける活動報告(産業組合二九六) ⑤

岩城 忠一

○各國産業組合の比較(産業組合參考資料八) 農林省農務局 非賣品 ①

永島忠道譯

○各國産業組合の比較(産業組合參考資料一〇) 農林省農務局 非賣品 ①

宮城幸治譯

通貨安定後に於ける獨逸農事産業組合の發達(産業組合三三三) ④

藤村 忠

獨逸戦後の産業組合(外國の新聞と雜誌三〇) ④

藤村 忠

獨逸と日本の産業組合(工業四七) ⑥

澁谷代次郎

○ソヴェート・ロシアに於ける産業組合 日露協同會 一五頁 〇・二〇 ①

同會 編

○露西亞産業組合思想小史(産業組合調査資料一九) 一五頁 一・〇〇 ②

産業組合中央會

○國際市場に於ける露國協同組合(露亞經濟調査叢書の内) 大阪毎日新聞社 一八頁 二・〇〇 ③

調査部 編輯

○勞農露國組合制度に就て(東亞事情研究二) ①

北川 濟平

○ロシアの産業組合保險事業(産業組合三五) ①

北川 濟平

○ソヴェート聯邦産業組合の業態(一九二五―二六年)(海外商報八五) ②

北川 濟平

○西比利地方の産業組合(海外商報八二) ②

栗原七郎

○ロシアに於ける協同組合(經濟資料二四ノ七) ③

栗原七郎

○ソヴェート露西亞の農業協同組合(帝國農會報三六ノ六) ④

栗原七郎

○ロシア産業組合の教育制度(産業組合三七〇) ③

栗原七郎

○ソヴェート聯邦内に於ける産業組合の地位(一、二)(産業組合二九、三〇) ⑥

栗原七郎

○ソヴェート聯邦に於ける産業組合の文化的活動に就て(一、二)(産業組合三五、三六) ⑥

同會 編

○伊太利に於ける請負組合(産業組合調査資料一八) 産業組合中央會 〇・四〇 ①

同會 編

○丁抹の産業組合 産業組合中央會 一・三三 ④

同會 編

クリステンセン著 小沼宗十郎譯

クリステンセン著 小沼宗十郎譯

クリステンセン著 小沼宗十郎譯

クリステンセン著 小沼宗十郎譯

クリステンセン著 小沼宗十郎譯

クリステンセン著 小沼宗十郎譯

クリステンセン著 小沼宗十郎譯

クリステンセン著 小沼宗十郎譯



波蘭產業組合中央會の組織と發達(產業組合)

(二七)

チエツコスロヅアキアに於ける産業組合の農業

金融(產業組合二三)

江蘇省に於ける産業組合(週報七)

支那産業組合問題の若干(東洋三ノ五)

印度産業組合の發達狀況(海外商報四九)

印度に於ける産業組合の歴史的考察(產業組合

二六七)

田畑 爲彦

〔産業組合中央金庫〕

○普魯西産業組合中央金庫概況(自設立當年至一九

二四年) 産業組合中央金庫 非賣品

産業組合中央金庫に就て(貿易六ノ二)

産業組合中央金庫の機能(銀行論叢六ノ二)

中央金庫に對する希望(一、二) 産業組合三四

産業組合中央金庫に於て特別配當を爲したる

に臨みて(産業組合三五)

産業組合中央金庫の三年(産業組合五五)

開業滿三年間の産業組合中央金庫(銀行通信錄

四七)

産業組合中央金庫第五年度の業務概況(帝國農會

報六ノ六)

同金庫譯編

岡本英太郎

岡本英太郎

若林 正臣

加藤 正美

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

岡本英太郎

商業・經營學・產業組合

(五) 産業組合(協同組合)・同業組合

銀行と信用組合の交渉(銀行研究二ノ三)

銀行信用組合間の預金争奪と農村經濟に及ぼす

影響(企業と社會四)

農村市街地信用組合金融事情(臺灣時報九七)

市街地信用組合と經營者の責任(産業組合三六)

市街地信用組合に對する要望(産業組合三六)

農村市街地信用組合金融事情(一、二) 臺灣時報

九五、九六)

財界恐慌と信用組合(一、二) 産業組合三三、三三

相田氏の「財界恐慌と信用組合」を讀みて(一、二)

(産業組合三四、三六)

産業組合と農業金融(産業組合三五)

小産者金融と産業組合(上、中、下) 大阪銀行通信

録三〇一三六)

小農金融と信用組合(産業組合三六)

運送信用組合論(海陸運二ノ七)

信用組合の話(庶民金融二ノ四)

信用組合を活用せよ(ダイヤグラム一ノ一)

シ氏及びラ氏信用組合の比較(一、二) 産業組合

二七四、二七五)

市街地信用組合の進むべき途(産業組合三七)

信用組合及重役理事に對する責任を決定したる

判決に就て(上、中、下) 中央銀行會通信録三六

一三六)

組合金融の統制に就て(銀行研究五ノ二)

信用組合の金利と證券投資に就て(山一證券時報

二五三)

松崎 壽

有元 英夫

泉 芳徳

高橋 武美

大野 龍太

泉 芳徳

相田 岩夫

東 武

K・M 生

松本富士秀

西脇庄次郎

那須 皓

篠田 七郎

高橋 武美

矢留 文雄

島田 徳

〔信用組合〕

○市街地信用組合概況(大正一三年度) 大藏省

銀行局 非賣品

○市街地信用組合概況(第一四次) 大藏省銀行局

非賣品

○市街地信用組合概況(第一五次) 大藏省銀行局

非賣品

○市街地信用組合概況(昭和二年度) 大藏省銀行局

非賣品

○市街地信用組合概況(昭和三年度) 大藏省銀行局

非賣品

○農村市街地信用組合金融事情調査(第二回)

産業組合中央金庫 二三四 非賣品

○農村市街地信用組合金融事情調査(第三回)

産業組合中央金庫 二三四 非賣品

○農村市街地信用組合金融事情調査(第四回)

産業組合中央金庫 二三四 非賣品

○市街地信用組合(都市庶民金融に關する調査第三

編) 東京市政調査會 三三六 二二〇

○全國道府縣區域信用組合聯合會事業狀況表

産業組合中央金庫 非賣品

○信用組合論 西ヶ原刊行會 八〇〇

○信用組合の清算力及び清算力政策(産業組合調査

資料三六) 産業組合中央會 四〇〇

○都市金融と市街地信用組合(産業組合三七)

神戸博士の「信用組合の預金協定加入問題」に就

て(産業組合三三)

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

同局編

米倉 龍也

佐藤 寛次

本位田祥男

伊藤 連司

高田 敬吉

天宅 繁一

前田 寛次

佐藤 寛次

相田 岩夫

神戶 正雄

千石興太郎

篠田 七郎

天下禎五郎

二宮 丁三

片岡 安

米倉 龍也

黒川 芳藏



プロイセンの市街地信用組合(經濟時報二二) ⑤ 柏塚 辰雄

〔朝鮮金融組合〕

- 金融組合及金融組合聯合會概況 朝鮮經濟協會 同會編
- 金融組合關係例規集(訂三版) 朝鮮經濟協會 車田 篤編
- 金融組合令要義 朝鮮經濟協會 一四頁 一〇〇 齋藤 清治
- 朝鮮の經濟に於ける金融組合の意義(産業組合 二四) ① 近藤 康男
- 京城に於ける金融組合(朝鮮經濟雜誌三三) ② 千石興太郎
- 朝鮮の金融組合と中央機關(農政研究六ノ二) ② 千石興太郎
- 朝鮮金融組合を視て(産業組合三六) ② 楠見 一正
- 金融組合の機能(經濟時報一ノ二) ④ 村山 道雄
- 金融組合令と朝鮮産業組合令(産業組合三六) ④ 草間 秀雄
- 金融組合令改正に就て(朝鮮一六九) ④ 車田 篤
- 金融組合中央會(金庫業務を含む)問題に關する 一、二の考察(産業組合二九) ⑤

〔販賣組合〕

- 販賣組合現勢調査 産業組合中央會 非賣品 ② 同會編
- 生絲販賣組合に關する資料(販賣組合調査委員會 資料一) 産業組合中央會 非賣品 ② 同會編
- 販賣組合聯合會經營事例(産業組合參考資料一六) 一〇〇頁 非賣品 ⑥ 農林省農務局編

〔購買組合〕

- 市街地購買組合調査 産業組合中央會 非賣品 ① 同會編
- 全國購買組合便覽(上) 東枝書店 三六頁 二八〇 ① 山本清之助

- 農産物共同販賣組合の發達(臺灣農事報三三) ① 田中 秀雄
- 生絲販賣組合の設立と生絲問屋の地位(東洋經濟新報二三) ① 社 説
- 販賣組合に於ける供給契約に就て(帝國農會報 七ノ二) ② 佐藤 寛次
- 農産物販賣組合と其指導(市町村雜誌四〇) ② 田中 市助
- 有限責任大日本生絲販賣組合聯合會の設立 (産業組合三五) ② 千石興太郎
- 全國生絲販賣組合聯合會(時事經濟問題五) ② 神戸 正雄
- 商工業者側から攻撃された農業者の販賣組合 (産業組合三七) ③
- 農村販賣組合の重要性と現状(産業組合三六) ④ 丸岡 重堯
- 産業組合運動としての販賣組合(農政研究六ノ七) ④ 千石興太郎
- 米國に於ける共同販賣組織(産業組合三六) ④ 岡田 只雄
- 生絲販賣組合に關する調査(産業組合三六) ④ 芥川茂久太
- 生絲販賣組合に關する私見(産業組合三八) ④ 井上龜五郎
- 米穀の販賣組合を論ず(産業組合三六) ④ 井關 善一
- 畜産物販賣組合の現状と其の將來(産業組合 三六) ④ 勝賀瀬 實
- 青果物販賣組合運動に就いて(産業組合三六) ④ 林 久四郎
- 島根縣に於ける牛乳販賣組合(産業組合三六) ④

○購買組合に關する調査(商工調査三三) 一三頁 非賣品 ⑥

- 購買組合の利用に就て(産業組合三五) ① 津村 宏
- 既設購買組合と新興消費組合の對立(産業組合 三五) ② 大澤八十松
- 購買組合と小作人(産業組合三六) ② 杉野 忠夫
- 東京府下に於ける消費組合的購買組合の現状 (商工月報六ノ五) ⑤ 高橋 武美
- 肥料配給改善と購買組合普及の急務(産業組合 三〇) ⑤ 小寺 敬一
- 米國に於ける小賣業者協同購買組合(經營經濟 研究六) ⑤

〔消費組合一般〕

- 消費組合論 清水書店 三四頁 三〇〇 ① 廣瀬圓一郎譯
- 消費組合巡禮 日本評論社 三三頁 二〇〇 ① 本位田祥男
- 消費組合(社會經濟體系第九、十卷) 日本評論社 ② 本位田祥男
- 消費組合と婦人(産業組合宣傳叢書七) 産業組合中央會 〇三三 ② 辻 誠
- ゲード消費組合論(附、本邦消費組合運動 緒方清稿)(内外經濟學名著第五册) 同文館 三四頁 三二〇 ④ 久我貞三郎譯
- 消費組合と労働運動 叢文閣 〇三三 ③ 村山重忠譯
- 消費組合の研究(地方三ノ三) ④ カウツキー著 村山重忠譯
- 消費組合の目的(産業組合三五) ② 村山 重忠

商業・經營學・産業組合 (五) 産業組合(協同組合)・同業組合

- 消費組合に就いての對話(一、二)(解放五ノ三、 六ノ一) ① 丸岡 重堯
- 經濟的見地より消費組合組織の一般化を論ず (産業組合三五) ① 津村 宏
- 消費組合の限界問題に就て(地方誌ノ五) ① 村山 重忠
- 共同社會と利益社會との綜合としての消費組合 制度(社會學雜誌三五) ① 平野 常治
- 消費組合經營の實際に就いて(一、二)(解放 五ノ三、六ノ二) ① ② 廣田 金一
- 社會運動に於ける消費組合の地位(經濟研究 三ノ二) ① 本位田祥男
- 消費組合の使命と經營策(文化生活四ノ九) ① 河津 選
- 消費組合の生産事業に就て(産業組合三五) ① 齋藤保一郎
- 英國消費組合の研究(社會科學三ノ三) ① 本位田祥男
- 消費組合の理想(一、二)(解放五ノ三、六ノ二) ① ② 本位田祥男
- 労働階級と消費組合(一、二)(解放五ノ三、六ノ二) ① ② 林 生夫
- 消費組合と婦人(一、二)(解放五ノ三、六ノ二) ① ② 村山 重忠
- 三組合家庭購買、共榮社、共同會に概す(解放 五ノ三、六ノ二) ① ② 大山 皓雄
- 消費組合の現勢及び將來(産業組合三五) ② 岡 實
- 労働組合の一事業としての消費組合(解放 六ノ一) ② 福岡金次郎
- 新興消費組合の理論と實際に關する四十有諸家 の所見(解放六ノ二) ② 北澤新次郎等
- フローレンス・ケレイ夫人の消費組合觀(産業 組合三〇) ② 金田 爾郎
- 消費組合の目的(産業組合三五) ② 岡本 利吉



- 消費組合の中立性(一、二)(産業組合三五、二五九) ② 村山 重忠
- 消費組合の中立性(社會政策時報五) ② 中西 仁三
- 現代思想と消費組合の理想(産業組合三五七) ② 本位田祥男
- 消費組合と労働運動(産業組合三五五) ② 原 正夫
- 工業労働者と消費組合(産業組合三五九) ② 桑田 熊藏
- 消費組合と農業組合(産業組合三五七) ② 高須 虎六
- 消費組合問題を中心として在滿商人の態度を論ず(協和一〇六) ② 太田藤三郎
- 消費組合の社會的機能(社會政策時報六) ③ 長岡保太郎
- 消費組合問題検討(協和二〇九) ③ 中島 宗一
- 消費組合經營並に設立方針(産業組合三五七) ③ 岩城 忠一
- 消費組合の中立性に就て(商學論叢三〇三) ③ 貴島 克己
- 消費組合は何を教へるか(協和二〇九) ③ 手塚 壽郎
- 消費組合理論の進展(商學討論三〇上) ③ 本位田祥男
- ロバート・オウエンと消費組合(經濟學論集七三三) ③ 金井 滿
- 労働者消費組合の父アンゼーレン(産業組合三七七) ③ 松浦 武夫
- 學生消費組合の使命と實際(産業組合三六六) ③ ジェー・ワイス
- 消費組合と農業(産業組合三七七) ③ 竹中 龍雄
- 消費組合と國際貿易(社會政策時報六) ③ 井原 一郎
- 消費組合の現勢と將來の展望(財政經濟時報二六〇七) ④ 中西 仁三
- 消費組合の中立性(一、二)(庶民金融一〇六、七) ④ 森本 正義
- 現代社會に於ける消費組合の地位(五人五) ④ 八木澤善次
- 農業協同組合と都市消費組合との聯絡問題(帝國農會報一九〇) ④ 田中 十郎
- 阪神地方に於ける消費組合と小賣商との抗争(産業組合三九) ④

- 消費組合の將來に就いて(産業組合三五) ⑤ 橋爪 晃十
- 消費組合の將來(電氣界二四〇) ⑤ 平 實
- 消費組合指導原理の新傾向(經濟時報二〇六) ⑤ 本位田祥男
- 消費組合の目的(社會政策時報二) ⑤ 山村 喬
- 消費組合の限界に就いて(法政大學論叢一〇) ⑤ 大澤八十松
- 労働者消費組合の組織及び經營に就いて(一一三)(産業組合三五二五五) ⑤ 林 久吉
- 配給機關としての消費組合(一四四)(明大商學論叢一〇三) ⑤ 八木澤善次
- 消費組合の積極的役割(我觀六) ⑤ 田中 十郎
- 大都市消費組合懇談會(産業組合三二) ⑤ 平 實
- 農産物と市街地消費組合(産業組合三五) ⑤ 高橋 源一
- 配給機關としての消費組合と小賣商間に於ける闘争(經濟時報二〇) ⑤ 野添 孝生
- 消費組合の課税問題(産業組合三二) ⑤
- 在滿邦商と滿鐵社員消費組合(新天地二〇三) ⑤
- 滿洲の中小商業者と消費組合問題(東洋貿易研究九六) ⑤

[消費組合運動]

- 消費組合運動概観(文明協會ライブラリ第八) 山崎 勉治
- 文明協會 非賣品 ③ 藤島 健一
- 上海に於ける消費組合運動と生活改善策(一一六)(上海時論一〇七九・二〇一三) ①② 岡本 利吉
- 如何にして消費組合運動者となりしか(一一二)(解放五〇三・六二) ③

- 消費組合運動の社會的意義(産業組合三五七) ② 笠原 千鶴
- 消費組合運動の將來(エコー・ミスト五〇五) ② 本位田祥男
- 消費組合運動(朝鮮及滿洲三) ② 緒方 清
- 労働者消費組合運動と政治行動(産業組合三五七) ② 西川 三郎
- 「消費組合運動」實際を如何に運動すべきか(解放六〇二) ② 徳永 直
- 我國工業労働者の消費組合運動(産業組合三五七) ② 村山 重忠
- 本邦消費組合運動に就て(産業組合三五七) ② 濱田道之助
- 海外に於ける消費組合運動最近の概観(産業組合三五七) ② 緒方 清
- 獨逸消費者協同組合運動(日本讀書協會々報五) ② カッサウ
- 露西亞消費組合運動の現勢(一、二)(産業組合三三、三四) ② 美濃口時次郎
- ヘルギーの消費組合運動(世界の労働四ノ五) ② 篠田 七郎
- 消費組合運動の本質を論ず(産業組合三七〇) ③ 篠田 七郎
- 消費組合運動の根本相(社會政策時報六) ③ 島 三和夫
- 消費組合運動(新天地八〇三) ③ 緒方 清
- 國際消費組合運動(企業と社會三) ③ 村山 重忠
- 本邦工業労働者の消費組合運動(社會政策時報九) ③
- 英國に於ける消費組合運動概観(國際時報三〇二) ③ 村山 重忠
- ヘルギーの消費組合運動(社會政策時報六) ③ 川瀬 和夫
- 銀行員消費組合の設立を提唱す(銀行論叢三〇四) ④ 緒方 清
- 本邦消費組合運動の現在と將來(改造二〇六) ④ 津田 善雄
- 佛蘭西消費組合運動の大勢(財政經濟時報二六〇三) ④

[日本の消費組合]

- 本邦消費組合の現況(大原社會問題研究アルヒーブ一) ⑥ 非賣品 ④ 後藤 貞治
- 本邦消費組合經營事例(産業組合調査資料二二) 産業組合中央會 〇九〇 ② 同 會 編
- 關東消費組合聯盟要覽 同聯盟 六六頁 〇三五 ④ 同 聯 盟 編
- 本邦消費組合の發達並現況(産業組合三五七) ② 丸岡 重堯
- 神戸消費組合を觀る(社會政策時報六) ③ 長岡保太郎
- 琉球の消費組合(共同店)に就て(産業組合三七〇) ③ 有元 英夫
- 初期英國消費組合運動と日本消費組合運動の現況(社會政策時報二〇三) ④ 山崎 勉治
- 本邦に於ける消費組合の展望(中央公論一〇) ⑤ 高木 次郎
- 神戸消費組合を視る(産業組合三五四) ⑤ 佐藤 虎一



〔諸外國の消費組合〕

○滿鐵社員消費組合十年史 一六頁 非賣品 ④ 同組合本部編  
 滿洲に於ける消費組合問題(大連商工月報一七) ⑤  
 米國に於ける消費組合經營事業の現狀(社會政策時報八) ② 英濱口時次郎  
 歐洲に於ける消費組合の勢力(社會政策時報七) ① 本位田祥男  
 英國消費組合視察記(一一三) ③ 產業組合三二五—二四七  
 購買高による配當と消費組合の發達(商學評論五) ② 岡本 眞一  
 英國消費組合の近況(產業組合三六) ③  
 ロッチテイル消費組合の利益分配法に就て(經濟時報一) ④ 平 實  
 英國婦人消費組合ギルドの活動(社會政策時報二七) ⑤ 山崎 勉治  
 十九世紀末に於ける蘇格蘭商人の反消費組合運動(產業組合二九) ⑤ 山崎 勉治  
 ○獨逸消費組合經營資料(產業組合調查資料第三五) 產業組合中央會 〇〇 ④ カウフマン等著  
 獨逸消費組合中央會の發生と其後の發達概況(一、二) ① 產業組合三四、三五 ① 篠田 七郎  
 ソヴェート・ロシアの消費組合(國際知識六) ③ ① 岩城 忠一  
 最近のロシア消費組合(内外研究二) ④ ① ヘルマン・ストルベ  
 瑞典消費組合と獨占業(外國の新聞と雜誌一七) ③

〔利用組合〕

○住宅供給利用に關する產業組合調査(產業組合參考資料一三) 農林省農務局 非賣品 ①  
 ○利用組合に關する調査(產業組合調查資料三) 產業組合中央會 一五〇 ②  
 農業と利用組合(產業組合二四) ①  
 特徴ある二種の土地利用組合(產業組合二四) ①  
 利用組合と農業經營の新様式(農政研究六) ③ ② 片桐敏太郎  
 酪農業の發達と製酪組合(一四四) 畜牛二六—二九 ③ 白石 實  
 蘭の販賣と製酪組合(產業組合二六) ④  
 日高土地利用組合(農政研究六) ② ④ 岡田 只雄  
 電氣利用組合工作物及供給狀況に就て(產業組合二六) ④ 多田源二郎

〔組合製絲〕

○製絲業組合製絲經營策 明文堂 一五〇 ②  
 ○製絲販賣組合を作れ(產業組合宣傳叢書五) 產業組合中央會 〇三三 ②  
 組合製絲と生絲の改良に就て(產業組合三〇) ② 早川 直瀨  
 本邦製絲業の根本的改善策たる產業組合の製絲事業について(產業評論二) ③ 吉田 守一  
 製絲業の將來を開展すべき產業組合製絲(產業組合三〇) ④ 千石與太郎  
 組合製絲と養蠶保險(產業組合三五) ⑤ 志村源太郎  
 岡田 只雄

〔産業組合の法則〕

組合製絲群馬社成立の理論的根據(大日本蠶絲會報四二) ② 小林 邦作  
 組合製絲經營形態に於ける南信型と北信型の得失(產業組合三六) ② 原田 島村  
 組合製絲の經營に就て(產業組合三五) ③ 岡田 只雄  
 蠶糸業に於ける産業組合製絲の意味(企業と社會二四) ③ 徳増榮太郎  
 組合製絲の職能と其將來(生絲經濟研究二) ③ 森 泰吉郎  
 蠶糸業の安定と組合製絲(蠶絲界報三三) ③ 室谷 榮  
 組合製絲に就て(產業組合二六) ④ 山田織太郎  
 組合製絲經營の理論(蠶絲界報四) ④ 鈴木 美雄  
 製絲販賣組合に就いて(產業組合二六) ④ 神戸 八郎  
 蠶糸業の安定と組合製絲(一一三) ③ 蠶絲界報(四七—四九) ④ 岡田 只雄  
 組合製絲の發展策(財界研究六) ④  
 組合製絲の話(一一六) ③ 蠶絲界報(一四六) ⑤ 早川 直瀨  
 産業組合製絲の落付く處(生絲經濟研究五) ⑤ 福本 福三  
 組合製絲の進展を期せよ(產業組合二九) ⑤ 志村源太郎  
 岐阜縣組合製絲の現在及將來(產業組合二九) ⑤ 山内 琢郎

〔同業組合〕

産業組合法と農業倉庫業法の改正に就て(産業組合三〇) ① 朝鮮産業組合に就いて(朝鮮經濟雜誌三三) ① 濱田道之助  
 組合法の改正と我財界(エノミスト六) ③ 安達房治郎  
 組合法 改正と我財界の進展—金融の疏通にその重心を置く(實業之高崎六) ③ 服部文四郎  
 産業組合法に關する二三の考察(產業組合二六) ④ 窪田 角一  
 産業組合法の根本的改正を論ず(產業組合二六) ④ 澤村 康  
 十月號「載澤村」氏の法律改正論に對する批判(產業組合三二) ⑤ 梅原寅之助  
 産業組合法改正要望の數々(產業組合二六) ④ 村松 俊一  
 産業組合に關する諸外國の法制(一一四) ④ 濱田道之助  
 組合(三三、三五、三六) ④ 英國産業組合法改正問題(海外商報六) ② 藤村 忠  
 英國に於ける産業經濟組合法の改正に就て(產業組合三二) ⑤  
 獨逸に於ける産業組合法の沿革(產業組合二六) ④  
 ○重要物産同業組合一覽(大正一四年一二月三二日現在) 工政會 一五〇 ① 商工省工務局編  
 ○重要物産同業組合一覽(昭和元年一二月現在) 東亞印刷株式會社 非賣品 ② 商工省工務局編  
 ○重要物産同業組合一覽 非賣品 ④ 商工省商務局編  
 ○重要物産同業組合一覽 日本商工會議所 〇五五 ⑤ 商工省商務局編  
 ○日本輸出莫大小同業組合聯合會史 八頁 非賣品 ③ 平尾 規一



商業・經營學・產業組合 (五) 產業組合(協同組合)・同業組合

四〇〇

- 東京青葉實業組合聯合會沿革史(創立十周年記念) 同聯合會編
- 大阪覺商同業組合沿革史 同組合事務所
- 防長米同業組合史 同組合 非賣品 ⑤
- 同業組合の目的(電氣界三三) 同組合編
- 產業組合の目的(電氣界三三) ①
- 產業に關する各種の組合に就いて(國民經濟雜誌 四〇一) ① 上田貞次郎

(六) 能率・管理

〔管理一般〕

- 事業統計論 附、參考書目解題 同文館 一八〇 ③ 上野 陽一
- 管理經濟(社會經濟體系第十六卷) 日本評論社 ③ 神田 孝一
- 事業統計圖表、その作り方と應用 同文館 二七〇 ④ 上野 陽一
- 產業管理の哲學 人格社 一八〇 ⑤ シェルドン著 蒲生俊文譯
- 商業の科學的經營管理(懸賞論文) 大阪商工會議所 非賣品 ④ 同 所 編
- 內容)販賣豫定高の決定と其の割當に就て—生産販賣執務に關する科學的經營—生産の科學的管理法 産業管理の要諦(マネジメント三〇三) ① 産業管理の研究(上、下)(能率研究報告六ノ三、三四) ②

參照 第四門(一四)貨銀・利益分配制度

第十三門(五)ノ内(事務組織・人事管理)

- ビツネスライク(能率研究報告六ノ五、六) ② 山下 實治
- 道義に礎く經營管理(大阪能率研究會誌三ノ九) ② 神田 孝一
- 近世産業の經營と管理(社會政策時報表) ② 加藤 威夫
- 管理の目標(大阪能率研究會誌三ノ二) ② 伊藤 誠輔
- ヨーロッパに於ける國際管理運動と合理化の近況(大阪能率研究會誌三ノ三) ② 伊藤 誠輔
- 新らしき經營管理の實例(大阪能率研究會誌三ノ七) ③ 小林 新
- 産業的無駄の克服(グアイヤモンド七ノ三) ④ 池田藤四郎
- 無駄征伐の季節(グアイヤモンド七ノ二七) ④ 上野 陽一
- 國際管理協會の提唱に係る合理化の方策(社會政策時報一〇〇) ④ 上野 陽一
- 米國三大工業家と指導の法則(能率研究報告八ノ四) ④

企業に於ける管理職能の合理化(財政經濟時報 一七ノ七) ⑥ 鈴木 保良

市價經濟より原價經濟へ(グアイヤモンド八ノ三) ⑥ 同井 鹿松

産業管理の基本的精神—歐米産業界の最近の狀態(工場研究六) ⑥ 蒲生 俊文

米國に於ける無駄の研究(商工月報五ノ三) ⑥

「合理化」と「産業關係」(經濟月報一四) ⑤

一寸した改良工風(能率研究報告六ノ四) ⑤

〔能率・能率増進〕

- 産業能率の研究(勞働科學研究叢書) 同人社 三三三 一八〇 ① フレアリツク、エス、リイ著 暉峯義等譯
- 産業能率講義要領 附、參考書目解題 日本産業能率研究會 一七〇 ① 上野 陽一
- 能率増進の原理と其の應用 良書刊行會 一八〇 ① 太田 欽吾
- 産業能率(社會政策大系五) ① 上野 陽一
- 産業能率講義要領 フタバヤ書房 一六六 一七〇 ② 上野 陽一
- 生活と能率 同文館 二八〇 ② 上野 陽一
- 産業能率概論 同文館 一七六 一七〇 ② 上野 陽一
- 産業能率論(商學全集第三十五卷) 千倉書房 四六六 一七〇 ④ 上野 陽一
- 能率増進時代—産業の新經營法 千倉書房 二七六 一七〇 ⑥ 上野 陽一
- 能率祕話 千倉書房 三〇四 一七〇 ⑥ 馬場 敬治
- 産業經營に於ける能率及び標準なる語の意義に就て(經濟學論集四ノ四) ① 岡田 卓雄
- 能率學の趨勢(讀書會雜誌三ノ七) ①

商業・經營學・產業組合 (六) 能率・管理

四〇一

- 能率増進と科學(大阪能率研究報告一ノ二) ① 平佐 惟一
- 刺戟に依る能率増進法(一、二)(マネジメント三ノ四、三) ① 橋本牛一郎
- 工場能率増進に就て(大阪能率研究會誌一ノ二) ① 宮内國太郎
- 記録による工場能率(大阪能率研究會誌一ノ七) ① 小松 榮一
- 工場能率増進法(一、二)(マネジメント三ノ二、四、六、九、四ノ三) ① 兒玉 孝顯
- 〔大阪〕府下に於ける能率運動沿革(大阪能率研究會誌一ノ一) ① 荒木東一郎
- 〔マネジメント三ノ四、六) ① 井上 好一
- 工業學校に於ける能率講座と學生の感想(大阪能率研究會誌一ノ八) ① 馬場 敬治
- レーマンの經營能率論(經濟研究四ノ一) ② 渡邊 寛一
- 能率増進の原理(大阪能率研究會誌三ノ三) ② 中山 太一
- 能率増進とは智と親切也(大阪能率研究會誌二ノ一) ② 田口卯三郎
- 勞働能率に就て(商船學校々友會誌三七) ② 戸叶 五郎
- 氣温と能率との關係(システム一ノ四) ② 上田貞次郎
- 産業能率と社會問題(大阪能率研究會誌三ノ六) ② 賀川 豊彦
- 産業心理より見たる能率經濟の諸問題(大阪能率研究會誌二ノ九) ② 神原 平八
- 生活の合理化と産業能率(大阪能率研究會誌二ノ二) ②
- 能率施設の急務(能率研究報告六ノ一、二) ②
- 一寸した思ひ附(能率研究報告六ノ六) ②
- 能率投資の十二原則(能率研究報告六ノ一、二) ②



- 米國の産業能率と我國(マネジメント) ② 鈴木 久藏
- 生産力の増加に就て(産業能率) ③ 二階堂正治
- 國家經營上より見たる人の能率増進と物の能率増進(經營學論集) ③ 小島昌太郎
- 能率と限界(大阪能率研究會誌) ③ 福島 俊亮
- 經營能率の増進(實業界) ③ 上野 陽一
- 事業能率の本義(能率研究報告) ③ 平佐 惟一
- 勞働能率の合理化(上、下)(能率研究報告) ③ 橋本半一郎
- 産業の合理化と能率増進(大阪能率研究會誌) ③ 上田 武人
- 能率増進と其具體案(能率研究報告) ③ 平佐 惟一
- 能率増進を圖る爲の賃銀制度を實施した經驗(一六)(産業能率) ③ 橋本半一郎
- 事業診斷法(上、中、下)(能率研究報告) ③ 上田 武人
- 金門工場の能率法實施について(一六)(産業能率) ③ 上野 陽一
- 能率の新意義(能率研究報告) ④ 上野 陽一
- 能率の根本義(産業能率) ④ 上野 陽一
- 産業能率の原理と應用(上、下)(東京工場懇話會々報) ④ 上野 陽一
- 工業の能率について(竹原經濟時報) ④ 上野 陽一
- 産業能率の根本精神に就て(大阪能率研究會誌) ④ 上野 陽一
- 地の利と能率(能率研究報告) ④ 上野 陽一
- 事業經營について(産業能率) ④ 上野 陽一
- 事業經營に就て(大阪商工會議所月報) ④ 上野 陽一

大阪商工會議所講演  
 ハリントン・エマソン  
 上野 陽一

- 作業能率の劃期的増進(能率研究報告) ④ 平佐 惟一
- 産業の合理化と産業能率(竹原經濟時報) ④ 若林 米吉
- 事業經營における三つの緊要なる費目の輕重について(産業能率) ④ 丸尾清治郎
- 製造工場における能率の理論的研究(産業能率) ④ 藤林 敬三
- 能率研究の方法とその限界(産業能率) ④ 丸尾清治郎
- 産業能率に於ける熟練と満足(工業) ④ 丸尾清治郎
- 伊太利の立場と産業能率(工業) ④ 丸尾清治郎
- 「アメリカにおける産業能率の原理と應用」(産業能率) ④ 丸尾清治郎
- 産業能率教育及び工場管理に對する私の研究方針と實施(産業能率) ④ 丸尾清治郎
- 施設改善能率發揮の實例(能率研究報告) ④ 丸尾清治郎
- 赤線檢温器株式會社における能率實施報告(産業能率) ④ 丸尾清治郎
- 大阪に於ける諸工場の能率施設に就て(三田評論) ④ 丸尾清治郎
- 生産作業の合理化(一三)(マネジメント) ④ 丸尾清治郎
- 企業合理化と人的關係(東京工場懇話會々報) ④ 丸尾清治郎
- 近世産業の發達と産業能率(産業能率) ④ 丸尾清治郎
- 能率増進と合理化(産業能率) ④ 丸尾清治郎
- 工場能率増進の一要素(工場研究) ④ 丸尾清治郎
- 勞働の合理化(社會政策時報) ④ 丸尾清治郎
- 能率増進法としての「ブドー」式獎勵法(銀行通信録) ④ 丸尾清治郎

大阪商工會議所講演  
 ハリントン・エマソン  
 丸尾清治郎  
 藤林 敬三

- 能率から見た某機械製作工場(産業能率) ⑤ T・U
- 我國各種工場の能率増進施設(マネジメント) ⑤ T・U
- 織物工業能率増進に關する調査(工業調査彙報) ⑤ T・U
- 本邦各種工場における能率増進施設に關する調査(工業調査彙報) ⑤ T・U
- 某鐵工場の能率の改造手記(能率研究報告) ⑤ T・U
- 工場能率法實施(産業能率) ⑤ T・U
- 日本橋梁株式會社における能率研究の動機及び經過について(産業能率) ⑤ T・U

〔科學的管理法・テイラリズム〕

- 科學的管理法綱要 巖松堂 四六六 ① 國松 豐
- 國松豐「科學的管理法綱要」(國民經濟雜誌) ① 國松 豐
- 能率實施法講話 日本能率技師協會 一七六 ① 郡 菊之助
- 技術者のための科學的管理 大阪能率研究會 一五〇 ① 宇野 信三
- 技術者のための科學的管理を讀む(大阪能率研究會誌) ② 井上 好一
- 日英兩國に於けるテロリズムの實際を批判す(商業及經濟研究) ② 桐淵 勳藏
- 科學的管理法の發達傾向(マネジメント) ① 池内 信行

商業・經營學・產業組合 (六) 能率・管理

- 科學的經營法發達の概要(マネジメント) ① 矢持 照治
- テイラー以後の科學的經營法を讀む(マネジメント) ① 美濃口 時次郎
- 能率制度實施に對する豫備的階段(マネジメント) ① 池内 信行
- 科學的管理法の發達と勞働組合(マネジメント) ① 服部 東一
- 科學的經營法と之が失業に及ぼす效果(マネジメント) ① 戸叶 五郎
- 科學的管理法の眞意義(システム) ② 磯部 喜一
- テイラー・システムとその限界(一、二)(商業及經濟研究) ② 村本 福松
- 科學的經營法の效果(マネジメント) ② 村本 福松
- サイエントフィックマネジメントの應用價値に就て(商業及經濟研究) ② 藤林 敬三
- 企業經營者の服すべき道德的戒律の見地より科學的經營法を批判す(商業及經濟研究) ② 藤林 敬三
- 科學的管理法と産業心理學(三田學會雜誌) ② 藤林 敬三
- 能率増進の原理(一四)(大阪能率研究會誌) ② 渡邊 寛一
- 歐米科學的管理散見(大阪能率研究會誌) ② 桐淵 勳藏
- 國際經濟會議に於ける科學的管理法(社會政策時報) ② 上野 陽一
- 歐米産業界で提唱せられたるある人間工學とは何か(實業之日本) ③ 今岡純一郎
- 科學的管理と勞働問題(協和) ③ 玉名 勝夫



- テラーの教訓(能率研究報告六ノ五、六) ③ 池田 秀夫
- 歐洲人の科學的管理法觀(產業能率一ノ二、三) ③ 上野 陽一
- 科學的管理法に關する國際委員について(產業能率一ノ四) ③ 上野 陽一
- 第三回國際管理會議の狀況について(產業能率一ノ一) ③ N.S.N.K. 編集部
- 第三回國際管理會議に於ける講演の要旨(產業能率一ノ二) ③ 上野 陽一
- ケンダル紡織會社に於ける科學的管理法の實施(產業能率一ノ五) ③ 上野 陽一
- 科學的經營法の目標(商業論叢三ノ二) ④ 碓氷 厚次
- 近世技術の進化に於けるテイラーシステムの意義(經營經濟研究二) ④ 中西 寅雄
- 科學的管理法と「ガント」(產業能率二ノ八) ④ 上野 陽一
- 科學的管理法の實施に要する準備(大阪商工會議所月報三三) ④ キンガ・ハタウエイ著 上野陽一譯
- 科學的管理法の實施に要する準備(產業能率二ノ五) ④ キンガ・ハタウエイ著 上野陽一譯
- 土木建築工事の科學的管理法(大阪商工會議所月報三九、二七〇) ④ 荒木東一郎
- 科學的管理法と勞働爭議(東京工場懇話會々報四) ④ 松澤 兼人
- 科學的經營法と勞働政策(社會政策時報〇〇) ④ 松井 七郎
- 科學的工場管理法と勞働組合(同志社論叢二六) ④ 松井 七郎
- 第四回科學的管理法國際大會に出席して(工場研究六) ④ 上野 陽一
- 科學的管理に就て(工人一〇五) ⑥ 村木 義男

- 科學的管理法、能率増進、合理化等の諸概念中に含まれてゐる根本原理の內的史的關係を論ず(產業能率三ノ二) ⑤ 上野 陽一
- テラーイズムの檢討(外交時報五ノ五) ⑤ 北澤新次郎
- 産業の合理化運動(朝鮮及滿洲三三) ⑤ 土方 成美
- 産業合理化問題(マネジメント七ノ一) ⑤ 松田 義雄
- 科學的管理法と協働心の發達(產業能率三ノ三) ⑤ 上野 陽一
- 「フィッシャー」教授の産業合理化觀(產業能率三ノ二) ⑤ 坂本 重關

〔フォーダイズム〕

- 〇僕の産業哲學 アルス・フォーダイズ ⑤ 松本悟朗譯
- 〇フォーダイズの工場經營原則 マネジメント社 共發 〇七〇 ⑤ 同 社 編
- フォーダイズの企業家的精神に學べ(エコノミスト四ノ三) ① 淺利順四郎
- 大量生産(東京工場懇話會々報三六) ② 上野 陽一
- 米國企業經營の新精神たるフォーダイズム(社會政策時報八) ② 川崎 勇
- フォーダイズの事業哲學(三田評論三三) ② 林 毅陸
- ヘンリー・フォーダイズの産業哲學―機械は新しい、豫言者(邦文パンフレット通信一九五) ③ 向井 鹿松
- フォーダイズの理想と事業(上、中、下)(能率研究報告六ノ三、五、七) ④ 同 社 編
- 經營の合理化と企業の自主化(國民經濟雜誌四ノ五) ⑥ 同 社 編

- フォーダイズ制とテイラー制(經濟論叢三ノ三) ③ 星野周一郎
- フォーダイズの炭坑經營(外國の新聞と雜誌七) ③ イワン・クラーク
- 私の産業哲學(外國の新聞と雜誌九) ④ ヘンリー・フォーダイズ
- フォーダイズの産業哲學(財界研究六ノ六) ④ 星野周一郎
- フォーダイズ主義に關する一考察(商業及經濟研究五) ④ 星野周一郎
- フォーダイズに對する能率的批判(能率研究報告七ノ四) ④ 村山 公三
- 没落への轉向期に立つフォーダイズ産業哲學(稻門經濟五) ⑥ 村山 公三

〔標準化・規格統一〕

- 〇日本標準規格(第一輯) 工政會 八頁 〇七〇 ② 鈴木 久藏
- 〇規格統一及單純化(産業合理化講座二) 日東社 一〇頁 一〇〇 ⑤ 同 所 編
- 〇商業標準化事業と其價值 東京商工會議所 非賣品 ⑥ 同 所 編
- 螺絲に關する規格の概要(大阪能率研究會誌二ノ三) ② 山林 正雄
- 互換式工作法と挾範(大阪能率研究會誌三ノ五) ② 山林 正雄
- 單純化の研究(上下)(能率研究報告六ノ四、四〇) ③ 村本 福松
- 標準化と生産經濟(商業及經濟研究五) ③ 村本 福松
- 産業單一化の心理的考察(一、二)(明大商學論叢四ノ四・五ノ二) ③ 井關十二郎
- 「標準化」の標準化(産業能率一ノ七) ③ 石原 正治

〔工場經營及管理〕

- 〇工場管理論 フイニックス社 七〇頁 六八〇 ① 神田 孝一
- 〇工場管理法(社會政策大系三) ① 神田 孝一
- 〇工場管理概論 寶文館 三〇〇 ① 根岸 正一
- 〇工場經營論(大正十五年東大講義、謄寫版) 育成社 非賣品 ① 渡邊 鐵藏
- 〇能率増進工場管理 同文館 八五頁 五〇〇 ② 勝田 一
- 〇勝田工學士著「工場管理」(企業と社會一八) ② 増池庸治郎
- 〇經營管理成績の測定方法(工場經營資料一) 日本能率技師協會 非賣品 ② 宇野 信三
- 〇最新工場經營法 日東社 九〇〇 ② 同 社 編
- 〇工業經濟要綱 大同書院 二〇二頁 一五〇 ④ 三木 正一



- 工場經營論 清水書店 三三三 ④
- 工場管理論(訂増再版) フイニックス社 大正 四八〇 ④
- 工場管理學 東洋圖書會社 六〇六 四八〇 ④
- 能率増進工場經營 同文館 三三三 二六〇 ④
- 工場管理の合理化 巖松堂 三五〇 二五〇 ④
- 工業經濟學概要 丁酉出版社 一九六 一五〇 ⑤
- 工業經濟論 巖松堂 二〇〇 ⑤
- 實踐工業經濟學講 大日本圖書會社 二六六 二〇〇 ⑤
- 最新工場管理學 工人社 三四四 ⑤
- 生産管理(マネジメント)研究資料(一七) マネジメント社 〇・七〇 ⑤
- 工場管理上の實驗談(工場研究三) ⑭
- 工場管理法と管理學(マネジメント三〇九) ①
- 労働者側より見たる管理問題(大阪能率研究會誌一〇五) ①
- 工場組織の改造(東京工場懇話會會報三) ①
- 生産休止期間の生産序列別(パンフレット二) ①
- 生産費低下の眞因に就て(財界研究一〇六) ①
- Alford の製造管理法の法則(大阪能率研究會誌二〇六) ②
- 産業學概念(一、二)(明大商業論叢二一、二) ②
- 生産能率の増進と豫算管理(マネジメント四〇三) ②
- 産業の合理化と生産費の低下(大阪能率研究會誌二〇二) ②
- 生産の二要素(大阪能率研究會誌二〇七) ②

- 波邊 鐵藏
- 神田 孝一
- 佐藤 富治
- 皆川 豐作
- 松本伊勢之丞
- 川西 正鑑
- 林 癸未夫
- 神田 孝一
- 佐藤 富治
- 同社調査部編
- 多和田督太郎
- 神田 孝一
- 田中 貢
- 藤原銀次郎
- 岡崎 文規
- 伊藤 誠輔
- 井關十二郎
- 三輪 寛
- 石原 正治

- 工場管理者としての吾が先日(システム一〇) ②
- 工場精神に就て(工場研究三) ②
- 再び工場精神に就て(工場研究三) ②
- 工場作業の管理組織に就て(一、二)(大阪工業俱樂部二九、二〇) ③
- 人工の調節(能率研究報告七〇五) ③
- 工場經營管理の合法化に就て(横濱商工會議所月報三) ③
- 工場經營の合理化(工場研究四) ③
- 工場能率の問題について(産業能率一〇三) ③
- 製造の計畫と作業制度(産業能率一〇四) ③
- 設計製圖關係の職能について(産業能率一〇八) ③
- ホワイト・リスト(ダイヤモンド六二、二七) ③
- 無駄防止・廢物利用(能率研究報告七〇二) ③
- 英國パルファナ委員會の見た生産費問題の眞相(中外財界三〇二) ③
- 生産費極度の節約(能率研究報告七〇九) ③
- 生産の科學的管理法(一、二)(大阪商工會議所月報三二、二七) ④
- 工場管理要項(大阪工業俱樂部二〇) ④
- 工場組織の改正(産業能率二〇) ④
- 現代の工場支配人(一、六)(能率研究報告七〇三、四、四八、五五、六〇) ④
- 追及式及計畫式生産統制法(産業能率三〇三) ④
- 工場現場と職工管理(工業三三) ④
- 生産増進の實例(能率研究報告七〇二) ④
- 生産増加の具體案(能率研究報告七〇三) ④

- 戸叶 五郎
- 西間木吉一
- 西間木吉一
- 大田 龍藏
- 宇野 信三
- 中馬 信行
- 伊藤 誠輔
- 石原 正治
- 池田藤四郎
- エー・チ・アール
- 上田 武人
- 上田 武人
- 上田 武人
- 矢波奈賀雄

〔工場建設・設備・材料管理〕

- 工業内の無駄排除と其實例(能率研究報告八〇三) ④
- 工場管理論(上下)(化學工藝一四、三四) ⑤
- 生産の科學的管理法(大阪商工會議所月報二四、二五) ⑤
- 工場合理化の順序方法(マネジメント七〇、九) ⑤
- 製造作業計畫の合理化(マネジメント七〇、九) ⑤
- 合理化作業の實際狀態(外國の新聞と雜誌三九) ⑤
- 我工場經營の實際(産業能率三〇九) ⑤
- 工場經營の指導精神(工場研究六) ⑤
- 工場指導の體驗と工場の共通の缺陷について(産業能率三〇五) ⑤

- 入江 五郎
- 窪山 彌榮
- 小林 霞溪
- ボイル・デビナット
- 津田 千秋
- 兵衛 隆
- 工業懇話會
- 井上 好一
- 岡田 重次
- 竹田 武夫
- 黒正 巖
- 宮島清次郎
- 熊田 克郎
- 武見 芳二
- 村本 福松
- 柳田喜一郎

- 工場照明と生産(大阪能率研究會誌一〇七) ①
- 工場の採光(大阪能率研究會誌一〇六) ①
- 照明工學概論(大阪能率研究會誌一〇七) ①
- 萬年景氣を齎らす人力節約装置(マネジメント三〇三) ①
- 機械の經濟的運轉(大阪能率研究會誌一〇九) ①
- 動力は如何にして節約すべきか(マネジメント三〇二) ①
- 軸線測定機による動力節約(大阪能率研究會誌一〇六) ①
- 工場經營と運搬問題(マネジメント五〇三) ①
- 生産能率に及ぼす設計の影響(マネジメント四〇一) ②
- 運搬装置の管理法(一、二)(能率研究報告六〇九、三〇) ②
- 自動燃焼調節に就て(一、四)(電氣事業研究資料三〇一、三、三三) ②
- 合理化方法としての經營設備の改造(經濟論叢三〇四) ③
- 工具製作に對する管理上の問題(工業之大日本二五〇三) ③
- 製品本位の機械配置の得失(一、二)(産業能率一〇二) ③
- 巧妙な小型運搬装置(能率研究報告七〇二) ③
- 燃料節約法に就て(大阪工業俱樂部二二) ③
- 作業の機械化(能率研究報告七〇四) ④
- 機械の取替(能率研究報告七〇三) ④

- 杉山 彌一
- 波江 悌夫
- 工藤 壽男
- 池田藤四郎
- 小松 榮一
- 長澤 正治
- 有馬 成甫
- 山林 正雄
- 益 進
- 大塚 一郎
- 山林 正雄
- 鈴木 久藏
- 森井喜一郎



土居 殿井

○照明と生産能率について(産業能率三ノ四) ④

○新しい工場能率施設(能率研究報告七ノ四三) ④

○工場の研究施設(能率研究報告七ノ四七) ④

○包装・運搬費節約法の一二(能率研究報告七ノ三四) ④

○「ツールホイイ・システム」に就て(産業能率二ノ七) ④

○流れ作業について(内外研究三ノ三) ⑤

○燃料の節約(工場研究七) ⑤

○物品管理(五版) 經營科學研究會 四四頁二五〇

○材料常備に就て(大阪能率研究會誌一ノ四) ①

○工場に於ける材料管理(神戸高商學生學術研究二ノ二) ②

○材料の購買管理(大阪工業俱樂部二) ③

○物品の管理に就て(産業五ノ五) ③

○物の積み方(能率研究報告七ノ三) ④

○材料管理の要領(能率研究報告八ノ四四) ⑤

○製造企業に於ける原料貯蔵の限度問題(企業經營二ノ三) ⑤

長谷川 安兵衛

〔作業研究・時間研究・疲労研究〕

○作業の生理學的研究(第一回報告)―作業速度に就て 二五頁 非賣品 ②

○英國に於ける時間研究論議(マネジメント研究資料三) マネジメント社調査部 〇五〇 ②

○時間研究と賃銀支拂方法(マネジメント研究資料三) マネジメント社 100頁 〇五〇 ④

○野上 俊夫 池田 秀夫 馬場 賢一 増田 幸一 伊藤 誠輔

○工業に於ける心理學的諸問題(工場研究三) ②

○英米獨人の能率性(能率研究報告六ノ一五、三三) ②

○産業労働者の疲労の研究(産業能率一ノ二) ③

○労働疲労に就て(工場研究四) ③

○労働科學の出発點(三田學會雜誌三ノ五) ③

○ビドー式人力測定の原理について(産業能率一ノ二) ③

○生産工程に於ける「流れ」の精神技術學的構成(商業經濟論叢六ノ上) ③

○流れ作業の心理的考察(産業能率一ノ二) ③

○労働科學研究所考案作業量計測器(労働科學研究四ノ四) ③

○精農家の労働能率(帝國農會時報〇) ③

○能率問題と各人の屬する民族的特徴について(産業能率一ノ三) ③

○我國國民の労働能率(時事經濟問題六) ③

○時間研究に於ける標準時間の決定について(産業能率一ノ七) ③

○生きた「動作」の研究(能率研究報告七ノ元) ④

○生産能率測定法の一案(能率研究報告七ノ三三) ④

○時間研究に於ける「ウェリントン法」(商業經濟論叢七ノ下) ④

○製絲工場に於ける場返作業の時間並に動作研究(上、中、下)(産業能率二ノ一、二、三) ④

○作業速度に關する實驗的研究(労働科學研究五ノ三) ④

野上 俊夫

若林 米吉

若林 米吉

西牟田 祐秀

藤林 敬三

上野 陽一

古賀 行義

鈴木 久藏

江田 周三

岡田 温

津田 秀策

神戸 正雄

伊藤 誠輔

國松 豐

中川 房吉

上野 義雄

○單調作業に就て(大阪能率研究會誌二ノ三) ①

○作業研究と人間力の研究(東京工場懇話會々報二五) ①

○工場に於ける疲労問題(工場研究三) ①

○疲労と産業能率(大阪能率研究會誌一ノ八) ①

○作業と疲労(大阪能率研究會誌一ノ七) ①

○作業の心理(大阪能率研究會誌一ノ四) ①

○作業の時間研究(マネジメント三ノ二) ①

○動作研究(大阪能率研究會誌一ノ一七) ①

○支那人労働者と能率(マネジメント三ノ六) ①

○産業に於ける本能的要素(一、二)(大阪能率研究會誌一ノ九、二ノ二) ①

○機械工場に於ける作業研究(大阪能率研究會誌二ノ二) ②

○作業能率に關する實驗的研究(労働科學研究三ノ四) ②

○産業疲労測定法に就て(一、二)(大阪能率研究會誌二ノ三、四) ②

○産業に於ける疲労問題(工場研究三) ②

○勞農ロシアに於ける労働科學的殊に精神工學的

○研究(心理學研究二ノ二) ②

○時間・動作研究(上、下)(能率研究報告六ノ一六、一七) ②

○時間研究と其方法(システム一ノ二) ②

○作業確度に及ぼす作業時の速さ及重量について(労働科學研究三ノ四) ②

○荒木東一郎 上野 義雄

○久保 良英

○高橋孝太郎

○石川 知福

○寺澤 巖男

○寺澤 巖男

○桐原 茂見

○橋本半一郎

○石原 正治

○淡島 敬助

○上野 陽一

○伊藤 誠輔

○豊田 順爾

○馬淵 秀夫

○暉峻 義等

○増田 幸一

○岡野 篤夫

○徳重 伍介

○矢田 篤

○若林 米吉

○佐藤 齋

○國松 豐

○高橋 勝次

○増田 幸一

○八木 高次

○正木不如丘

○同 會 編

○福島 俊亮

○石原 正治

○職長に如何に工人を指導すべきか(マネジメント四ノ三) ②

○職長常識(一、七)(能率研究報告七ノ四、七、一、七、二、四、七、三) ③

○工場に於ける職長の任務及教養(労働者教育資料第一二) 協調會 〇五〇 ③

○組長教育に就て(大阪能率研究會誌一ノ七) ①

○組長諸君に要望す(大阪能率研究會誌一ノ三) ①

○工場に於ける職長の教育(大日本紡績聯合會月報四三) ②

○職長は如何に工人を指導すべきか(マネジメント四ノ三) ②

○職長常識(一、七)(能率研究報告七ノ四、七、一、七、二、四、七、三) ③

○工場に於ける職長の任務及教養(労働者教育資料第一二) 協調會 〇五〇 ③

○組長教育に就て(大阪能率研究會誌一ノ七) ①

○組長諸君に要望す(大阪能率研究會誌一ノ三) ①

○工場に於ける職長の教育(大日本紡績聯合會月報四三) ②

○職長は如何に工人を指導すべきか(マネジメント四ノ三) ②

○職長常識(一、七)(能率研究報告七ノ四、七、一、七、二、四、七、三) ③

○同 會 編

○福島 俊亮

○石原 正治



職長の作業指導法(一三)(産業能率一ノ三・二ノ三、五)④

米國に於ける職長教育(工業調査彙報七ノ二)④  
産業合理化と職長訓練(マネジメント七ノ二、四)⑤  
舊式工場長に呈す(産業能率三ノ九)⑤  
花水 根上 伊藤 田中 佳入 耕一 誠輔 佳人

〔人事管理・適性検査〕

○労働管理 巖松堂 三三〇 ③  
大阪市主要工場に於ける職工選考に關する調査 (大阪商工時報)①

蒲生 俊文

採用係の資格(ダイヤモンド六ノ三)③  
中年者の適所(ダイヤモンド六ノ三)③  
人間が大事(ダイヤモンド六ノ三)③

池田藤四郎 池田藤四郎 池田藤四郎 山東 武雄

人事管理の範圍(同志社論叢二八)④  
現在工場管理に於ける勞務管理の地位(大阪能率研究會誌四ノ二)④

宇野 信三  
ダブリュウ、  
テイイーホリデー

人事管理について(産業能率三ノ二)⑤  
從業者の採擇と訓練(能率研究報告八ノ四)⑤  
工業上必要とする從業者の特性(東京工場懇話會々報七)⑤

豊原 又男

○職業選擇法(附選擇用器械使用法) 山越工作所 〇五〇 ①

谷口 政秀  
柴田 正雄  
松行 翁介  
淡路圓二郎

工場労働者に對する智能検査に就て(工業四)①  
適性検査摘要(大阪能率研究會誌一ノ四一)①  
從業員の適材選抜に就て(大阪能率研究會誌一ノ一)①

○事務能率の増進(マネジメント研究資料五) マネジメント社 二一〇 ②

同社編

事務管理能率號(マネジメント二ノ二)④  
事務管理と速記(大阪能率研究會誌一ノ二)①  
机上の機械化(大阪能率研究會誌一ノ二)①  
文書整理とデシマル・システム(マネジメント三ノ九)①

金子利八郎 山下 實治 淵 時智 坂本國三郎

事務組織と部下の訓練(マネジメント四ノ三)②  
事務能率を目的としたる執務方法(マネジメント四ノ二)②

山中 生

事務能率増進の一案(能率研究報告六ノ五)③  
會計事務の管理に就て(保險銀行時報三三)③  
事務管理に於ける文書整理の重要性(産業能率一ノ一)③

淵 時智

漢字の能率的排列法の實地應用(産業能率一ノ六)③  
漢字と能率(産業能率一ノ四)③  
能率研究と漢字(産業能率一ノ六)③  
執務の科學的經營管理(一、二)(大阪商工會議所月報三三三、三六四)④

種田 豐馬  
種田 豐馬  
星野 行則

(七) 産業合理化

〔一〕 般

○産業の合理化 日本新聞聯合社 二〇頁 〇三三 ② 同社編  
○産業の合理化(商學全集第九卷) 千倉書房 三七頁 一五〇 ④ 小島 精一

商業・經營學・産業組合 (七) 産業合理化

適性検査の新傾向(一、二)(大阪能率研究會誌二ノ七、八)②

淡路圓二郎

適性を得るの途(能率研究報告七ノ二)③  
二個工場に於ける適性検査實施の經驗(心理學研究三ノ二)③

増田 幸一

適性検査によつて採用したる製糖徒弟の成績について(産業能率一ノ六)③  
製糖徒弟の採用検査(産業能率一ノ六)③  
新聞記者應募者に施したる適性検査(大阪能率研究會誌三ノ四)③

鈴木 春三  
増田 幸一  
伊藤 龍太郎  
松行 翁介

紡績從業者に試みたる種々の適性検査とその成績(勞働科學研究五ノ二)③  
適性検査法の意義とその構成について(産業能率二ノ一)④

桐原 葆見

「プロフィール(Profile)」に就て(産業能率二ノ七)④  
産業上の職業選擇(ルドルフ・シャイントラー氏の研究(一、四)(財政經濟時報六ノ七、一〇)④  
工人採用適性検査の實例(能率研究報告八ノ六)④  
職業心理學の人間雇傭問題への應用(一、二)(東京工場懇話會々報三、四)④

増田 幸一  
増田 幸一

職業適性の理論と實際(工業之大日本七ノ五)⑥  
○産業心理學 實文館 三四頁 三〇〇 ⑤  
産業心理學と勞資の態度(マネジメント七ノ二)⑤  
増田 幸一

豊原 又男  
熊谷直三郎  
小川 忠藏

○事務能率の増進(マネジメント研究資料五) マネジメント社 二一〇 ②

増田 幸一

採點管理法(會計五ノ三)④  
近代的事務用器の利用に就て(生命保險經營一ノ四)④  
ビルディング(ダイヤモンド七ノ二五)④  
理想的な事務室(能率研究報告七ノ三、三三)④  
執務の科學的經營法(一、二)(大阪商工會議所月報二七、二七九)⑤  
事務管理の原理(マネジメント七ノ三)⑤  
事務組織の合理化(マネジメント七ノ三)⑤  
フーグラーのビジネス組織(外國の新聞と雜誌三〇)⑤

金子利八郎 柴谷 武 池田藤四郎 前島孫太郎 玉名 勝夫 I.マーコフツン 鹿島宗二郎

購買部の事務管理(マネジメント七ノ六)⑤  
事務合理化の根本問題(マネジメント七ノ三)⑤  
能率増進上より見たる事務室の改造(外國鐵道調査資料四ノ三)⑤

平井泰太郎

○産業合理化(經濟書誌第二篇) ぐるりあ・そさ 五七 二六頁 一五〇 ④

滿鐵社 非賣品 ⑤

○産業合理化に關する邦文資料索引目錄(謄寫版) 滿鐵社 非賣品 ⑤

滿鐵社編



- 産業合理化全集 春陽堂 豫約
- 第十五卷 世界經濟の合理化 ⑤ 小島 精一
- 第十六卷 日本資本主義の合理化 ⑤ 高橋 龜吉
- 第十九卷 産業合理化の批判 ⑥ 山川 均
- 産業合理化(經濟學全集第四十三卷) 改造社
- 三頁 豫約 ⑥
- 産業合理化とは何か アルス 一〇〇 ⑤ 阿部 慶巳
- 國を擧げて産業合理化に邁進せよ マネジメント社 〇・七〇 ⑥ 勝部 兵助
- 産業の合理化(啓明會第三十六回講演集) 五頁 松岡 均平
- 産業合理化の促進 朝日新聞社 〇・三〇 ⑥ 吉野 信次
- 産業合理化の諸現象(産業合理化研究資料一) マネジメント社調査部 〇・七〇 ⑥ 同 社 編
- 産業合理化概説(産業合理化講座第一卷) 日東社 一〇・一〇 ⑥ 同 部 編
- 合理化の理論と實際 春陽堂 五頁 鈴木 久藏
- 産業合理化の諸問題 叢文閣 〇・五〇 ⑥ 東城只雄譯
- 産業合理化(時事問題講座二二) 日本評論社 二頁 豫約 ⑥ 不破倫三譯編
- 兵庫縣主催産業合理化展覽會總覽 五九頁 渡邊 鉄藏
- 産業合理化圖表選(四五表) ぐろりあ・そさあて 〇・七〇 ⑥ 兵庫縣 産業協會編  
非賣品 藤原銀次郎

- 産業合理化圖表選(四七表) (再版) ぐろりあ・そさあて 〇・五〇 ⑥ 平井泰太郎
- 産業合理化(自第一至第六)圖表並産業改善五大法則 大阪商工會議所 非賣品 ⑥ 同 所 編
- 産業合理化研究—景氣恢復の根本策 朝日新聞社 三頁 一五〇 ⑥ 同 社 編
- 産業運動と人的要素(高原操)—合理化一般(河田嗣郎)—合理化の教育(竹島富三郎)—銀行の合理化(松崎壽)—豫算統制(木村喜一郎)—事務の合理化(村本福松)—消費經濟の合理化(藤田敬三)—手作業の合理化(伊藤熊太郎)—注文者より製作に至る迄の順序と用意(林榮助)—傳動と搬送(西原利夫)—人手を省く機構の解剖(三雲英之助)—獨逸工業品の標準化(本野亨)—流水作業(濱部源次郎)—會計制度の合理化(藤原泰)—合理化による能率増進の實例(渡邊俊雄)—産業合理化の生理學的方面(暉峻義等)—配給經濟の合理化(松井辰之助)—工作時間の研究(加藤威夫)
- 産業合理化の批判 春陽堂 一・六〇 ⑥ 山川 均
- 生産及販賣の合理化 大阪府立産業能率研究所 四頁 非賣品 ⑥ 同 所 編
- 經營合理化の語(新商業叢書第八編) 博文館 三頁 一五〇 ⑥ 下澤 瑞世
- 産業合理化(企業と社會二) ② 小椋 廣勝
- 新經濟革命としての産業合理化運動(一、二) (公民講座三、五) ② 下田 將美
- 合理化について(産業能率一ノ三) ③ M. F. Mauro
- 産業合理化を論ず(財界研究四ノ一) ③ 經濟問題としての産業合理化(東京工場懇話會々報二) ③ 藤原銀次郎

- 産業合理化運動に就て(産業五ノ九) ③ 宇佐美勝夫
- 産業の合理化運動(農政研究七ノ九) ③ 原田 吟平
- 「産業合理化」説を評す(産業五ノ七) ③ 西田博太郎
- 「産業合理化」批判(經濟往來三ノ六) ③ 小島精一等
- 消費者より觀たる産業合理化(貿易二ノ五) ③ 上野 陽一
- 産業合理化と消費者の態度(東京工場懇話會々報三) ③ 上野 陽一
- 産業合理化に就て(財界研究六ノ二) ④ 古林 喜樂
- フェルスホーフエンの合理化限界觀(内外研究二ノ二) ④ 福田 徳三
- 産業合理化と資本主義の前途(上、下)(大阪銀行通信録三、四、五) ④ 菅 薇 閑
- 産業の合理化運動(一—三)(東京工場懇話會々報四—四) ④ 我が國民性の合理化難—不合理の合理(經濟往來四ノ一〇) ④ 向井 鹿松
- 産業合理化に關する考察(社會政策時報二) ④ 暉峻 義等
- 再び産業合理化に就て(商業及經濟研究三) ④ 村本 福松
- 産業の合理化(マネジメント七ノ一) ⑥ 矢持 輝治
- 産業の合理化(財界研究六ノ二) ⑥ 高岡 齊
- 産業合理化に就て(工場研究六) ⑥ 竹川 則之
- 合理化に關する若干問題(經濟月報二ノ六) ⑥ 河田 嗣郎
- 産業合理化の基礎的方針(經濟時報一ノ二) ⑥ 岡田 温
- 産業合理化の史的考察(能率研究報告一ノ三) ⑥ 二〇ノ六
- 經營形態による合理化の方向(帝國農會報一〇ノ六) ⑥

- 國を擧げて合理化運動に邁進せよ(マネジメント七ノ一) ⑥ 松岡 均平
- 産業合理化の目的と技術(エコノミスト八ノ七) ⑥ 暉峻 義等
- 産業合理化の根本問題(社會政策時報二) ⑥ 暉峻 義等
- 合理化問題概観(一、二)(大阪銀行通信録三、四、五) ⑥ 荒木 秀一
- 近代的産業合理化大觀(上、下)(大阪銀行通信録三、四、五) ⑥ 勝田 貞次
- 産業合理化の理論と實際(經濟資料二ノ四、五) ⑥ 尾崎 隆三
- 産業合理化の一考察(工業三) ⑥ 松井辰之助
- 産業合理化を環ぐる三つの渦卷(經濟時報一ノ二) ③ 村本 福松
- 産業合理化の批判基準としての統制の重要性(社會政策時報二) ⑥ 村本 福松
- 産業の合理化と資本主義の矛盾(社會政策時報二) ⑥ 細迫 兼光
- 産業合理化の由來と其實績(上、下)(石油時報六、五、六、六) ⑥ 倉橋藤治郎
- 産業合理化の實際(地方行政三ノ六) ⑥ 太田 秀七
- 産業の合理化は覺束ない(マネジメント七ノ七) ⑥ 小橋 林
- 産業合理化の宿命(財政經濟時報七ノ三) ⑥ 加藤 一雄
- 私の觀る産業合理化(マネジメント七ノ四) ⑥ 太田 正孝
- 合理化運動の理論的考察(經濟往來五ノ三) ⑥ 熊田 克郎
- 新資本主義としての合理化運動(社會政策時報二) ⑥ 土方 成美
- 産業の合理化運動(愛知の貿易二ノ五) ⑥
- 産業合理化の國際的運動(經濟月報二ノ一) ⑥



- 産業合理化の國際的運動(工業三) ⑤
  - 産業合理化とその矛盾及び綜合(商業經濟論叢八ノ上) ⑤
  - 労働者から見た産業合理化(中央公論四ノ六) ⑤
  - 能率研究者から見た産業合理化(社會政策時報二九) ⑤
  - 勞農革命と産業合理化(我觀七) ⑤
  - 産業合理化と官民の覺悟(外國の新聞と雜誌二二) ⑤
  - 産業合理化の精神(ダイヤモンド八ノ二) ⑤
  - 産業合理化・勞力の利用(經濟生活八ノ二) ⑤
  - 産業合理化と生産制限(財界研究八ノ二) ⑤
- 赤松 要  
河上 肇  
上野 陽一  
和泉良之助  
L・アウィック  
松永安左衛門  
土方 成美

〔合理化の意義〕

- ラチヨナリシールンク(大阪能率研究會誌二ノ九) ②今泉嘉一郎
- 産業合理化の意義(銀行論叢二ノ三) ③ 島田 茂
- 産業合理化の意義に就て(東京工場懇話會々報五) ④ 鹽澤 昌貞
- 産業合理化の意義及合理化運動の發生とその將來に就て(商業及經濟研究六) ③ 村本 福松
- 合理化の意義(一一三) (ダイヤグラム二ノ四) ③ 麻布 閑人
- 産業合理化とは何か(大阪銀行通信録三八) ④ 荒木 秀一
- 合理化の意義(商工月報五ノ二) ④ 村本 福松
- 合理化の意義に就いて(竹原經濟時報三) ④ 松井辰之助
- 産業合理化の意義(ダイヤモンド七ノ三七) ④
- 合理化に於ける基本的なるものに就て(企業經營一ノ二) ④

〔合理化と労働問題〕

- ゴットルの合理化の原理(國民經濟雜誌六ノ五) ④ 宮田喜代藏
  - 産業合理化の理論的基礎(商業及經濟研究五四) ④ 松井辰之助
  - 合理化の三階梯(外國の新聞と雜誌三五) ⑤
  - 企業合理化の本質(エコノミスト八ノ五) ⑤
  - 産業合理化の意義(エコノミスト八ノ六) ⑤
  - 産業合理化の意義(社會政策時報二六) ⑤
  - 産業合理化の意義(内外調査資料二ノ四) ⑤
  - 産業合理化の眞意義(産業七ノ二) ⑤
  - 世界的經濟の行詰りと産業合理化の意義(中外財界五ノ七) ⑤
  - 第二の産業革命たる産業合理化の意義(中外財界五ノ四) ⑤
  - 産業合理化を如何に解釋すべきか(工人二〇三) ⑤
  - 産業合理化の本質とその批判(社會政策時報二六) ⑤
  - 眞の合理化と偽の合理化(社會政策時報二六) ⑤
  - 正しい合理化と誤れる合理化(臺灣時報三六) ⑤
  - 産業合理化の概念と本質(商業經濟論叢八ノ上) ⑤
  - 合理化運動の出発點の吟味(經濟時報一ノ二) ⑤
- 北崎 進  
内野 正夫  
赤松 克麿  
勝田 貞次  
下田 將美  
酒井正三郎  
松井辰之助  
中島久萬吉

〔合理化と労働問題〕

- 産業合理化と社會政策 協調會 〇五〇 ③
- ラウエツケル著 同會譯編
- 産業合理化が失業合理化か 春陽堂 三九五
- 産業合理化と無産階級 勞農出版社 〇一〇 ①
- 榎 六郎

- 労働階級から見た産業合理化(産業合理化研究資料二) マネジメント社調査部 非賣品 ⑥
- 經營合理化の心理的影響(マネジメント四ノ三) ② 矢持 輝治
- 合理化は果して失業を生むか(國際労働局の發表について(産業能率一ノ九) ③
- 産業合理化と労働者階級(内外研究一ノ二) ③ 上野 陽一
- 産業合理化と労働階級(社會政策時報九) ③ 岩城 忠一
- 合理化と労働階級(大阪能率研究會誌二ノ二) ③ 長岡保太郎
- 合理化の行衛(經濟往來四ノ六) ④ 伊藤 誠輔
- 合理化と失業(思想八四) ④ 穂積 重遠
- 産業合理化に對する闘争—プロフィールン決議(社會問題研究二四) ④ 石濱 知行
- 産業合理化と新勞資協調(商學評論七ノ四) ④ 原田 脩一
- 合理化と労働資本層(社會政策時報二〇) ④ 谷口彌五郎
- 産業合理化と勞資關係(外國の新聞と雜誌〇七) ④ 林 葵未夫
- 産業合理化と労働者(エコノミスト七ノ二) ④ 藤原銀次郎
- 産業合理化と就職難(三田評論五五) ⑤ 三谷 一二
- 合理化と就職難の打開策(エコノミスト八ノ五) ⑤
- 福祉運動としての合理化運動(社會政策時報二六) ⑥ 谷口 吉彦
- 産業合理化管見(産業能率三ノ一〇) ⑥ 松岡 駒吉
- 産業合理化と社會政策(一、二) (筑豊石炭礦業組合月報三六三七) ⑥ 河田 嗣郎
- 産業合理化と失業問題(經濟往來五ノ四) ⑥ 渡邊 鐵藏
- 産業合理化運動と失業問題(財界科學二ノ二) ⑥ 野田 信夫
- 合理化と失業(社會政策時報二六) ⑥ 木村禧八郎
- 産業合理化と失業問題(財政經濟時報七ノ二) ⑥ 木村禧八郎

〔日本に於ける合理化〕

- 日本産業の合理化 東洋經濟新報社 六〇六頁
  - 二五〇 ③
  - 時事新報 經濟部編
  - 産業合理化と失業問題(外國の新聞と雜誌三五) ⑥
  - 産業合理化と失業問題(朝鮮及滿洲三七) ⑥
  - 産業合理化と失業問題(マネジメント七ノ五) ⑤
  - 産業の合理化と失業の必然と云ふことに就て(經濟時報三ノ四) ⑥
  - 英國の産業合理化運動と失業問題(財界研究八ノ一) ⑤
  - 産業合理化と失業對策管見(一、二) (ダイヤモンド六ノ九、一〇) ⑤
  - 各國産業合理化と労働者(國際知識二ノ八) ⑤
  - 産業の合理化と無産階級運動(解放二ノ五) ⑤
  - 所謂「産業合理化」の成績(國際パンフレット通信三五) ⑤
  - 産業合理化の社會的批判(我觀六) ⑤
  - 産業合理化と勞資問題(工人二〇三) ⑤
  - 産業合理化と勞資關係(マネジメント七ノ三) ⑤
  - 獨逸勞資の合理化政策(社會政策時報二六) ⑤
  - 産業合理化と労働者(經濟往來五ノ八) ⑤
  - 産業合理化過程に於ける労働者の生活權擁護の一列として(法律時報二ノ五、六) ⑥
  - 各國労働組合の合理化對策(社會政策時報二六) ⑥
  - 労働團體と産業合理化(マネジメント七ノ五) ⑥
- ホブソン 永井 亨  
矢持 輝治  
村本 福松  
脇 坂 生  
廣岡 光治  
河野 密  
秋山 斧助  
瀧 孫次  
秋山 斧助  
美濃口 時次郎  
吉野 信次  
加藤 勘十  
水上鐵治郎



- 本邦重要産業の合理化 大同書院 三六二五〇 ⑤ 新田 直藏
- 産業合理化の實際 朝日新聞社 四六〇 ⑤ 同社 編
- 我國最近の合理化運動(エコノミスト六〇二) ③ 河津 暹
- 産業の合理化を望む(エコノミスト六〇二) ③
- 日本産業のダイヤグラム(一一三)(ダイヤグラム 一〇二一四) ④ 麻布閑人
- 我國に於ける産業合理化問題(一一四)(東洋經濟新報三三〇一三七) ④ 吉野 信次
- 合理化運動の前提(經濟往來五〇四) ⑤ 本位田祥男
- 我國産業合理化の意義(マネジメント七〇) ⑤ 坂本 重爾
- 産業合理化と職業至上主義(市町村雜誌四四) ⑤ 長峰安三郎
- 不當所得擁護の産業合理化(改造三〇四) ⑤ 高橋 龜吉
- 「産業合理化」は今日を救ふだらうか(國體科學 五、五) ⑤ 渡邊亮太郎
- 我國産業合理化運動の合理化(社會政策時報 二六) ⑥ 高橋 龜吉
- 我が産業界の不合理性(社會政策時報二六) ⑥ 稻畑勝太郎
- 産業の合理化と消費の合理化(中外財界五〇六) ⑤ 井上辰九郎
- 産業合理化實現の順序(産業能率三〇五) ⑤ 丹羽 豐
- 我國の産業合理化問題(ドイトツその儘の適用は 無理(中外財界五〇五) ⑥ 倉橋藤治郎
- 金解禁後の對策としての産業合理化(中央公論 翌三〇) ⑤ 俵 孫一
- 國際貸借改善策としての産業合理化と國產愛用 (内外商工時報七〇) ⑤ 田口 文男
- 人生主義經營の提唱と新設合理化實行局に對する 希望(企業經營三〇) ⑤ 前島孫太郎

- 産業合理化と現政府の企畫(エコノミスト八〇七) ⑤ 俵 孫一
- 本邦産業合理化の理論的及實際的研究(一一二二) (財界要報七一六) ⑤
- 失敗せんとする産業合理化(東洋經濟新報二四七) ⑤ 社説
- 實行可能な産業合理化の若干(一一六)(東洋經濟新報三九一三三三) ⑤ 吉野 信次
- 我産業合理化の二大重點(エコノミスト八〇七) ⑤ 景氣變動上より見たる我が國産業の合理化運動 (商業論叢二) ⑤ 渡邊 竹治
- 我國産業界の現状と産業合理化(社會政策時報 二六) ⑥ 松岡 均平
- 我國産業合理化運動の新生面(東洋貿易研究 九〇一) ⑥ 兒玉 孝顯
- 産業合理化に就いて(石油時報三〇) ⑥ 橋本圭三郎
- 産業合理化の根本方策(工業四) ⑥ 商 工 省
- 商工審議會の合理化調査(内外調査資料二〇四) ⑤ 俵 孫一
- 産業合理化政策要綱(社會政策時報二〇) ⑤ 日本産業合理化案—商工審議會答申(經濟知識 三〇一) ⑥ 法制の力に依る産業合理化の方法(東洋經濟新報 三三三) ⑥ 社 説
- 産業合理化と諸立法問題(法律時報二〇五、二〇六) ⑤ 臨時産業合理化局の話(經濟知識三〇五) ⑤ 布施 辰治
- わが國合理化運動の助成機關産業調査協會の話 (中外財界五〇九) ⑥ 横山勝太郎
- 臨時産業審議會と合理化研究(内外調査資料 二〇四) ⑥ 商 工 省
- 國產愛用と産業合理化(産業能率三〇二) ⑥ 俵 孫一

〔諸外國に於ける合理化〕

- 米獨に於ける産業合理化に関する資料目錄
- 八四頁 非賣品 ⑤ 東京商工會議所 會議所編
- 米獨に於ける産業合理化の指導機關(一一二) (商工月報六〇二) ⑤ 梅谷藤太郎
- 米獨に於ける合理化運動(産業七〇四) ⑤ 上野 陽一
- 米獨産業合理化の指導機關(保險評論三〇六) ⑤ 太田 秀七
- 歐米に於ける合理化機關(内外調査資料二〇四) ⑤ 東京商工會議所 商工省 工務局調査
- アメリカの産業合理化 天人社 一九三三 ⑤ 中川 正左
- アメリカの産業合理化運動を觀る 天人社 三三三 ⑤ 木下 乙市
- アメリカに於ける合理化運動(社會政策時報六六) ② 上野 陽一
- 米國の繁榮と産業合理化(企業と社會二) ② 上田貞次郎
- 合理化運動と米國(國民經濟雜誌四〇五) ③ 岡本 眞一
- 米國に於ける産業合理化運動の反面(中央公論 四三〇二) ③ 北澤新次郎
- 米國に於ける産業合理化運動—その組織と経過 (一一四)(二田評論三二一五五) ⑤ 町田義一郎
- 米國の産業合理化指導機關(工業四) ⑤ 矢持 輝治
- アメリカの産業合理化(マネジメント七〇) ⑤
- フーパーと産業合理化(ダイヤモンド一八〇七) ⑤
- 獨逸國民性と産業合理化の研究 復興獨逸研究會 同 會 編
- 非賣品 ⑥

- ドイトツに於ける合理化運動の機關(經濟論叢 三〇二抜刷) ⑤ 非賣品 ⑥ 谷口 吉彦
- 獨逸經濟界に於ける産業合理化と科學的管理法 (協和三〇) ④ 大内 次男
- 獨逸に於ける産業合理化の經濟的及び社會的效果 (社會政策時報九) ④ 美濃口 時次郎
- ドイトツ生産合理化の成績(エコノミスト六〇二) ③ 島田 孝一
- ドイトツに於ける産業合理化と勞働組合の對策 (社會政策時報九) ③ 山崎 廣
- 獨逸の生産合理化の失望(外國の新聞と雜誌 一六) ④
- 新産業革命(日本讀書協會會報二〇) ④ ウォター・ミーキン著 三上正毅譯
- ドイトツに於ける合理化問題序論(社會科學五〇) ④ 有澤 廣巳
- 獨逸産業合理化運動の新生面(外交時報二〇六) ④ 池田 林儀
- 獨逸に於ける産業合理化概説(産業六〇二) ④ 一萬田尙登
- 獨逸の産業合理化に就て(龍門雜誌四八五) ④ 今泉嘉一郎
- 「ドイトツ」における産業合理化について(産業能率 二〇二) ④ 今泉嘉一郎
- 獨逸の復興と産業合理化(マネジメント七〇) ⑤ 池田藤四郎
- 獨逸に於ける合理化の實況(外國の新聞と雜誌 三三) ⑥
- ドイトツに於ける合理化運動の機關(經濟論叢 三〇二) ⑥ 谷口 吉彦
- 獨逸合理化運動の實蹟(一一三)(商工月報 六〇六) ⑥ カール・コトゲン
- 獨逸に於ける産業合理化運動(工業四) ⑥



英國の産業合理化(經濟論叢三ノ六) ③  
英國の産業合理化政策(上、中、下)(社會政策時報 美濃口時次郎 二九、三〇、三一) ⑤  
合理化を基礎とする英國産業更生の道(國際パンフレット通信三) ⑤  
英國に於ける産業合理化の必要(調査月報 二〇七) ⑥

英國に於ける産業合理化助成會社(調査月報 二〇七) ⑤  
イタリー及ドイツに於ける産業合理化の例(海外經濟事情三ノ四) ⑤  
「イタリ」に於ける「ムダ」を省く運動について(産業能率三ノ三) ⑤

エフ・マウロ

(八) 商業・商業經營

〔商業一般〕

- 商業十二講 清水書店 四八頁 三二〇 ①
- 石川博士の「商業十二講」(商工經濟研究一ノ五) ① 大泉 行雄
- 商取引の實際と慣習(第一輯) 東洋經濟新報社 四〇頁 二五〇 ①
- 一般商業常識 先進堂 一八〇頁 一三〇 ②
- 街頭經濟 民友社 一五〇頁 D. 30 ③
- 實業論(商業全集第十四卷) 千倉書房 三八六頁 一五 ⑥
- 小野 文英 加賀谷林之助 國民新聞社 編輯部編
- 小林 行昌 小澤 鐵藏
- 商業大經營の利益及び其限度(經濟學論集四ノ四) ① 渡邊 鐵藏
- 商業に實際問題(商業研究資料六ノ五) ② 松澤 盛一
- 科學的商業研究(上、下)(實業界三ノ二・三ノ二) ② 井關十二郎
- 商業の合理化(交易七) ④ 齊藤 眞
- 商取引と實買上の心得(海陸運八ノ四) ④ 伊東 健正

〔商業經營〕

- 商店の經營と廣告 末次良輔商店クラブ社 一〇〇 ①
- 商店の管理及經營 誠文堂 二〇〇 ⑥
- 店舖の位置に就て研究—小賣店問屋及倉庫等(商業研究資料五ノ六) ①
- 商店の別家制度新論(商業研究資料五ノ二) ①
- 商店經營管理の人的要素に就て(商業研究資料 七ノ七) ①
- 小賣營業の機能と分野の現状(一一四)(實業界 三ノ六・四ノ一—三) ①②

增島六一郎 東郷 安 江村 俊衛

末次 良輔 伊藤重四郎 鈴木健輔 小澤直次郎 渡江 生 井關十二郎

〔商店經營法〕

- 能率の奉仕及び其方法(能率研究報告六ノ五) ③ 井關十二郎
- 商店經營改良談を聴く(實業界三ノ二) ③ 井關十二郎
- 商店金融安定の方法(實業界三ノ四) ④ 正田 清
- 商店經營經濟論(實業界三ノ四) ③ 濱田 四郎
- 小賣商店の合理的經營(朝鮮經濟雜誌四五) ③ 小島 淳佐
- 現金制度が掛賣制度か(實業界三ノ二) ④ 馬場 誠
- 小賣商業取引總額の研究(長崎高商研究館彙報 一四ノ一) ④ 鈴木 貞一
- 小賣商業の經營形態(産業能率三ノ五) ④ 藤城 敬二
- 實業の經營の合理化と商業信用調査(企業經營 一ノ三) ④
- 實掛金の回収に就て(商工月報六ノ二) ⑤ 大泉 行雄
- ハリーング小賣商業の諸形態(商工經濟研究 五ノ四) ⑤ 井關十二郎
- 商店經營の最新傾向(實業界四ノ四) ⑤ 埴 千秋
- 商店の經營と時代化(實業界四ノ二) ⑤ 馬場 誠
- 小賣利益に關するダンロップの所論(商業と經濟 二ノ二) ⑥ 谷口 吉彦
- 小賣規模の大小と小賣費用との關係(經濟論叢 三ノ一) ⑥ 下村 海南
- 小賣と小買(經濟往來五ノ二) ⑥ 木村 秀夫
- 經營法の科學化的計畫(實業界四ノ二) ⑥ 井關十二郎
- 營業費の合理的節約法(一一三)(實業界 四ノ三—五) ⑥ 牛山源一郎
- 商品券の利用(法學會誌二ノ二) ⑥

- 是非必得商人成功の羅針盤 鴻文社 一〇〇頁 一三〇 ① 堀田 東涯
- 現代商業繁榮策 西川製作所出版部 二〇〇頁 ② 山田 延彌
- 不景氣知らず千圓開店法 大盛堂 〇九五 ② 東京商工 研究會編
- 心齋橋の小賣店評論(商業研究資料五ノ四) ① 木村 萬助
- 商賣と廣告に對し大阪商人の覺醒を希望す(商業研究資料五ノ五) ① 飯盛 勘一
- 地方吳服店の繁昌方法(商業研究資料六ノ二) ② 山田 嘉男
- 近來流行の加盟式商店組織(實業界三ノ三) ② 吉岡 俊平
- 昭和時代に要求さるる商店經營(實業之日本 三ノ八) ② 大塚 浩一
- 能率經營の模範商店(一一三)(システム一ノ三) ②
- 商賣上手と經營能力(貿易四ノ二) ② 門野重九郎
- 米國の商店新經營法(實業界三ノ二) ② 首藤 光
- 問屋卸賣店の顧客吸集策(實業界三ノ六) ③ 大串 松次
- 小賣の研究(ダイヤモンド一六ノ二四) ③ 池田藤四郎
- 女店員主義(ダイヤモンド一七ノ三) ④ 池田藤四郎
- 小賣店繁榮の秘訣(實業界三ノ三) ④ 相馬 愛藏
- 小賣商人繁榮策(紙及文具二ノ五) ④ 山本 留次
- 金と力に依る小賣聯誼的發展(實業界三ノ四) ④ 須藤 文吉
- 商店繁榮の根本策(實業界三ノ三) ④ 長野 一馬
- 不景氣でも繁昌してゐる商賣(ダイヤモンド 七ノ三—四) ④ 井關十二郎
- 商店の不景氣と其退治法(石油時報六四) ⑤ 石山 生
- 商店の不景氣と其退治法(石油時報六四) ⑤ 山根 謙三



大衆的な三つの新商策(實業界四ノ二) ⑤  
 商店繁榮策の根本を説く(實業界四ノ二) ⑤  
 新しい考へと新しい工夫(實業界四ノ二) ⑤  
 小賣商の新經營策(中外財界五ノ二) ⑤  
 問屋業の經營に就て(財界研究ノ三) ⑤

〔商店員・販賣員〕

○所要時間の研究と販賣員の訓練(研究資料第六輯)

三三頁 非賣品 ②

○店員の訓練と待遇 誠文堂 二〇〇 ⑤

○店員採用十五年後實驗(商業研究資料五ノ五) ①

○店員の指導訓練に關する意見を述べ(商業研究資料五ノ一〇) ①

○販賣員心得十ヶ條(商業研究資料五ノ二) ①

○米國の販賣店員訓(商業研究資料六ノ二) ②

○販賣員に對する利益分配法(上、下)(能率研究報告六ノ七、八) ③

○販賣員の訓練(上、下)(能率研究報告七ノ三、三三) ④

○紙の販賣係と技術上の知識(紙及文具三ノ五) ④

〔商品仕入・商品管理〕

○仕入と販賣の工夫(新商業叢書第五編) 博文館

三六頁 一五五 ④

○賣上の基礎と仕入方針(商業研究資料六ノ二) ①

○販賣を繁昌に導く仕入の研究(實業之日本三ノ九) ②

三〇ノ九 ②

金融調節實上増進仕入方法の改善(實業界三ノ四) ③

○割引と回轉との能率比較(産業能率一ノ二〇) ③

○仕入問題研究會(實業界三ノ三) ③

○仕入方法の合理化(實業界三ノ三) ③

○仕入の研究(マネジメント七ノ六) ⑤

○百貨商店と商品管理制度 四頁 非賣品 ①

○個數的商品管理法 二頁 非賣品 ③

○商品統制—諸掛を減じ、死蔵品を除去すべき科學的研究 一六頁 非賣品 ④

○小賣商品の管理(一、二)(大阪能率研究會誌一ノ五、六) ①

○小賣店の商品管理(實業界三ノ三) ②

○ストックの整理と仕入の改善法(實業界三ノ六) ④

〔販賣一般〕

○販賣各部長のマニュアル(上)(研究資料第七輯)

四〇頁 非賣品 ③

○販賣各部長のマニュアル(下)(研究資料第八輯)

三三頁 非賣品 ③

○販賣革命 千倉書房 一〇〇 ⑤

○販賣研究—消費者への接觸(商業經濟論叢四) ①

○顧客の心理(大阪能率研究會誌一ノ五) ①

○實價維持論(早稻田商學二ノ二) ①

○販賣と廣告(大阪能率研究會誌一ノ四) ①

栗屋 義純  
吉田 眞三

井關十二郎

小森 龍登

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

大丸與服店  
本部調査課編

○暗示販賣の實際方法(實業界三ノ三) ①

○聯鎖クーパー式新販賣法(實業界三ノ六) ①

○販賣術の心理(同志社論叢二) ①

○賣出經濟學(實業界三ノ七) ①

○年末大賣出し十二案(實業界三ノ六) ①

○盛夏向賣出法の二案と表裏の研究(商業研究資料七ノ七) ①

○販賣増進三策(實業界三ノ二) ②

○英米販賣方法對照論(實業界四ノ三) ②

○一風變つた新販賣法(實業界三ノ四) ②

○販賣増進策としての豫約販賣(實業界四ノ四) ②

○賣出し成功の根本原則(實業界三ノ四) ②

○顧客を吸引する力(實業界三ノ五) ②

○獨英米佛小賣販賣増進策の新傾向(實業界三ノ二) ②

○販賣商略と其の種類(實業界三ノ五) ③

○現代化したる理想の賣出し法と時機の研究(實業界三ノ五) ③

○材木の包み賣り(ダイヤモンド六ノ二五) ③

○自動車に乗つた儘(ダイヤモンド六ノ三三) ③

○新顧客吸引の合理化方法(實業界三ノ六) ③

○物賣り機械(ダイヤモンド六ノ三四) ③

○小賣販賣法より觀たる英米獨(長崎高商研究館彙報二ノ五) ③

○歐洲商店の顧客吸集振り(實業界三ノ六) ③

○誰に如何に賣るべき乎(能率研究報告八ノ二九) ④

○販賣促進術(能率研究報告八ノ五) ④

井關十二郎

井關十二郎

鈴木 隆輔

石井太三郎

井關十二郎

波多野青峽

高木 鉄藏

井關十二郎

山泉 協茂

森 大治

井關十二郎

井關十二郎

佐久間友三郎

池田藤四郎

池田藤四郎

池田藤四郎

井關十二郎

池田藤四郎

高畑得四郎

須藤 文吉

〔販賣方法〕

○新しき商品を賣出さむとする人に 風生社

三八頁 三〇〇 ①

○續商店販賣學 附録、店員心得書 ミツビシ書籍部

三六〇 ①

○販賣術うらおもて 陳列社 一〇〇 ②

○最も要領を得た販賣術 マネジメント社 〇五〇 ⑤

○販賣術とサービス 誠文堂 一五〇 ⑤

○販賣商略と廣告 誠文堂 一〇〇 ⑤

清水 正巳

鈴木 隆輔

位田 惠一

鈴木 眞一

清水 正巳

大塚 政長

○販賣管理の改良案(實業界三ノ二) ③

○販賣能率増進の實例(能率研究報告八ノ四) ④

○小賣値段の協定(貿易元ノ八) ④

○販賣計畫部(上、下)(能率研究報告七ノ五、五五) ④

○數學的販賣管理(能率研究報告七ノ五九) ④

○販賣の科學的管理法(大阪商工會議所月報六ノ六) ④

○販賣に關する三學說(商學評論九ノ二) ⑤

○間接販賣から直接販賣へ(マネジメント七ノ七) ⑤

○生産管理より販賣管理へ(マネジメント七ノ九) ⑤

○合理化と販賣管理の原理(一、二)(企業經營三ノ三、三) ⑤

○販賣の理論と實際(實業界四ノ二) ⑤

○顧客心理に就いて(生命保險經營二ノ附録其二) ⑤

○ガソリン販賣設備の進化(一—四)(石油時報六八一—六三二) ⑥

○紡績業と石油販賣(石油時報六五、六六) ⑥

栗屋 義純

中山 太一

鈴木信五郎

カシマ生

井關十二郎

井關十二郎

清水 正巳

飯高 信男

飯高 信男

飯高 信男



- 異つたやり方(ダイヤモンド七ノ三)④ 池田藤四郎
- 速成連鎖小賣法(ダイヤモンド七ノ三)④ 池田藤四郎
- 商品の定價別(ダイヤモンド七ノ三)④ 池田藤四郎
- 新販賣政策に就て(東洋貿易研究九ノ三)⑤
- 暗示的販賣術(一、二)(同志社論叢三、三)⑤ 鈴木隆輔譯

〔割賦販賣・通信販賣〕

- 月賦販賣制度(商工調査第二五號)東京商工會議所 同所編
- 月賦販賣制度 大丸調査課 五頁 非賣品 同課編
- 月賦販賣法 萬里閣 三三頁 一三〇 松波 正之
- 月賦販賣法 萬里閣 一三〇 松波 正之
- 割賦販賣制度と消費金融(三田學會雜誌三ノ六)② 向井 鹿松
- 月賦販賣制度の社會的及經濟的結果(國民經濟雜誌四ノ四)② 岡本 眞一
- 米國の月賦販賣制度と其金融機關(銀行研究三ノ四)② 岩井 仙吉
- 割賦販賣成功法(ダイヤモンド六ノ五)③ 池田藤四郎
- 割賦販賣法に就て(一、二)(財界研究五ノ五、六)③
- 米國に於ける賦拂制度の現在及將來(内外商工時報五ノ七)③ 桑澤百本
- 月賦販賣の仕方と金融(實業界三ノ四)③ 井出光之助
- 月賦販賣(日本でも流行るか)(經濟往來三ノ二)③ 濱田 四郎
- 各國に於ける月賦販賣の狀況(產業能率一ノ二)③ 坂本 重樹
- セリグマンの割賦販賣論(商業及經濟研究五ノ七)④ 木村喜一郎

加奈陀に於ける賦拂販賣法(内外商工時報

- 二六ノ六)④ 大沼 恒
- 月賦販賣制度(經濟生活七ノ二九)④ 佐久間友三郎
- 月賦信用の特質(經濟論叢三ノ四)⑥ 今津 正二
- 米國に於ける月賦販賣の現狀(企業經營三ノ二)⑤ 木村喜一郎
- 實業通信販賣術 誠志堂書店 二七頁 一八〇 ① 鶴岡 正哉
- 通信販賣の秘訣 商人之友社 一八〇 ② 大谷 久雄
- 能率的通信販賣法(能率研究報告八ノ三五)⑤ 淵上 正藏
- 通信販賣の特質と得失(商業論集四ノ二)⑤ 道上 清治
- 宣傳印刷物特に通信販賣に就て(生命保險經營二ノ二)⑤

〔商標〕

- 商標の理論と實際 丸善 三三〇 ③ 井野 春韶
- 日本登録商標大全(下) 東京書院 三〇〇 ③ 同院編
- 輸出品商標の選定に就て(一、二)(商工月報三ノ一〇・一一)②③
- 商標の撰擇に就て(新報五ノ一)③
- 商標の備ふべき要件(廣告學研究三)④ 伊藤重治郎
- 世人を欺瞞する虞ある商標(法律學研究三ノ五)⑤ 夢 優美
- 製造商標と販賣商標の爭奪戰(企業經營三ノ四)⑤ 中井 省三

〔店頭裝飾・陳列〕

- 現代の店頭裝飾 裝飾研究會 三五〇 ② 同會編
- 近現代店舖と陳列術 青山堂 一三〇 ⑥ 栗屋 義三
- 店舖設計と店頭裝飾 誠文堂 一五〇 ⑥ 室田久良三
- 陳列窓の心理學的研究(商工經濟研究一ノ二)① 矢田 篤
- 科學的飾窓陳列法(實業界三ノ六)① 井關十二郎
- 飾窓陳列と照明(一、四)(大阪能率研究會誌一ノ八、九、二ノ二、四)①② 小西 彦磨
- 照明と廣告(廣告學研究三)③ 竹内 正男
- 飾窓照明に就て(廣告學研究三)④ 竹内 正男
- 商店と陳列窓(貿易元ノ二〇)④ 江澤謙二郎
- 背景裝飾の價値と最近の傾向(實業之高崎九)④ 久保 吉朗

〔廣告一般〕

- 廣告論叢(第六輯) 萬年社 七五頁 〇五〇 ① 同社編
- 廣告俱樂部世界聯盟に就て(小川隆夫)―日米廣告界の距離 二十四年(中川靜)―ハイヤム氏の「廣告論」(中目尙義)―製造品の單純化と廣告(出口郁郎) 同社編
- 廣告論叢(第七輯) 萬年社 六六頁 〇五〇 ② 同社編
- 産業心理學より見たる廣告の職能(小川忠藏)―廣告美術の考察(霜島正三郎)―米國諸新聞社廣告部のサーヴィスに就て(齋藤利三郎)―選舉廣告に就て(國米洋一) 同社編
- 廣告論叢(第八輯) 萬年社 六六頁 〇五〇 ③ 同社編
- 廣告効果阻害の四因十病(中川靜)―商店廣告部の事務に就て(小川隆夫)―北米合衆國に於ける英國品の販賣に就て(サー・チャールズ・ハイヤム)―小賣商に對する援護廣告(麗橋生譯)―五十年前の米國廣告代理業回顧(劍持和夫)

- 廣告論叢(第九輯) 萬年社 七五頁 〇五〇 ③ 同社編
- 廣告の眞實(ジョージ・サキリアム・コールマン)―新聞會議より歸りて(上野精一)―總選舉の新聞廣告を顧みて(出口郁郎)―廣告調査作業(小川隆夫) 同社編
- 廣告論叢(第十輯) 萬年社 七五頁 〇五〇 ③ 同社編
- 廣告の計畫(ドナルド・ビー・スキナー)―クレッツブナー氏の廣告螺進説(出口郁郎)―廣告の決算(岩橋重道) 同社編
- 廣告論叢(第十一輯) 萬年社 二五頁 〇五〇 ④ 同社編
- 歐米の新聞雜誌と其の廣告(高石眞五郎)―米國新聞の廣告募集策如何(中川靜)―マーケツチングの概念及び要素(岩橋重道) 同社編
- 廣告論叢(第十二輯) 萬年社 七五頁 〇五〇 ④ 同社編
- 懸賞論文「廣告効果増進策」に就いて(中川靜)―新聞經營に於ける廣告部の價値(小川隆夫)―板圖の藝術―ホスターの今昔(K.I.生譯)―手術を要する販賣上の六大病根(ステツクマン著、I.D.生譯) 同社編
- 廣告論叢(第十三輯) 萬年社 一〇五頁 〇五〇 ⑥ 同社編
- 喫緊急切なる廣告の研究(高木貞衛)―廣告計畫論(松宮三郎)―廣告と市場倫理(福田敬太郎)―大谷光瑞氏の廣告論を讀む(中川靜) 同社編
- 廣告論叢(第十四輯) 萬年社 七五頁 〇五〇 ⑥ 同社編
- 廣告の本質的機能(須藤文吉)―市場分析(福田敬太郎)―英米と日本との新聞廣告の相違(新田宇一郎) 飯守 勘一
- 廣告巡禮 日本廣告學會 二〇〇頁 二〇〇 ② 博文館
- 廣告、窓飾の新傾向(新商業叢書第四編) 博文館 下澤 瑞世
- 廣告論―廣告戰の理論と其適用(商學全集三六) 千倉書房 四六頁 一七〇 ⑤ 中川 靜



- 廣告界の今昔 萬年社 三五頁 非賣品 ⑤ 高木 貞衛
- 廣告研究の種々相其他 (廣告研究一) 大倉高商廣告研究会 〇八〇 ⑤ 同 會 編
- 廣告年鑑(大正十六年) 萬年社 四六頁 一八〇 ① 同 社 編
- 廣告年鑑(昭和三年版) 寶文館 四〇頁 一八〇 ② 萬年社編
- 廣告年鑑(昭和四年用) 萬年社 五五頁 一八〇 ③ 同 社 編
- 廣告年鑑(昭和五年用) 萬年社 五五頁 一八〇 ④ 同 社 編
- 廣告年鑑(昭和六年用) 萬年社 五五頁 一八〇 ⑤ 同 社 編
- シエルトン著「廣告要論」(國民經濟雜誌四ノ二) 須藤 文吉
- 廣告の意義を發揚せよ(商業研究資料五ノ二) ① 谷本 弘
- 研究室より見たる廣告の實體と廣告現象(一、二) (明大商學論叢二ノ二) ① 井關十二郎
- 廣告前途の興味(商業研究資料五ノ二) ① 飯盛 勘一
- 百貨店の廣告批評(商業研究資料五ノ二) ① 池田藤四郎
- 廣告の威力(ダイヤモンド五ノ八) ② 波多野修作
- 百貨店の廣告と宣傳(商業研究資料六ノ八) ② 齋藤利三郎
- 米國諸新聞社廣告部のサーヴィスに就て (廣告論叢七) ② 井關十二郎
- 廣告原稿と其の文體(實業界三ノ一) ② 小川 忠藏
- 産業心理學より見たる廣告の職能(廣告論叢七) ② 山田 嘉男
- 廣告界の混亂整理法(實業界三ノ五) ② 井關十二郎
- 廣告對道德問題批判(廣告學研究二) ② 井關十二郎
- 廣告印象と其の調査(實業界三ノ一) ② 豐田 惠助
- 現代の廣告哲學(丁西倫理會倫理講演集三九七) ② 山形 東根
- 現代の廣告哲學(一、二)(東京工場懇話會々報 三四一五) ② 山形 東根

- 廣告と報酬の遞減(商業研究資料六ノ六) ② 豐田 惠助
- 廣告學研究の序説(廣告學研究一) ② 松宮 三郎
- 廣告美術の考察(廣告論叢七) ② 霜島正三郎
- 都會廣告の展望(廣告學研究二) ③ 松宮 三郎
- 廣告淨化運動(廣告學研究二) ④ 伊藤重治郎
- 廣告運動と廣告繪畫(實業界三ノ五) ④ 井關十二郎
- 不況時における廣告宣傳(エコノミスト六ノ一八) ④ 井關十二郎
- 廣告に關する注意の研究(大阪能率研究会誌 三ノ五) ④ 野上 俊夫
- 無制限な廣告宣傳を許すべきか(邦文パンフレット 通信元) ④ 水谷 圭水
- 廣告の一觀察(廣告學研究二) ④ 松宮 三郎
- 過大廣告の惡作用(財界科學ノ四) ④ 松宮 三郎
- 廣告に於ける効用漸減法則(廣告學研究三) ④ 伊藤重治郎
- 圖表による廣告管理(マネジメント七ノ二〇) ⑤ 松宮 三郎
- 廣告效果の測定(廣告學研究四) ⑤ 伊藤重治郎
- 求訴の價値を決定する人性の考究(廣告學研究 四) ⑤ 松宮 三郎
- 廣告の研究(拓殖文化五) ⑤ 松宮 三郎
- 廣告と宣傳との本質的差異(廣告學研究四) ⑤ 小沼 昇
- 廣告合理化の一考察(マネジメント七ノ九) ⑤ 野元伊太郎
- 廣告と販賣の對立(愛知商工六七) ⑤ 木子政之助
- 廣告物取締規則解説(商業研究資料五ノ八) ① 室田久良三
- 商店實用圖案集 誠進堂 五〇〇 ② 室田久良三
- 歐米模範廣告圖案集 誠文堂 一〇〇頁 三〇〇 ③ 室田久良三
- 酒醬油味噌食料品店廣告圖案集 誠文堂 一五〇 ③ 室田久良三
- 關本有湯路

[廣告方法]

- 廣告の戰略(上、下) 山敷神港堂 八〇〇 ④ 東亞廣告協會編
- 表現主義の廣告術 文原堂 三三頁 二〇〇 ① 布川通三郎
- 販賣増進廣告政策 光學堂 五〇四頁 四〇〇 ④ 大塚 政長
- 米國に學ぶべき廣告法(實業界三ノ七) ① 上野金太郎
- 廣告戰計畫の立て方(實業界三ノ七) ② 栗屋 義純
- 地方最適の廣告法(實業界三ノ七) ② 山田 嘉男
- 廣告及宣傳の方法(商業研究資料六ノ七) ② 波多野修作
- 米國に於ける日本綠茶の廣告法を評し其發展策 及ぶ(一、二)(帝國農會報一七〇、一七二) ② 小川 茂富
- 支那に於ける本邦商品の廣告(東亞經濟研究 二ノ二) ② 遠藤寛太郎
- 破天荒の賣出し廣告(ダイヤモンド六ノ三、四) ③ 池田藤四郎
- 珍らしい廣告(ダイヤモンド七ノ一、二) ④ 池田藤四郎
- 記名式通信廣告(能率研究報告八ノ二) ④ 同 課 編
- 支那に於ける廣告(東洋貿易研究八ノ二) ④ 同 社 編
- 新聞廣告十七講 萬年社 四〇頁 二五〇 ⑧ 同 社 編
- 新聞廣告の研究 六合館 二〇頁 二〇〇 ③ 新田宇一郎
- 新聞廣告の研究 大阪廣告俱樂部 一〇〇頁 〇八〇 ④ 同 部 編
- 新聞廣告及共同仕入 大丸調査課 二七頁 非賣品 ⑥ 同 課 編
- 米國の新聞廣告に就て(商業研究資料五ノ二) ① 鈴木 隆輔
- 新聞廣告戰の新計畫(商業研究資料五ノ二) ① 泉 俊秀
- 新聞の廣告と營業政策(商業研究資料五ノ二) ① 小川竹次郎
- 百貨店の新聞廣告(商業研究資料六ノ二) ② 中岡 白桂

[百貨店]

- 生きた新聞廣告の作り方(實業界三ノ四) ② 松野 喜内
- 新聞廣告の大き限定論(廣告學研究一) ② 千早 正寛
- 新聞廣告料金を就ての私見(廣告學研究一) ③ 大久保好美
- 新聞折込廣告の研究(廣告學研究三) ④ 小沼 昇
- 引札の拵方と撤方(實業界三ノ六) ① 田附興一郎
- チラシ廣告の作成法(商業研究資料三ノ三) ① 若林 晨兒
- ボスターの時代相(廣告學研究二) ③ 波多野青峽
- 鐵道廣告の知識 交通時論社 三九頁 三〇〇 ⑤ 中尾清太郎
- 鐵道廣告失敗の一考察(廣告學研究二) ④ 小沼 昇
- 内外進物廣告の研究(實業界三ノ六) ③ 梅澤 昇
- 進物廣告の撰擇法(實業界三ノ六) ③ 石橋 四郎
- 進物廣告の活用法(實業界三ノ六) ③ 坂手 英雄
- 商店の看板の效果と將來の問題に就て(商業研究 資料七ノ七) ① 伊野 勘平
- 看板の變遷の研究(商業研究資料六ノ二) ② 山田 嘉男
- 最新百貨店の設備に對する觀察と批評(商業研究 資料五ノ六) ① 飯盛 勘一
- 百貨店の下足問題(商業研究資料七ノ七) ① 川島 豐
- 下足廢止に伴ふ疑問(商業研究資料五ノ六) ① 上田新次郎
- 下足廢止の賛否問題(商業研究資料五ノ六) ① 杉山 仙吉
- 百貨店の同業組合加入問題(時事經濟問題五) ② 神戶 正雄
- 百貨店の同業組合(時事經濟問題五) ② 神戶 正雄
- 百貨店と自動車の問題(中央公論三ノ七) ③ 猪間 驥一



- 百貨店經營の合理化(竹原經濟時報三) ③  
東京に於ける大百貨店の經營狀態と其の營業純益  
(稅六ノ四) ③  
株價から見た百貨店(財界研究五ノ五) ③  
經濟眼から見た三越(改造二ノ五) ③  
百貨店の前途とスペシヤリスト・チェン・ストアの將來(我觀五) ③  
合同百貨店(ダイヤモンド六ノ二六) ③  
百貨商店と連鎖商店(大阪能率研究會誌二ノ六) ③  
一納入者より見たる百貨店の販賣能率(大阪能率研究會誌三ノ三) ③  
益々繁榮を誇りつゝある五大百貨店の業績  
(中外財界四ノ六) ④  
百貨店の繁榮と其株式(一一三)(ダイヤモンド七ノ二一四) ④  
百貨店へ註文(ダイヤモンド七ノ二二) ④  
百貨店問題(上、下)(大阪銀行通信錄三三、三六) ④  
百貨店の浪費(ダイヤモンド七ノ一八) ④  
我國百貨店經營の將來に就て(企業經營二ノ四) ④  
百貨店經營の基調は時勢順應主義(中外財界五ノ八) ⑤  
百貨店の大接戦(改造三ノ三) ⑥  
百貨店事業の檢討(一、二)(東洋經濟新報四六、四七) ⑥  
百貨店の發展及び其の將來に關する考察(彦根高商論叢七) ⑥
- 岡 清藏  
研 稅 生  
下 田 將美  
濱 田 四郎  
池 田 藤 四郎  
木 水 榮 太郎  
福 島 俊 亮  
石 山 生  
池 田 藤 四郎  
平 井 泰 太郎  
池 田 藤 四郎  
村 本 福 松  
村 松 善 次郎  
福 島 兵 庫  
芳 谷 有 道

〔諸外國の百貨店〕

- ワナメーカー寶典 實業の日本社 興資二〇〇 ①  
○世界の百貨商店(上) 大丸吳服店本部調査課 井關十二郎譯  
三頁 非賣品 ②  
○米國百貨商店の營業費に就て(上) 大丸吳服店本部調査課 五頁 非賣品 ②  
○米國百貨商店の營業費に就て(下) 大丸吳服店本部調査課 五頁 非賣品 ②  
○米國百貨店視察報告 點林堂印刷所 非賣品 ⑤  
○米國百貨店の二問題(大丸調査課)研究資料一三 非賣品 ⑥  
歐米百貨店視察記(一一八)(商業研究資料六ノ三一) ②  
エムゴリアムの經營法(實業界三ノ二) ②  
米國百貨店發展に見る集中的傾向(財政經濟時報五ノ二) ③  
米國百貨店連鎖經營の現状と其將來(内外商工時報五ノ六) ③  
百貨店の開祖ワナメーカー(公民講座八) ③  
ワナメーカー商店の經營的土臺石(實業界三ノ一) ③  
米國に於ける百貨店問題(商工月報五ノ二) ④  
米國百貨店の給料制度(產業能率三ノ三) ④  
合同組織百貨店の實例(ワナメーカー百貨店に就て)(國民經濟雜誌四ノ四) ④
- 同 課 編  
同 課 編  
同 課 編  
同 課 編  
織 田 伊 四 郎  
田 中 盛 和  
大 石 喜 一  
朱 藤 光  
熊 田 克 郎  
桑 港 日 本 商 品 陳 列 所  
新 井 誠 夫  
北 岡 香 平  
石 原 眞 之 助

〔連鎖店〕

- 百貨店の經營方針改良策(アメリカでの話)(國際パンフレット通信三) ⑥  
在上海英人百貨店並小賣商の業績(一九二九年)(海外經濟事情三) ⑥  
チェイン・ストアシステムに就て(讀書會雜誌三ノ三) ①  
米國で逐年發達せる連鎖式小賣店業(中外財界二ノ八) ②  
チェイン・ストア(ダイヤモンド六ノ七) ③  
高速度發展の一例(ダイヤモンド六ノ七) ③  
チェイン・ストアの發達(財界研究五ノ四) ③  
チェイン食堂(ダイヤモンド六ノ八) ③  
連鎖店の經濟的並に社會的諸相(國民經濟雜誌四ノ四) ④  
連鎖店促進策(弘前商工會議所月報三) ④  
全國の興味を集中せる連鎖店の將來は如何に展開するか(實業界三ノ四) ④  
チェイン・ストアの發展と其成果(東洋貿易研究六ノ三) ④  
チェイン・ストアの發展過程に對する一考察(經濟時報一ノ七) ④  
米國連鎖店の現状(經濟集志三ノ二) ④  
最も注目すべき米國の販賣制度の研究(チェイン・ストア)の限度と一般小賣商の努むべき諸點(中外財界四ノ二六) ④
- ウォルター・ワイルグ  
永 田 鐵 夫  
池 田 藤 四 郎  
池 田 藤 四 郎  
池 田 藤 四 郎  
岡 本 眞 一  
中 村 虎 雄  
竹 林 庄 太 郎  
大 塚 政 長  
アーサー・フエルティンク

- 佛蘭西のチェイン・ストア(東洋貿易研究八ノ四) ④  
連鎖店の發達と百貨店の連鎖化(一一三)(明大商學論叢七ノ五、八ノ一) ④  
米國に於けるチェイン・ストアの近狀(經濟時報二ノ八) ⑥  
米國に於けるチェイン・ストアの發展と其効果(研究資料彙報五ノ二) ⑤  
米國に於ける連鎖店組織(經濟月報三ノ七) ⑤  
米國に於けるチェイン・ストアの發達(一一二)(財界研究六ノ三、四) ⑤  
英國に於ける連鎖店の發達(東洋貿易研究九ノ八) ⑤  
竣工した大連鎖商店街(滿蒙二ノ五) ⑤
- 林 久 吉  
竹 林 庄 太 郎  
藤 野 靖  
竹 素 介



(九) 中小商工業問題

〔一〕 般

- 中小商工業の合理的經營法 日本實業時報社 武田 範夫
- 小經營者論(民衆政治講座第一七卷) クララ社 小池 四郎
- 中小商工業者問題に就て 二書 非賣品 東京市役所 商工課編
- 中小商工業業者は没落か? 更生か? 大衆公論社 榎 六郎
- 中小商工業振興策 二書 非賣品 榎 六郎
- 中小農工商問題(時事問題講座一〇) 日本評論社 榎 六郎
- 財界の地位と中小商工業(東洋經濟新報三七三) 河津 運
- 中小商工業者の社會的地位(財政經濟時報 二五ノ六) 田邊 忠勇
- 消費階級より見たる中小商工業(財政經濟時報 二五ノ六) 緒方 潤
- 中小商工業者の行途(財政經濟時報五ノ六) 岡野文之助
- 中小商工業改善對策(財政經濟時報五ノ六) 北崎 進
- 中小商工業界の窮狀と局面打開策(財政經濟時報五ノ六) 横溝 慈惠
- 對滿支輸出に於ける小商工業者の悩み(財政經濟時報五ノ六) 坂田 謙吉
- 中小工業と小賣商(經濟生活二六) 藤原銀次郎

參照 第十三門(二) 中小工業金融問題

- 中小商工業に就て(産業能率二ノ五) 鈴木 貞一
- 東京市に於ける中小商工業助成策(産業六ノ五) 田中 貢
- 社會問題の尖端を凝視して—中小商工業の合理化(國本九ノ三) 田中 貢
- 中小商工業者問題と其對策の出發點(企業經營 三ノ一) 村本 福松
- 中小商工業者救済の道(經濟時報二ノ一) 河田 嗣郎
- 難局に對面せる中小(經營)企業(財界研究九ノ三) 阿部 賢一
- 中小商工業の窮狀(エコノミスト五ノ二四) 前田 繁一
- 中小産業更生の途(エコノミスト八ノ二) 寺島 成信
- 中小商工業の苦境と其の打開策(改造三ノ四) 松井辰之助
- 中小商工業の救済改善について(經濟往來五ノ五) 横溝 慈惠
- 中小商工業者に對する救済並に發展策五(實業界四ノ四) 神戶 正雄
- 中小商工業者救済の必要と其方法(時事經濟問題 九) 藤原銀次郎
- 中小商工業者の發展策(一、二) 實業界四ノ二、三 松井辰之助
- 中小企業の合理化と自主的協同方策(經濟時報 二ノ六) 藤井晋三郎

〔小賣商問題〕

- 小賣商人問題 商人之友社 二〇〇 藤井晋三郎
- 小賣商店不振問題に關する研究 下關商工會議所 同 所 編
- 小賣商店不振問題に關する研究 下關商工會議所 同 所 編
- 小賣商店の活路(エコノミスト八ノ六) 田中 貢
- 小賣店問題解決策としての連鎖店組織(經濟時報 二ノ一) 竹林庄太郎
- 目下の急務である小賣制度の改善案(中外財界 五ノ二) 社 説
- 小賣制度の合理化問題(東洋經濟新報四〇一) 社 説

〔小賣商對百貨店及連鎖店〕

- 我國に於ける百貨店對小賣商問題に關する調査 同 所 編
- 東京商工會議所 八五 非賣品 同 所 編
- 歐米に於ける大規模商店に對する小規模商店の對抗競争實策 國民同志會 〇二 同 會 編
- 百貨店經營と小賣業 千倉書房 一五 山田 忍三
- 百貨店の發達と普通小賣店の對策に就て(商業研究資料五ノ五) 伊藤 猶三
- 共通商品切手禁止問題と其經過(商工月報一ノ一) 本位田祥男等
- 連鎖店が獨立小賣商店を喰盡す—米國に於ける販重方法の革命(國際パンフレット通信三三) 西野惠之助
- 内外百貨店對策の實例(一、二) 實業界七ノ二、三 井關十二郎 神戶 正雄
- 消費經濟改革の提唱—百貨店・小賣商を廻る諸問題(經濟往來三ノ五) 竹島富三郎
- 百貨店對小賣業者問題(龍門雜誌七) 前田 繁一
- 百貨店に對する小賣店の對策(時事經濟問題七) 神戶 正雄
- 百貨店の商品券問題(時事經濟問題六) 神戶 正雄
- 百貨店の商品券存廢問題(經濟時報一ノ四) 竹島富三郎
- 商品券發行禁止問題(改造二ノ八) 前田 繁一

- 小賣商の危機と對策 杉本書店 〇九〇 松波 正明
- 小賣店の新活路 婦人毎日新聞社 〇四〇 野口萬三甫
- 商店經營の活路 春陽堂 四二四 佐々木良雄
- 現代小賣店の改善策(商業研究資料五ノ二) 波多野青峽
- 獨立商人階級の苦境の深化(財界研究五ノ四) 大塚 浩一
- 小賣店百年の對策(實業界三ノ二) 濱田 四郎
- 小賣商店の現在に經營法の改善第一(實業界 三ノ二) 福原 信三
- 大同團結に依る小賣店の發展策(實業界三ノ二) 池田藤四郎
- 小賣改善策(ダイヤモンド六ノ三) 河津 運
- 小賣商人の位置を論ず(國家學會雜誌三ノ三) 河津 運
- 再び小賣商人問題につきて(經濟學論集八ノ一) 河津 運
- 減び行く小賣商(經濟生活二六) 杉山元治郎
- 大資本の壓迫と小賣商人層の没落(經濟往來 四ノ六) 小池 四郎
- 小賣商人の運命(中央公論四ノ九) 本位田祥男
- 小賣商の窮迫と其救済(時事經濟問題六) 神戶 正雄
- 小賣商の自衛策(時事經濟問題四) 神戶 正雄
- 小賣商問題の金融的解決(庶民金融二) 久藤 隆治
- 小賣の將來(ダイヤモンド七ノ二) 池田藤四郎
- 小賣商の現在並將來と消費組合(財政經濟時報 二六ノ二) 井原 一郎
- 小資本小賣商救済策として見本市市場制度を提唱す (一、二) 長崎高商研究館彙報四ノ四、五ノ一、二 龜谷 精
- 小賣商問題の答申案解説(經濟知識二) 前田 繁一
- 獨立商人窮迫の原因を尋ねて(財界研究一ノ一) I・O 生
- 小賣商の疲弊と其救済策(エコノミスト八ノ七) I・O 生



小賣商人の連鎖店への對抗策 I. G. A. プラン  
とは何か(國際パンフレット通信三七六) ④  
連鎖店と一般小賣店(實業界三八ノ四) ④ P. W. イッヱー  
百貨店に對する小賣商の積極對策(商工月報  
五ノ五) ④  
再び百貨商店對小賣商店問題に就いて(大倉學  
會誌二ノ二) ④  
百貨店の合理化と小賣店問題(エコノミスト  
七ノ一) ④ 北田内藏司  
百貨店對小賣店問題の一面觀(經濟時報二ノ三) ④ 村本 福松

〔中小工業問題〕

小工場の將來と其經營(一六)(マネジメント  
三ノ二、六、八、一〇、四ノ二) ①②③  
小工場の經營(マネジメント四ノ三) ②  
産業の合理化と中小工業家の立場(工業二ノ二) ③ 名和 陽一

(一〇) 商品・商業數學・商工要覽

〔商品・商品學〕

○商品學概論 泰文社 四〇頁 三五〇 ① 上坂 西三  
○商品の智識 集成社 三七頁 三六〇 ① 須原 伊豫  
○商品要録(第一編) 名古屋銀行 非賣品 ① 同行調査課編  
○商品と購買慾の研究 文叢堂 二七頁 一、二〇〇 ① 和泉 明

○日本物産の由來 敬文館 二九頁 一、五〇 ① 秋鹿 見二  
○最新商品學精義 寶文館 七二頁 六六〇 ② 上林 重吉  
○實用商品學 銀行問題研究会 二七頁 一、五〇 ③ 西依 六八  
○主要材料及び商品智識(三版) 警眼社 五四頁 森 季廣  
④ 野々山清藏

○實際商品學 太陽堂 八九頁 七五〇 ④ 和泉 明  
○商品盛衰記 大阪朝日新聞社 二八頁 〇、六〇 ④ 同社經濟部編  
○商品學(第一) 横山任文社 非賣品 ⑥ 河村 信一  
○重要商品學 泰文社 四四頁 三五〇 ⑥ 上坂 西三  
○新撰商品學 敬文堂 一、二〇〇 ⑥ 星野 太郎  
○日用商品圖話(新商業叢書第七編) 博文館 五〇頁 一、二〇〇 ⑥ 水口音三郎  
○化學商品辭典 同文館 四〇頁 ⑥ 津田 幹夫  
○名古屋製品案内 名古屋勸業協會 非賣品 ⑤ 同會 編  
○亞國商品識別法(海外商報誌) ②  
○重要商品過剩生産に關する調査(調査月報  
二〇ノ一〇) ⑥  
○商品需給の現勢(東洋經濟新報一四三) ⑥

〔包裝・荷造〕

○輸出品包裝改善に關する調査 商工省商務局  
貿易課 非賣品 ① 同 課 編  
○輸送品包裝に關する調査(第一輯) 商工省商務局  
貿易課 非賣品 ① 同 課 編  
○包裝荷造の研究(第十二號) 大阪荷造研究会  
三〇頁 〇、三〇 ① 同會 編  
○輸出品の包裝 工政會 四六頁 ② 米國商務省編  
○第二回商工省輸出品包裝展覽會報告書(輸出品包  
裝改善に關する調査第六輯) 商工省商務局貿  
易課 非賣品 ③ 同 課 編

○第三回商工省輸出品包裝展覽會報告書(輸出品包  
裝改善に關する調査第八輯) 商工省商務局  
貿易課 非賣品 ④ 同 課 編  
○輸出品包裝改善講演會講演集(一)(輸出品包裝改  
善に關する調査第二輯) 商工省商務局貿易課  
非賣品 ② 同 課 編  
○輸出品包裝改善講演會講演集(二)(輸出品包裝改  
善に關する調査第四輯) 商工省商務局貿易課  
非賣品 ② 同 課 編  
○輸出品包裝改善講演會講演集(三)(輸出品包裝改  
善に關する調査第五輯) 商工省商務局貿易課  
非賣品 ② 同 課 編  
○輸出品包裝改善講演會講演集(四)(輸出品包裝改  
善に關する調査第七輯) 商工省商務局貿易課  
非賣品 ④ 同 課 編  
○貨物の荷造に就て(商業及經濟研究四) ① 織田松太郎  
○米國に於ける包裝荷造(包裝荷造の研究七) ① 同 課 編  
○商品の荷造に就て(包裝荷造の研究二) ① 金井 治郎  
○既製荷造容器的の價値(包裝荷造の研究三) ①  
○外國の荷造と運搬(包裝荷造の研究二) ①  
○包裝改善に關する調査(包裝荷造の研究二) ①  
○包裝方法改善上の要點(包裝荷造の研究二) ①  
○包裝荷造に就て海運者より見たる希望(包裝荷造  
の研究二) ① 松原季久郎  
○腐敗變質し易き食料品の荷造と其の取扱  
(貨物月報二ノ二) ①  
○商品の包裝體裁に關する心理學的の新研究  
(商業研究資料五ノ五) ① 山田 嘉七



- 包裝科學の一節(上,下)(能率研究報告六ノ三、三)
- 合理的荷造包裝の研究(愛知商工一五八)②
- 包裝荷造業に就て(包裝荷造の研究四)②
- 輸出品包裝上の必要事項(包裝荷造の研究三)②
- 萩田才之助
- 包裝紙の研究に就て(商業研究資料六ノ九)②
- 田上 郷吉
- 包裝荷造の研究に就て(包裝荷造の研究七)③
- 果實の荷造に就て(一三三)(大日本農會報五九一五)
- 藤卷 雪生
- 藤卷 雪生
- 果實蔬菜の荷造り總論(農政研究ノ八)③
- 貿易品の荷造と其取扱に就て(包裝荷造の研究三)
- 赤松 喬二
- パツキンケースに就て(上,下)(包裝荷造の研究三、三)
- 聯合紙器株式會社
- 荷造に就て(包裝荷造の研究六)④
- K S 生
- 荷拔防止容器に就て(包裝荷造の研究七)⑤

〔商業數學一般〕

- 實務計算知識 松邑三松堂 三五頁 三〇〇 ①
- 塚本 文治
- 高等金利計算學 寶文館 二八頁 二八〇 ①
- 小幡 孫二
- 最新復利法及年金算 文正堂 一五〇 ②
- 原口 亮平
- 新編商業算術教科書(改訂三十版)(上下二冊) 同文館 各二〇〇 ④
- 梅澤孫兵衛
- 實務計算表及其使用法 松邑三松堂 三三頁 三〇〇 ④
- 原口 亮平
- 塚本 文治

〔債券の利廻計算〕

- 復利年金及賦金表 丸善 一五五頁 一三〇 ⑤
- 佐々木道雄
- 利息算(微積分の應用)(商學叢書一ノ三)①
- 長崎 精男
- 數回拂及期首拂年金の範式(商業論叢二ノ二)②
- 長崎 精男
- 利息の二重支拂と特當の利息計算方法(銀行研究一五ノ三)③
- 松村 公一
- 特別當座預金利息計算便法(銀行研究一四ノ七)③
- 松崎榮次郎
- 當座勘定の利息計算方法(銀行研究一四ノ六)③
- 原口 亮平
- 厘位の計算と國庫出納金端數計算法とに就て(會計三ノ三)④
- 原口 亮平
- 外國爲替に關する利子について(國民經濟雜誌四ノ六)③
- 原口 亮平
- 利息表に就て(經濟學論集六ノ四)③
- 佐々木道雄
- ラツセル檢算法(内外研究三ノ二)⑤
- 杉本 秋男
- 債券利廻計算法に就いて(附、復利債券價格表) インヴェストメント社 三五頁 ①
- 片岡 勉
- 四期拂五分利債券現價表 一八頁 二八〇 ②
- 大藏省編
- 債券利廻の計算方法に就て 一六頁 非賣品 ②
- 大藏省理財局編
- 通俗債券利廻計算 國債取引員組合 一三頁 一〇〇 ④
- 大西 光治
- 復利債券利廻表 東株・國債取引員組合 六〇頁 三〇〇 ⑤
- 同組合編
- 債券利廻と復利計算(商工月報一ノ二)①
- 債券利廻の算出法に就て(インヴェストメント三ノ一)①

- 債券利廻と復利計算(商工月報一ノ二)①
- 富田勇太郎
- 大藏省提案の債券の復利計算(銀行研究三ノ四)①
- 銀行研究
- 債券利廻計算方法の改善に就て(銀行研究二ノ五)①
- 大竹 虎雄
- 債券利廻の計算方法に就て(大阪銀行通信錄三三)①
- 大藏省提案の債券復利計算の可否(銀行研究二ノ五)①
- 債券利廻の計算に就て(一、二)(インヴェストメント三ノ三、四)①
- 原口 亮平
- 債券の利廻に就いて(國民經濟雜誌四ノ四)①
- 島田 徳
- 債券利廻計算法に就て(インヴェストメント七ノ一)③
- 横前 周
- 「利廻」の考察(信託協會會報二ノ四)③
- 大竹 虎雄
- 債券現價表の完成に就て(銀行研究六ノ五)④
- 大竹 虎雄
- 債券利廻計算法の改善を提唱す(信託と證券一ノ六)④
- 大竹 虎雄
- 債券利廻計算方法の改善(信託と證券一ノ五)④
- 大竹 虎雄
- 利廻計算の仕方と見方(一七八)(經濟知識三ノ二一六、四ノ一、三、六)⑥
- 前田 梅松

〔度量衡〕

- 度量衡講義 日本度量衡協會鹿兒縣支部 一〇〇 ③
- 同部編

〔商工要覽〕

- メートル法度量衡普及の狀勢 大阪府權度課 九六頁 非賣品 ③
- 同課編
- メートル法の起原と沿革(上,下)(石油時報五七、五七)①
- 野本 清一
- 東三省に於ける度量衡 滿鐵庶務部調査課 一〇二頁 非賣品 ②
- 同課編
- 支那度量衡の現在と改革案(支那研究彙錄二ノ三)③
- 支那の度量衡及紙幣(東洋貿易研究八ノ二)④
- 會社かゞみ(東洋經濟新報臨時增刊大正一五、一、二、三)① 一〇〇頁 一〇〇 ①
- 新報社編
- 會社かゞみ(東洋經濟新報臨時增刊昭和二、六、二、二)② 三頁 一〇〇 ②
- 東洋經濟新報社編
- 會社かゞみ(東洋經濟新報臨時增刊昭和四、五、一、五)④ 二五頁 一五〇 ④
- 新報社編
- 會社かゞみ(東洋經濟新報臨時增刊昭和五、八、一、五)⑤ 三五頁 一五〇 ⑤
- 東洋經濟新報社編
- 東洋經濟株式會社年鑑(第四回) 二〇〇 ①
- 東洋經濟株式會社編
- 東洋經濟株式會社年鑑(第五回) 二〇〇 ②
- 東洋經濟株式會社編
- 東洋經濟株式會社年鑑(第六回) 二〇〇 ③
- 東洋經濟株式會社編
- 東洋經濟株式會社年鑑(第七回) 二〇〇 ④
- 東洋經濟株式會社編
- 東洋經濟株式會社年鑑(第八回) 二〇〇 ⑤
- 東洋經濟株式會社編
- 銀行會社年鑑(昭和四年用) ダイヤモンド社 六七〇頁 六五〇 ③
- 同社編



- 銀行會社年鑑(昭和四年版) ダイヤモンド社 ④ 同社編
- 銀行會社年鑑(昭和五年版) ダイヤモンド社 ④ 同社編
- 大阪府商勢概要(大正十四年) 大阪府 一五〇 ① 同府内務部編
- 大阪府商勢概要(大正十五年) 大阪府 一五〇 ① 同府内務部編
- 大阪府商勢概要(昭和二年度) 大阪府 一三〇 ② 同府内務部編
- 大阪府商勢概要(昭和三年) 大阪府 一四〇 ③ 同府内務部編
- 大阪府商勢概要(昭和四年) 大阪府 一三〇 ④ 同府内務部編
- 神戸市商工要覽(昭和三年版) 神戸市役所商工課 一四〇 ⑤ 同課編
- 神戸市商工要覽(昭和四年版) 神戸市役所商工課 一三〇 ⑥ 同課編
- 神戸市商工要覽(昭和五年版) 神戸市役所商工課 一三〇 ⑦ 同課編
- 東京市商工要覽 東京市役所 二〇〇 ⑧ 同課編
- 滿洲商工概覽 滿鐵殖産部商工課 三三〇 ⑨ 同課編
- 朝鮮會社表(大正十五年九月末現在) 京城商業會議所 一三三 ⑩ 同所編
- 朝鮮會社表(昭和三年末現在) 京城商工會議所 一三八 ⑪ 同所編

# 第十門 貿易

# 易



第十門 貿易

- (一) 貿易理論 四三五
(二) 貿易一般 四三五
(三) 貿易經營 四三六
(四) 世界の貿易 四三七
(五) 日本の貿易 四三六
(六) 朝鮮の貿易(附間島) 四四四
(七) 臺灣の貿易 四四五
(八) 日支貿易 四四五
(九) 日印貿易 四四八
(一〇) 日本對東南亞細亞及南洋貿易 四四八
(一一) 日濠及ニュージラ 四五〇
(一二) 日米貿易 四五〇
(一三) 日本對南米貿易 四五二
(一四) 日露貿易 四五二

- (一五) 日本對歐洲貿易 四五二
(一六) 日本對阿弗利加貿易 四五四
(一七) 中華民國の貿易 四五五
(一八) 滿蒙の貿易 四六一
(一九) 東南亞細亞及南洋の貿易 四六一
(二〇) 印度・中央亞細亞及近東の貿易 四六五

- (二一) 北米の貿易 四六七
(二二) 中南米の貿易 四六九
(二三) 歐洲諸國の貿易 四七〇
(二四) 阿弗利加の貿易 四七四
(二五) 濠洲・ニュージラント及同屬領の貿易 四七六

(一) 貿易理論

- 外國貿易に就て 四四 非賣品 ③
○外國貿易原論 大同書院 三〇頁 二八〇 ④
○國際商業原理 寶文館 四五〇 ⑤
○國際貿易に於ける需給供給の一般關係(銀行論叢書) ①
○國際貿易に對する一國需要の伸縮性(一、二)(銀行論叢書) ①、②
○需要伸縮性が國際貿易條件及輸入税負擔に及ぼす影響(一、二)(銀行論叢書) ①、②
○ミルの外國貿易論(經濟研究三ノ三) ①
○國際間の價值法則(經濟研究四ノ二) ②

(二) 貿易一般

- 國際産業組合貿易(産業組合調査資料一四) 産業組合中央會 ①
○國際貿易と金融 文明協會 非賣品 ①
○外國貿易問題(社會經濟體系第八、九卷) 日本評論社 ②
○外國貿易諸問題 竹泉書房 一〇〇 ③

貿易 (一)貿易理論 (二)貿易一般 四三五

アンゲル著「國際價格理論」(國民經濟雜誌二ノ四) ②

- 海外商工人名録(東洋、南洋の部)(昭和三年用) 三元 非賣品 ③
○貿易に關する調査(經濟調査時報三) ④
○貿易不振と金融の前途(グイヤモンド) ①
○太平洋時代と海運貿易(海友) ①
○露支國境の密輸貿易(東洋元ノ心) ①

四三五

- 安川雄之助
原 猛雄譯
宮川貞一郎譯
柴田三四治
柴田三四治
油本 豐吉
油本 豐吉

- 谷田 義一
河原茂太郎
細田 晋
大泉 行雄
手塚 壽郎
大泉 行雄
高田 保馬

- 大阪市役所 産業部 編輯
田邊 虚川
細谷 清



貿易 (三) 貿易經營

- 物價と貿易(時事經濟問題五七) ②
- 貿易の成果(時事經濟問題五四) ②
- 貿易と物價(時事經濟問題五五) ②
- 著しく特色づけられた昨年の貿易と爲替(中外財界二一) ②
- 貿易統計の誤謬(時事經濟問題三) ②
- マリーシャル博士の貿易統計論—松本金次郎君譯「貨幣信用及商業」を讀みて(統計集誌五) ②
- 外國貿易は爲替回復の打撃繼續(東洋經濟新報 三三) ②
- 沿岸貿易が將た又外國貿易か(海友九ノ六) ③
- 太平洋貿易戰の展開について(外材三) ③
- 空中貿易の時代(貿易三ノ七) ③
- 貿易上の新興勢力(ダイヤモンド六ノ二) ③
- 貿易の逆勢と爲替相場(ダイヤモンド六ノ三七) ③
- 金解禁を控へた貿易の前途(エコノミスト六ノ三) ③
- 貿易の主潮と支流(一一三)(ダイヤモンド六ノ二一三) ③
- 國際貿易の新方法(外國の新聞と雜誌七九) ③

神戸 正雄  
神戸 正雄  
神戸 正雄  
郡 菊之助  
高濱 直一  
銀行調査課  
安川雄之助  
ザン・ノーン

(二) 貿易經營

參照—第十三門(一四)ノ内(貿易金融)

- 貿易の消沈(時事經濟問題七六) ③
- 外國間貿易に就て(國家學會雜誌四ノ五) ③
- 外國間貿易に就て(日印協會會報四) ③
- 外國貿易に就て(統計學雜誌三) ③
- 貿易の狀態(時事經濟問題七) ④
- 限産から輸出(時事經濟問題六) ④
- 移住者利用の密輸入に就て(アラツル三ノ三) ④
- 噸量より見たる貿易の一考察(港灣七ノ六) ④
- 貿易と國際親善、大阪商工會議所月報三(七) ④
- 外交の貿易化(貿易九ノ二) ④
- 貿易と金本位(一、二)(調査月報九ノ二、三) ④
- 昭和三四兩年外國貿易價格比較(統計學雜誌 三四) ⑤
- 濠洲向稅關インボイスを繞る國際的紛糾事件(企業經營二ノ二) ⑤
- 貿易合理化の目標(日印協會會報四) ⑤
- 外國貿易の萎縮と國際貸借(東洋經濟新報一四〇) ⑤
- 輸出貿易統制論(經濟往來五ノ五) ⑤
- 貿易の萎縮と關稅の引上(東京工場懇話會々報 四九) ⑤

神戸 正雄  
安川雄之助  
安川雄之助  
藤本幸太郎  
神戸 正雄  
神戸 正雄  
榎並 充造  
森本 世外  
マクrostイー  
大藏省  
中井 省三  
安本 重治  
堀内明三郎  
堀越善重郎

- 最近貿易業務論 寶文館 六六〇 ②
- 最近外國貿易實踐 寶文館 七九〇 ②

中井 省三  
栗原 一平

- フワバア外國貿易實踐 瞭文堂 六三三 ③
- 最新外國貿易實踐 七星社 一八〇 ③

栗林定次郎  
今泉博  
加藤 操

- 商業英語 有精堂書店 四八二 二二〇 ③
- 最新國際商業用語新辭典 太陽堂書店 四五五 二五〇 ④
- 外國貿易の手續 文雅堂 三七五 三二〇 ④
- 最近外國貿易實踐提要 松邑三松堂 二二〇 ⑤
- 外國貿易實踐及英語商業通信 丁酉出版社 五二二 四一五 ⑤
- 貿易經營論 巖松堂 三六六 三〇〇 ⑤
- 最新商用及公用英文選集 丸善株式會社 二五八 三五〇 ⑤

前田定之助  
加藤 精  
上坂 西三  
橋本 修  
石井 靜人  
上坂 西三  
山崎 宗直

- 貿易企業に關する若干の考察(早稻田商學二ノ二) ① 上坂 西三
- 貿易契約に於ける基礎條件(早稻田商學二ノ二) ① 上坂 西三
- 通商三覽—最近貿易業務論(國民經濟雜誌三ノ三) ② 生島廣治郎
- 川口貿易と運輸及び保險(東洋貿易研究六ノ六) ②
- 輸出の手續(經濟知識二ノ二) ④ 上坂 西三
- 貿易契約の私經濟的研究(企業經營二ノ二) ④ 上坂 西三
- 主要貿易契約の本質とその特徴(企業經營三ノ二) ⑤ 上坂 西三
- 米國主要商工團體使用勸告の貿易上必要術語の定義(海外經濟事情三) ⑤ 上坂 西三
- 貿易企業の危險と其の合理化(企業經營三ノ三) ⑤ 上坂 西三

(四) 世界の貿易

- 歐米貿易事情 商工省商務局貿易課 非賣品 ① 同 課 編
- 世界貿易年鑑(昭和四年版) 四〇頁 非賣品 ④ 橫濱貿易協會編
- 世界各國の貿易統計 商工省商務局貿易課 非賣品 ④
- 世界貿易統計(第一輯) 二六頁 非賣品 ⑤ 同 課 編
- 日、英、米對外貿易額及本邦正貨保有高(日本郵船調査資料二) ⑭
- 世界貿易の現状と前途(東洋經濟新報二七) ⑭
- 最近の國別貿易(東洋經濟新報二九) ①
- 貿易情報(商工月報一ノ六) ①
- 貿易に關する調査(經濟調査時報三) ①
- 東亞各地方綿布輸入狀況(大日本紡績聯合會月報四〇) ①

同 課 編  
業研 究 所 編

- 世界貿易の變遷(中外財界一ノ七) ①
- 過去五十年間の世界貿易(大阪商業會議所月報 三三) ①
- 世界各國綿絲布輸出の大戦前後の比較(大日本紡績聯合會月報四一) ②
- 貿易情報(商工月報三ノ二) ②
- 大戦前後に於ける國際貿易の比較(國民經濟雜誌二ノ二) ②
- 貿易情報(商工月報四ノ四、一、二) ③
- 世界諸國貿易の消長(銀行通信錄五八) ③
- 歐羅巴と世界貿易(外國の新聞と雜誌六七) ③

平井泰太郎  
W・L・レイトン



貿易 (五)日本の貿易

世界貿易の増進―主要二十八個國の最近四年の輸出入(東洋經濟新報二三)④  
 世界貿易より見たる茶の需給概観(一、二)山林(五、五)④  
 世界に於ける綿糸綿布の生産と輸出の趨勢(經濟時報一、四)④  
 世界に於ける卵貿易狀況(帝國農會報九、三)④  
 一九二八年の世界貿易狀況(海外經濟事情一四)④  
 英米昨年(昭和三年)の外國貿易(大阪商工會議所月報三)④  
 最近世界貿易概況(海外經濟事情)⑥

社説  
 漆山 雅喜  
 富永 祐治  
 矢野 生

(五)日本の貿易

〔年別概況〕

- 本邦貿易年鑑(大正十五年度) 大阪屋號 七三頁  
① 〇〇
  - 本邦貿易年鑑(大正十五年度) 海外事情研究会 七三頁 〇〇 ①
  - 大日本外國貿易年表(大正十三年・上) 三省堂 四二頁 五〇 ①
  - 大日本外國貿易年表(大正十四年・上) 朝陽會 四二頁 五〇 ②
- 海  
外  
事  
情  
編  
究  
會  
編  
纂  
大  
藏  
省  
編  
纂

最近三ヶ年間日英支綿糸布及其他編製品印度輸入の趨勢(大日本紡績聯合會月報四五)⑤  
 ヴグイエト聯邦より見たる東方隣接諸國の外國貿易(一、二)海外經濟事情二、三⑤  
 一九二九年前半期に於ける國際貿易の趨勢(經濟月報二、二)⑤  
 一九二九年の世界貿易狀況(海外經濟事情三)⑤  
 世界貿易統計(經濟評論二)⑤  
 貿易關係統計資料(一、二)日本の部・三一獨逸の部(經濟時報二、四七、二)⑤

問島 敬三  
 富永 祐治

- 大日本外國貿易年表(大正十四年・下) 大藏省 四四頁 非賣品③
  - 大日本外國貿易年表(大正十五、昭和元年・上) 三省堂 四七頁 五〇 ②
  - 大日本外國貿易年表(大正十五、昭和元年・下) 大藏省 四四頁 非賣品②
  - 大日本外國貿易年表(昭和二年・上) 大藏省 非賣品④
  - 大日本外國貿易年表(昭和二年・下) 大藏省 四三頁 非賣品④
- 大藏省編  
 大藏省編  
 大藏省編  
 大藏省編  
 大藏省編

- 大日本外國貿易年表(昭和三年・上) 大藏省 五四頁 非賣品⑥
  - 本邦外國貿易狀況(大正十四年) 商工省商務局貿易課 非賣品①
  - 本邦外國貿易狀況(昭和元年) 商工省商務局貿易課 非賣品②
  - 本邦外國貿易狀況(昭和二年) 商工省商務局貿易課 二二頁 非賣品③
  - 本邦外國貿易狀況(昭和三年) 商工省商務局貿易課 三三頁 非賣品④
  - 本邦外國貿易概況(昭和三年) 商工省商務局貿易課 一八頁 非賣品④
  - 本邦外國貿易概況(昭和四年) 商工省商務局貿易課 一九頁 非賣品⑥
  - 本邦貿易概観 大阪商業會議所書記局 非賣品②
  - 外國貿易概観(大正一三、一四年) 大藏省主稅局 非賣品②
  - 外國貿易概観(昭和二年) 大藏省主稅局 三〇頁 非賣品③
  - 外國貿易概観(昭和三年) 大藏省主稅局 三二頁 非賣品④
  - 外國貿易概観(昭和二年) 大藏省主稅局 非賣品④
  - 日本貿易誌 海外事情研究会 七三頁 六〇〇 ②
  - 昭和三年外國貿易概況 三三頁 非賣品④
  - 外國貿易の十ヶ年(日露協會報告五)③
- 大藏省編  
 同課編  
 同課編  
 同課編  
 同課編  
 同課編  
 同課編  
 同課編  
 同局編  
 同局編  
 同局編  
 同局編  
 同會編  
 函館稅關編

- 本邦貿易十年史 大阪商工中心會 〇五〇 ⑥
  - 歐洲戰後本邦貿易の趨勢(東京商工會議所商工調査二九) 東京商工會議所 非賣品⑤
  - 最近三年本邦外國貿易要覽 商工省商務局 非賣品⑥
  - 本邦及本邦海外重要相手國貿易統計 商工省商務局貿易課 三三頁 非賣品②
  - 本邦海外重要相手國貿易統計 商工省商務局貿易課 三三頁 非賣品⑤
  - 昨年の我國別貿易の解剖(東洋經濟新報二八六)①
  - 昨年の對外貿易(ダイヤモンド四ノ二)①
  - 最近六十年の貿易(ダイヤモンド四ノ二)①
  - 十四年の貿易(時事經濟問題四)①
  - 昭和五年に於ける我對外貿易の概況(銀行通信錄四四)②
  - 昨年の貿易と國際貸借(時事經濟問題五五)②
  - 大正十五年外國貿易概況(商工省調査)統計集(誌五)②
  - 昨年の對外貿易(東洋經濟新報三三)②
  - 昨年の貿易を回顧して(内外商工時報二四ノ二)②
  - 本年貿易の成績と來年の豫想(東洋經濟新報二九七)②
  - 昨年の我國別貿易(東洋經濟新報三六)③
  - 昨年中の全國貿易(時事經濟問題六)③
  - わが國の昨年に於ける對外貿易の概観(中外財界三一)③
  - 昭和二年我國外國貿易の概況(外材四)③
- 同會編  
 同所編  
 同局編  
 同局編  
 同課編  
 同課編  
 社説  
 神戶 正雄  
 神戶 正雄  
 神戶 正雄  
 副島 千八  
 社説  
 神戶 正雄  
 商工省商務局貿易課

貿易 (五)日本の貿易



本年の貿易の國別増減比率(東洋經濟新報三三六)③  
 昭和二年の貿易を顧みて(内外商工時報五ノ二)③  
 昭和三年外國貿易概覽(内外調査資料二ノ一)⑤  
 昭和四年本邦外國貿易狀況(内外調査資料三ノ八)⑤  
 昭和三年中の本邦貿易(内外商工時報六ノ二)④  
 明治大正年間における我が國貿易發展(經濟評論一〇)④  
 昭和二年貿易の概要(港灣七ノ三)④  
 昭和三年度貿易概觀(交易七)④  
 昨年の國別貿易(東洋經濟新報三三六)⑤

〔貿易狀況〕

○我外國貿易と國民經濟との關係 橫濱輸出協會  
 非賣品② 齋藤 眞  
 我國の貿易統計に就て(統計集誌三)④ 高田 太一  
 上期貿易解剖と下期豫想(エコノミスト四ノ二)①  
 上半季貿易の實績と下半季貿易の豫想(時事經濟問題四九)①  
 德川幕府初期の外國貿易(社會科學三ノ七)①  
 不振を極むる下期貿易(エコノミスト四ノ二)①  
 貿易の逆調(時事經濟問題五)①  
 本年の對外貿易(ダイヤモンド四ノ三七)①  
 最近我國に於ける對外貿易並びに爲替相場及物價の趨勢(商業經濟研究)①  
 貿易の現状と前途(ダイヤモンド四ノ一八)①  
 本年貿易の均衡(東洋經濟新報二七)①  
 伊藤 豊

本邦貿易の季節的關係(ダイヤモンド四ノ二六)①  
 日本貿易の將來(貿易四ノ四)①  
 意想外の入超貿易(時事經濟問題四)①  
 輸出貿易の不振と我が國民性の缺陷(貿易三ノ九)①  
 本年五月中外國貿易の景況(貿易六ノ六)①  
 貿易好轉の曙光(エコノミスト五ノ二)②  
 昭和二年上期貿易豫測(財界研究三ノ一)②  
 本年の輸出入豫想上の若干問題(時事經濟問題五)②  
 本年一月以降十月上旬に至る外國貿易と爲替(中外財界三ノ二〇)②  
 本年貿易の豫測(時事經濟問題六)②  
 上期の貿易成績輸出不振期の轉換(東洋經濟新報三五)②  
 貿易情報(商工月報三ノ五)②  
 憂慮すべき我が貿易の前途(上海時論二ノ二)②  
 本邦貿易の前途(ダイヤモンド五ノ一)②  
 最近の貿易(時事經濟問題六)②  
 貿易順調の轉換期(財界談話)現代(二ノ二)②  
 逆調を續ける我が對外貿易の前途(産業評論二ノ二)②  
 爲替と輸出貿易(東洋經濟新報三四八)②  
 近年に於ける我對外貿易の金額減退と其數量(商學研究二ノ上)②  
 我國と各國との通商貿易の現勢(國際知識七ノ四)②  
 我國國際貿易の現状(保險評論三ノ八)②  
 フォーグト 神戶 正雄  
 馬場喜久松 社 説  
 神戶 正雄  
 社 説  
 兒玉 璋一  
 神戶 正雄  
 安田興四郎  
 松尾 吉應  
 社 説  
 泉 榮太郎  
 森田 久  
 安川雄之助

貿易より觀たる對外の關係(時事經濟問題六)③  
 貿易の消長と我が對外發展(貿易六ノ五)③  
 我國貿易の將來と東洋貿易(東洋三ノ三)③  
 上半期の貿易(時事經濟問題七)③  
 本年上半期貿易の相手國別狀況—對米對印の貿易は著しく淋れ排日を他所に對支貿易は活躍(中外財界三ノ二六)③  
 豫想通りに推移した上半期の貿易(中外財界三ノ二四)③  
 我國東洋貿易の重要性(支那九ノ二)③  
 我國外國貿易の現況(一、二)保險評論三ノ八、九③  
 我國貿易の過去と將來(朝鮮及滿洲四九)③  
 最近の貿易と爲替(時事經濟問題七)③  
 好轉せる對外貿易(貿易六ノ四)③  
 改善されつつある我國對外貿易の實勢(東洋經濟新報三五)③  
 本邦輸出入價格對照表(工業四)③  
 我が外國貿易の近狀と國際貸借(統計學雜誌五)③  
 我國外國貿易の現狀(一、二)紙及文具一ノ五一七③  
 本邦外國貿易に關する一考察(財界研究七ノ四)④  
 危ぶまれる新年度の貿易(ダイヤモンド七ノ二)④  
 外國貿易の過去及前途(附)國際收支(時事經濟問題六)④  
 樂觀豫想を裏切つた昨年の對外貿易(中外財界四ノ一)④

渡貫 尙  
 大藏省 調査主  
 局長 齋藤 眞  
 福田 隆吉  
 森本 世外  
 齋藤 眞  
 神戶 正雄  
 渡邊修二郎  
 神戶 正雄  
 伊藤 豊  
 神戶 正雄  
 村井 保固  
 木村増太郎  
 神戶 正雄  
 木村増太郎  
 安川雄之助  
 木村増太郎  
 神戶 正雄  
 二瓶士子治  
 安川雄之助  
 安川雄之助  
 神戶 正雄

〔港別貿易〕

入超の真相 入超は國力發展の反映(一一三)①  
 (東洋經濟新報一三六、一三六)④  
 金解禁後の我貿易觀(東洋經濟新報三七九)④  
 輸出貿易の趨勢(ダイヤモンド二ノ六)④  
 我産業の發展と輸入貿易の推移(東洋經濟新報三三三)④  
 昭和五年上半期貿易の豫想(大阪屋商店旬報二四五)④  
 本年第一四半期の對外貿易の現勢(中外財界四ノ四)④  
 本年上半期における對外貿易の推移(中外財界四ノ四)④  
 我國貿易の發展と其將來(産業六ノ二)④  
 我國に於ける貿易の内容に就て(港灣七ノ六)④  
 世界の趨勢と我が外國貿易(産業七ノ九)⑤  
 下期の貿易と景氣(財界研究九ノ二)⑤  
 輸出増進期に轉換した昨年の貿易と本年(東洋經濟新報三二)⑤  
 安定期財界の貿易内容(大阪屋商店時報三五五)⑤  
 貿易(關稅)統計資料(一)日本(一、二)經濟時報三ノ四、七⑤  
 ○大正年間神戸港外國貿易通觀 齋藤 眞 神戶稅關編  
 ○神戸港外國貿易概況(大正十五、昭和元年) 三野 實 神戶稅關編  
 非賣品②







貿易 (六) 朝鮮の貿易(附) 間島の貿易

四四四

我が國生絲貿易の重要性(山口商學雜誌)④  
國際市場に於ける日本生産品の需要供給の關係(産業)⑤  
本邦雜貨貿易の缺陷(東洋貿易研究九ノ三)⑤  
本邦產海產物輸出荷造改裝問題(海外經濟事情)⑤  
農村生産物の貿易に就て(市町村雜誌四三)⑤

二宮 丁三  
石丸 優三

農林省農務局

〔出 商 業〕

○主要本邦商社の出商業取引(昭和三年度に於ける)①  
○我邦の出商業(時事經濟問題)②  
○邦人の出商業と海外企業(時事經濟問題)③  
○本邦商人の外國間貿易(一、二)紙及文具三ノ三④  
○我國の出商業(時事經濟問題七)④

商工省商務局  
神戸 正雄  
安川雄之助  
神戸 正雄

(六) 朝鮮の貿易 (附) 間島の貿易

○釜山港貿易概覽(昭和二年) 釜山稅關 非賣品

○釜山港貿易概覽 釜山稅關 二〇〇③

朝鮮に於ける贅澤品輸入の狀況(朝鮮經濟雜誌二八)④

青島鹽の朝鮮輸入に就て(朝鮮三)①

大正十四年中の朝鮮貿易(朝鮮經濟雜誌三三)①

奉天票の暴落と朝鮮對南滿貿易(朝鮮三六)①

大正十四年に於ける朝鮮滿洲間の貿易狀況(朝鮮及滿洲三九)①

大正十五年中の朝鮮貿易概況(朝鮮一四三)②

昭和三年朝鮮貿易概況(朝鮮一六七)④

滿洲產主要穀物の朝鮮輸入狀況(朝鮮經濟雜誌一七七)⑤

同稅關編

同稅關編

水口 隆三

田中 三雄  
財務局稅務課  
財務局稅務課

滿鮮貿易の現在及將來(東洋貿易研究九ノ四)⑤  
間島貿易年報(大正十三年)(海外商報三〇五)④  
間島貿易年報(大正十四年)(海外商報三〇六)①  
間島貿易年報(大正十五年)(海外商報三〇六)③  
間島貿易年報(昭和二年)(海外經濟事情六)④

(七) 臺灣の貿易

○臺灣貿易年報(大正十四年) 臺灣總督府稅關 同稅關編

臺灣貿易年報(大正十五、昭和元年) 臺灣總督府稅關 同稅關編

臺灣貿易年報(昭和二年) 臺灣總督府稅關 同稅關編

臺灣貿易年報(昭和三年) 臺灣總督府稅關 同稅關編

臺灣貿易三十年對照表(自明治二十九年至大正十四年) 臺灣總督府稅關 同稅關編

臺灣對支那香港及南洋方面貿易一覽(大正十五年分) 臺灣總督府稅關 同稅關編

臺灣對支那香港及南洋方面貿易一覽(昭和二年六月迄分) 臺灣總督府稅關 同稅關編

臺灣對支那香港及南洋方面貿易一覽 臺灣總督府稅關 同稅關編

日本臺灣對南洋貿易統計 臺灣總督府稅關 同稅關編

臺灣貿易年報(大正十四、十五年) 臺灣總督府稅關 同稅關編

臺灣貿易概覽(昭和二年) 臺灣總督府稅關 同稅關編

臺灣貿易概覽(昭和三年) 臺灣總督府稅關 同稅關編

臺灣貿易統計(臺灣時報)①

大正十四年本島對內地外國貿易外收支調(臺灣時報)②

昭和三年上半年臺灣貿易概況(臺灣時報)③

臺灣より見たる對支貿易振興策(臺灣)③

臺灣の戒克貿易に就て(臺灣)③

昭和三年中本島貿易概況(臺灣時報三)④

昭和三年中本島移出入貿易概況(臺灣時報三)⑤

開港當時の臺灣(臺灣時報二四)⑤

臺灣貿易市場の一挿話(臺灣時報二六、二七)⑤

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

同稅關編

(八) 日支貿易

○銀價暴落の對支貿易に及ぼす影響 大阪市役所 同課編

産業部調査課 非賣品①

貿易 (七) 臺灣の貿易 (八) 日支貿易

四四五

○附加税の實施と對支貿易の影響 大阪市役所産 同課編

産業部調査課 四〇〇 非賣品②







(九) 日印貿易

- 對印度本邦輸出綿織物に就て 日本輸出綿織物 同會編
- 同業組合聯合會 非賣品 ②
- 日印貿易便覽 三五頁 非賣品 ⑤
- 日印貿易便覽 松華堂 二五〇
- 日印貿易狀況(大日本紡績聯合會月報四七) ①
- 日印貿易の將來(日印協會々報三) ①
- 日印貿易に關する論争(日印協會々報三) ①
- 日印貿易狀況(海外商報四七) ①
- 日印貿易の危機(エコノミスト四ノ五) ①
- 日印貿易の回顧(日印協會々報四) ②
- 日印貿易上より觀たる我商品の地位並取引其他に關する研究(海外商報二〇八) ②
- 重要視すべき日印貿易(日印協會々報四) ②
- 印度市場に對する我が輸出發展策(内外商工時報二ノ二) ②
- 對印貿易の統計的觀察(海外商報二〇〇) ②
- 對印本邦輸出退勢(一九二六年)並本邦主要輸出品販路擴張策(海外商報二〇〇) ②

同會編  
外務省通商局編  
外務省通商局編

金子 直吉  
クラドク

社 説  
濵澤 榮一

喜多 又藏

- 莫大小對印度輸出の將來(海外商報九六) ②
- 印度綿糸布輸入狀況と本邦輸入減退顯著(大日本紡績聯合會月報四七) ③
- 本邦對錫蘭貿易概況(一九二七年)(海外經濟事情三) ③
- 日印間の商取引其他に關する注意(商工月報四ノ六) ③
- 一九二七年に於ける錫蘭對本邦貿易(内外商工時報五ノ二) ③
- 本年上半期の印度南洋貿易概観(日印協會會報四) ③
- 昭和三年後半季對印度南洋貿易概観(日印協會會報四) ④
- インド對外貿易の趨勢と其對日貿易(一九二七年)(海外經濟事情三) ④
- 死活の危機に直面せる我對印輸出綿布(東洋三ノ四) ⑤
- 印度の對日貿易(東洋經濟新報一四九) ⑤

兒玉 謙次

兒玉 謙次

櫻井 重義

(一〇) 日本對東南亞細亞及南洋貿易

○海峽殖民地市場に於ける日本商品の位置 新嘉坡商品陳列所 四六頁 四七頁 ②

中村桃太郎

○英領馬來對日貿易(一九二七年度) 二四頁 非賣品 ②

關口 嘉重

- 關領東印度貿易に於ける日本の地位(一九二七年) 八六頁 非賣品 ④
- 我對南貿易の現状と其改善策(パンフレット四) 日本貿易協會調査會 七三頁 〇三三 ⑤
- 爪哇輸出可能品(海外商報三二) ④
- 印度及南洋貿易の發展(東洋經濟新報三五) ①
- 南洋印度貿易寄言(日印協會々報三) ①
- 南洋及印度棉製品貿易趨勢(大日本紡績聯合會月報四九) ①
- 佛領印度支那對日貿易額品別(海外商報五三) ①
- 佛領印度支那對日貿易額品別(一九二四年)(海外商報四三) ①
- 日暹關係に就いて(貿易三ノ二〇) ①
- 比島對日貿易年報(大正十二年)(海外商報三三) ④
- 蘭貢市場と日本商品(臺灣時報八二) ①
- 對米邦關東重要品貿易額(大正十三年)(海外商報四六) ①
- 爪哇に於ける莫大小製品の需要狀況(東洋貿易研究四) ①
- スマトラ東海岸州に於ける本邦主要商品の地位(東洋貿易研究五) ①
- 日本と暹羅との貿易につきて(史林三ノ二) ②
- 本邦對比貿易(内外商工時報二ノ七) ②
- 南方貿易の進展(一、二)(ダイヤモンド二五ノ二六、二七) ②
- 本邦南洋貿易の發達と現状(東洋經濟新報三三九、三四〇) ②

同會編  
局 實 工 省 商 務 局 編

香川 潔

林 久治郎

- 南洋貿易と日本商權の擴張(貿易三ノ二〇) ④
- 對スマトラ貿易と直通航路の必要(東洋貿易研究七ノ三) ③
- 關領東印度に於ける日本の激烈なる貿易競走(臺灣時報一〇〇) ③
- 本邦對東浦塞及暹羅貿易の將來(海外商報二五) ③
- 比律賓に於ける排日貨狀況(海外經濟事情三) ③
- 英領マレー對本邦貿易(一九二八年)(海外經濟事情六) ④
- スマトラ東海岸州對日貿易(一九二八年)(海外經濟事情二) ④
- スマトラ東海岸州貿易と我が發展策(東洋貿易研究八ノ二) ④
- 一九二八年中の關印輸入貿易と本邦品(内外商工時報六ノ七) ④
- フィリッピンの主要罐詰食糧品市場(海外經濟事情三) ④
- 罐詰食料品市場としての比律賓(東洋貿易研究八ノ二) ④
- 蘭領インド重要品輸出概況(一九二八年)(海外經濟事情三) ④
- サイゴン港貿易年報(一九二六年)(海外經濟事情六) ④
- サイゴン港對本邦貿易狀況(一九二七及一九二八年)(海外經濟事情四) ④
- 佛領印度支那に於ける本邦品取引の前途(内外商工時報六ノ三、四) ④

關口 嘉重

加藤 俊雄



我が對南洋輸出貿易の一考察(産業六ノ八)④  
シヤム對日貿易年報(一九二七—二八年)(海外  
經濟事情五)④  
フィリッピン對本邦貿易狀況(一九二八年)(海  
外經濟事情四)④  
爪哇に於ける玩具(東洋貿易研究九ノ六)⑤  
有望なる關印市場の本邦人絹(東洋貿易研究九  
ノ六)⑤  
關領東印度市場の近況を述べて本邦品の將來觀  
に及ぶ(内外商工時報二七ノ五)⑤

關口 嘉重

小原 友吉

### (一一) 日濠及ニュージールランド貿易

濠洲對本邦重要貿易品(自大正十三年七月至大  
正十四年六月)(海外商報八五)②  
日濠貿易に就て(貿易二ノ九)②

徳川 家正

### (一二) 日米貿易

○米國に於ける本邦木綿織の需要不振と其對策に  
就て(非賣品②)

武石 清吉

日濠貿易概観(日濠協會々報)③  
ニュージールランド對日貿易狀況(一九二九年)  
(海外經濟事情一八)⑤

○米國側より見たる一九二七年度日米貿易概況並  
に米國外國貿易諸表(三六頁、非賣品③)

商工省商務  
局貿易課編

○米國テキサス州ガルベストン港の經濟狀況と本  
邦雜貨輸入狀態(一頁、非賣品⑥)  
農民工藝と米國市場(解放五ノ二〇)①  
米國の外國貿易上に於ける日本の地位(内外商  
工時報三ノ七)①  
桑港對日貿易年報(一九二五年度)(海外商報  
六ノ一)①  
再び對米輸出品の改良に就て(内外商工時報三  
ノ七)①  
最近米國の對日貿易(内外商工時報四ノ六)②  
米國に於ける何んな商品が向くか(大阪商業會議所  
月報二四ノ二)②  
米國向奢修品と日用品に就て(内外商工時報  
一五ノ八)③

商工省商務  
局貿易課編  
吉岡 青村

商工省商務  
局貿易課編  
桑品港日本  
陳列所

商工省商務  
局貿易課編  
桑品港日本  
陳列所

### (一三) 日本對南米貿易

○西南米、殊に智利との貿易に就て 橫濱貿易協會  
二七頁、非賣品⑥  
日智貿易の現状と其振興策(海外商報九六)②  
日本チリ貿易の現在及將來(一一三)(海外經  
濟事情二四一六)⑤  
ペルー國對日貿易狀況(一九二八年)(海外經濟  
事情七)⑤  
○日伯貿易に就て(一) 一頁、非賣品③

北田 正元

商工省商務  
局貿易課編

貿易 (一三) 日本對南米貿易

對米取引上の注意事項(市俄古)(海外經濟事情  
五)③  
アルバマ州モビール港の貿易と本邦雜貨の輸入  
狀態(内外商工時報二六ノ三)④  
經濟的弱者アメリカアメリカ繁榮の原因と日  
米貿易の將來(貿易二ノ三)④  
アメリカ繁榮の原因と日本貿易の將來(外材七)  
カナダ對本邦貿易狀況(一九二七—二八年)(海  
外經濟事情二)④  
シアトル對本邦貿易狀況(一九二八年)(海外經  
濟事情七)④  
米國に於ける本邦ドライ・グッズ現況及當業者  
の注意事項(海外經濟事情一五)⑤

河井 信三

原 明治郎  
明 治郎

○日伯貿易上より見たるアマゾン川の將來(一頁、  
非賣品④)  
○一九二八年伯國へ輸入されたる日本品に就て  
一頁、非賣品④  
○日伯貿易に就て(一頁、非賣品④)  
○日伯貿易と取引方法(日伯協會パンフレット五)  
日伯協會(四頁、〇・〇)⑤  
日亞並に日伯貿易に就いて(愛知商工二四)①

野田 良治

商工省商務  
局貿易課編  
同會 編

石井 忠吉



貿易 (一四) 日露貿易 (一五) 日本對歐洲貿易

四五三

日亞貿易の將來(貿易元ノ六) ④  
日伯貿易の現狀に就て(アラツル一ノ六) ②  
伯國棉の輸入及投資に關する考察(アラツル一ノ八) ③  
リカテツヤネイロ港對本邦貿易(一九二八年)  
(海外經濟事情一) ④  
ツエネズエラ國對日貿易概況(一九二七年)(海外經濟事情五) ④

石井 忠吉  
松岡 英介

(一四) 日露貿易

日伯貿易に就て(内外商工時報六ノ三) ④  
アラツルの商取引と日伯通商貿易に就て(アラツル三ノ四) ④  
日伯貿易の啓發促進運動を起せ(アラツル四ノ三) ⑤  
日伯貿易に就いて(彦根高商論叢七) ⑥  
古川 大斧  
竹木 武雄  
榎木 幹雄  
田中 秀作

○日露貿易及極東西比利亞の資源 小樽市役所  
非賣品 ②  
○最近日露貿易の狀態對露支貿易時報號外第十  
二輯 一頁 非賣品 ③  
○日露年鑑 日露貿易通信社 五〇頁 一〇〇〇 ③  
○日露貿易に就て 二〇〇頁 非賣品 ④  
○ソ聯邦の外國貿易と日露貿易 三三頁 非賣品 ⑤  
露西亞革命より現在に於ける日露貿易まで(拓殖文化三) ①

橋本 爲男

(一五) 日本對歐洲貿易

神戶商工會議所編  
同社編輯  
同省商務局編  
同貿易調查局編  
同省貿易局編  
金澤卯太郎

對歐洲日本生絲輸出漸減の事情(蠶絲界報四) ③ 角替 利策

[一] 般

和蘭貿易概況並對本邦貿易(海外經濟事情三) ③  
日白貿易年報(一九二四年)(海外商報三〇) ①  
日埃貿易(一九二七年)(海外經濟事情六) ③

フオススキロ  
宮崎勝太郎  
長崎榮十郎

オーストリア國對日貿易概況(一九二八年)(海外經濟事情四) ④  
埃地利貿易並日埃貿易(一九二九年)(内外商工時報七) ⑥  
オーストリー國對日貿易概況(一九二九年)(海外經濟事情三) ⑤  
日本瑞西間貿易關係(一九二七年)(海外經濟事情七) ③  
本邦對スイス貿易關係(昭和三年)(海外經濟事情四) ④  
スイス對日貿易狀況(昭和三年)(海外經濟事情五) ④

○本邦の對伊太利貿易概況 商工省商務局貿易課

非賣品 ④

最近の日伊貿易關係一和蘭、伊太利其他一般貿易に關し心付のことども(貿易三ノ四) ⑤  
チエッコ國産業の現狀と日致貿易關係(大阪商工會議所月報三) ④  
日本とチエッコ・スロバキア間の貿易(貿易三ノ二) ③  
日致貿易進展の曙光(大阪商工會議所月報三) ③  
スエーデン對本邦貿易(昭和三年)(海外經濟事情三) ⑤  
ユーゴスラヴ對日貿易事情 附、ベルグラードに於ける各國綿絲布狀況(海外經濟事情九) ⑤  
日波通商關係に就て(大阪商業會議所月報二四) ②

同 課 編  
松田 道一

貿易 (一五) 日本對歐洲貿易

四五三

本邦對ギリシヤ直接貿易狀況(一九二九年)(海外經濟事情六) ⑥  
ギリシアとの取引方法及注意事項(海外經濟事情二) ⑤  
日土貿易に就て(大阪商業會議所月報三五) ①  
日土貿易關係と支拂條件(海外商報二〇〇) ③  
日英重要貿易品價額(大正十三年)(海外商報三〇五) ④  
日英貿易品(大正十四年)(海外商報六三) ②  
○英支兩國の紛争と日英貿易の消長 一頁 非賣品 ②  
○日英貿易と英國經濟事情 工政會 三〇〇 ②  
本邦絹織物英國輸入減退と其改善策(海外經濟事情四) ③  
日英貿易概況(一九二九年)附其將來(海外經濟事情三) ⑥

横濱商業會議所調查部編  
商工省商務局編

[日獨及日佛貿易]

佛蘭西ハーゲル港の對本邦貿易及本邦品輸入(海外經濟事情三) ③  
本邦生糸の里昂市場に於ける地位及其對佛輸出の狀態に關する考察(内外商工時報六ノ八) ④  
マルセイユ港對本邦貿易狀況(一九二七年)(海外經濟事情三) ④



日佛間貿易狀況(一九二八年) 海外經濟事情

(一〇) ④

我國の對獨貿易(東洋經濟新報三三) ①

日獨貿易狀況(一九二七年) 海外經濟事情(三) ③

一九二八年上半年に於ける日獨貿易(内外商工

時報五ノ三) ③

ドイツ對日貿易狀況(一九二八年) 海外經濟事

情(三) ④

獨逸の對日貿易(外國の新聞と雜誌三三) ⑤

[日西貿易]

本邦對西班牙貿易現狀及將來(海外商報三六) ①

西班牙の本邦品輸入様式(海外商報八四) ②

日西貿易狀況(内外商工時報六ノ六) ④

スペイン對本邦貿易狀況(一九二七年) 海外經

濟事情(七) ④

スペイン對本邦貿易狀況(一九二八年) 海外經

濟事情(七) ⑤

(一六) 日本對阿弗利加貿易

○埃及經濟事情と日埃貿易 日本產業協會カイロ

日本商品館 二二三) ③

南ロデシヤ貿易年報(一九二四年) 海外商報

三五) ④

北ロデシヤ貿易年報(一九二四年) 海外商報

三五) ④

南阿對本邦貿易(大正十三年) 海外商報三三) ④

日阿貿易年報(一九二五年) 海外商報六) ①

近東及東阿方面への本邦輸出品商況(貿易四ノ

四) ②

埃及輸入日本品と其の競争品(一、二) 内外商工

時報一四ノ一二) ②

本邦對南阿貿易(一九二六年) 海外商報九) ②

商工省商務局編

根岸 保吉  
瀧 興賢

今井 忠直

一九二六年ケンヤ及ウガンダ對本邦貿易(内外

商工時報四ノ三) ②

本邦對東阿弗利加貿易の現狀(東洋貿易研究七ノ

一〇) ③

一九二七年ケンヤ及ウガンダ對本邦貿易(内外

商工時報五ノ九) ③

ナイヤサランド對本邦貿易狀況(一九二九年)

(海外經濟事情三) ⑤

チュニス外國貿易並對本邦貿易(一九二八年)

(海外經濟事情二六) ⑤

本邦製絹織物のエジプト輸入狀況並其將來(海

外經濟事情三) ⑥

(一七) 中華民國の貿易

[一般]

○支那の時局と支那貿易の消長(南洋支那及南洋調

査一四三) 三頁 非賣品 ②

○濟南事件が武漢地方の時局と貿易界に及ぼせる

影響 二頁 非賣品 ③

○支那重要貿易品解説(第一篇) 南洋支那及南洋調

査一〇〇) 臺灣總督官房調査課 非賣品

①

最近の日英米對支貿易(東洋經濟新報二七) ④

最近の支那貿易事情に就て(大日本紡績聯合會

月報元九) ④

北支那の輸出貿易改善(海友九六、九七) ①

支那輸入主要品別輸入狀況(海外商報五〇) ①

支那貿易と日米の關係(貿易六ノ二) ①

最近の露支貿易狀況(東方公論一〇) ①

各國對支貿易の大勢(東洋貿易研究四七) ①

支那對獨貿易(一九二五年) 海外商報四六) ①

支那輸入綿製品統計(大日本紡績聯合會月報

四) ①

支那の貿易差額と金銀の移動(支那七ノ二) ①

支那貿易上に現れたる五州事件の影響(東洋

貿易研究四) ①

房總總督官  
房調查課編  
商工省商務  
局貿易課編  
アーネスト・  
ウオーストン編

山本願彌太  
小林 生  
白岩 龍平  
水野 梅曉  
和田 喜八

驚くべき支那對外貿易の入超と國際貸借の決済

(東洋貿易研究四九) ①

支那貿易統計に就て(東洋貿易研究五〇) ①

支那の外國貿易(東洋經濟新報三三) ②

支那人絹貿易の發展(東洋貿易研究六ノ九) ②

中國入超の解釋と其危險(北京週報二六) ②

支那の貿易不振と其對策(東洋貿易研究六ノ七) ②

支那の貿易に就ての一觀察(上海時論二ノ六) ②

支那時局と支那貿易の消長(一一六) 臺灣時報

六ノ二) ②

支那穀物貿易の趨勢(東洋貿易研究六ノ八) ②

イェローブック「支那貿易統計年報」の研究(調

査時報七ノ一) ②

支那の輸出貿易(支那研究彙錄二八) ②

對支輸入全製品に對する日、英、米、獨、佛勢力比

較(大連商業會議所月報四九) ③

支那輸入貿易の數量的考察(東洋貿易研究七ノ三) ③

昨年の支那對外貿易觀(外國の新聞と雜誌八二) ③

年々衰微傾向の中國絹絲及茶貿易(臺灣時報

二) ③

在留支那貿易商(經濟資料四ノ三) ③

最近支那貿易の消長(一一九) 支那元ノ五、七、九

一二、二〇ノ一三) ④

支那貿易に關する統計報告(大日本紡績聯合會

月報四三) ④

馬寅初  
木村増太郎  
久重福三郎  
井手季和太

井手季和太



昨年の支那貿易(一、二)(東洋經濟新報三四、三五)⑧

支那に於ける海産物取引(東洋貿易研究七〇)③

支那貿易統計書に就て(調査時報七〇)⑧

支那貿易の趨勢(下編一、二)(經濟資料四〇)三・六ノ二③⑥

支那貿易の沿革及其現状(一一三)(臺灣時報〇七

一〇九)③

中世支那蕃貨考(一一三)(東亞經濟研究三〇)三、四・三三・二④

支那輸出貿易の將來(東洋貿易研究六ノ七)④

支那砂糖貿易の消長(東洋貿易研究六ノ三)④

最近支那貿易の消長(支那三ノ二)④

四曆十七世紀間イスパニア及びオランダ支那貿易に就いて(東亞經濟研究三〇)三④

西部支那に於ける通商事情(海外經濟事情三)④

支那茶の對露輸出並露國側の政策(内外商工時報六ノ九)④

末期の山丹交易に就て(東亞經濟研究三〇)二④

列國の對支貿易(日本讀書協會會報九)③

支那輸出入市場に於ける歐米商權の躍出と我貿易産業家の覺悟(上海時論四)④

ロシア及支那間貿易の現状(海外經濟事情三)④

ドイツ對支貿易政策(海外經濟事情五)⑥

銀暴落の大連、漢口兩市場に及ぼせる影響(東洋貿易研究九ノ五)⑥

社説

黃鶴山人

日柳彦九郎

井手季和太

矢野 仁一

末松 保和

長野 期

佐伯 末市

〔貿易年報〕

四五六

○支那對外貿易綜合觀察(大正十五、昭和元年度)(對支貿易時報第十一輯) 〇〇頁 非賣品②

○支那貿易年報(民國十四年) 大阪市役所産業部調査課 非賣品①

○支那貿易年報(民國十五年) 大阪市役所産業部調査課 〇〇頁 非賣品②

○支那貿易年報(民國十六年) 大阪市役所産業部調査課 非賣品③

○支那貿易年報(民國十七年、昭和三年)(貿易經濟叢書三一) 大阪市役所産業部調査課

○支那外國貿易統計表(昭和二年度) 東京商工會議所 〇〇頁 非賣品⑧

○支那外國貿易統計表(昭和二年、第二卷) 東京商工會議所 〇〇頁 非賣品④

○支那外國貿易統計表(昭和三年、第一卷) 東京商工會議所 〇〇頁 非賣品④

○支那外國貿易統計表(昭和三年、第二卷、第三卷) 東京商工會議所 一〇〇頁 非賣品⑤

○北支那貿易年報(昭和元年)(上、滿洲) 一七二頁 非賣品②

○北支那貿易年報(昭和二年)(上、滿洲) 一六五頁 非賣品③

會社 戶商 業編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

同 課 編

安東貿易年報(昭和二年)(海外經濟事情九)④

〔青島の貿易〕

○青島港貿易概況(大正十五年度) 非賣品②

○青島港貿易概況(昭和二年度) 非賣品③

○青島港貿易概況(昭和三年度) 非賣品④

○青島港貿易概況(昭和四年度) 非賣品⑤

○青島港貿易統計年報(自一九二七年至一九二九年) 二四五頁 非賣品⑤

○青島貿易年報(大正十三年)(海外商報三三)⑭

○青島貿易年報(大正十四年)(海外商報六四)①

○青島貿易概況(大正十四年)(海外商報四三)①

○昭和元年青島港の貿易並大連港との移出入狀況(調査時報七ノ九)②

○青島外國品輸入狀況(大正十四年)(海外商報七〇)②

○青島港貿易の大勢(海友一九ノ二)③

○青島貿易概況(昭和二年)(海外經濟事情五)③

○青島港貿易概況(昭和三年)(海外經濟事情一六)④

○青島貿易年報(昭和二年)(海外經濟事情三)④

○青島港貿易概況(昭和四年)(海外經濟事情四)⑤

○青島港外國貿易年報(昭和三年)(海外經濟事情三)⑤

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

青島商會 編

〔安東の貿易〕

安東貿易年報(大正十三年)(海外商報三三)⑭

安東貿易概況(大正十四年)(海外商報三三)①

安東貿易年報(大正十五年)(海外商報六八)②

支那對外貿易(一九〇〇—一九二七年)(東洋貿易研究八ノ六)④

支那對外貿易(一九二八年)(東洋貿易研究八ノ七)④

支那對外貿易(一九二九年)(東洋貿易研究八ノ八)④

支那對外貿易(一九三〇年)(東洋貿易研究八ノ九)④

支那對外貿易(一九三一年)(東洋貿易研究八ノ一〇)④

支那對外貿易(一九三二年)(東洋貿易研究八ノ一一)④

支那對外貿易(一九三三年)(東洋貿易研究八ノ一二)④

支那對外貿易(一九三四年)(東洋貿易研究八ノ一三)④

支那對外貿易(一九三五年)(東洋貿易研究八ノ一四)④

支那對外貿易(一九三六年)(東洋貿易研究八ノ一五)④

支那對外貿易(一九三七年)(東洋貿易研究八ノ一六)④

支那對外貿易(一九三八年)(東洋貿易研究八ノ一七)④

支那對外貿易(一九三九年)(東洋貿易研究八ノ一八)④

支那對外貿易(一九四〇年)(東洋貿易研究八ノ一九)④

支那對外貿易(一九四一年)(東洋貿易研究八ノ二〇)④

支那對外貿易(一九四二年)(東洋貿易研究八ノ二一)④

支那對外貿易(一九四三年)(東洋貿易研究八ノ二二)④

支那對外貿易(一九四四年)(東洋貿易研究八ノ二三)④

支那對外貿易(一九四五年)(東洋貿易研究八ノ二四)④

支那對外貿易(一九四六年)(東洋貿易研究八ノ二五)④

支那對外貿易(一九四七年)(東洋貿易研究八ノ二六)④

支那對外貿易(一九四八年)(東洋貿易研究八ノ二七)④

支那對外貿易(一九四九年)(東洋貿易研究八ノ二八)④

支那對外貿易(一九五〇年)(東洋貿易研究八ノ二九)④

支那對外貿易(一九五一年)(東洋貿易研究八ノ三〇)④

支那對外貿易(一九五二年)(東洋貿易研究八ノ三一)④

支那對外貿易(一九五三年)(東洋貿易研究八ノ三二)④

支那對外貿易(一九五四年)(東洋貿易研究八ノ三三)④

支那對外貿易(一九五五年)(東洋貿易研究八ノ三四)④

支那對外貿易(一九五六年)(東洋貿易研究八ノ三五)④







- 汕頭貿易年報(大正十四年)(海外商報五〇) ①
- 汕頭貿易概況(大正十四年)(海外商報五〇) ①
- 汕頭貿易年報(昭和二年)(海外經濟事情三七) ③
- 汕頭貿易年報(昭和二年)(海外經濟事情五〇) ④

〔廈門の貿易〕

- 廈門貿易年報(大正十三年)(海外商報四九) ①
- 廈門貿易年報(大正十四年)(海外商報六四) ②
- 廈門貿易年報(大正十五年)(海外經濟事情一七) ③
- 廈門貿易年報(昭和二年)(海外經濟事情四〇) ④

〔廣東の貿易〕

- 廣東貿易概況(民國十五年) 四六 非賣品 ③
- 廣東貿易年報(大正十三年)(海外商報五〇) ①
- 廣東重要輸出入品並關稅收入(大正十二—十四年)(海外商報七六) ②
- 廣東貿易年報(一九二五年)(海外經濟事情二七) ③
- 廣東貿易年報(一九二六年)(海外經濟事情三〇) ③
- 廣東の英國貿易の現状(北京週報三五) ④
- 廣東其他諸港貿易概況(一九二七年)(海外經濟事情九) ④
- カントンの貿易の研究(上、下)(史林二五、二六) ⑤
- 廣東貿易年報(昭和三年)(海外經濟事情四) ⑤

大阪市産業調査課編

下田 禮佐

〔漢口の貿易〕

- 漢口貿易 昭和三年度 商工省商務局貿易課 同課編
- 非賣品 ⑤
- 昭和四年一月—六月との漢口主要外國品輸入統計表 三頁 非賣品 ⑤
- 貿易上に於ける漢口の地位(東洋貿易研究四) ①
- 漢口貿易概況(大正十四年)(海外商報五三) ①
- 漢口貿易年報(大正十四年)(海外商報六六) ②
- 漢口貿易年報(昭和元年)(海外經濟事情九) ③
- 漢口貿易年報(昭和二年)(海外經濟事情二) ④
- 漢口貿易概況(大正十五年)(海外商報九七) ⑤
- 漢口に於ける貿易狀態(海友二九) ③
- 一九二七年漢口貿易概況(東洋貿易研究七) ③
- 漢口貿易概況(一九二九年)(海外經濟事情六) ⑤

山口 啓三

〔其他南支那港別及都市別貿易〕

- 九江貿易年報(大正十三年)(海外商報四四) ①
- 九江貿易年報(大正十四年)(海外商報五三) ②
- 九江港貿易年報(大正十五年)(海外商報七〇) ③
- 杭州貿易年報(大正十四年)(海外商報七六) ②
- 杭州貿易年報(大正十五年)(海外商報二〇) ③
- 杭州貿易年報(一九二七年)(海外經濟事情四七) ④
- 重慶輸出入品三年比較(大正十二—十四年)(海外商報五〇) ①

加藤 日吉

- 重慶貿易年報(民國十六年)(海外經濟事情六) ①
- 重慶貿易年報(大正十五年) 附、萬縣分關貿易概況(海外商報二〇) ③
- 宜昌貿易年報(大正十三年)(海外商報三〇) ④
- 宜昌貿易年報(大正十四年)(海外商報三九) ④
- 宜昌貿易概況(昭和二年)(海外經濟事情三〇) ③
- 南京貿易年報(大正十四年)(海外商報六八) ①
- 南京商館の慣習(東洋貿易研究六) ①
- 南京貿易年報(大正十五年)(海外商報一〇〇) ②
- 南京貿易年報(一九二七年)(海外經濟事情五) ④
- 長沙貿易年報(大正十四年)(海外商報四四) ②
- 長沙貿易年報(大正十五年)(海外商報二七) ③
- 長沙貿易主要品概況(昭和四年)(海外經濟事情三) ⑤

(一八) 滿蒙の貿易

〔滿洲貿易〕

- 滿洲輸入貿易に於ける日本の位置 大連商業會議所 同所編
- 滿洲輸入貿易に於ける日本の地位 大連商業會議所 同所編
- 滿洲貿易詳細統計(大正十四年) 四七頁 非賣品 ②
- 滿洲貿易詳細統計(昭和元年) 四三頁 非賣品 ②

貿易 (一八) 滿蒙の貿易

- 滿洲貿易詳細統計(昭和二年) 三三頁 非賣品 ③
- 滿洲貿易詳細統計—大連港、牛莊港、安東港、哈爾濱管區(昭和三年) 三三頁 八二頁 ④
- 關東州貿易統計(昭和三年) 關東廳 三三頁 ④
- 滿洲豆油と其輸出現況(海友二六) ①
- 山東と滿洲の貿易關係(調査時報六ノ九) ①
- 就て(東亞事情研究四) ②
- 列國對滿貿易抗爭に就いて(稻門經濟二) ②

本間 重吉 石見 進

滿鐵庶務部調査課編 同廳編 大連商業會議所



南滿或克貿易の數字的基礎(調査時報七ノ七) ②  
關稅附加稅と日滿貿易に就て(調査時報七ノ二) ②  
最近日滿貿易の趨勢(調査時報七ノ一) ②  
滿蒙に對する邦人の商工的發展(貿易四ノ二〇) ② 松澤万三人  
二十年前に於ける北滿特産物輸出事情(調査時報八ノ六) ③

滿洲輸入組合聯合會の創立(調査時報八ノ九) ③  
北滿の資源と貿易(東洋貿易研究七ノ四) ③  
北滿市場と獨商の活動(海外商報三〇六) ③  
滿洲大豆の輸出と金融(東洋貿易研究七ノ六) ③  
北滿特産物輸出の回顧(滿蒙九ノ八) ③  
滿洲輸入組合設立準備着々進む(調査時報八ノ三) ③  
滿洲の輸入組合に就て(公民講座三) ④  
原始時代を脱せぬ滿蒙物々交易の概況(愛知の貿易二ノ五) ⑤  
大坂商人の不平と在滿邦商の不滿(注意を要する支那商(東洋貿易研究九ノ五) ⑤  
日滿貿易の振興と輸出補償制度(大連商工月報一八〇) ⑤

リユービーモラ  
楠見 一正  
平手 儀一  
野添 孝生

(一九) 東南亞細亞及南洋の貿易

〔佛領印度支那の貿易〕

○最近佛領印度支那貿易事情 三五 非賣品 ③  
佛領印度支那貿易年報(一九二四年) 海外商報二〇〇 ①

商工省商務局貿易課編

シヤム國貿易年報(一九二七—二八年) 海外經濟事情二 ④

〔比律賓の貿易〕

○比律賓に於けるコブラ及ココ椰子油の取引(南洋叢書四七) 南洋協會臺灣支部 一五〇 ②  
○一九二七年中比島對外貿易 商工省商務局貿易課 非賣品 ③  
○比島對外貿易(一九二八年) 商工省商務局貿易課 非賣品 ④  
比島貿易年報(大正十二年) 海外商報三〇六 ④  
比島對外貿易概況(大正十四年) 海外商報五九〇 ①  
比島對外貿易概況(一九二六年) 海外商報八三〇 ②  
比律賓の産業貿易(貿易三ノ二) ②  
比島外國貿易狀況(一九二七年) 海外經濟事情二 ③  
フィリッピン外國貿易狀況(一九二八年) 海外經濟事情二 ④  
比島貿易の獨占に就て(交易九) ⑤  
フィリッピン外國貿易年報(一九二九年) 海外經濟事情三 ⑤

長崎 常譯  
同 課 編  
同 課 編  
渡邊 薫  
渡邊 薫

〔暹羅の貿易〕

暹羅貿易年報(自大正十三年四月至同十四年三月) 海外商報三〇四 ①  
暹羅外國貿易年報(一九二五—二六年) 海外商報三〇九 ②  
暹羅貿易年報(一九二六—二七年) 海外商報三二四 ③  
シヤム國對外貿易狀況(一) 海外經濟事情二 ④  
二二二五 ④

加藤 俊雄

〔蘭領東印度の貿易〕

○蘭領東印度貿易經濟統計 橫濱正金銀行調査課 二〇頁 非賣品 ③

同 課 編



- 蘭領東印度貿易經濟統計(橫濱正金銀行調査資料第二三號) 橫濱正金銀行調査課 非賣品④ 同 課 編
- 一九二五年蘭領東印度貿易事情(東洋貿易研究 四七)①
- 蘭領印度貿易の發展策に就て(東洋貿易研究六) 五②
- 蘭領印度に於ける燐寸輸入減退事情(東洋貿易研究六)九②
- 米國貿易調査委員の蘭印綿布市場に對する考察(交易六四)②
- 蘭領印度に於ける小麥粉輸入狀況(東洋貿易研究六)二②
- 蘭領東印度輸入品概況(一九二五年)(海外商報 三二)②
- 蘭領印度最近四半世紀間貿易(海外經濟事情三)③
- 蘭領東印度に於ける人絹織物の輸入狀況(内外商工時報 五〇)③
- ドイツ商品市場たる蘭領東インド貿易の改善(海外經濟事情二六)④
- 蘭領印度と加奈陀間の貿易(内外商工時報 七〇)⑤
- 一九二八年スマトラ東海岸州貿易概況 六六頁 非賣品⑤
- スラバヤ貿易年報(大正十四年)(海外商報 三〇)②
- 爪哇外國貿易とスラバヤ港の地位(一九二七年 上半期)(海外商報 一〇七)③

スラバヤ日本 商品陳列所

スラバヤ日本 商品陳列所

商工省商務 局貿易課編

〔其他〕

- 新嘉坡港貿易概況(一九二七年)(海外經濟事情 一五)③
- 英領馬來對外貿易概況(一九二七年)(海外經濟事情 四)③
- 緬甸海關貿易年報(一九二六—二七年)(海外經濟事情 一七)③
- サラワク王國の資源及其の貿易(上、下)(臺灣時報 一〇六)③
- 英領マレー貿易年報(一九二八年)(一、二)(海外經濟事情 七六)④
- ラバン植民地の近情(支那及南洋情報)(臺灣時報 二二)⑤
- 新嘉坡に於ける農家生産物輸入狀況(帝國農會報 二〇)九⑥

勝賀瀨 質

(二〇) 印度・中央亞細亞及近東の貿易

〔印度の貿易一般〕

- 自分の親たる印度貿易 大日本紡績聯合會 非賣品②
- 印度より波斯への輸入貿易 一查 非賣品⑤
- 印度貿易年報(一九二二—二四年)(海外商報 三二)①
- 印度貿易年報(一九二五—二六年)(海外商報 三二)①
- 印度波斯陸上貿易概況(一九二六年)(海外商報 九三)②
- 印度外國貿易年報(一九二五—二六年)(海外商報 九三)②
- 印度貿易概況(一九二五—二六年)(海外商報 九三)②
- 印度對外貿易概報(一九二六—二七年)(海外商報 九三)②
- 印度貿易概報(昭和二年度)(海外經濟事情 九)④
- 印度外國貿易年報(一九二六—二七年)(海外經濟事情 九)④
- 印度貿易の世界的地位と其の最近の趨勢(大阪商工會議所月報 三五)③
- 大戦と印度の貿易(上、下)(東洋貿易研究 八、六、七)④

渡邊 知雄 商工省商務 局貿易課編

〔印度港別貿易〕

- 一九二九年六月英領印度の貿易(東洋貿易研究 八)一〇④
- 印度洋上諸國の貿易(一—七)(貿易 元ノ二、三、三〇—一五)⑤
- 印度の綿糸布と其の貿易(東洋貿易研究 六)二〇④
- 一九三〇年七月英領印度に於ける輸出入狀況(日印協會甲谷陀日本商品館々報 三三)⑥
- 英領印度の對外貿易(一九二九年十一月)(東洋貿易研究 九)三⑤
- 印度の對外貿易(東洋經濟新報 二四七)⑤
- 英領インド海外貿易大要(一九二八—二九年)(一—三)(海外經濟事情 三—四五)⑥

花岡 芳夫



- ボンベイ對外貿易年報(一九二八—一九二九年)(一、二)(海外經濟事情八七)⑤
- 錫蘭の輸出促進調査委員會報告(海外經濟事情三六)⑧
- 錫蘭外國貿易年報(一九二六年)(海外商報二〇三)③
- セイロン貿易年報(一九二九年)(海外經濟事情四〇)⑤
- カラチ港海上貿易年報(一九二六—二七年)(海外商報二〇三)③
- カラチ港海外貿易年報(一九二七—二八年)(海外經濟事情元)④
- シンド州海上貿易概況(一九二四—二五年)(海外商報三〇)①
- 印度シンド州海上貿易年報(一九二五—一九二六年)(海外商報三〇)②
- マドラス省海上貿易年報(一九二五—二六年)(海外商報三五)②
- マドラス省海上貿易年報(一九二六—二七年)(海外商報二〇三)②
- ベンゴール省貿易年報(一九二四—二五年)(海外商報三五)④
- ベンゴール省貿易年報(一九二五—二六年)(海外商報二〇)②
- ベンゴール外國貿易年報(一九二六—二七年)(海外商報二〇七)③
- ベンゴール省外國貿易年報(一九二七—二八年)(海外經濟事情四九)④

カルカッタ港貿易年報(一九二八—一九二九年)(一、二)(海外經濟事情六七)⑤

〔彼斯の貿易〕

- 彼斯の外國貿易とソヴィエト聯邦(海外商報六八)①
- 彼斯外國貿易(海外商報二〇)②
- 彼斯對外貿易とカラチ港の地位(海外商報七六)②
- 最近の彼斯貿易(國際時報三ノ二四)③
- ペルシア貿易概況(一九二七—二八年)(海外經濟事情三)④
- 彼斯に於ける貿易及び金融事情(東洋貿易研究八ノ二)④
- ペルシア灣沿岸諸國の貿易狀況(一九二七—二八年)(一、二)(海外經濟事情二、三)⑤

〔其他〕

- 近東貿易に對する觀察(一、二)(貿易云ノ七八)①
- 綿織品輸入表(土耳其)(一九二三年)(海外商報四〇)①
- 近東貿易發展に就て(大阪商工會議所月報三六)③
- 近東貿易の開拓(時事經濟問題六五)④
- 對「バルカン」及近東方面貿易研究資料 一〇頁 非賣品②
- オーストリア國事情並マスカット對外貿易(海外商報二〇)②

神戸 正雄

外務省通商局編

- 後高加索の交通及貿易(海外商報六五)②
- アデン海上貿易年報(一九二五—二六年)(海外商報八五)②
- 英領モリシアシア島一九二七年の貿易(内外商工時報五ノ二)③
- オアッサ港貿易狀況(海外經濟事情九)③
- シリア外國貿易統計(海外經濟事情三七)③
- 土耳其外國貿易(一九二六年)(海外經濟事情五)③
- バグダット方面の取引開始に就て(内外商工時報六ノ一〇)④

四 慶

- パレン諸島貿易概況(一九二六—二七年)(海外經濟事情四)④
- オアッサ港貿易年表(一九二六—二七年度)(海外經濟事情四)④
- シリア及パレスティン貿易事情並同方面との取引方法(一—三)(海外經濟事情元—三)④
- パレスティン貿易狀況(一九二九年)(海外經濟事情四)⑤
- トルコの外國貿易狀況(一九二八年)(海外經濟事情二)⑤

(二二) 北米の貿易

〔北米合衆國の貿易一般〕

- 米國貿易協會及年次全國貿易會議狀況(海外商報五六)①
- 滿洲豆油の米國輸入と關稅(海友一九七)①
- 米國貿易協會の組織と活動(貿易三ノ六)①
- 注目すべき米國東洋貿易の發展(東洋貿易研究四)①
- 米國と東洋貿易の發展性(東洋貿易研究五)①
- 米國太平洋貿易の同國外國貿易上に於ける地位(海外商報八七)②
- 亞米利加東洋貿易の發達(調査時報七ノ三)②

R・T 生 明治郎

大下禎五郎

- 米國の對支貿易(外交時報三ノ二〇)③
- ロシア對米貿易の進展(海外經濟事情五)④
- 米國と東洋諸國間の貿易(貿易三ノ二)④
- 米國の對東洋貿易概況(海外經濟事情六)④
- 米國對東洋諸國貿易(一九二八—二九年)(海外經濟事情三)④
- 合衆國貿易事情(大日本紡績聯合會月報四六)④
- 米國の對東洋貿易(東洋貿易研究八ノ五)④
- 米國海外貿易の躍進(日本讀書協會報二五)④
- 米國の對極東貿易(一九二九年)(海外經濟事情一七)⑤

納 武津譯



外務省通商局

米國の對極東貿易(外材八一) ⑤  
中米市場と米國品(海外經濟事情三六) ⑤  
米國品の比島貿易獨占到就て(内外商工時報七ノ四) ⑤

渡邊 薫

米國の對支貿易不振調査委員會開設(海外經濟事情四) ⑤  
二十世紀初頭以來の米國貿易の發達(經濟月報二ノ六) ⑤  
米國の輸出貿易と世界金融との關係(銀行論叢五ノ一) ⑤

アンダーソン

〔北米合衆國貿易年別〕

一九二六年の米國外國貿易(内外商工時報四ノ一) ②  
米國對外國貿易の特徴(東洋貿易研究六ノ一) ②  
米國貿易概況(一九二七年)(海外經濟事情二) ③  
米國外國貿易年報(一九二七年)(海外經濟事情三) ③  
米國對外國貿易概況(一九二八年)(海外經濟事情三) ④  
米國の對外國貿易額(一九二八年)(海外經濟事情三) ④  
米國外國貿易(一九二九年)(海外經濟事情三) ④  
米國對外國貿易概況(一九二九年)(海外經濟事情三) ④

〔北米合衆國貿易地方別〕

羅府港對内及對外國貿易年報(一九二五年)(海外商報六) ①  
羅府港貿易年報(一九二六年)(海外商報三三) ③  
桑港貿易概觀(一九二五年度)(海外商報四〇) ①  
桑港貿易概況(一九二七年)(海外經濟事情六) ③  
一九二八年の桑港對外國貿易(内外商工時報六ノ七) ④  
サンフランシスコ外國貿易狀況(一九二九年)(海外經濟事情二) ⑤  
ニューオーレンス貿易年報(一九二六年)(海外商報六) ②  
ニューオーレンス市に於ける一九二八年度對外國貿易額(内外商工時報二七ノ三) ⑤  
オレゴン州貿易年報(一九二五年)(海外商報六ノ九) ②

桑港 日本商  
品陳列所

河井 信三

〔其他北米諸國の貿易〕

加奈陀外國貿易概況(一九二五年)(海外商報六) ①  
加奈陀の對極東貿易(調査時報七ノ五) ②  
世界貿易上に於ける加奈陀の地位(海外經濟事情四) ④  
加奈陀貿易年報(一九二七年度)(海外商報一〇五) ④

墨西哥對外國貿易概況(一九二五年)(海外商報六) ①  
メキシコの通商貿易狀態(植民六ノ四) ④

小林 武麿

(二二) 中南米の貿易

〔一〕 般

○南米諸國貿易狀況調查報告書 商工省 非賣品 ②  
○中南米貿易事情 七三 非賣品 ②  
南米貿易視察談(貿易二ノ七) ③  
中南米の通商貿易狀態(植民六ノ六) ④  
南米貿易(外國の新聞と雜誌八五) ④  
「ラテン・アメリカ」諸國の外國貿易中に於ける農産、牧畜及林産物の地位(移民情報三ノ二〇) ⑥

山本邦之助  
横濱貿易協會編  
林 温吉  
小林 武麿  
W.A.ハースト  
外務省通商局

〔中米の貿易〕

ニカラグア共和國對外國貿易(一九二四年)(海外商報三九) ④  
ニカラグア共和國貿易年報(一九二五年)(海外商報三〇) ②  
ニカラグア外國貿易年報(一九二六年)(海外商報六八) ②

貿易 (二) 中南米の貿易

〔ブラジルの貿易〕

○伯國貿易の大勢(一九二七年一月乃至十二月) 一四 非賣品 ③  
サントス海外貿易狀況(一九二五年)(海外商報三六) ①  
伯國外國貿易狀況(海外商報三) ①  
ブラジルの事業と貿易(ブラジル一ノ四) ②

商工省通商  
局貿易課編

丹羽 藤藏



伯國貿易概況(大正十五年)(海外商報五七) ②  
 伯刺西爾貿易概況(一九二五年度)(海外商報  
 六) ②  
 對伯通商貿易に就て(ブラッセル二七) ③  
 サントス港對外貿易概況(一九二六年)(海外商  
 報一〇五) ③  
 サントス港對外貿易概況(一九二七年)(海外經  
 濟事情四) ③  
 ブラッセルの産業貿易(貿易元ノ三) ④  
 最近のブラッセル貿易事情(一一)(ブラッセル三  
 一〇、一一) ④

古川 大斧  
 古川 大斧  
 富田 謙一

〔ベルギーの貿易〕

秘露外國貿易年報(一九二四年)(海外商報五二) ①  
 秘露外國貿易年報(一九二五年)(海外商報七五) ②  
 日秘貿易沿革と其消長(内外商工時報五ノ六) ③  
 秘露外國貿易年報(一九二六年度)(海外經濟事  
 情一〇) ③

(二二) 歐洲諸國の貿易

〔一〕 般

歐洲諸國の貿易狀態(外國の新聞と雜誌二五七) ② C・デー  
 一

中歐の輸出貿易に進出せよ(エコノミスト七ノ四) ④ バナシンスキ

〔英吉利の貿易〕

各國貿易に對する英國位地の變化(東洋經濟新  
 報二七) ④  
 第十九世紀英國貿易概論(三田學會雜誌三ノ三) ① 野村兼太郎  
 英國對支貿易發展の今昔(東洋貿易研究一) ①  
 英國對外貿易概況(一九二六年)(海外商報五五) ②  
 競爭國としての英國産業貿易の地位(東洋貿易  
 研究六ノ二) ②  
 最近に於ける英國貿易の趨勢(一、二)(國民經濟  
 雜誌三ノ三、四) ②  
 英國對印、支、南米貿易の將來(化學工藝二ノ五、六) ③  
 英國綿布の輸出趨勢(大阪商工會議所月報五九) ③  
 英國産業貿易委員會報告書摘要(海外經濟事情  
 三〇) ③  
 ランカシャの對印對支貿易(一九二八年)(海外  
 經濟事情六) ④  
 英國に於けるソウイェトの貿易機關(海外經濟  
 事情五) ④  
 一九二八年英國貿易概況(海外經濟事情五) ④  
 埃及市場に於ける英國製綿布(内外商工時報六  
 ノ三) ④  
 コール氏の英國對外貿易觀(長崎高商研究館彙  
 報六ノ三) ⑤  
 最近に於ける英國の對濠、對印貿易(東洋貿易研  
 究九ノ三) ⑤

須藤 文吉  
 中里 生  
 本カ 河野 吉男  
 商イ 品 館日

〔其他南米の貿易〕

ペルー外國貿易年報(一九二七年)(海外經濟事  
 情七) ④  
 ペルー國貿易年報(一九二八年)(海外經濟事情  
 一八) ⑤

智利對外貿易年報(一九二四年)(海外商報四三) ①  
 智利對外貿易年報(一九二五年)(海外商報七六) ②  
 智利貿易年報(一九二六年)(海外經濟事情二) ③  
 亞爾然丁外國貿易概況(一九二五年)(海外商報  
 四九) ①  
 アルゼンチン貿易の現勢(植民八ノ六) ④  
 コロンビアの對外貿易と本邦 一五 非賣品 ③  
 コロンビア外國貿易年報(一九二三年)(海外商  
 報七八) ②  
 コロンビア外國貿易年報(一九二四年)(海外商  
 報九六) ②

石井 忠吉  
 商工省 商務  
 局 貿易課 編

〔獨逸の貿易〕

獨逸外國貿易概況(一九二五年)(海外商報四六) ①  
 獨逸外國貿易概況(一九二六年)(海外商報六三) ②  
 獨逸外國貿易(一九二七年)(海外經濟事情一) ③  
 新興獨逸の對外貿易(東洋貿易研究七ノ二) ③  
 獨逸の對支商權擴張—人造肥料の賣込政策(東  
 洋貿易研究八ノ六) ④  
 ドイツ輸出業の將來(貿易元ノ四) ④  
 ドイツ輸出業の將來(海外經濟事情五) ④  
 ドイツ對日、支、蘭印貿易狀況の比較(一九二八  
 年)(海外經濟事情二) ④  
 英領馬來に於ける獨逸品の活躍(内外商工時報  
 二六ノ三) ④  
 ドイツ外國貿易年報(一九二八年)(一、二)(海外  
 經濟事情四、五) ④  
 ドイツの對東洋貿易促進に關する考察(海外經  
 濟事情二四) ⑤  
 ドイツ輸出貿易の發展(海外經濟事情六) ⑤  
 戰後の獨逸貿易(國際事情五) ⑤  
 獨逸貿易界の現勢(一、三)(愛知の貿易三ノ四—  
 六) ⑤  
 獨逸の近狀と對外通商關係(貿易三〇ノ一〇) ⑤

田中 忠夫  
 増淵 佐平  
 マックム、  
 ヤーリン、  
 長岡 春一

〔佛蘭西の貿易〕

佛國外國貿易概況(海外商報五九、五三) ①



佛國對南阿貿易關係(海外商報三三) ②  
 佛國の米國軍需品讓受願未(調査月報七ノ七) ② モーレル  
 佛國外國貿易狀況(一九二六年)(海外商報五〇) ②  
 佛國外國貿易狀況(一九二七年)(海外經濟事情三) ③  
 フランス貿易概況(一九二八年)(海外經濟事情三) ③  
 纖維工業品外國貿易狀況(フランス)一九二七年(海外經濟事情七) ④  
 佛國の最近の對外貿易と産業(調査月報九ノ六) ④ ホンセ  
 フランス海外貿易概況(一九二九年)(海外經濟事情二六) ⑤

〔伊太利の貿易〕

伊國の對露貿易(海外商報四八) ①  
 伊太利外國貿易概況(一九二五年)(海外商報表七) ①  
 伊太利對外貿易(一九二六年)(海外商報八四) ②  
 伊太利經濟政策と外國貿易(海外經濟事情三) ③  
 伊太利綿製品の印度輸出に就て(交易志) ③ 花岡 芳夫  
 伊太利の東洋方面への進出(内外商工時報六ノ二) ④ 花岡 芳夫

〔ソヴェート・ロシアの貿易〕

○一九二七年度に於けるソヴェート聯邦の對東方諸國貿易(パンフレット五一) ③ 三、非賣品 ③  
滿鐵庶務部編

○ソヴェート聯邦の輸出入貿易 大阪毎日新聞社  
 四三頁、二五頁 ④  
 ○ソヴェート聯邦の外國貿易 貿易一一 二〇頁 非賣品 ⑥  
 露國の對支貿易に就て(調査時報六ノ三) ①  
 露支貿易の現狀(東洋貿易研究六) ①  
 浦潮貿易狀況(海外商報五九) ①  
 ソヴェート聯邦の貿易(海外商報三三) ①  
 露國極東州輸出入統計(一九二四年)(海外商報四七〇) ①  
 ソヴェート聯邦貿易概觀(海外商報四二) ①  
 露國外國貿易狀況(一九二四—二五年)(海外商報四二) ①  
 露國の外國貿易國營と今後の對露貿易(東方公論) ①  
 極東露領外國貿易年報(一九二五年)(海外商報七二六) ②  
 英露通商の將來(海外商報五〇) ②  
 露國の近東貿易活躍(海外商報七六) ②  
 露國波斯間の貿易(海外經濟事情三) ③  
 露西亞木材貿易に就て(外材志) ③  
 露國と阿富汗との貿易(海外經濟事情九) ③  
 勞農露國對東洋貿易の近狀(東洋貿易研究七ノ五) ③  
 ロシアの外國貿易に關する立法の發達(朝鮮) ③  
 極東露外國貿易年報(一九二五—二六年)(海外經濟事情二) ⑥  
滿鐵庶務部編

柏木狐矢郎

慶南漁父

ソヴェート聯邦と東邦諸國との貿易狀況(海外經濟事情三) ④  
 勞農露國の對米貿易近況(我等二ノ六) ④  
 ロシア外國貿易狀況(一九二七—二八年)(海外經濟事情三) ④  
 ロシアの毛皮貿易及びその支那日本との關係(東亞經濟研究三ノ一) ④  
 外國貿易と農業(ソ聯邦)(一一四)(海外經濟事情七—一〇) ④  
 一九二八—二九經濟年度に於けるソヴェート同盟消費組合の外國貿易の總決算(産業組合三六) ⑤  
 ソヴェート聯邦の對米通商狀態(海外經濟事情三元) ⑤  
 露西亞の經濟發展と米露貿易(日本讀書協會ヤ報二六) ⑤  
 ソヴェート聯邦對英通商經濟關係(海外經濟事情三五) ⑤  
アローン著 大山 巍譯

嘉治 隆一

矢野 仁一

〔其他諸國の貿易〕

羅馬尼の輸出入貿易(海外商報四) ①  
 セルブ・クロアチア・スロヴェニア外國貿易(一九二六年)(海外商報四二) ②  
 白耳義ルクサンブル貿易年報(一九二四年)(海外商報七三) ②  
 葡萄牙對外貿易(一九二五及一九二六年)(海外商報二七) ③

葡萄牙外國貿易狀況(一九二五年—一九二六年) 附、本邦對葡領殖民地貿易發展策(海外經濟事情七) ③  
 希臘貿易狀況(一九二六年)(海外商報二八九) ③  
 希臘サロニカ港自由地帶通過貨物(海外經濟事情四) ④  
 一九二八年度關領印度と本國和蘭間の貿易(内外商工時報六ノ三) ④  
 スエーデン外國貿易概況(一九二八年)(海外經濟事情) ④  
 西班牙貿易概況(一九二六年)(海外商報八五) ②  
 スペイン貿易狀況(一九二七年)(海外經濟事情六) ④  
 瑞西對外貿易概況(一九二四年)(海外商報五九) ①  
 瑞西對外貿易概況(一九二五年)(海外商報三七) ②  
 瑞西貿易狀況(一九二七年)(海外經濟事情三) ③  
 スイス外國貿易(一九二八年)(海外經濟事情四) ④  
 奧國輸出商の商慣習(海外經濟事情三) ③  
 ガーストリア國對ロシア貿易概況(海外經濟事情) ⑥

スラバヤ日本商品陳列所



(二四) 阿弗利加の貿易

〔東・西・南阿弗利加の貿易一般〕

- 東阿貿易最近の趨勢(大日本紡績聯合會月報 四〇)①
- 英領東アフリカの産業貿易(東洋貿易研究、一)②
- 一九二六―二七年度東阿地方の貿易通商に就て(交易六)③
- 東アフリカ綿織物貿易並取引事情(海外經濟事情元)④
- 西南阿貿易年報(一九二四年)(海外商報三九)⑭
- 西南阿貿易年報(一九二六年)(海外商報三六)⑬
- 佛領西部アフリカ輸入貿易狀況(一九二七年)(海外經濟事情)④
- 佛領西部アフリカ貿易狀況(海外經濟事情三)④
- 英領西阿弗利加の商取引(東洋貿易研究九)⑤
- 佛領西部アフリカ外國貿易(一九二八年)(海外經濟事情三)⑤
- 南阿貿易年報(一九二四年)(海外商報三九)⑭
- 南阿に於ける綿織物貿易(大日本紡績聯合會月報四〇)①
- 南阿貿易年報(一九二五年)(海外商報三六)⑬
- 南阿聯邦貿易年報(一九二六年)(海外商報三六)⑬
- 南阿聯邦の産業貿易(東洋貿易研究七)①②③

株式會社編

〔埃及の貿易〕

- 南アフリカ貿易年報(一四)(海外經濟事情元一四)⑤
- 埃及貿易年報(一九二五曆年)(海外商報三九)①
- 一九二六年埃及外國貿易(内外商工時報四〇)②
- 埃及外國貿易(一九二六年)(海外商報三二)②
- 埃及貿易年報(一九二六年)(海外商報三二)②
- 埃及外國貿易概況(一九二七年)(海外經濟事情三)③
- エジプト貿易年報(一九二八年)(海外經濟事情三)④
- 英國商業會議所會頭演說とエジプト外國貿易及經濟界(海外經濟事情六)④
- 埃及の産業と貿易(産業ノ三)④
- エジプト外國貿易概況(一九二九年)(一、二)(海外經濟事情四、五)⑤
- 埃及の産業貿易―日埃貿易の現在と將來(貿易三)②⑤
- 一九二九年度埃及外國貿易狀況(内外商工時報一七)④⑤

瀧興寶

右手寛太郎

本力品館

〔ザンジバル及タンガニカの貿易〕

- 一九二八(昭和三)年のザンジバル保護領貿易年報 三頁 非賣品⑤
- ザンジバル保護領貿易年報(一九二四年)(海外商報元四)①
- ザンジバル貿易年報(一九二六年)(海外商報一〇三)③
- ザンジバル貿易年報(一九二七年)(海外經濟事情三)③
- タンガニカ及ザンジバル輸出入貿易統計(一九二七年度) 五〇頁 非賣品③
- 一九二八年タンガニカ保護領貿易年報 三三頁 非賣品⑤
- タンガニカ貿易年報(一九二五年)(海外商報九七)①
- タンガニカ貿易年報(一九二六年)(海外商報一〇三)③
- タンガニカ貿易年報(一九二七年)(海外經濟事情三)③

商工省商務局編

商工省商務局編

商工省商務局編

商工省商務局編

商工省商務局編

〔ケンヤ・ウガンダの貿易〕

- ケンヤ・ウガンダ輸出入貿易統計(昭和二年) 商工省商務局 二六頁 非賣品③
- ケンヤ・ウガンダ貿易概観(一九二八年) 商工省商務局貿易課 非賣品④

同局編

同課編

貿易 (二四) 阿弗利加の貿易

〔其他〕

- ケンヤ並にウガンダ貿易年報(一九二四年)(海外商報三三)⑭
- ケンヤ及ウガンダ貿易年報(一九二五年)(海外商報三六)⑬
- ケニヤ及ウガンダ貿易年報(一九二六年)(海外商報三二)②
- 一九二七年度に於けるケンヤ・ウガンダの輸出入貿易(上、下)(交易三、七)③
- 一九二七年ケニヤ・ウガンダ貿易事情(東洋貿易研究七)①③
- 一九二八年度ケニヤ・ウガンダ貿易狀況(東洋貿易研究八)①④
- 白領コンゴ―國貿易情況(一九二四年)(海外商報五九)①
- 白領コンゴ―貿易概況(一九二五年)(海外商報六二)②
- 北ロデシア貿易年報(附、本邦輸入品別額)(一九二七年)(海外經濟事情七)③
- 北ロデシア貿易年報(一九二六年)(海外商報一〇九)③
- 南ロデシア貿易年報(一九二六年)(海外商報一〇六)③
- 南ロデシア貿易年報(一九二七年)(海外經濟事情三)③

大阪商船株式會社調査課



佛領モロッコ外國貿易概況(一九二七年)(海外經濟事情三)④  
 フランス領モロッコ外國貿易概況(一九二九年)(海外經濟事情六)⑤  
 蘇丹對外貿易概況(一九二五年)(海外商報七)①  
 スーダン對外貿易(一九二九年)(海外經濟事情二六)⑤

英領ナヤサランド貿易年報(一九二四年)(海外商報三)①  
 ナウル島共同委任統治地貿易(一九二六年)(海外經濟事情)③

(二五) 濠洲・ニュージールランド及同屬領の貿易

○濠洲の外國貿易概況(一九二六―二七年) 查非賣品③  
 濠洲貿易年報(一九二五―二六年)(海外商報六)②  
 濠洲聯邦外國貿易年報(一九二六―二七年)(海外經濟事情)③  
 オーストラリア聯邦外國貿易概況(一九二八―二九年)(海外經濟事情四)⑤  
 ○一九二七―二八年ニウ・サウス・ウェールズ貿易 查非賣品④  
 ○新西蘭貿易及日新貿易 查非賣品④  
 新西蘭海外貿易年報(一九二六年)(海外商報一〇五)②  
 ニュージールランド貿易年報(一九二七年)(海外經濟事情五)④

商工省商務局貿易課編

商工省商務局貿易課編

ニュー・ギニア濠洲委任統治區域產業貿易事情(一九二五―二六年度)(海外經濟事情七)③  
 濠洲屬領パプア產業貿易事情(一九二六―二七年度)(海外經濟事情二)③

第十一門 商業政策



第十一門 商業政策

商業政策一般 四七七
自由貿易及自由通商 四七七
貿易振興策 四七九
日本の貿易振興策 四七九
輸出取締及検査 四八〇
輸出入組合 四八二
各國貿易政策 四八二
輸出補償 四八四
關稅政策一般 四八五
關稅及稅關 四八六
各國の關稅改正 四八七
特殊商品關稅 四八八

木材關稅 四八八
穀物關稅 四八九
鐵關稅 四九〇
日本の關稅問題 四九一
中華民國の關稅問題 四九二
印度の關稅及關稅政策 四九八
北米合衆國の關稅及關稅政策 四九九
英吉利の關稅及關稅政策 五〇〇
其他諸國の關稅及關稅政策 五〇一
通商條約 五〇三
不正競争取締 五〇五
商業會議所 五〇五

(一) 商業政策一般

- 最新國際商業政策 内外出版會社 四四六
商業政策(社會經濟體系第十二卷) 日本評論社 四四七
外國貿易政策(大西猪之介經濟學全集第八卷) 大西猪之介
内外商業政策(訂四版)上卷 丸善 三三〇
商業政策 明善社 三三三
商業政策(現代經濟學全集第十七卷) 日本評論社
貿易政策と外交當局(企業と社會) 上田貞次郎
貿易入超に對する三大政策(實業之日本二) 安川雄之助
國際商業政策の前提としての世界意識論 藤井 耕一
(神戸高商學生研究雜誌) ①
マーカンチリズムと東印度貿易(企業と社會) 德増榮太郎
國際貿易獎勵の必要(日印協會會報) ② 安川雄之助
輸出獎勵金問題におけるミスとリカアドナ 油本 豊吉
(經濟學論集六) ②

(二) 自由貿易及自由通商

- 通商自由に關する新聞雜誌論說集(大阪自由通商協會パンフレット第一輯) 大阪自由通商協會
同會編

商業政策 (一)商業政策一般 (二)自由貿易及自由通商

小川 節 井出 武雄

- 利權本位が貿易本位か(支那ノハ) ② 小川 節
對外貿易政策の新氣運(貿易三) ② 井出 武雄
外國貿易と對外商業政策—産業講話其二 (産業評論二) ②
商業政策と農業恐慌(一、二)(日本法政新誌 二四ノ一三) ② 太田 徹夫
對外商業政策私見(大倉學會雜誌一) ③ 松崎 愛一
商政一新の機運(企業と社會三) ③ 上田貞次郎
保護貿易政策の再吟味(法學新報三) ③ 橋崎 敏雄
マーカンチリズム研究(一、二)(商業と經濟 九ノ一、二) ④ 伊藤 久秋
貿易政策の社會政策的根據(商學研究雜誌七) ⑤ 佐瀧 眞平
對外商業政策の要旨(山口商學雜誌七) ⑤ 作田 莊一
バスターアの社會利益調和説と貿易政策 (社會政策時報二四) ⑤ 竹内 謙二
新意義を得つゝある保護貿易主義(東洋經濟新報 一四二二) ⑤ 社説

- 自由貿易問題(マルキシズム叢書第十六冊) 戸張 宏譯
弘文堂 八〇頁 〇堂 ③ マルクス著
新自由主義と自由通商 同文館 二二二頁 ④ 上田貞次郎



上田博士の新自由主義を評す(國家學會雜誌 四〇八)①  
 國際通商上の障害問題(貿易云々)①  
 自由貿易と平和の史的考察(企業と社會)①  
 貿易障礙撤廢宣言(國際知識)①③  
 通商の自由に關する歐米實業家の共同宣言に就て(國民經濟雜誌)①②  
 自由貿易論(財政經濟時報二四〇七)②  
 貧窮自由貿易—商業恐慌來らんとする(我等 九一)②  
 輸出入の禁止及制限撤廢問題に就て(明大商學 論叢二)②  
 貿易障礙撤廢に關する歐米實業家の共同宣言(工業七)②  
 議會—自由貿易に關する決議—デイスレーの豫算案(我等九〇四)②  
 自由通商に就て(龍門雜誌四七)③  
 自由通商の運動(工業三)③  
 通商自由主義の幻滅(貿易二六〇三)③  
 我國の現状と自由通商(國本八〇)③  
 自由主義と輸出貿易(工業二〇)③  
 如何にして自主獨立の精神を作興するか—自由通商協會の設立に就て(東洋經濟新報三六)③  
 最近の自由貿易運動(公民講座四)④  
 英帝國內自由貿易提唱(海外商報〇五)④  
 保護貿易を撤廢せよ—民衆の生活と消費稅賦課稅(新天地八〇)④  
 志立鉄次郎 青木 孝義

退化的保護政策を排す(エコノミスト六〇四)③  
 保護貿易を撤廢せよ—自由貿易と獨立心(新天地 八〇)③  
 自由通商と産業合理化(貿易二六〇四)③  
 保護貿易を撤廢せよ—自由通商貿易論(新天地 八〇)③  
 通商自由運動達成の基調(國際知識八九)③  
 自由通商の提唱(臺灣時報〇〇)③  
 自由通商運動の勃興(政治經濟評論九)③  
 自由貿易と保護貿易(日本讀書協會會報九)④  
 歐洲に於ける戦後の自由貿易運動(經濟時報 一〇七)④  
 自由通商運動の精神(貿易二六〇六)④  
 産業立國と貿易自由の原則(我觀七)④  
 レーゼ・フエアの轉落(社會科學五〇)④  
 自由通商主義が保護貿易主義か(財界研究七四)④  
 ケネーの自由貿易論(商業及經濟研究五)④  
 自由通商運動と資本の嚮み(社會科學五〇)④  
 貿易の自由と金問題(大阪銀行通信錄三六)⑤  
 我國の自由通商思想一瞥(上、中、下)(自由通商三 九二、一三)⑤  
 ケインズの自由放任主義の終末(上、下)(財政經濟 時報七〇二、二)⑤  
 通商自由の理想と貿易政策(外材八)⑤  
 滔々たる保護政策を排す(エコノミスト八〇三)⑤  
 自由貿易主義に歸れ(經濟知識四〇三)⑤  
 乾 精末  
 各務 謙吉  
 上田貞次郎  
 志立鉄次郎  
 下田 將美  
 村田 省藏  
 高岡 光雄  
 納 武津譯  
 富永 祐治  
 志立鉄次郎  
 野崎 龍七  
 大内 兵衛  
 山口正太郎  
 林 要  
 車谷 譯  
 戸田新一郎  
 原 實 譯  
 濱谷 源藏  
 森 廣藏

(二) 貿易振興策

自由通商運動の回顧と展望(自由通商三〇)⑤  
 自由主義の終末(經濟集志三〇三)⑥  
 志立鉄次郎 青木 孝義

○輸出貿易振興の一策 横濱輸出協會 非賣品① 大西 爲市  
 ○輸出貿易振興策 輸出貿易振興調査會 非賣品① 同 會 編  
 貿易の發展と調査研究(包裝荷造の研究七)① 村本 福松  
 輸出促進策としての廣告(エコノミスト四二〇)① 松宮 三郎  
 貿易入超の對策(貿易云々)①③ 安川雄之助  
 貿易振興策(大阪銀行通信錄三〇)① 松山晋二郎  
 貿易振興の恒久施設(産業評論一〇)② 佐々木茂枝  
 商工立國と輸出振興策(エコノミスト五〇三)② 正田貞一郎  
 輸出促進に就いて(東京工場懇話會會報三)② 河津 遷  
 英國の輸出貿易促進策(財政經濟時報五〇)③ 岩田 千雄  
 對伯貿易及企業の促進方法並之に伴ふ施設(海外經濟事情二)③

貿易振興上の二大障礙(貿易云々)③  
 輸出振興と工藝(産業五〇九)③  
 米國ウエブ法實施の結果(國民經濟雜誌四六)④  
 Export Debiture Planとその批判(商業及 經濟研究五八)⑤  
 輸出貿易助長の諸施設概観(エコノミスト八〇 二〇)⑤  
 産業振興と輸出増進策の私案(アナリスト四〇 一七)⑥  
 ドイツ對東洋輸出促進に關する民間の活動並施設(海外經濟事情二)⑤  
 安田 祿造  
 岡本 真一  
 三木 純吉  
 外山 捨造

(四) 日本の貿易振興策

〔一〕 般

○大阪市の貿易助長施設 大阪市産業部調査課 同 課 編  
 非賣品⑤  
 自由港について(朝鮮三七)⑭ 井上 主計

錫蘭對本邦貿易促進策(海外商報三九)⑭  
 保稅倉庫と關稅政策(企業と社會六)①  
 我が國産業と輸出貿易の促進に就て(貿易 二六〇二)①  
 日印貿易の發展策(日印協會會報五)①  
 内池 廉吉  
 若槻禮次郎  
 乾 彦一



商業政策 (四)日本の貿易振興策

- 貿易の振興は刻下の急務(臺灣時報三) ① 幣原喜重郎
- 商工省の旅商派遣(企業と社会七) ① 森 富次郎
- 財界の根柢と輸出振興策(エコノミスト四ノ二三) ① 井 阪 孝
- 輸出工業発展の一策(時事經濟問題五〇) ① 神 戸 正 雄
- 支那市場に於ける販路開拓方法に就て(東洋貿易研究六ノ二〇) ② 石 川 文 吾
- 旅商の海外派遣に就きて(商學研究六ノ二) ② 尾 島 喜 久 惠
- 川口貿易關係の諸團體(東洋貿易研究六ノ二二) ② 副 島 千 八
- 旅商とは如何なるものか(一四)(内外商工時報二四ノ三六) ② 北 澤 直 哉
- 昭和三年に於ける貿易振興の新施設に就て(交易六四) ② 神 戸 稅 關 編
- 本邦商品對南阿及東阿販路擴張策(海外商報六九) ② 野 田 久 三 郎
- 印度市場に對する我が輸出發展策(日印協會會報二) ② 増 淵 佐 平
- 保税工場のはなし 三三 非賣品 ③ 村 田 省 藏
- 本邦商工助長施設に關する在外邦人側の意見 波 成 規
- (一四)(經濟月報二ノ五八) ③ 福 井 菊 次 郎
- 對南洋貿易振興策として最大急務の一たる冷蔵庫の設置(内外商工時報二五ノ一〇) ③ 野 田 久 三 郎
- 印度市場に於ける米國品の活躍と本邦品販路擴張對策(海外經濟事情二) ③ 波 成 規
- 海峽植民地邦商の排日貨對策(交易七〇) ③ 野 田 久 三 郎
- 印度市場に於ける販路擴張策(東洋貿易研究七ノ二) ③ 野 田 久 三 郎
- 東京市の貿易施設(貿易元ノ二) ④ 野 田 久 三 郎

四八〇

- 輸出貿易の振興(一三)(東洋經濟新報三九一三七) ④ 社 説
- 對露貿易促進策(東洋貿易研究六ノ二) ④ 内 海 靜 太 郎
- 國際貸借の現状と其改善策(人絹織物輸出策を樹て(エコノミスト七ノ一九) ④ 田 邊 虛 川
- 對滿貿易振興策(海友三三) ④ 俵 孫 一
- 貿易振興に對する希望(貿易元ノ二) ④ 三 宅 哲 一 郎
- 暹羅に於ける本邦品取引状況と其改善策(内外商工時報六ノ三) ④ 立 石 信 郎
- 最近の蘭領印度(南洋貿易振興策(貿易元ノ二) ⑤ 熊 谷 伊 三 郎
- 本邦商品の滿洲輸入増進策(大連商工月報二七) ⑤ 前 田 幸 太 郎
- シリア地方に於ける本邦品の販路擴張(内外商工時報七ノ二) ⑤ 橋 本 芳 雄
- 海外貿易業者の協調を望む(貿易局新設に際して(貿易三ノ一) ⑤ 波 成 規
- 神戶港外國貿易施設の改善に就いて(海運月報五ノ六) ⑤ 堀 越 善 重 郎
- 日本の對支工業を支那に進出せしむべきや否や(東亞經濟研究二四ノ一) ⑤ 波 成 規
- シヤムに於ける本邦商品の販路擴張の維持策(海外經濟事情二七) ⑤ 波 成 規
- 海外新販路の開拓(貿易三ノ一) ⑤ 波 成 規
- 海外市場に對する進出の手段(經濟月報二ノ五) ⑤ 波 成 規
- 我國輸出貿易の振興につきて(明大商學論叢八ノ二四) ⑤ 波 成 規
- 我が貿易の萎縮如何に爲すべきか(龍門雜誌五〇五) ⑤ 波 成 規

〔輸出取締及検査〕

- 臺灣總督府製茶検査所年報(第四)(昭和元年) 同 所 編
- 臺灣總督府製茶検査所年報(第五)(昭和二年) 同 所 編
- (殖産局出版五〇九) 一四三 非賣品 ③ 同 所 編
- 花蔴検査所年報(大正一四年) 三七三 非賣品 ① 同 所 編
- 花蔴検査所年報(大正一五、昭和元年) 一四三 非賣品 ② 同 所 編
- 花蔴検査所年報(昭和二年) 一八〇 非賣品 ③ 同 所 編
- 花蔴検査所年報(昭和三年) 一五七 非賣品 ④ 同 所 編
- 花蔴検査所年報(昭和四年) 一六三 非賣品 ⑤ 同 所 編
- 生絲検査所調査報告(大正一四年) 三三三 非賣品 ① 神 戸 生 絲 檢 査 所 編
- 生絲検査所調査報告(大正一五年) 三三三 非賣品 ② 神 戸 生 絲 檢 査 所 編
- 生絲検査所調査報告(昭和二年) 一六六 非賣品 ③ 神 戸 生 絲 檢 査 所 編
- 生絲検査所調査報告(昭和三年) 二二八 非賣品 ④ 神 戸 生 絲 檢 査 所 編
- 生絲検査所調査報告(昭和四年) 二二三 非賣品 ⑤ 神 戸 生 絲 檢 査 所 編
- 生絲検査所事業成績報告(大正一四年) 農林省 同 所 編
- 生絲検査所事業成績報告(大正一五年) 農林省 同 所 編
- 生絲検査所 五五 非賣品 ② 同 所 編
- 生絲検査所事業成績報告(昭和二年) 農林省 同 所 編
- 生絲検査所 五五 非賣品 ③ 同 所 編

商業政策 (四)日本の貿易振興策

四八一

- 生絲検査所事業成績報告(昭和三年) 農林省 同 所 編
- 生絲検査所 三三 非賣品 ④ 同 所 編
- 生絲検査所事業成績報告(昭和四年) 農林省 同 所 編
- 生絲検査所調査報告(大正一三年) 農林省生絲検査所 一三三 非賣品 ⑤ 同 所 編
- 生絲検査所調査報告(大正一四年) 農林省生絲検査所 一三三 非賣品 ⑥ 同 所 編
- 生絲検査所調査報告(昭和二年) 農林省生絲検査所 一五七 非賣品 ③ 同 所 編
- 生絲検査所調査報告(昭和三年) 農林省生絲検査所 一六三 非賣品 ④ 同 所 編
- 生絲検査所調査報告(昭和四年) 農林省生絲検査所 一七三 非賣品 ⑤ 同 所 編
- 最新生絲検査論 丸山舎書店 五九 六〇 ② 同 所 編
- 生絲の正量取引と其検査法 大日本蠶絲會 一〇〇 ③ 服 部 八 三 郎
- 生絲品位標準検査方法 農林省生絲検査所 非賣品 ④ 同 所 編
- 最近生絲検査法詳説 明文堂 三六 ③ 藤 本 實 也
- 生糸検査及格付法 一三 非賣品 ⑤ 齋 藤 真
- 輸出品検査に就いて(交易六) ② 湯 川 寬 吉
- 輸出品検査に就いて(交易六) ② 齋 藤 真
- 私見(銀行通信録五) ② 湯 川 寬 吉
- 通關貨物解中検査問題(交易六) ② 齋 藤 真



商業政策 (五) 各國貿易政策

輸入貨物簡易検査規程(交易六) ②  
重要輸出品取締規則の制定並に施行(内外商工時報五ノ八) ③  
本邦輸入外國家畜並畜産物關係法規(海外經濟事情二) ⑤

〔輸入管理〕

外米輸入制限令實施と滿洲米(調査時報八ノ四) ③  
鹽輸入管理施行に就て(朝鮮一八) ⑤

松本 誠

(五) 各國貿易政策

〔一般〕

各國の商業政策(外國の新聞と雜誌三五) ⑥  
世界主要國の貿易調査施設概観(上、中、下)(産業セノ九一二) ⑤

ヘンリ・チャルマース  
高後 虎雄

〔印度及中華民國の貿易政策〕

カシヤワール土侯國の貿易政策に關する印度政府の對策決定(海外商報九六) ②  
インドの對近東及アフリカ方面貿易の綱要並獎勵策(一)(海外經濟事情三) ④  
印度人の保護政策論を聽く(上、下)(東洋貿易研究八ノ二、三) ④

ユム輸出の制限(外國の新聞と雜誌三五) ⑥  
英國のユム輸出制限(一―三)(化學工藝二ノ七八、一〇) ②

メーツェス

最近に於ける英國の貿易政策(外交時報五三) ②  
英國輸出産業復活に關するヘンリー・クレイ教授所説要旨(海外經濟事情二) ③

大木 信三  
秋山 理敏

ランカシヤ貿易不況挽回策に對するマンチエスタ―商業會議所會頭の意見(海外經濟事情二) ③  
英國に於ける貿易政策の論争(外交時報五二) ④  
英國人の貿易發展策としての「市場踏査」(東洋貿易研究八ノ二) ④

森田 久

〔ソヴェート・ロシアの貿易政策〕

○勞農露國研究叢書(第四編) 大阪毎日新聞社  
五〇頁 五二〇  
○ソヴェート聯邦の國營貿易論(上)(露亞經濟調査叢書の内) 大阪毎日新聞社 二九頁 ④  
○ソヴェート聯邦の國營貿易論(下)(露亞經濟調査叢書の内) 大阪毎日新聞社 三四頁 ④  
○ソヴェート露國の外國貿易制度(貿易五ノ二) ④  
○ソヴェート聯邦輸入政策(調査時報六ノ二) ①

調査部  
調査部  
調査部  
調査部  
調査部

商業政策 (五) 各國貿易政策

鹽の輸移入に關する制令發布に就て(朝鮮七九) ⑤ 松本 誠

〔輸出入組合〕

輸出組合法に就て(東京工場懇話會々報五) ①  
重要輸出品工業組合法に就て(東京工場懇話會々報三) ①  
輸入組合問題(調査時報七ノ三) ②  
輸出工業の統制(エコノミスト八ノ二) ⑤

黒田 鴻五  
原田 幾造

支那の商界革新運動(支那三ノ七) ④  
注目すべき支那商業政策(一―四)(北京週報四三―四六) ⑤

長野 朗

國民政府の工商諸施設(海外經濟事情六) ⑥  
支那國民政府の商業政策(東洋貿易研究九ノ五) ⑤

〔英吉利の貿易政策〕

經濟的に觀察した大英帝國の結合(中外財界一ノ三) ①  
英國の商工立國策と海外貿易の將來(調査月報六ノ九) ①  
英吉利の商工立國政策(經濟論叢三ノ三) ①

トムプソン  
八木芳之助

ソヴェート聯邦内外貿易人民委員部の新設(調査時報五ノ三) ①  
ソヴェート露國に於ける外國貿易の國營(貿易五ノ七) ②  
ソヴェート聯邦の商業政策(海外商報九七) ②  
ロシア商業政策の過去及現在(企業と社會二) ②  
ロシア最近の貿易政策(國際知識九ノ六) ④  
ゴストルグの組織變更とロシア共和國の新商業政策(海外經濟事情二) ④

美濃口 時次郎  
大平 進一

〔其他歐米諸國の貿易政策〕

米國の産業保護及輸出貿易發展策(貿易五ノ二) ④  
米國の對東洋貿易發展策(東洋貿易研究七ノ二) ③  
米國の輸出貿易振興機關(京都經濟時報一ノ七) ⑤  
加奈陀に於ける輸出入禁止並制限(海外商報五) ①  
商業政策より見たる獨逸の過去及現在(經濟學論集四ノ三) ①  
獨逸國に於ける外國貿易振興機關(日本法政新誌三三ノ七) ①  
伊太利の對支印度支那貿易擴張論(海外商報七) ②  
獨乙の對外貿易と其政策(商業及經濟研究四) ②  
初期佛蘭西マーカンチリズム政策(社會政策時報六) ③  
ドイツ食糧輸入防止策としての木材砂糖及酒精製造工業(海外經濟事情三) ⑤

首藤 安人  
河津 暹  
井上 貞藏  
尾形 繁之  
竹内 謙二



商業政策 (六)輸出補償

ドイツ國內市場及在外負債對策としての貿易改善 (海外經濟事情) ⑤  
戰後に於ける獨逸通商政策の變遷と其批判 (外交時報) ⑧

神田襄太郎

四八四

オーストリーの輸出獎勵計畫(海外經濟事情) ⑤  
各國に於ける貿易情報機關—獨逸の部(商工月報) ⑥

(六)輸出補償

○輸出金融保險の提唱 橫濱輸出協會 非賣品 ① 齋藤 眞  
○輸出信用の保險並保證 文雅堂 ③ 上坂 西三  
○各國に於ける輸出信用保證及保險制度の概況 加藤祐次郎  
○英國政府の輸出信用保證及輸出金融制度の概況 石田祐次郎  
○輸出補償法關係法規(貿易第五號) ① 非賣品 ⑤ 商工省貿易局編  
○獨逸の輸出信用保證計畫(海外商報) ①  
○英國の輸出信用保證制度(海外商報) ①  
○英國輸出保險調查委員會報告摘要(調查月報) ①  
○英國輸出貿易信用保險法に就て(貿易) ①  
○輸出金融保險の提唱(產業評論) ①  
○輸出信用保險制度創定の提案(經濟論叢) ①  
○英國輸出信用保證制度(調查月報) ①  
○貿易金融策としての輸出信用保證制度(一、二) (銀行研究) ①

橫濱輸出協會  
小島昌太郎  
小島昌太郎  
上坂 西三

輸出金融制度としての信用保險(銀行研究) ①  
英國輸出信用保證制度の運用(海外商報) ②  
英國に於ける輸出信用保證政策(銀行研究) ③  
輸出補償制度 附、貿易改善策(時事經濟問題) ④  
保證保險制度を論ず(國民經濟雜誌) ⑤  
輸出振興策としての信用保險(調查月報) ⑥  
輸出信用保險に就て(内外研究) ⑦  
英國に於ける輸出信用保證制度(調查月報) ⑧  
國際信用保險(一、二)(保險銀行時報) ⑨  
英國の官營輸出信用保險(銀行通信錄) ⑩  
英國の官營輸出信用保證制度(大阪商工會議所月報) ⑪  
佛國の輸出決濟保證に關する一九二八年七月十日付法律(調查月報) ⑫

岩崎 博  
上坂 西三  
神戶 正雄  
印南 博吉  
カルマ 1  
伊藤 義路

(七)關稅政策一般

○戰後各國關稅政策概說(調查資料) ① 二三頁  
非賣品 ④  
各國保護關稅政策の傾向(東洋經濟新報) ② 二七五  
國際平和と關稅問題(國民經濟雜誌) ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

日本商工  
會社編輯  
野村 次夫

四八五

關稅政策と帝國主義(國家學雜誌) ①  
戰後に於ける關稅戰(商工月報) ②  
沿岸貿易稅の廢止(調查時報) ③  
世界の糖業保護稅(東洋經濟新報) ④

松下 芳男  
ヘーヤリヒ

佛國に於ける輸出の決濟保證(調查月報) ①  
英國輸出信用保證制度改善策(海外經濟事情) ②  
貿易の振興と輸出補償(東洋貿易研究) ③  
輸出補償制度案に就て(經濟時報) ④  
英獨の輸出保證制度(貿易) ⑤  
輸出補償制度に就て(企業經營) ⑥  
輸出信用保險に就て(大阪銀行通信錄) ⑦  
丁抹に於ける官營輸出信用保證制度(經濟月報) ⑧  
佛蘭西國營輸出信用保險(經濟論叢) ⑨  
歐米の輸出信用保證制度(上、下) 龍門雜誌 ⑩  
輸出補償法に就て(内外商工時報) ⑪  
輸出貿易振興の一方策としての輸出補償制度 (産業) ⑫  
英國の輸出信用保證と輸出金融制度(愛知の貿易) ⑬  
英國の輸出信用補償制度(商業及經濟研究) ⑭

近藤 文二  
金井 滋直  
小林 知治  
石田祐次郎  
尾形 繁之

本邦輸出補償制度とパナマ國取引事情(海外經濟事情) ①  
輸出補償法に就て(貿易) ②  
本邦輸出補償制度と諸外國の取引事情(海外經濟事情) ③  
輸出補償法の實施(東洋貿易研究) ④  
輸出補償制度の話(經濟知識) ⑤  
本邦輸出補償制度と諸國取引事情(メキシコ國及ソマリアランド)(海外經濟事情) ⑥  
輸出補償法に就て(工業) ⑦  
輸出補償法實施(交易) ⑧  
輸出補償法に就て(交易) ⑨  
保證制度と信用保險(保險評論) ⑩  
輸出信用と信用保險(調查月報) ⑪  
輸出信用保險の實現(經濟時報) ⑫  
歐米の輸出信用保險(一、二)(保險銀行時報) ⑬  
輸出補償法に就て(愛知商工) ⑭

長崎榮十郎  
小林 知治  
菱沼 勇  
菱沼 勇  
下村重美  
エルマン  
近藤 文二  
金井 滋直  
勝部 兵助



商業政策 (八) 關稅及稅關

- 保護關稅を排す(財政經濟時報三ノ三) ①
- 世界關稅政策の新傾向(エコノミスト四ノ三) ①
- 關稅政策の一考察(ダイヤモンド四ノ八) ①
- 食糧政策と關稅(工業七) ②
- 保護關稅の崇(公民講座三) ②
- 關稅政策の理論(商工經濟研究三ノ三) ③
- 關稅問題解決に於ける國際的協力(稅六ノ七) ③
- 關稅政策の趨勢と保護關稅の限界(一、二)(商業及經濟研究五、五) ③
- 内外に於ける關稅氣運と反關稅聯盟(時事經濟問題七) ③
- 關稅問題批判—自由貿易か保護政策か(經濟往來三ノ三) ③
- 絶望に瀕せる關稅増徴問題(調査時報八ノ四) ③
- 養育關稅の撤廢に就て(經濟研究五ノ三) ③
- 最近諸國に於ける關稅政策上の傾向(産業五ノ六) ③
- 高率關稅が國際親善か(外國の新聞と雜誌五五) ④
- 關稅政策に對する私見(拓殖文化四) ④

社 說  
白石元次郎  
津田 和夫  
高柳松一郎  
上田貞次郎  
牧内 正男  
尾形 繁之  
神戸 正雄  
上田貞次郎等  
菱沼 勇  
菱沼 勇  
山内 正瞭

(八) 關稅及稅關

- 〇協定稅率に就て 橫濱貿易協會 非賣品 ②
- 〇消費者から見た保護關稅 三三頁 〇二〇 ④
- 〇關稅と貿易(時事問題講座四) 日本評論社 三三頁 豫稿 ④

中村孝次郎  
大阪自由  
通商協會編  
太田 正孝

- 關稅政策一新の機(財政經濟時報二六ノ二) ④
- 一九二八年に於ける世界各國の關稅政策(經濟月報一ノ二) ④
- 當面及び恒久政策に關する關稅問題の重點(中外財界四ノ九) ④
- 關稅低減に關する國際集會的行動(經濟月報一ノ二) ④
- 關稅附加權委員を排す(エコノミスト七ノ三) ④
- 没落資本主義「第三期」における世界關稅政策の動向(中央公論四ノ四) ⑤
- 關稅高壁と對抗諸運動の概觀(エコノミスト八ノ三) ⑤
- 關稅引上權政府委任の是非(經濟時報三ノ二) ⑤
- 現下國際諸過程の分析—保護關稅政策の本質と矛盾(我觀三) ⑥
- 世界主要國の關稅政策と英國の輸出貿易(經濟月報二ノ八) ⑥
- 獨占的資本主義と關稅政策(工業五) ⑥

志立鉄次郎  
北崎 進  
志立鉄次郎  
笠 信太郎  
富永 祐治  
落合 敏也  
平野 常治

- 〇關稅と物價 千倉書房 三六頁 二五〇 ⑥
- 〇關稅と勞賃との關係について(同志社論叢三) ①
- 〇關稅行政論 巖松堂 八五頁 七〇〇 ②
- 〇大阪關稅沿革史 非賣品 ④

小林 行昌  
瀬川 次郎  
太田 正孝  
大阪關稅編

- 〇稅關論(訂正四版)附、稅關に關する重要法規 巖松堂 五〇頁 三六〇 ③
- 〇稅關論(訂六版) 巖松堂 三八〇 ⑥
- 〇關稅の話(産業評論二ノ三) ②
- 〇近時の關稅論に就いて(公民講座三) ②
- 〇關稅の障壁と世界の繁榮(大阪商工會議所月報二五) ③
- 〇關稅障壁と物價(調査月報二六ノ九) ③
- 〇國際關稅戰の一展開(大阪商工會議所月報五五) ③
- 〇維持關稅と其の國民經濟に及ぼす影響(經濟研究五ノ一) ④
- 〇資本主義經濟に於ける關稅の意義と必然性(財界科學四) ④
- 〇行政權による關稅伸縮問題(稅七ノ三) ④
- 〇關稅收入管理問題(北京週報三三) ④
- 〇輸出稅に就ての雜感(協和三ノ八) ④
- 〇輸出稅附加稅を不法とする根據(新天地九ノ三) ④

カッセル  
菱沼 勇  
牧内 正男  
健 雁生  
田 夫生  
板倉 眞五  
小林 行昌  
小林 行昌  
上田貞次郎

(九) 各國の關稅改正

- 〇改正輸入稅法 神戸内外同志會 五〇〇 ①
- 〇新舊關稅率比較表と關稅改正始末 東洋經濟新報社 二二頁 一〇五〇 ①
- 〇一九二七年に於ける世界各國の關稅改正 商工省 商務局貿易課 非賣品 ③

大和龍溪等編  
同 社 編  
同 課 編

商業政策 (九) 各國の關稅改正

- 〇一九二九年に於ける世界各國の關稅改正 商工省 貿易局 非賣品 ⑥
- 〇關稅改正案に對する各當業者の修正意見(一一一)(東洋經濟新報二九〇二〇〇) ①
- 〇關稅改正の要旨と産業への影響(エコノミスト四ノ四) ①

同 局 編

- 〇輸出入附加稅徵收問題(調査時報九ノ二) ④
- 〇關稅水準指數の問題(經濟月報二ノ二) ⑥
- 〇關稅水準指數に就いて(商業及經濟研究七) ⑥
- 〇關稅問題に於ける國際的行動(國際知識二ノ四) ⑥
- 〇最近の關稅問題(經濟資料二六ノ八) ⑥
- 〇當面の關稅問題(經濟往來五ノ三) ⑥
- 〇經濟的方面よりの各國關稅率の檢討(經濟月報三ノ二) ⑥
- 〇憂ふべき關稅問題(一一四)(海運月報二五ノ五十七) ⑥
- 〇關稅障壁譚(日本讀書協會報二六) ⑥
- 〇關稅改正と消費者(外國の新聞と雜誌三) ⑤
- 〇保護關稅が必要(經濟知識四ノ三) ⑤
- 〇白熱化した世界關稅戰(國產獎勵一ノ二) ⑤
- 〇關稅一般論(エコノミスト八ノ三) ⑤

三上正毅譯  
萩原銀次郎  
原 夫次郎  
福本 椿水  
富永 祐治  
牧内 正男  
上田貞次郎



海外諸國の關稅改正と我國の立場(一、二)  
(公民講座三三三) ①

關稅改正案の内容(ダイヤモンド四ノ五) ①  
最近諸國に於ける關稅改正(内外商工時報

三ノ一三・二四ノ一三・五ノ一三・六ノ一  
三・七ノ一三) ①⑤

諸國の關稅に關する法規改正(東洋貿易研究  
七ノ一三・八ノ一三・九ノ一三) ③④⑤

瀧谷 善一

改正された關稅の解説(經濟知識一ノ四) ④  
最近の諸外國關稅改正概要(海外經濟事情

三) ⑤  
最近に於ける諸外國關稅改正の一考察—本邦  
産業に及ぼす影響と其對策(財界研究九ノ二) ⑤

歐米の關稅引上傾向に就て(エコノミスト  
八ノ二) ⑥

諸國の關稅改正(内外調查資料二ノ五) ⑤

藤井 眞信

商工省  
商務局調査

(一〇) 特殊商品關稅

〔木材關稅〕

○木材關稅引上反對理由書 日本木材輸入協會

聯合會 非賣品 ②

木材關稅問題經過(外材四) ①

木材關稅引上反對理由(外材四) ①

木材關稅に就て(大日本山林會報三六) ①

木材關稅賦說に關し横濱港役荷役上より見たる  
影響に就て(外材四) ②

木材關稅問題批判(大日本山林會報五九) ②

朝鮮輸入木材關稅特例廢止法案に就いて  
(調査時報七ノ三) ②

木材關稅の引上不可(東洋經濟新報二三四) ②

滿洲材と關稅問題(調査時報七ノ一〇) ②

同會 編

日本木材輸入協會

日本木材輸入協會

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

大久保正夫

現行木材關稅に對する意見書(外材七) ④

木材關稅改正に關する陳情(外材七) ④

木材關稅に關する對外聲明書(外材七) ⑤

木材關稅を改廢せよ(外材八) ⑥

最近の日本並に其木材關稅と米國移民法に就て  
(二、二)(外材九、八) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

現行木材關稅改正論批判(山林五) ⑤

石川 茂一

大坂 自由會

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平

中川 勝平



商業政策 (一〇)特殊商品關稅

- 小麥關稅問題再論(企業と社會) 齋藤熊三郎
小麥及小麥粉の關稅(時事經濟問題) 神戶 正雄
正體不明の外米關稅問題(國民自究) 並木 龍男
外米輸入制限令と其影響(エコノミスト) 上田貞次郎
各國農產物關稅の話(經濟知識) 笠 信太郎
農村と關稅問題(產業組合)
寄生する農業關稅(自由通商)

〔鐵 關 稅〕

- 鐵鋼關稅引上反對論文拔萃 鐵鋼關稅引上反對同盟會編
實業諸團體の鐵鋼關稅引上反對決議文集 鐵鋼關稅引上反對同盟會編
鐵鋼關稅引上反對新聞社説 鐵鋼關稅引上反對同盟會編
鐵鋼關稅引上の可否(大阪自由通商協會) 鐵鋼關稅引上反對同盟會編
鐵鋼關稅引上問題(時事經濟問題) 鐵鋼關稅引上反對同盟會編
鐵鋼關稅引上運動を排す(產業評論) 鐵鋼關稅引上反對同盟會編
本邦鐵關稅の沿革と製鐵業(經濟研究) 岸本誠二郎
鐵鋼關稅に代るべき製鐵獎勵金(時事經濟問題) 神戶 正雄
鐵鋼關稅の改正に就て(龍門雜誌) 山森 八郎
鐵鋼關稅の改正に就て(龍門雜誌) 濵澤 正雄

セルロイド製品に關する主要各國關稅率(内外商工時報)
製糖業と其關稅(早稻田商學)

(一一) 日本の關稅問題

小林 行昌

- 輸入稅率辭典 橫濱貿易運輸通信社
輸入稅率辭典 橫濱貿易運輸通信社
新舊關稅率比較表と關稅改正始末 東洋經濟新報社
關稅率沿革(昭和三年度) ヘラルド社
本邦輸入稅率總覽(附稅目及品名符號) ユツベ社
日本輸入稅表(第八版) シヤパン・タイムス社
日本關稅發達史論(社會經濟體系第十七卷) 日本評論社
關稅增徴は斷じて不可(財政經濟時報)
政府の保護政策(ダイヤモンド)
我邦關稅の一般的改正に就いて(經濟評論)
新自由主義と我國の關稅策(企業と社會)
關稅定率法の改正と論戰(帝國農會報)
本邦關稅沿革と其生産業に及ぼしたる影響(經濟研究)

商業政策 (一一)日本の關稅問題

生松 淨

保護關稅引上の問題—鐵鋼關稅引上論者の我利的要求(財政經濟時報)

〔其 他〕

- 綿糸輸入關稅撤廢に就て(大日本紡績聯合會月報) 飯尾 一二
工業品關稅改正の影響(上、下)(財政經濟時報)
綿糸關稅廢すべきか(企業と社會)
船舶關稅(時事經濟問題)
砂糖關稅改正と本邦製糖業(經濟研究)
本邦綿糸關稅の沿革と紡績業(經濟研究)
銅關稅撤廢論(東洋經濟新報)
船舶關稅を撤廢すべし(海運月報)
羊毛工業と關稅問題(貿易)
我國染料に關する關稅改正と染色業發達策(化學工藝)
關稅審議會と綿絲及鐵鋼關稅(稅)
本邦綿糸關稅問題資料(大日本紡績聯合會月報)
關稅政策の根本義と綿絲生絲關稅問題(東洋經濟新報)
綿絲關稅を撤廢せよ(エコノミスト)
砂糖關稅並びに消費稅減廢論とその背後にある經濟事情(財界研究)
砂糖關稅撤廢論の審判(竹原經濟時報)

我國砂糖關稅に現れたる諸矛盾の展開(財界研究)
硫安關稅問題に對する意見(帝國農會報)

- 關稅調查委員會の常設(時事經濟問題)
我國の關稅(經濟資料)
關稅妥協は大失策(財政經濟時報)
關稅問題經過(外材)
常設された關稅調查機關(エコノミスト)
關稅案に對する各營業者の意見(東洋經濟新報)
關稅增徴反對(外交時報)
輸出稅全廢運動を願ひて我が關稅政策の基調に及ぶ(ヘルメス)
我國の關稅政策(產業)
我國關稅政策の根本問題(稅)
我國に於ける保護政策の弊害(實業之高崎)
日米現下の關稅問題(稅)
關稅負擔の過重(外材)
本邦關稅率の沿革(山林)
明治初年に於ける關稅政策論の展開(社會政策時報)



所謂法權回復時代の關稅政策論(社會政策時報 一九)④  
 日本ヘルシア間貿易關稅現狀(海外經濟事情 二〇)④  
 日本を中心とする現下の關稅問題(稅七ノ九)④  
 本邦關稅の沿革(經濟集志三ノ二)④

竹中 龍雄

牧内 正男

矢部規矩治

(一一) 中華民國の關稅問題

〔一〕 般

○支那關稅改正問題(南支那及南洋調查一〇二)  
 臺灣總督官房調査課①  
 ○支那關稅制度論(增訂版) 内外出版會社 六三頁  
 五〇①  
 ○關稅與國權(關稅問題叢書一) 商務印書館  
 非賣品②  
 ○最近に於ける列國の對支關稅關係(一九二二年華  
 府會議より一九二七年末に至る事情)(パンフ  
 レット第四五號) 四三頁 非賣品③  
 ○滿洲に於ける支那の特殊關稅制度(滿鐵調査資料  
 七九) 二三頁 非賣品③  
 ○支那内國關稅制度(一)(南支那及南洋調査一五八)  
 六頁 非賣品④  
 ○支那内國關稅制度(二)(南支那及南洋調査一七六)  
 六頁 非賣品④

井出季和太

高柳松一郎

賈士 毅

買士 毅

買士 毅

買士 毅

買士 毅

關稅改正案の經過(外材室)④  
 我國の現行關稅率(エコノミスト八ノ三)⑤  
 我國關稅政策の變遷(エコノミスト八ノ三)⑤  
 從價稅品の課稅方法に就て(稅八ノ二〇)⑤  
 關稅定率法中改正案(經濟知識三ノ五)⑤

濱田哲九郎

手島 雄二

○最近に於ける支那關稅問題(滿鐵調査資料九五)  
 一元貨 非賣品④  
 ○國民政府支那新輸入關稅表 大阪商工會議所  
 非賣品④  
 ○支那關稅定率表(改訂)(パンフレット第五六號)  
 四八頁 非賣品④  
 ○支那關稅制度綱要(パンフレット第六五號) 六八頁  
 非賣品④  
 ○支那關稅改訂輸入稅率(條約集七ノ六) 一六頁  
 非賣品④  
 ○支那改訂輸入稅率表 八三頁 非賣品④  
 ○支那關稅問題に就て(大日本紡績聯合會月報  
 四四)①  
 ○支那關稅問題(一)一七(外交時報五二四一五三)①  
 ○支那關稅再改訂(支那七ノ三)①  
 ○支那の關稅(一)三(東洋三ノ六・八・三)①  
 ○支那の關稅改正(東洋經濟新報二九二九二)①  
 ○支那の關稅改正(東洋經濟新報二九二九二)①

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

同所 編

民國以來の關稅及常關稅の收入分配 附、總稅務  
 司管理債務勸定(北京滿鐵月報四ノ三)②  
 支那關稅制と支那態度(北京週報二四)②  
 支那海關の性質と總稅務司の地位(外交時報  
 五三)②  
 支那の不法課稅に就て(外交時報六ノ三)②  
 南京政府の不當課稅關稅自主(國際知識七ノ九)②  
 支那關稅附加稅に對する英國の提案(調査時報  
 七ノ二)②  
 關稅問題を論ず(北京週報三六)③  
 支那現下の關稅問題(支那研究叢書三)③  
 支那に於ける關稅問題(稅六ノ八)③  
 關稅問題の其後(北京週報三五)③  
 支那海關行政と關稅用途(日本讀書協會會報  
 七)③  
 支那關稅問題(東洋三ノ七)③  
 支那の關稅增徵問題(外交時報四ノ二)③  
 支那製造業者の關稅引上運動(東洋貿易研究  
 七ノ二)③  
 最近に於ける支那海關問題(調査時報八ノ三)③  
 支那關稅問題の再燃と其重點(東洋貿易研究  
 七ノ四)③  
 支那關稅問題(外國の新聞と雜誌二六)③  
 南京政府の關稅自主と裁釐加稅(東亞經濟研究  
 三ノ二)③  
 關稅問題と國民政府(外交時報七ノ五)③  
 開展する關稅問題(北京週報二八)③

清水 安三

高柳松一郎

吉田 虎雄

松本 鎭吉

芳澤 公使

牧内 正男

長野 朗譯

根岸 三郎

岡部 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

根岸 三郎

上海の關稅制度(臺灣時報六九一七、七)④  
 支那側より見たる關稅問題(滿蒙六)④  
 支那關稅問題に就て(大阪銀行通信錄三)④  
 支那關稅問題(早稻田商學)④  
 支那常關制度の今昔(東洋貿易研究四)④  
 直隸鹽稅抑留問題(調査時報六ノ八)④  
 支那關稅問題と裁釐加稅問題(法政大學論集  
 一ノ一)④  
 支那關稅改正の影響(時事經濟問題四六)④  
 ケインズ氏とウエツプ氏根岸信氏の日支關稅論  
 (企業と社會九)④  
 不當課稅を中心とする支那問題(外交時報  
 四七)④  
 南京政府不當課稅實施を延期す(調査時報七ノ九)②  
 天津海關の附加稅問題(調査時報七ノ九)②  
 釐金制度の研究(東洋貿易研究一〇)②  
 山東省に於ける鹽稅差押問題(調査時報七ノ二)②  
 關稅自主と出廠稅(外國の新聞と雜誌五五)②  
 支那の關稅收入と増稅問題(東洋三ノ四)②  
 商業政策より見たる支那關稅問題(經濟研究  
 四ノ二)②  
 支那の關稅(東洋三ノ二)②  
 英國の新提案と支那關稅問題の推移(東洋貿易  
 研究六ノ二)②  
 支那の不當課稅と通商條約の改訂(東洋貿易研究  
 六ノ九)②  
 上海に於ける不當課稅問題(滿蒙八ノ九)②

井出季和太

馬寅 初

神尾 茂

小林 行昌

木村增太郎

神戸 正雄

上田貞次郎

松原 一雄

木村增太郎

河津 運

木村增太郎

木村增太郎

中濱 義久

吉田 虎雄  
 長永 義正



- 關稅問題を中心として(支那ノ四) ③ 中山 優
- 支那關稅問題感言(東洋貿易研究七ノ四) ③ 宮脇賢之介
- 關稅自主問題(北京週報三三) ③ エス・エー・生
- 鹽稅制度の解説(北京週報三三) ③ 何 陋 庵
- 北京政府の奢侈稅問題(調查時報六ノ一) ③ 神戸 正雄
- 支那の關稅改正(時事經濟問題七) ③
- 一支那人の觀たる海關行政問題(東洋貿易研究七ノ四) ③
- 支那關稅問題と列國の態度(國際知識六ノ五) ③ 小川 節
- 關稅收入管理問題(北京週報三三) ④ 健 歷 生
- 支那鹽稅制度變革と列強(外交時報九ノ二) ④ 油谷 恭一
- 支那の關稅改正の經過(東亞事情研究六) ④ 木村増太郎
- 支那輸入稅率改正と安東港の貿易に就て(安東經濟時報二五) ④ 柏木 諄
- 輸出毛織物と海關稅の免除(稅七ノ六) ④ 牧内 正男
- 支那新關稅々々率と其の影響(稅七ノ二) ④ 船津辰一郎
- 支那の綿糸出廠賦課問題(エコノミスト七ノ一〇) ④
- 支那改訂輸入關稅々々率表(大日本紡績聯合會月報四七) ④ 鮑 明 鈴
- 關稅自主の現状(北京週報三五) ④ 神戸 正雄
- 支那の新關稅實施と日支交渉の解決(時事經濟問題八) ④ 中村 繁
- 支那の關稅(東亞事情研究五) ④ 神戶 正雄
- 支那新關稅實施と滿洲(時事經濟問題七九) ④ 吉田 虎雄
- 差等稅率と釐金廢止(外交時報九ノ一) ④
- 新訂支那差等稅率表(工業調查彙報七ノ一) ④

- 釐金廢止とその抵補問題(金曜會パンフレット四) ⑤ 濱田哲九郎
  - 釐金撤廢とその抵補問題(北京週報四〇) ⑤ 牧内 正男
  - 實行覺束なき釐金撤廢大綱(金曜會パンフレット四) ⑥ 井村 薰雄
  - 支那關稅の變革に就て(稅八ノ六) ⑤
  - 天津海關強制接收問題(滿蒙事情二〇) ⑥
  - 支那の關稅自主權恢復(稅八ノ六) ⑥
  - 關稅自主權の回復と國貨の提唱(東洋三ノ五) ⑥
- 〔日本と民國關稅〕
- 支那の關稅自主權と日本の對支經濟關係(改造七ノ二二) ④ 堀江 歸一
  - 支那の關稅改正と日支兩國の利害(支那六ノ二) ④ 木村増太郎
  - 支那關稅と我綿業(時事經濟問題三) ① 神戸 正雄
  - 對支關稅對策の變更(時事經濟問題四) ① 神戶 正雄
  - 支那關稅改正と日本の商工業(大日本紡績聯合會月報四三) ①
  - 安東附加稅實施の本邦品に及ぼす影響(海外商報八六) ② 米里 紋吉
  - 南京政府の不當課稅と我が對支貿易(東洋貿易研究六ノ八) ② 神戶 正雄
  - 我國對支商權と不當課稅(朝鮮及滿洲三八) ②
  - 南京政府の關稅自主宣言と我邦(時事經濟問題三) ②
  - 支那自主關稅の本邦輸出綿糸布に及ぼす影響(東洋貿易研究六ノ八) ②

- 關稅增徴と日本の産業(北京週報三三) ② 公森 太郎
- 日幣排斥と不法課稅(東亞經濟研究二ノ四) ② 宮脇賢之介
- 南方政府關稅引上げの我が對支貿易に及ぼす影響 高木 陸郎
- 天津地方輸出入品に對する諸稅增徴と其影響 (大阪商工會議所月報四八) ③ 波多野乾一
- 關稅問題と日本の立場(北京週報元七) ③
- 不當課稅と在奉天日本綿糸布商(東洋貿易研究七ノ一) ③
- 關稅問題と日英兩國の立場(上海七三) ③
- 臨時辦法の適用と日支貿易の將來(貿易六ノ八) ③ 小村俊三郎
- 鹽、關二稅に關する日支の主張と其の交渉經過 (調查時報六ノ二) ③ 小川 清一
- 日支關稅交渉に就て(エコノミスト六ノ二四) ③ 野添孝生
- 支那の關稅と我對支水産貿易(市町村雜誌四三) ④ 矢柴 匡雄
- 支那新關稅實施と朝鮮の對支貿易(朝鮮經濟雜誌一五) ④
- 支那關稅の增徴と貿易上の心得(東洋貿易研究八ノ三) ④
- 新輸入關稅實施の影響(滿洲經濟調查彙報六) ④
- 支那の關稅自主と大阪の對支貿易(東洋貿易研究八ノ一) ④
- 日本商品への不當課稅(北京週報四三) ⑤ 前田幸太郎
- 支那の關稅自主權回復と對支貿易合理化の必要 (山口高商調查課時報二ノ三) ⑤
- 日本製品に關する不當課稅と差別的運賃(金曜會パンフレット三) ⑤

- 〔關稅會議〕
- 支那特別關稅會議の研究 自願館 二二〇 ① 根岸 信
  - 支那關稅特別會議の經過(南支那及南洋調查一三四輯) 臺灣總督官房調査課 非賣品 ② 井出季和太
  - 不安なる我關稅會議外交(財政經濟時報三ノ三) ④ 西澤 英一
  - 關稅自主案に對する日本の基案と輿論(調查時報五ノ一) ④
  - 支那關稅自主權の要求と其難關(支那貿易通報元) ④
  - 支那關稅自主權恢復運動の回顧(支那貿易通報元) ④ 稻原 勝治
  - 關稅會議と奉直戰(外交時報五) ④ 末廣 重雄
  - 關稅特別會議に就て(公民講座一三) ④
  - 支那關稅特別會議の開催と其經過(支那貿易通報元) ④
  - 支那關稅會議の經過(貿易三ノ二) ④
  - 支那關稅會議と我國(時事經濟問題四) ④ 神戸 正雄
  - 支那特別關稅會議に就て(龍門雜誌四五) ④ 白岩 龍平
  - 支那關稅會議の序幕(エコノミスト三ノ三) ④ 伊地知重厚
  - 支那關稅特別會議に就て(讀書會雜誌三ノ二) ④ 米山 義夫
  - 支那關稅會議側面觀(外交時報五) ④ 知識 眞活
  - 支那關稅特別會議と動亂(外交時報五) ④ 木村増太郎
  - 支那關稅會議批判(外交時報五) ④ 高柳松一郎
  - 支那特別關稅會議問題(大阪銀行通信錄三) ④
  - 支那特別關稅會議と朝鮮(朝鮮經濟雜誌二) ④
  - 關稅會議に於ける日本全權の聲明と反響 (調查時報五ノ二) ④



關稅會議に於ける日米提案の比較(調査時報

五ノ二) ④

關稅會議に現はれたる列國の對支政策(外交時報

五ノ二) ④

關稅自主權と協定稅率(外交時報五三) ①

關稅會議の功罪(外交時報五〇) ①

關稅會議及法權會議(北京週報二六、二七) ①

支那關稅會議感言(東亞經濟研究二〇ノ一) ①

關稅會議と列強の外交(外交時報五〇) ①

支那關稅會議の經過(公民講座七) ①

支那關稅自主と裁釐問題(支那二ノ一) ①

支那の時局と關稅會議(大阪銀行通信錄三五) ①

關稅會議の危機と日本(外交時報五九) ①

關稅會議の近況(調査時報六ノ三) ①

支那關稅特別會議(國際事情三九) ①

現實の支那の諸相と關稅會議(滿蒙七) ①

關稅會議の近況(調査時報六ノ三) ①

支那關稅會議詳史(一一六)(外交時報三三、三五、

五〇、五二) ①

支那關稅會議の經過(外交時報五〇) ①

支那關稅會議とその教訓(東亞經濟研究三〇ノ三) ①

關稅會議は結局失敗であつた(外交時報五〇) ①

支那特別關稅會議由來と其經過(商工經濟研究

一ノ二) ①

支那人の見たる關稅會議再開問題(東洋貿易研究

五〇) ①

太田宇之助  
根岸 信  
神田 正雄  
吉田 虎雄  
稻原 勝治  
高柳松一郎  
吉田 虎雄  
高柳松一郎  
燕京一政客  
太田宇之助  
宮脇賢之介

〔日支關稅協定〕

日支交渉を觀る(外交時報四ノ二〇) ③

日支關稅協定の締結(國際知識九ノ二) ④

日支關稅協定の成立と其影響(外交時報四ノ四) ④

日支關稅協定成立(支那二ノ二) ④

日支關稅改訂と排日運動(外交時報五ノ四) ④

日支關稅協定につきて(一一三)(國民經濟雜誌

四ノ三、五) ⑤

日支關稅協定正式調印を了す(滿蒙事情四四) ⑤

日支關稅協定の本島貿易に及ぼす影響(臺灣時報

二二) ⑤

日支關稅協定と支那の稅制改革(東洋貿易研究

九ノ四) ⑤

日支關稅協定に就て(自由通商三ノ六) ⑤

外人の日支新關稅條約觀(支那二ノ五) ⑤

日支關稅協定(我觀七) ⑤

日支關稅協定(支那二ノ四) ⑤

日支關稅協定の國際政治的意義(經濟往來五ノ五、

五ノ五) ⑤

日支關稅協定の內容の檢討(經濟月報二ノ五) ⑤

日支關稅協定成り正式調印を終る(滿蒙事情

一〇) ⑤

日支關稅協定始末(外國の新聞と雜誌二七) ⑤

日支關稅協定の成立に就て(國際知識一〇ノ五) ⑤

日支關稅協定と日本(上、下)(北京週報三九、三六) ⑤

日支關稅協定附屬協定稅率目明細表(大日本紡

績聯合會月報五) ⑤

亞細亞解放の第一過程としての北京關稅會議

(東方公論) ①

關稅會議と日本原案の撤回(財政經濟時報

三ノ四) ①

支那關稅會議繼續可否論(國際知識六ノ七) ①

支那關稅特別會議(支那二ノ六) ①

支那關稅會議打切と我國(時事經濟問題四九) ①

休止となつた支那關稅會議(國際知識六ノ八) ①

支那關稅問題と國民の覺悟(稅四ノ一) ①

其後の關稅會議(調査時報六ノ六) ①

支那の關稅會議に就いて(中央公論四ノ八) ①

關稅會議の打切りとその成行(東洋貿易研究五七

關稅會議の厄運(我觀三) ①

關稅會議の再開に就て(國際知識六ノ九) ①

民國の更生と關稅會議(外交時報五〇) ①

支那關稅會議は如何に進むべきか(外交時報

五九) ①

關稅會議とは何ぞや(財政經濟時報三ノ二) ①

支那關稅會議と棉織業の前途(臺灣時報八三) ①

龍頭蛇尾に終らんとする支那關稅會議(貿易

二ノ六) ①

關稅會議失敗の原因(改造八ノ九) ①

關稅特別會議と日本(外交時報五七) ①

再び關稅會議に就て(北京週報二九) ③

南北關稅會議(支那二ノ三) ③

關稅會議再開と日本(外交時報五ノ五) ③

木下 乙市  
西澤 英一  
乾 精未  
根岸 信  
神戶 正雄  
高村 誠一  
宮島清次郎  
小村俊三郎  
大西 齋  
河瀨 蘇北  
陳 覺 生  
河瀨 蘇北  
西澤 英一  
小林一馬譯  
米田 實  
末廣 重雄  
何 陋 庵  
根岸 信  
高木 陸郎

〔關稅金建〕

○支那の關稅金徵收と幣制改革論 大連商業會議所

非賣品 ②

支那關稅金建の話(經濟知識三ノ三) ⑤

支那の關稅金徵と幣制改革問題(外交時報五ノ五)

支那關稅金建實施と外債償還基金(内外調査資料

二ノ五) ⑤

支那の關稅金建と幣制整理(東洋三ノ四) ⑤

支那の關稅金建と銀價の崩落(東洋貿易研究

九ノ二) ⑤

銀塊崩落と支那關稅金單位徵收問題(經濟月報

二ノ二) ⑤

銀價暴落と支那關稅金建問題(國際知識二ノ三) ⑤

支那輸入稅を金單位徵收に改む(滿蒙事情一〇) ⑤

同所 編  
渡邊 迪  
吉田 虎雄  
安東不二雄  
井村 薰雄  
井村 薰雄  
岡野 一朗







商業政策 (一五) 英吉利の關稅及關稅政策

五〇〇

米國關稅政策のカナダ木材業に及ぼす影響 (外材六) ④  
米國の關稅改正と對外貿易の現狀(海外經濟事情 三九) ④  
米國の關稅と外國貿易(外國の新聞と雜誌三〇) ④  
北米合衆國關稅更改問題(交易六) ④  
米國關稅改正の影響(經濟知識四) ⑤  
米國關稅改正案の本邦對米貿易に及ぼす影響 (海外經濟事情三六) ⑤  
米國の關稅と對外投資(國際事情三四) ⑤  
米國の新關稅實施とわが對米輸出品への影響 (中外財界五ノ七) ⑤

外務省通商局  
M.W. キブリンガー  
齋藤 眞  
日本經濟  
關稅會調查

(一五) 英吉利の關稅及關稅政策

○最近英國關稅政策の傾向(調查資料七) 二三頁  
非賣品 ④  
英國の新關稅政策(國民經濟雜誌四ノ二) ①  
英帝國內經濟關係促進策(海外商報五) ①  
ランカシヤ綿業關稅論(大日本紡績聯合會月報 五二) ②  
最近の英國關稅問題(企業と社會二) ②  
英國の對支關稅新提案(北京週報四) ②  
英帝國特惠問題と産業保護(海外經濟事情七) ③  
英國關稅政策(調查月報一ノ七) ④

日本商工  
會議所編  
瀧谷 善一

上田貞次郎

ガ  
レ  
1

一九二九年の米國關稅改正問題(一三) (海外經濟事情二一二) ⑤  
米國の關稅引上と我國輸出貿易に及ぼす影響 (經濟月報三ノ七) ⑥  
米國上院通過の關稅法案に付て(海外經濟事情 三三) ⑥  
米國新關稅法に對する諸觀測(海外經濟事情 三三) ⑥  
米國の關稅改正問題(内外調查資料二ノ五) ⑥  
米國の新關稅政策(國際知識二ノ九) ⑥  
米國關稅委員會の組織と活動(經濟時報二ノ三) ⑤

菱沼 勇  
富永 祐治

英國勞働黨内閣の關稅政策(經濟時報一ノ五) ④  
英國關稅政策の現狀概觀(上,下) (社會政策時報 二五,二〇) ④  
英國關稅と關稅問題(稅六) ⑤  
英國關稅政策の轉回(外國の新聞と雜誌三五) ⑤  
英國に於ける保護關稅運動(自由通商三ノ二〇) ⑤  
保護關稅を自當てる英國新政黨(統一帝國黨) 正體(國際パンフレット通信三七) ⑤  
英帝國自由貿易主義(外交時報去ノ二) ⑥  
英國關稅同盟問題(海外經濟事情二) ⑥

富永 祐治  
竹内 謙二  
牧内 正男  
P.W. ウイルソン  
南 謙三  
岡本 鶴松

(一六) 其他諸國の關稅及關稅政策

〔ラテンアメリカ〕

○現行墨西哥關稅と本邦の對墨貿易(一七頁 非賣品) ③  
祕露に於ける新關稅定率法(海外經濟事情七) ③  
墨國輸入稅率改正(海外經濟事情四) ④  
メキシコ國輸入稅率改正(海外經濟事情二) ⑤  
キューバ國政府の保護關稅政策と新工業の勃興 (海外經濟事情三) ⑤

③商工省商務局  
調查課編

〔濠洲・ニュージーランド〕

○濠洲聯邦關稅改正に關する調査資料 二頁  
〇.10 ⑤  
濠洲新關稅法案内容(海外商報三) ①  
濠洲に於ける改訂稅率の實施(東洋貿易研究 七ノ六) ③  
濠洲の關稅(交易八) ④  
濠洲關稅政策(社會政策時報二四) ⑤  
ニュージーランド關稅改正(一九三〇年) (海外經濟事情四) ⑤

日本經濟聯盟會  
調查課編

上田 信弘  
大竹鳳一郎

〔其他〕

○佛領印度支那新特別稅率 商工省商務局貿易課  
非賣品 ④

同 課 編

商業政策 (一六) 其他諸國の關稅政策

五〇一

○本邦關係品に對する印度支那新關稅率 商工省  
商務局貿易課 非賣品 ④  
○露西亞社會主義聯邦ソヴェート共和國關稅定率表 (貿易經濟叢書三四) 一八頁 非賣品 ⑥  
○佛國及佛領印度支那の關稅政策(日本商工會議所 調查資料八) 日本商工會議所 〇.五〇 ⑤  
○關稅印度關稅定率法及關係法規(南支那及南洋 調查二) 臺灣總督官房調查課 非賣品 ⑥  
○波斯關稅定率表(貿易經濟叢書三三) 大阪市役所 産業部 非賣品 ⑥  
埃及關稅改正問題(海外商報二八三) ③  
本邦重要輸出品の埃及國輸入稅率(海外經濟事情 三三) ③  
トルコ新關稅率(海外經濟事情六) ④  
埃及に於ける關稅改訂の計畫と通商條約締結問題 (經濟月報一ノ二) ④  
印度、波斯其他東洋方面の關稅に就て(大日本 紡績聯合會月報四四) ④  
羅馬尼亞新關稅法に就て(内外商工時報二六ノ三) ④  
佛蘭西關稅制度の發達(國民經濟雜誌四ノ五) ④  
ドイツの農業關稅引上經緯と稅率(海外經濟事情 三) ④  
ドイツの關稅法改正(内外調查資料二ノ五) ⑥  
ドイツ輸入關稅法改正(海外經濟事情二) ⑤

同 課 編  
大阪市産業部  
調查課編  
同 所 編  
同 課 編  
同部調査課編

竹原寅之助



商業政策 (一七)ダンピング及對策

- 獨逸の關稅政策(山口高商調査課時報二ノ三)⑤ 石津 漣
- 佛蘭西關稅政策の變遷(國家學會雜誌四ノ七)⑤ 菱沼 勇
- 佛領印度支那の輸入稅率問題に就て(臺灣時報二四)⑤ 永嶺 一虎
- 佛領印度支那の關稅制度と對本邦通商關係 國際知識二ノ二)⑤ 菱沼 勇

(一七) ダンピング及對策

- 不當廉賣の研究(經濟資料二ノ二)⑭
- 不當廉賣と不正競争(時事經濟問題五)① 神戸 正雄
- 不當廉賣防止に就て(内外商工時報三ノ七)① 橋本 芳雄
- 不當廉賣論(商業と經濟六ノ二)① 道津 厚平
- セメント需給及其ダンピング稅(南阿)(海外商報六五七)②
- 硬化油工業のダンピング方策(時事經濟問題六)⑧ 神戸 正雄
- 不合理な硫安の不當廉賣防止關稅(中外財界五ノ四)⑤ 矢作 榮藏
- 硫安問題に就て(自由通商三ノ六)⑤ 中村 泰一
- 曹達灰不當廉賣問題を繞りて(工業五)⑤ 野村 灣
- 露國のダンピングの真相(エコノミスト八ノ二)⑤ 高井 太郎
- ダンピングに關する研究(農政研究九ノ二)⑤
- 不當廉賣のお話(經濟知識四ノ一)⑤
- 輸入曹達灰に就て(自由通商三ノ二)⑤

- 馬來聯邦州關稅改正(臺灣時報三ノ二)⑤
- 蘭領印度關稅と日本(東洋貿易研究九ノ九)⑤
- 埃及新關稅法及新關稅率の概要(經濟月報二ノ三)⑤
- 佛領印度支那の新關稅(交易九七)⑤ 黒澤 二郎

- 曹達灰不當廉賣法適用の可否に關する座談會記錄(自由通商三ノ二)⑤ 大阪協會
- 硝子業者より見たる曹達灰不當廉賣問題(自由通商三ノ二)⑤ 吉田 岩平

(一八) 通商條約

〔一〕 般

- 白耳義國佛蘭西國及「クレイト・ブリテン」國間の航空に關する關稅協定 外務省條約局 二頁 同局編
- 米獨修好通商及領事特權條約 外務省條約局 三頁 同局編
- 日英通商航海條約に對する補足條約 外務省條約局 三頁 同局編
- 瑞西國及「チエッコスロヴァキア」共和國間の通商條約(條約集五ノ一二) 外務省條約局 八頁 同局編
- 獨逸國佛蘭西國間通商協定 外務省條約局 四〇頁 同局編
- 亞米利加合衆國及支那國間の稅率關係を規律する條約并獨逸國及支那國間通商條約(條約集六ノ一八) 外務省條約局 一〇頁 同局編
- 日本國獨逸國間通商航海條約(條約集六ノ四) 外務省條約局 九頁 同局編
- アルカリア國及び土耳其國通商航海條約(條約集六ノ六) 外務省條約局 五頁 同局編
- 白耳義「ルクセンブルク」經濟聯合及土耳其間通商航海條約(條約集七ノ七) 外務省條約局 三〇頁 同局編

商業政策 (一八)通商條約

○白耳義國及「ルクセンブルク」大公國間に經濟同盟を設定する兩國間の條約(條約集七ノ八)

- 外務省條約局 五頁 非賣品④ 同局編
- 輸出入禁制撤廢の國際協約案(時事經濟問題四)① 神戸 正雄
- 孟買紡績業者の日印通商條約破壞運動(大日本紡績聯合會月報四)①
- 日支通商航海條約改正について(經濟論叢二四ノ一)② 末廣 重雄
- 日支通商條約改訂交渉再開(調査時報七ノ二)② 宮脇賢之介
- 支那政府は對四通商條約廢棄を聲明す(調査時報七ノ三)② 稻原 勝治
- 日獨通商條約成る(外交時報四ノ四)② 山内 正瞭
- 日獨通商航海條約(海外經濟事情一〇)③
- 特惠關稅制度と最惠國條款(拓殖文化四)③ 小汀 利得
- 輸出入禁止制限撤廢條約の調印(外交時報四ノ二)③ アルベール・ゼルセル
- 日白兩國の通商關係(產業六ノ二)④
- 英西通商航海條約改訂の西對本邦輸出貿易に及ぼせる影響(海外經濟事情三)④
- 通商政策としての關稅問題と最惠國條款(經濟月報二ノ四)⑤
- 輸入禁止及制限撤廢條約の實施(經濟月報三ノ四)⑤



〔日支通商條約〕

- 日本帝國と支那共和國との間に締結せられたる協定(條約集六ノ七) 外務省條約局 四頁
- 非賣品 ⑤ 同局編
- 日支通商條約の改訂(東洋貿易研究四) ① 支那人の見たる日支通商條約改訂問題(東洋貿易研究五) ①
- 日支通商條約改訂問題(外交時報三〇) ① 吉田 虎雄
- 日支通商條約改訂提議と日本(外交時報三七) ① 小川 節
- 日支條約改訂交渉(國際知識九ノ三) ① 小川 節
- 日支通商條約改訂問題の其後の経過(調査時報六ノ二) ①
- 日支の互惠條約(時事經濟問題五) ① 神戸 正雄
- 條約改訂提議と日支(北京週報三三) ① 燕京 政客
- 日支條約改訂交渉全文(北京週報三三) ①
- 中日通商條約改訂に關する希望(上海時論二ノ二) ② 郭 左 淇
- 日支通商條約改訂會議の経過(調査時報七ノ四) ② 清水 安三
- 日支條約改訂に際して(北京週報三三) ②
- 日支通商條約改訂問題(大阪商工會議所月報三五) ③
- 日支交渉愈々小手調べに入る(調査時報六ノ一〇) ③ 根岸 信
- 日支通商條約改正私案(支那九ノ一) ④ 神尾 茂
- 支那の條約改正と日本(公民講座四七) ④ 信夫 淳平
- 日支條約問題の争點(外交時報四ノ七) ④
- 第三次日支交渉遂に決裂(調査時報八ノ三) ④

- 日支廢約問題と英米伊の對支態度の檢討(調査時報八ノ八) ③
- 條約廢棄と對支經濟關係(政治經濟評論二〇) ③
- 日支條約改訂問題(外交時報四ノ四) ③ 本多熊太郎
- 日支條約問題を中心として(中央公論三ノ九) ③ 小村俊三郎
- 日支通商條約廢棄問題の其の後(調査時報八ノ九) ③ 末廣 重雄
- 日支通商條約廢止について(經濟論叢七ノ三) ③
- 日支條約破棄と經濟關係の將來(國民政府の條約破棄と其の波紋(改造二ノ九) ③ 嘉治 隆一
- 日支條約破棄と經濟關係の將來(日支經濟關係と武斷政策(改造二ノ九) ③ 高橋 龜吉
- 日支通商條約改訂問題(協和三ノ三) ④ 小川 節
- 第三次全國代表大會と日支交渉(外交時報四ノ五) ④
- 日支通商條約の改訂(日本は改訂商議を急ぐ必要なし(外交時報五ノ六) ④ 半澤 玉城
- 日支通商條約改訂の話(經濟知識二ノ二) ④ 油谷 恭一
- 日支通商條約改訂の基調(外交時報五ノ六) ④ 木村增太郎
- 日支新條約の根本方針(國際知識九ノ七) ④ 木村增太郎
- 日支條約改訂と治外法權問題(國際知識九ノ七) ④ 信夫 淳平
- 日支通商條約改訂に就て(エコノミスト七ノ二) ④ 長野 勳
- 日支條約改正に就て(支那三ノ二) ④ 根岸 信
- 會商を重めること六次遂に日支の交渉は決裂し終りぬ(調査時報九ノ二) ④
- 日支通商條約改訂と沿岸貿易問題(外交時報四ノ五) ④ 若林 豊
- 日支通商條約改訂の研究(外交時報五ノ二) ④ 小川 節

(一九) 不正競争取締

- 日支通商航海條約改訂問題(調査時報九ノ七) ④ 支那を回る外交戰と對支條約交渉の基點(國際知識九ノ三) ④ 武内 文彬
- 日支通商條約改訂問題(支那二ノ六) ④ 長野 勳
- 日支條約改訂と内河航行權問題(國際知識九ノ八) ④ 寺島 成信
- 日支交渉を前に支那の動きを見る(東洋三ノ二) ④ 村上 博
- 日支交渉から床次會見まで(外交時報九ノ二) ④ 木内 捨巳
- 列國の對支交渉開始と日支の外交交渉(調査時報九ノ二) ④

(二〇) 商業會議所

- 不正競争取締に關する調査(東京商工會議所 商工調査三四) 〇四 ⑤ 東京商工會議所編
- 暹羅佛領印度支那及蘭領印度に於ける不正競争取締法規 商工省商務局 益 非賣品 ⑤ 同局編
- 歐米各國に於ける不正競争防止の法制及取締の實情 商工省商務局 八頁 非賣品 ⑤ 同局編

〔國內商業會議所〕

- 商業會議所一覽 商工省商務局 非賣品 ② 同局編
- 商業政策 (一九)不正競争取締 (二〇)商業會議所

- 日支交渉愈々成立せんとして又復延期(調査時報九ノ三) ④ 期待されぬ日支交渉の結果(我觀三) ④ 柳町 精
- 支那の政局と日支通商條約改訂(外交時報五ノ二) ④ 西山 榮久
- 支那時局と日支條約改訂(東洋三ノ四) ⑤ 長野 勳
- 日支通商條約の改訂に際して(國際知識二ノ四) ⑤ 木村增太郎
- 日支通商條約の改正(外交時報三ノ二) ⑤ 根岸 信
- 我國に於ける不正競争の取締に就て(保險銀行通信五ノ五、五七、五七) ⑤ 我國に於ける不正競争の取締に就て(商工月報六ノ六) ⑤ 太田 資時
- 歐米各國に於ける不正競争防止の法制及取締の實情(一一四)(正義六ノ八一) ⑤
- 商工會議所一覽 東京商工會議所 一三頁 非賣品 ③ 同所編
- 關東商工會議所聯合會史 宇都宮商工會議所 非賣品 ④ 同所編



商業政策 (二) 商業會議所

- 大連商工會議所事務報告(大正十四年度) 大連商  
業會議所 非賣品 ① 同 所 編
- 大連商業會議所事務報告(大正十五年度) 大連商  
業會議所 非賣品 ② 同 所 編
- 大連商業會議所事務報告(昭和二年度) 大連商業  
會議所 非賣品 ③ 同 所 編
- 大連商工會議所事務報告(昭和四年度) 大連商工  
會議所 非賣品 ④ 同 所 編
- 大連商工會議所事務報告(昭和四年度) 大連商工  
會議所 非賣品 ⑤ 同 所 編
- 商業會議所に就て(龍門雜誌) ① 同 所 編
- 商業會議所の改造(時事經濟問題) ① 同 所 編
- 商工會議所法案(時事經濟問題) ② 同 所 編
- 商業會議所法案(時事經濟問題) ② 同 所 編
- 第七回滿洲商業會議所聯合會(調査時報) ② 同 所 編
- ドイツに於ける商業會議所(海外經濟事情  
三) ④ 同 所 編
- 朝鮮商工會議所令の發布に就て(朝鮮) ⑤ 同 所 編

〔國際商業會議所〕

- 國際商業會議所と我日本(銀行通信錄) ② 久我貞三郎
- 國際商業會議所について(企業と社會) ③ 椎名幾三郎
- 國際商業會議所大會と日本(外交時報) ④ 久我貞三郎
- 通商障礙除去に關する國際商業會議所の意見  
(一、二)(經濟月報) ⑤ ⑥

松村 松盛

第十二門 市場・取引所・財界